

福岡医発第 1843 号(地)
令和元年 10 月 11 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の
算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について等

今般、DPC 対象病院における費用の額の算定方法について、「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部を改正する件」(令和元年厚生労働省告示第 89 号) 及び DPC 対象病院における包括評価の対象外(出来高)となる患者について、「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が定める者の一部を改正する件」(令和元年厚生労働省告示第 90 号)が告示され、令和元年 10 月 1 日付けで適用されることに伴い、厚生労働省保険局医療課長より別添のとおり通知が発出された旨、日本医師会より通知がありました。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

<添付資料>

- ・ 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について
(令和元年 9.27 保医発 0927 第 2 号 厚生労働省保険局医療課長)
- ・ 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める患者について
(令和元年 9.27 保医発 0927 第 3 号 厚生労働省保険局医療課長)

小郡三井医師会より

医療保険担当理事 肥山淳一郎
会長 島田昇二郎

(保 138)

令和元年10月4日

都道府県医師会
社会保険担当理事 殿

日本医師会常任理事
松 本 吉 郎

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における
療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について等

DPC 対象病院における費用の額の算定方法について、「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部を改正する件」（令和元年厚生労働省告示第89号）及びDPC 対象病院における包括評価の対象外（出来高）となる患者について、「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が定める者の一部を改正する件」（令和元年厚生労働省告示第90号）が告示され、令和元年10月1日付けで適用されることに伴い、厚生労働省保険局医療課長より別添のとおり通知されましたので、取り急ぎご連絡申し上げます。

【添付資料】

- ・厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について
(令和元年 9.27 保医発 0927 第2号 厚生労働省保険局医療課長)
- ・厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める患者について
(令和元年.9.27 保医発 0927 第3号 厚生労働省保険局医療課長)

地方厚生（支）局医療課長
都道府県民生主管部（局）
国民健康保険主管課（部）長
都道府県後期高齢者医療主管部（局）
後期高齢者医療主管課（部）長

}

殿

厚生労働省保険局医療課長
(公印省略)

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の
一部改正等に伴う実施上の留意事項について

標記については、令和元年 8 月 19 日に厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部を改正する件（令和元年厚生労働省告示第 89 号。以下「算定告示」という。）が告示され、令和元年 10 月 1 日より適用されることとなったところであるが、実施上の留意事項は下記のとおりであるので、その取扱いに遺漏のないよう貴管下の保険医療機関及び審査支払機関等に対し、周知徹底を図られたい。

なお、本通知は、令和元年 10 月 1 日から適用することとし、従前の「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について」は、令和元年 9 月 30 日限り廃止する。

記

第 1 D P C 対象患者について

- 1 D P C 対象患者は、算定告示に定める診断群分類点数表に掲げる分類区分（以下「診断群分類区分」という。）に該当する入院患者とする。
- 2 1 にかかわらず、次に掲げる患者に係る療養の給付に要する費用の額は、診療報酬の算定方法（平成 20 年厚生労働省告示第 59 号）別表第一医科診療報酬点数表（以下「医科点数表」という。）若しくは別表第二歯科診療報酬点数表（以下「歯科点数表」という。）、入院時食事療

養に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準（平成 18 年厚生労働省告示第 99 号）又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成 18 年厚生労働省告示第 496 号）により算定する。

- (1) 当該病院に入院した後 24 時間以内に死亡した患者又は生後 1 週間以内に死亡した新生児
- (2) 厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成 18 年厚生労働省告示第 495 号）第 1 条に規定する評価療養又は第 1 条の 2 に規定する患者申出療養を受ける患者
- (3) 臓器移植を受ける患者であって、医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定するもの

- ア K014 皮膚移植術（生体・培養）
- イ K014-2 皮膚移植術（死体）
- ウ K514-4 同種死体肺移植術
- エ K514-6 生体部分肺移植術
- オ K605-2 同種心移植術
- カ K605-4 同種心肺移植術
- キ K697-5 生体部分肝移植術
- ク K697-7 同種死体肝移植術
- ケ K709-3 同種死体脾移植術
- コ K709-5 同種死体脾腎移植術
- サ K716-4 生体部分小腸移植術
- シ K716-6 同種死体小腸移植術
- ス K780 同種死体腎移植術
- セ K780-2 生体腎移植術
- ソ K922 造血幹細胞移植

- (4) 医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定する患者

- ア A106 障害者施設等入院基本料
- イ A306 特殊疾患入院医療管理料
- ウ A308 回復期リハビリテーション病棟入院料
- エ A308-3 地域包括ケア病棟入院料（地域包括ケア入院医療管理料 1 から 4 までを算定する直前に療養に要する費用の額を算定告示別表により算定していた患者を除く。）
- オ A309 特殊疾患病棟入院料
- カ A310 緩和ケア病棟入院料
- キ A400 短期滞在手術等基本料（1 に限る。）

- (5) 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める者（平成 24 年厚生労働省告示第 140 号。以下「五号告示」という。）に該当する患者

- (6) 算定告示第 4 項の規定に基づき以下のいずれかに該当する病院の病棟に入院する患者

- ア 月平均の入院患者数が、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に 100 分の 105 を乗じて得た数以上の病院
- イ 医師又は歯科医師の員数が医療法第 21 条第 1 項第 1 号又は第 22 条の 2 第 1 号の規定により有しなければならないこととされている員数に 100 分の 70 を乗じて得た数以下の病院

- 3 診断群分類区分に該当しない患者の診療報酬は、医科点数表若しくは歯科点数表、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法により算定する。

第2 診断群分類区分等について

1 診断群分類区分の適用の考え方

- (1) 入院患者に対する診断群分類区分の該当の有無は、厚生労働大臣が定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名（平成20年厚生労働省告示第95号。以下「定義告示」という。）に定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名等から、診断群分類定義樹形図（別添1。以下「ツリー図」という。）及び診断群分類定義表（別添2。以下「定義テーブル」という。）に基づき主治医が判断すること。

ツリー図は、定義テーブルに定める診断群分類ごとに、手術、処置等又は定義副傷病の有無等に応じた分岐及び当該分岐ごとに設定された14桁のコード（以下「DPCコード」という。）で構成され、DPCコードのうち、診断群分類区分に該当する分岐の14桁のコード（診断群分類点数表に定める診断群分類番号を指す。）を実線で、診断群分類区分に該当しない分岐の14桁コード（以下「医科点数表算定コード」という。）を点線で表したものであり、主治医はこれに基づき適切なDPCコードを選択するものとする。

なお、診断群分類区分に該当しないと判断された患者等、診断群分類点数表により診療報酬を算定しない患者については、医科点数表に基づき算定することとなった理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載し、当該患者のうち以下に該当するものに限り、併せてDPCコードを記載すること。

- ① 五号告示第二号に該当した患者
 - ② 診断群分類点数表に定める入院日Ⅲを超えた患者
 - ③ 医科点数表算定コードに該当した患者
- (2) 「傷病名」は、入院期間において治療の対象となった傷病のうち医療資源を最も投入した傷病（医療資源を最も投入した傷病が確定していない場合は入院の契機となった傷病をいう。）について、主治医が疾病及び関連保健問題の国際統計分類 ICD-10（2013年版）に準拠した平成二十七年総務省告示第三十五号（統計法第二十八条第一項の規定に基づく疾病、傷害及び死因に関する分類の「（1）基本分類表」（以下「ICD-10」という。）から選択すること。

ただし、ICD-10のうち以下のものについては、選択しないこと。

- ・ 詳細不明の寄生虫症（B89）
- ・ 他章に分類される疾患の原因である連鎖球菌及びブドウ球菌（B95）からその他及び詳細不明の感染症（B99）
- ・ 心拍の異常（R00）からその他の診断名不明確及び原因不明の死亡（R99）まで（ただし、鼻出血（R04.0）、咯血（R04.2）、気道のその他の部位からの出血（R04.8）、気道からの出血、詳細不明（R04.9）、熱性けいれん＜痙攣＞（R56.0）、限局性発汗過多＜多汗＞（症）（R61.0）、全身性発汗過多＜多汗＞（症）（R61.1）、発汗過多＜多汗＞（症）、詳細不明（R61.9）及びブドウ糖負荷試験異常（R73.0）を除く。）

また、独立した（原発性）多部位の悪性新生物＜腫瘍＞（C97）、部位不明の表在損傷（T1

4.0)から損傷、詳細不明(T14.9)までについては選択せず、主たる部位の ICD-10 を選択すること。

(3) 手術等が実施されていない期間に診断群分類区分の適用を判断する場合には、予定されている手術等（入院診療計画等により確認されるものに限る。）も勘案した上で診断群分類区分の適用を判断すること。

(4) 一の入院期間において複数の傷病に対して治療が行われた場合においても、一の診断群分類区分を決定すること。

(5) 同一の傷病に対して複数の手術等が行われた場合等においても、一の診断群分類区分を決定するものとし、決定するに当たっては次の点に留意すること。

入院中に、定義告示に掲げられた複数の手術等の診療行為が行われ、同一疾患内の複数の D P C コードに該当する可能性がある場合の取扱いについては、「手術」、「手術・処置等 1」及び「手術・処置等 2」及び「定義副傷病」の全ての項目において、ツリー図において、下に掲げられた D P C コードを優先して選択すること。

(6) 医科点数表において「区分番号 K O O O の O O 術に準じて算定する」と規定されている手術について診断群分類区分を決定するに当たっては、準用元の手術で判断すること。

(7) 主治医による診断群分類区分の適用の決定は、患者の退院（D P C 算定対象となる病棟等以外の病棟への転棟を含む。）時に行うものとする。

2 診断群分類点数表の入院期間等

(1) 診断群分類点数表の入院期間

診断群分類点数表の入院期間は、同表に掲げられた入院日（日）に応じ、以下によるものとする。

① 入院期間Ⅰ：入院日Ⅰに掲げる日数以下の期間

② 入院期間Ⅱ：入院日Ⅰに掲げる日数を超え入院日Ⅱに掲げる日数以下の期間

③ 入院期間Ⅲ：入院日Ⅱに掲げる日数を超え入院日Ⅲに掲げる日数以下の期間

(2) 定義副傷病

① 定義副傷病は、手術あり・なし別に、定義テーブルの定義副傷病欄のフラグによるものとする。なお、フラグは以下のとおり定義する。

ア 手術あり・なし共通の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 1）

イ 手術なしの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 2）

ウ 手術ありの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 3）

② 定義副傷病は、入院時併存症（入院当初に患者が既に持っている傷病）及び入院後発症傷病（入院後に発症した傷病）の両方を含むものである（疑い病名は除く。）。

3 用語等

(1) 「J C S」は Japan Coma Scale の略称である。なお、該当する J C S は、D P C 算定対象となる病棟等への入院等の時点で判断するものとする。ただし、入院等後に当該病棟において発症した傷病が医療資源を最も投入した傷病となる場合は、当該傷病の発症時に判断する。

(2) 「G A F」は Global Assessment of Functioning の略称である。

(3) 「15 歳以上」等の年齢については、診断群分類区分が適用される入院時の年齢等による。

(4) 定義告示中の「手術」の欄において「+」により複数の手術が並列されている手術は、同

一入院期間中に並列された全ての手術が実施された場合に該当するものとする。

(5) 定義告示及び算定告示中の手術、処置等の定義は、次に掲げるものを除き、医科点数表の区分によるものとする。

① 「化学療法」とは、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤の使用（当該入院中に処方されたものに限ることとし、手術中の使用及び外来又は退院時に処方されたものは含まない。）をいい、抗生剤のみの使用及び G-CSF 製剤、鎮吐剤等の副作用に係る薬剤のみの使用等は含まない。

② 「放射線療法」とは、医科点数表第 2 章第 12 部に掲げる放射線治療（血液照射を除く。）をいう。

(6) 「電気生理学的検査」とは、医科点数表第 2 章第 3 部に掲げる検査において、保険医療材料（特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）（平成 20 年厚生労働省告示第 61 号。以下「材料価格基準」という。）別表Ⅱ区分 114(2)に掲げる保険医療材料を、「050070 頻脈性不整脈」では 3 本以上、「050210 徐脈性不整脈」では 2 本以上使用して実施した電気生理学的検査をいう。

(7) 「動注化学療法」とは、医科点数表第 2 章第 6 部に掲げる注射のうち G002 動脈注射により化学療法を実施することをいう。

(8) 手術あり又は手術なしにおける「手術」とは、医科点数表第 2 章第 10 部に掲げる手術（輸血管材料を除く。）の有無をいう。

(9) 「全身麻酔」とは、医科点数表第 2 章第 11 部に掲げる麻酔のうち L007 開放点滴式全身麻酔又は L008 マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔をいう。

(10) 「メトトレキサート大量療法」とは、骨肉腫に対してメトトレキサート 5 g 以上（バイアル換算で 25 本以上）投与する化学療法をいう。

(11) 「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）神経根ブロック」、「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）腰部硬膜外ブロック」及び「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）仙骨部硬膜外ブロック」とは、医科点数表第 2 章第 11 部に掲げる麻酔に規定される L100 神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素使用）に掲げる「1」の神経根ブロック、「2」の腰部硬膜外ブロック及び「5」の仙骨部硬膜外ブロックをいう。

(12) 060350 急性膵炎における重症度等の「重症」とは、急性膵炎の重症度判定基準（2008 年改訂）（厚生労働科学研究補助金難治性膵疾患克服研究事業 難治性膵疾患に関する調査研究班）により重症（予後因子 3 点以上又は造影 C T grade 2 以上）として判定される病態をいう。なお、重症度が判定できない「不明」の場合にあつては「軽症」の診断群分類区分を選択するものとする。

(13) 定義告示における慢性肝炎等の分類中に規定するインターフェロン β の「一定期間以上投与した場合に限る。」とは、一入院期間中における 7 日以上の投与をいうものであり、連続 7 日以上の投与に限るものではない。

(14) 010060 脳梗塞における年齢、出生時体重等の発症時期及び JCS は、診断群分類区分の適用開始時を起点として選択するものとする。なお、診断群分類区分の適用開始後に発症した場合は、発症後 3 日以内、発症時点での JCS を選択すること。

また、重症度等の「発症前 Rankin Scale」とは、発症前概ね 1 週間の ADL を病歴等から推定し、以下に掲げる 0 から 5 までのうちいずれかを選択すること。なお、病歴からも全く

推定ができない場合にあっては、5を選択すること。

- 0 全く症候がない
- 1 明らかな障害はない：日常の勤めや活動は行える
- 2 軽度の障害：自分の身の回りのことは介助なしで行える
- 3 中等度の障害：何らかの介助を必要とするが、歩行は介助なしに行える
- 4 中等度から重度の障害：歩行や身体的要求には介助が必要である
- 5 重度の障害：寝たきり、失禁状態、常に介護と見守りを必要とする

(15) 040080 肺炎等における病態等分類の「市中肺炎」への該当の有無は、主治医の判断によるものとするが、肺炎のうち以下に該当しないものを市中肺炎の例として示すので、参考にすること。

- ・ 入院 48 時間以降に病院内で発症した肺炎
- ・ 重篤な免疫抑制状態
- ・ 老人施設と長期療養施設で発症した肺炎
- ・ 慢性下気道感染症の急性増悪

また、重症度等の「A-DROP スコア」とは、以下の 5 項目のうち入院時（入院中に発生した場合は発症時）の状態に該当する項目の合計数をいう。

- ・ 男性 70 歳以上、女性 75 歳以上
- ・ BUN 21 mg/dL 以上又は脱水あり
- ・ SpO₂ 90%以下（PaO₂ 60Torr 以下）
- ・ 意識障害あり
- ・ 血圧（収縮期）90 mmHg 以下

第3 費用の算定方法

1 診療報酬の算定

(1) 診断群分類点数表等による 1 日当たりの診療報酬は、患者の入院期間に応じて、診断群分類点数表の「点数」欄に掲げる点数に医療機関別係数を乗じて得た点数に基づき算定する。

各月の診療報酬は、1 日当たりの診療報酬に当該月の入院日数を乗じて得た点数に基づき算定する。この場合において、月ごとの合計点数に端数が生じた場合には、当該点数の小数点以下第 1 位を四捨五入するものとする。

(2) 医療機関別係数

医療機関別係数は、厚生労働大臣が指定する病院の病棟並びに厚生労働大臣が定める病院、基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数（平成 24 年厚生労働省告示第 165 号。以下「係数告示」という。）に定める基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数を合算したものとする。

① 機能評価係数Ⅰの算定方法

機能評価係数Ⅰの算定については、基本診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて（平成 30 年 3 月 5 日保医発 0305 第 2 号）に基づき、地方厚生（支）局長に届出を行い、各月の末日までに要件審査を終え、届出を受理した場合は、翌月の 1 日から合算する。また、月の最初の開庁日に要件審査を終え、届出を受理した場合には当該月の 1 日から合算する。なお、平成 30 年 4 月 16 日までに届出書の提出が

あり、同月末日までに要件の審査を終え届出の受理が行われたものについては、同月 1 日に遡って合算できるものとする。

ただし、機能評価係数Ⅰの算定については、係数告示に定める病院の D P C 算定対象となる病棟等における医科点数表の届出に基づく診療料について算定することとし、D P C 算定対象となる病棟等以外の病棟における医科点数表の届出に基づく診療料については算定できないものとする。

なお、次に掲げる機能評価係数Ⅰの適用日は、他の機能評価係数Ⅰの適用日と取扱いが異なるので十分に留意すること。

ア 地域医療支援病院入院診療加算

区分番号 A204 に掲げる地域医療支援病院入院診療加算については、当該病院が月の初日に医療法第 4 条第 1 項の規定により地域医療支援病院として都道府県知事の承認を受けた場合は同日より、月の途中で当該承認を受けた場合は翌月 1 日より、新たに入院した患者であるか否かにかかわらず入院中の全ての患者に対して加算することができる。

イ 臨床研修病院入院診療加算

区分番号 A204-2 に掲げる臨床研修病院入院診療加算については、実際に臨床研修を実施している月に限り加算することができる。

ウ データ提出加算

区分番号 A245 に掲げるデータ提出加算については、当該加算が算定可能な月に限り、加算することができる。

(3) 診断群分類点数表等により算定される診療報酬

診断群分類点数表には、医科点数表に掲げる点数の費用のうち、①に掲げる点数（②に掲げる点数の費用を除く。）の費用が含まれるものとする。なお、②に掲げる点数の費用のほか、診断群分類点数表に含まれていない費用については、医科点数表又は歯科点数表により算定する。

① 診断群分類点数表に含まれる費用

- ア 第 1 章第 2 部第 1 節 入院基本料
- イ 第 1 章第 2 部第 2 節 入院基本料等加算
- ウ 第 1 章第 2 部第 4 節 短期滞在手術等基本料
- エ 第 2 章第 1 部 医学管理等の費用
- オ 第 2 章第 3 部 検査の費用
- カ 第 2 章第 4 部 画像診断の費用
- キ 第 2 章第 5 部 投薬の費用
- ク 第 2 章第 6 部 注射の費用
- ケ 第 2 章第 7 部第 2 節 薬剤料
- コ 第 2 章第 8 部第 2 節 薬剤料
- サ 第 2 章第 9 部 処置の費用
- シ 第 2 章第 13 部第 1 節 病理標本作製料

② ①に掲げる点数の費用から除かれる費用

- ア 入院基本料のうち、A100 一般病棟入院基本料の注 4 重症児（者）受入連携加算、注

- ５ 救急・在宅等支援病床初期加算及び注 12 A D L維持向上等体制加算、A104 特定機能病院入院基本料の注 5 看護必要度加算及び注 10 A D L維持向上等体制加算、A105 専門病院入院基本料の注 3 看護必要度加算、注 4 一般病棟看護必要度評価加算及び注 9 A D L維持向上等体制加算に掲げる費用
- イ 入院基本料等加算のうち、A205 救急医療管理加算からA206 在宅患者緊急入院診療加算まで、A208 乳幼児加算・幼児加算からA213 看護配置加算まで、A219 療養環境加算からA233-2 栄養サポートチーム加算まで、A234-3 患者サポート体制充実加算からA242 呼吸ケアチーム加算まで、A244 病棟薬剤業務実施加算（２に限る。）及びA246 入院退院支援加算からA250 薬剤総合評価調整加算までに掲げる費用
- ウ 短期滞在手術等基本料のうち、A400 短期滞在手術等基本料 1 に掲げる費用
- エ 医学管理等の費用のうち、通則に掲げるオンライン医学管理料、B000 特定疾患療養管理料からB001-3-2 ニコチン依存症管理料まで及びB001-6 肺血栓塞栓症予防管理料からB014 退院時薬剤情報管理指導料までに掲げる費用
- オ 検査の費用のうち、D206 心臓カテーテル法による諸検査、D295 関節鏡検査からD325 肺臓カテーテル法、肝臓カテーテル法、膵臓カテーテル法まで及びD401 脳室穿刺からD419-2 眼内液（前房水・硝子体液）検査までに掲げる費用
- カ 画像診断の費用のうち、通則第 4 号及び第 6 号に掲げる画像診断管理加算 1 並びに通則第 5 号及び第 7 号に掲げる画像診断管理加算 2 及び画像診断管理加算 3 並びに区分番号 E003 造影剤注入手技（３のイ（注 1 及び注 2 を含む。）に規定する費用に限る。）に掲げる費用
- キ 注射の費用のうち、区分番号 G020 無菌製剤処理料に掲げる費用
- ク 処置の費用のうち、区分番号 J001 熱傷処置（５に限る。）、J003 局所陰圧閉鎖処置（入院）、J010-2 経皮的肝膿瘍等穿刺術、J017 エタノールの局所注入、J017-2 リンパ管腫局所注入、J027 高気圧酸素治療、J034-3 内視鏡的結腸軸捻転解除術、J038 人工腎臓からJ042 腹膜灌流まで、J043-6 人工膵臓療法、J045-2 一酸化窒素吸入療法、J047 カウンターショック、J047-2 心腔内除細動、J049 食道圧迫止血チューブ挿入法、J052-2 熱傷温浴療法、J054-2 皮膚レーザー照射療法、J062 腎盂内注入、J116-5 酵素注射療法、J122 四肢ギプス包帯（４から６までに限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J123 体幹ギプス包帯からJ128 脊椎側弯矯正ギプス包帯まで（既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J129 治療装具の採型ギプス（４に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）並びにJ129-2 練習用仮義足又は仮義手（２に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）に掲げる処置料並びにJ038 に掲げる人工腎臓（１から３までに限る。）に当たって使用した保険医療材料（材料価格基準別表Ⅱ区分 040(1)及び(5)に掲げる材料に限る。）並びにJ042 に掲げる腹膜灌流（１に限る。）に当たって使用した薬剤（腹膜灌流液に限る。）及び保険医療材料（材料価格基準別表Ⅱ区分 051 から区分 053 までに掲げる材料に限る。）に係る費用
- ケ 病理標本作製料のうち、区分番号 N003 術中迅速病理組織標本作製に掲げる費用
- コ H I V感染症の患者に使用する抗H I V薬に係る費用

サ 血友病等の患者に使用する遺伝子組換え活性型血液凝固第Ⅶ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅸ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅷ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅸ因子製剤（活性化プロトロンビン複合体及び乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体を含む。）及び乾燥濃縮人血液凝固第Ⅹ因子加活性化第Ⅶ因子製剤に係る費用

（４） 特定入院料の取扱い

医科点数表に掲げる特定入院料のうち、Ａ３００ 救命救急入院料、Ａ３０１ 特定集中治療室管理料、Ａ３０１-２ ハイケアユニット入院医療管理料、Ａ３０１-３ 脳卒中ケアユニット入院医療管理料、Ａ３０１-４ 小児特定集中治療室管理料、Ａ３０２ 新生児特定集中治療室管理料、Ａ３０３ 総合周産期特定集中治療室管理料、Ａ３０３-２ 新生児治療回復室入院医療管理料、Ａ３０５ 一類感染症患者入院医療管理料又はＡ３０７ 小児入院医療管理料の算定要件を満たす患者については、当該病院が医科点数表に基づく届出を行っている場合には、特定入院料を算定することができる期間に応じ、算定告示別表４から６の表の右欄に掲げる点数を加算する。なお、当該点数を算定する際の包括範囲は、（３）に定める範囲とし、特定入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算は、次に掲げるものとする。

① Ａ３００ 救命救急入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算（クについては、Ａ３００ 救命救急入院料の注２に係る加算を算定しない場合に限り算定できる。）

- ア Ａ２０５-２ 超急性期脳卒中加算
- イ Ａ２０５-３ 妊産婦緊急搬送入院加算
- ウ Ａ２３４-３ 患者サポート体制充実加算
- エ Ａ２３６ 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- オ Ａ２４４ 病棟薬剤業務実施加算（２に限る。）
- カ Ａ２４６ 入退院支援加算（１のイ及び３に限る。）
- キ Ａ２４７ 認知症ケア加算
- ク Ａ２４８ 精神疾患診療体制加算

② Ａ３０１ 特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算

- ア Ａ２０５-２ 超急性期脳卒中加算
- イ Ａ２０５-３ 妊産婦緊急搬送入院加算
- ウ Ａ２３０-４ 精神科リエゾンチーム加算
- エ Ａ２３２ がん拠点病院加算
- オ Ａ２３４-３ 患者サポート体制充実加算
- カ Ａ２３６ 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- キ Ａ２４４ 病棟薬剤業務実施加算（２に限る。）
- ク Ａ２４６ 入退院支援加算（１のイ及び３に限る。）
- ケ Ａ２４７ 認知症ケア加算
- コ Ａ２４８ 精神疾患診療体制加算

③ Ａ３０１-２ ハイケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算

- ア Ａ２０５-２ 超急性期脳卒中加算
- イ Ａ２０５-３ 妊産婦緊急搬送入院加算

- ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
 - エ A232 がん拠点病院加算
 - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - キ A246 入退院支援加算（１のイ及び３に限る。）
 - ク A247 認知症ケア加算
 - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ④ A301-3 脳卒中ケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
 - エ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - オ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - カ A244 病棟薬剤業務実施加算（２に限る。）
 - キ A246 入退院支援加算（１のイ及び３に限る。）
 - ク A247 認知症ケア加算
 - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑤ A301-4 小児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（２に限る。）
 - オ A246 入退院支援加算（１のイ及び３に限る。）
 - カ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑥ A302 新生児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（２に限る。）
 - オ A246 入退院支援加算（１のイ及び３に限る。）
- ⑦ A303 総合周産期特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - オ A244 病棟薬剤業務実施加算（２に限る。）
 - カ A246 入退院支援加算（１のイ及び３に限る。）
 - キ A248 精神疾患診療体制加算

- ⑧ A303-2 新生児治療回復室入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A246 入退院支援加算（１のイ及び３に限る。）
- ⑨ A305 一類感染症患者入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - オ A246 入退院支援加算（１のイに限る。）
- ⑩ A307 小児入院医療管理料１又は２を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A226-2 緩和ケア診療加算
 - カ A232 がん拠点病院加算
 - キ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - ケ A246 入退院支援加算（１のイ及び３に限る。）
 - コ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑪ A307 小児入院医療管理料３又は４を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - キ A246 入退院支援加算（１のイ及び３に限る。）
 - ク A248 精神疾患診療体制加算
- ⑫ A307 小児入院医療管理料５を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A231-2 強度行動障害入院医療管理加算
 - カ A231-4 摂食障害入院医療管理加算
 - キ A234-3 患者サポート体制充実加算

ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算

ケ A246 入退院支援加算（１のイ及び３に限る。）

コ A248 精神疾患診療体制加算

（５）入院日Ⅲを超えた場合の取扱い

入院期間が診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲを超えた日以降の診療報酬は医科点数表により算定する。ただし、次の点に留意すること。

- ① 悪性腫瘍患者等（化学療法等を実施されたものに限る。）に対して、診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲまでに化学療法等を実施されない場合は、入院日Ⅲを超えた日以降も当該患者に投与する抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料及び当該薬剤に関する医科点数表に掲げる第２章第５部投薬、同章第６部注射（G020 無菌製剤処理料の費用を除く。）の費用は算定することはできない（当該抗悪性腫瘍剤等以外の薬剤に関する医科点数表に掲げる第２章第５部投薬、同章第６部注射の費用は算定することができる。）。

なお、「化学療法等を実施された」診断群分類区分とは、次のいずれかに該当する診断群分類区分をいう。

ア 悪性腫瘍患者に対する化学療法（第２の３の（５）の①に掲げる「化学療法」）に係る診断群分類区分（いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。）

イ ア以外であって、特定の薬剤名（成分名）を含む診断群分類区分（この場合にあつては悪性腫瘍患者以外の患者が含まれるため留意すること。）

この際、入院日Ⅲを超えた日以降に算定できない「抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料」とは、アに該当する診断群分類区分にあつては、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤（第２の３の（５）の①に掲げる「化学療法」に定義される薬剤）に係る薬剤料であり、イに該当する診断群分類区分にあつては、明示された薬剤（ただし、明示された薬剤以外の薬剤と併用療法とすることが添付文書等により医学的に明らかなものについては当該併用薬剤も含む。）に係る薬剤料である。

上記以外の薬剤（例：糖尿病に係る薬剤料）については別に薬剤料を算定することができる。

- ② 入院日Ⅲを超えた日以降に手術を実施した場合は、「手術あり」の分岐を選択すること。

（６）外泊の取扱い

- ① 入院患者の外泊期間中の入院料等については、患者の入院している病棟について病院が届け出ている入院基本料の基本点数の 15%又は特定入院料の 15%を算定するが、精神及び行動の障害の患者について治療のために外泊を行わせる場合は更に 15%を算定できる。

ただし、当該入院基本料の基本点数又は特定入院料の 30%を算定することができる期間は、連続して３日以内に限り、かつ、月（同一暦月）６日以内に限る。

- ② 入院中の患者が在宅医療に備えて一時的に外泊する場合に、当該在宅医療に関する指導管理が行われた場合には、上記の点数に加え、区分番号C100に掲げる退院前在宅療養指導管理料を外泊初日１回に限り算定できる。

- ③ 外泊期間は、診断群分類点数表等による診療報酬の算定にあたり、入院期間として算入するものとする。

（７）同一傷病等での再入院に係る取扱い

- ① DPC算定対象となる病棟等に入院していた患者（地域包括ケア入院医療管理料を算定

する病床において診断群分類点数表によって算定する患者を含む。)が、当該病棟等より退院した日の翌日又は転棟した日から起算して7日以内にD P C算定対象となる病棟等(地域包括ケア入院医療管理料を算定する一般病棟の病床を含む。)に再入院(D P C算定対象とならない病棟へ転棟した後の再転棟及び当該保険医療機関と特別な関係にある保険医療機関に再入院した場合も含む。以下「再入院」という。)した場合について、次に該当する場合は、当該再入院は前回入院と一連の入院とみなすこととし、当該再入院の入院期間の起算日は初回の入院日とする。なお、退院期間は入院期間として算入しない(D P C算定対象とならない病棟への転棟期間は入院期間として算入する。))。

ア 直近のD P C算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合又は直近のD P C算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上6桁が同一である場合(以下「同一傷病」という。))

イ 再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に、定義テーブルにおいて診断群分類ごとに定める「医療資源を最も投入した傷病名」欄に掲げるI C Dコード以外のI C Dコード又は診断群分類「180040 手術・処置等の合併症」に定義されるI C Dコードを選択した場合

また、直近の入院における「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院時の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が異なり同一傷病の一連の入院に該当しないにも関わらず、直近の入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合は、再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容と経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

- ② 予め当該病院に再入院することが決まっており、再入院時の「医療資源を最も投入した傷病名」が悪性腫瘍であり、かつ、化学療法(第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」)に係る診断群分類区分(いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。)に該当する場合は、①に該当する場合でも同一傷病での再入院に係る取扱いから除き一連の入院とはみなさない。当該規定を適用する場合については、化学療法の実施日(予定日)及びレジメンを含む化学療法の概要を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。
- なお、当該規定は、再転棟の場合は適用されないので留意すること。

(8) 同一傷病等による7日以内の再入院に当たっての特定入院料の加算については、前回入院と一連の入院と見なした日数を限度日数とすること。

(9) 地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に転室する場合等の取扱い

D P C算定対象となる病棟から地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室(一般病棟に限る。)に転室した場合、第2の2の(1)の③に掲げる診断群分類点数表に定める入院日Ⅲまでの期間は、引き続き転室前と同じ診断群分類区分により算定することとし、起算日は当該入院日とする。なお、診断群分類点数表で算定する期間は、地域包括ケア入院医療管理料を算定することはできない。

また、D P C算定対象となる病棟に入院していた患者が退院の翌日から起算して7日以内に地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に再入院(転室)する場合は、「入院の契機

となった傷病名」の診断群分類を決定し診療報酬明細書の摘要欄に記載することとし、当該診断群分類に基づき（７）の規定に該当する場合は、一連の入院として直近のD P C算定対象となる病棟において算定した診断群分類区分と同じ区分により引き続き算定することとし、起算日は初回の入院日とする。

なお、（７）の規定に該当しない場合は、地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室への当該再入院（転室）となった際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容及び経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

（10） 退院時処方取扱い

診断群分類区分の決定に当たり、退院時処方（退院後に在宅において使用するための薬剤を退院時に処方することをいう。以下同じ。）した場合は、当該薬剤の処方投入した医療資源に含めないこと。

ただし、その場合において、別に薬剤料のみを算定することができる。

（11） 入院中の患者に係る対診・他医療機関受診の取扱い

診療上必要があり、入院中の患者に対し他の保険医療機関の保険医の立合診察（以下「対診」という。）が実施された場合又は入院中の患者が他の保険医療機関を受診し診療が実施された場合における診療の費用（対診が実施された場合の初・再診料及び往診料を除く。）は、当該保険医療機関の保険医が実施した診療の費用と同様に取扱い、当該保険医療機関において算定すること。

なお、この場合の医療機関間での診療報酬の分配は、相互の合議に委ねるものとする。

（12） 第1（6）に該当する場合は、以下のとおり取り扱うこと。なお、再度診断群分類点数表により算定することとなった場合の入院期間の算定の起算日は、入院の日とする。

- ① 月平均の入院患者数が、医療法の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に100分の105を乗じて得た数以上となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、100分の105を乗じて得た数未満となった場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。
- ② 医師等の員数が医療法で有することとされている医師等の員数の100分の70以下となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、医師等の員数が100分の70を超えた場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

（13） 診断群分類120290産科播種性血管内凝固症候群及び130100播種性血管内凝固症候群（以下「D I C」という。）によって請求する際は、一連の入院の中で医療資源を最も投入したのがD I Cであるか否かについて、よりの確な診療報酬明細書審査を行うため、以下の内容が記載された症状詳記を添付すること。

- ・ D I Cの原因と考えられる基礎疾患
- ・ 厚生労働省D I C基準によるD I Cスコア又は急性期D I C診断基準（日本救急医学会D I C特別委員会）によるD I Cスコア
- ・ 入院期間中に実施された治療内容（D I C及びD I Cの原因と考えられる基礎疾患に対する治療を含む。）及び検査値等の推移

（14） 診断群分類点数表等による診療報酬の算定方法

対象患者の診療報酬は、（1）から（13）により算定する。

なお、入院時食事療養費に係る食事療養の費用については、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準により算定する。

2 診療報酬の調整等

- (1) 診療報酬の請求方法は、患者の退院時に決定された請求方法をもって一の入院期間において統一するものとする。
- (2) 入院当初は診断群分類点数表により療養に要する費用の額を算定していた患者が、退院時には医科点数表により療養に要する費用の額を算定することとなった場合等、入院期間内において診療報酬の請求方法が複数存在する場合は、退院（D P C算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟する場合を含む。）時に決定された請求方法により必要な請求を行うものとする。

(3) 転棟した場合等の取扱い

- ① D P C算定対象となる病棟以外の病棟に転棟した場合には、転棟した日の診療報酬の算定は医科点数表によるものとする。この場合において、D P C算定対象となる病棟以外の病棟における入院料等の算定に当たっては、入院期間の算定の起算日は入院の日とする。
- ② D P C算定対象となる病棟以外の病棟からD P C算定対象となる病棟に転棟し、診断群分類点数表等により診療報酬を算定する場合には、当該病棟に転棟した日を診断群分類点数表等による入院期間の算定の起算日とする。

なお、D P C算定対象となる病棟からD P C算定対象となる病棟以外の病棟に転棟し、その後、D P C算定対象となる病棟に再転棟した場合についても同様の取り扱いとする。

ただし、1の（7）に該当する場合はこの限りではない。

- (4) 退院の日、D P C算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟（地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室において診断群分類点数表により診療報酬を算定していた患者の当該病室以外への転室を含む。）した日の前日又は入院日Ⅲを超えた日の前日（以下「退院の日等」という。）における療養に適用する診断群分類区分と退院の日等の前日までににおける療養に適用した診断群分類区分とが異なる場合には、退院の日等の属する月の前月までに療養に要する費用の額として算定した額と同月までの療養について退院の日等における療養に適用する診断群分類区分により算定した額との差額を、退院の日等の属する月の分の費用の額を算定する際の点数において調整する。
- (5) 同一傷病等での7日以内の再入院となった患者の取扱いについては、初回入院、再入院を合わせて一入院とし、(1)～(4)に準じて取り扱うこと。

3 その他

- (1) 外泊及び転棟した場合等の取扱いについては、適切に取り扱われるよう十分に留意すること。
- (2) 入院中の患者に対して使用する薬剤は、入院する病院において入院中に処方することが原則であり、入院が予定されている場合に、当該入院の契機となる傷病の治療に係るものとして、あらかじめ当該又は他の病院等で処方された薬剤を患者に持参させ、当該病院が使用することは特別な理由がない限り認められない。なお、特別な理由とは、単に病院や医師等の方針によるものではなく、個々の患者の状態等に応じた個別具体的な理由であることが必要である（やむを得ず患者が持参した薬剤を入院中に使用する場合については、当該特別な理

由を診療録に記載すること。）。

010010 脳腫瘍

手術・処置等 2

1: 人工呼吸、中心静脈注射

2: PET、SPECT

3: 化学療法なしかつ放射線療法あり

4: 化学療法ありかつ放射線療法あり

5: 化学療法ありかつ放射線療法なし

6: ガンマナイフによる定位放射線治療

7: メットレキサート（注射薬に限る。）

8: エベロリムス、

テモゾロミド（内服薬による初発の初回治療に限る。）

9: ベバシズマブ

A: テモゾロミド（注射薬に限る。）

手術

なし

手術・処置等 1

なし

手術・処置等 2

なし

定義副傷病

なし

010010xx99000x

あり

010010xx99001x

あり

1 定義副傷病

なし

010010xx99010x

あり

010010xx99011x

2

010010xx9902xx

3 定義副傷病

なし

010010xx99030x

あり

010010xx99031x

4

010010xx9904xx

5

010010xx9905xx

6

010010xx9906xx

7

010010xx9907xx

8

010010xx9908xx

9

010010xx9909xx

A

010010xx9910xx

あり

手術・処置等 2

なし

010010xx9910xx

あり

1

010010xx9911xx

2

010010xx9912xx

3

010010xx9913xx

4

010010xx9914xx

5

010010xx9915xx

6

010010xx9916xx

7

010010xx9917xx

8

010010xx9918xx

9

010010xx9919xx

A

010010xx991Axx

あり

その他の手術

手術・処置等 2

なし

定義副傷病

なし

010010xx97x00x

あり

010010xx97x01x

あり

1

010010xx97x1xx

2

010010xx97x2xx

3

010010xx97x3xx

4

010010xx97x4xx

5

010010xx97x5xx

6

010010xx97x6xx

7

010010xx97x7xx

8

010010xx97x8xx

9

010010xx97x9xx

A

010010xx97xAXx

K169S等

手術・処置等 2

なし

定義副傷病

なし

010010xx01x00x

あり

010010xx01x01x

あり

1 定義副傷病

なし

010010xx01x10x

あり

010010xx01x11x

2

010010xx01x2xx

3

010010xx01x3xx

4

010010xx01x4xx

5

010010xx01x5xx

6

010010xx01x6xx

7

010010xx01x7xx

8

010010xx01x8xx

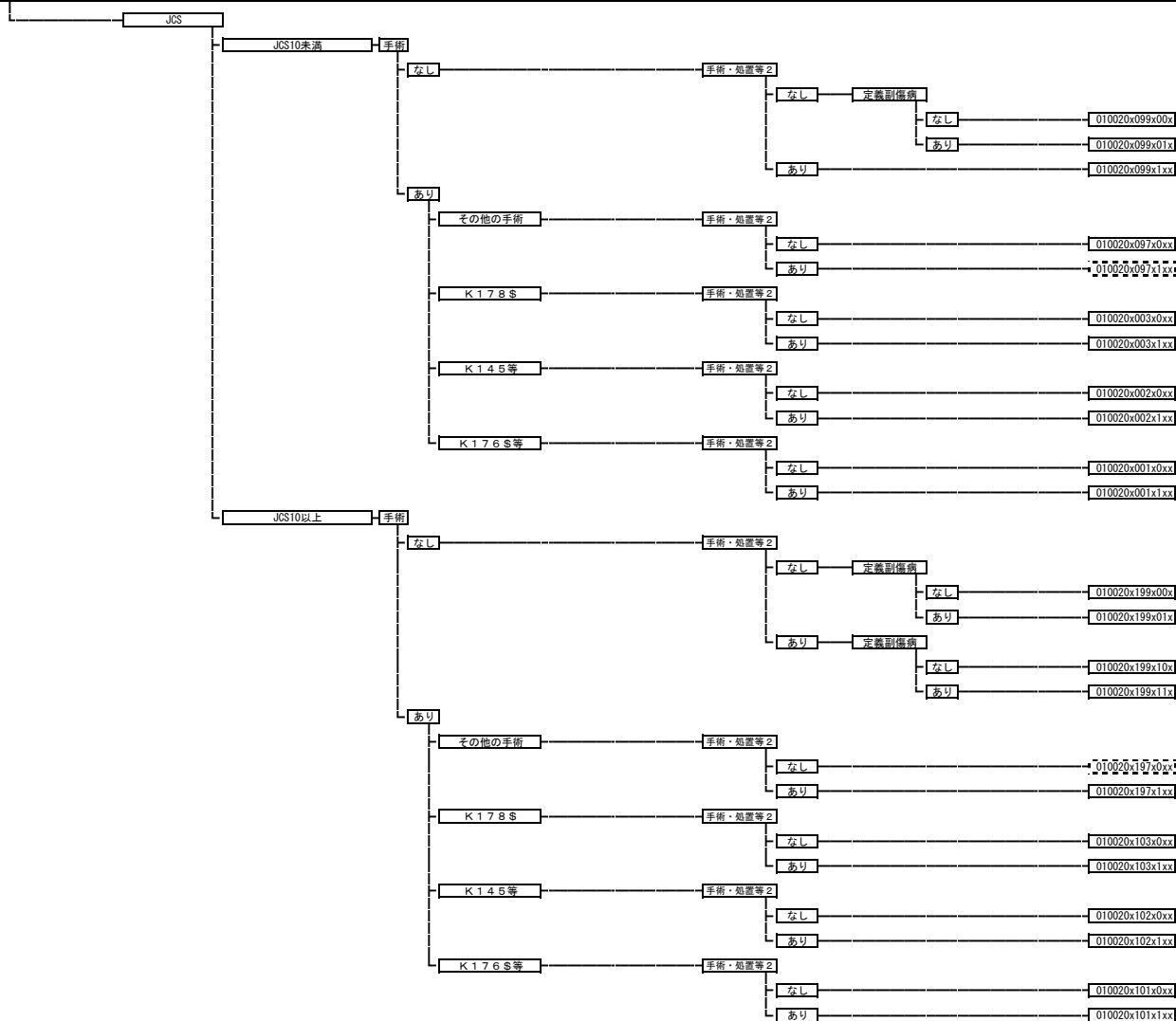
9

010010xx01x9xx

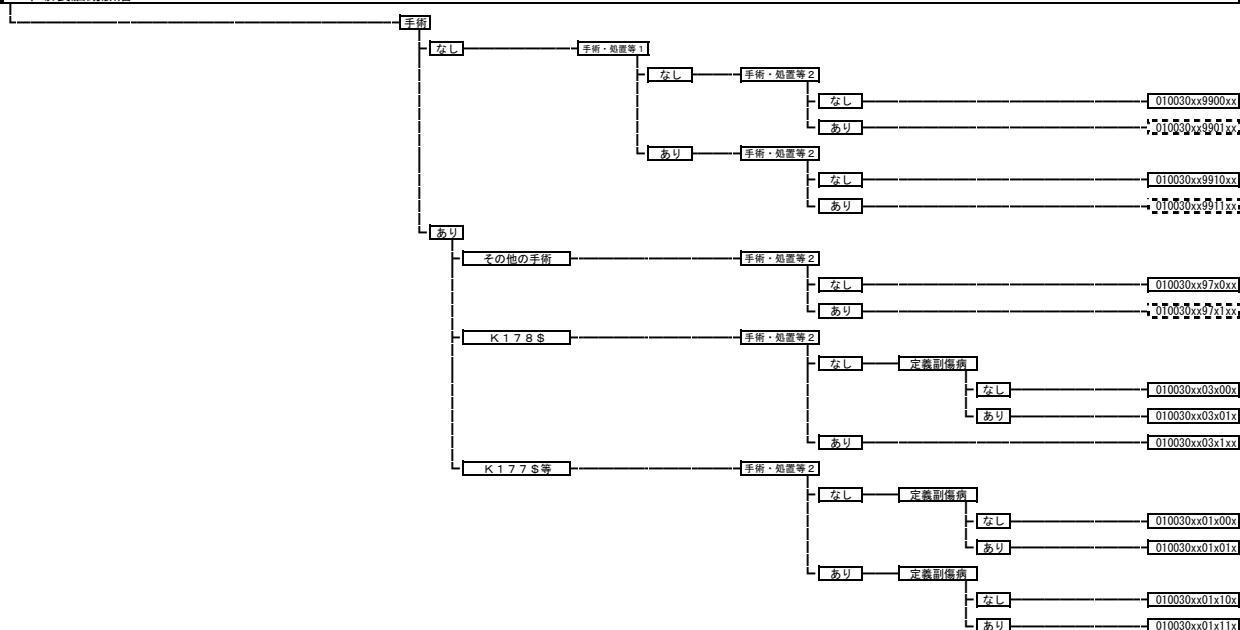
A

010010xx01xAXx

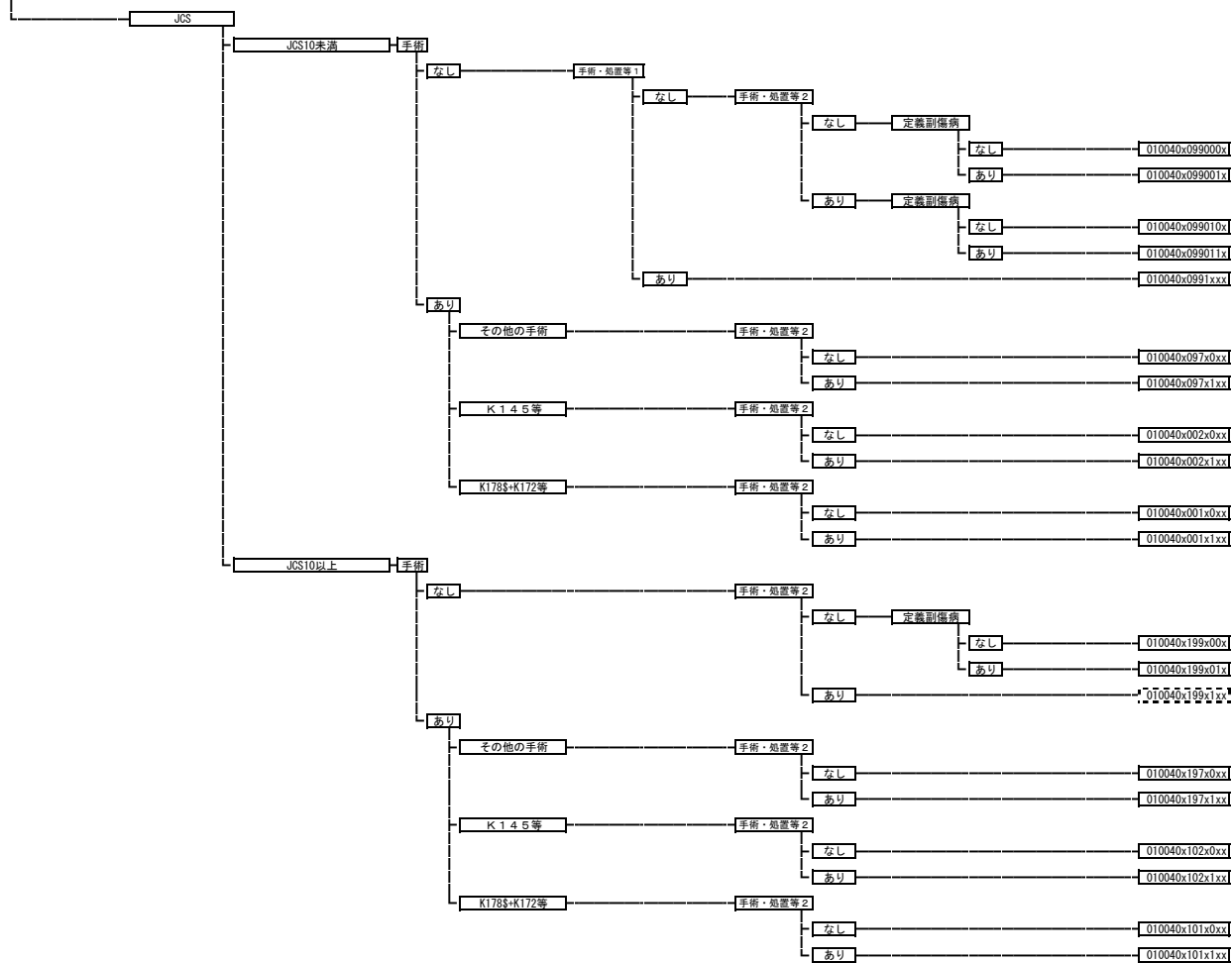
010020 くも膜下出血、破裂脳動脈瘤



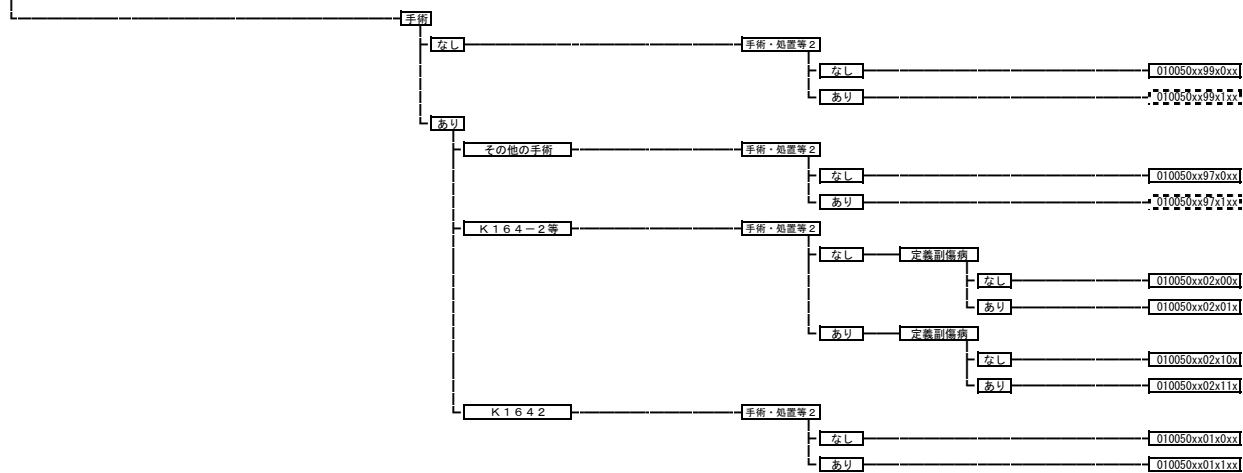
010030 未破裂脳動脈瘤

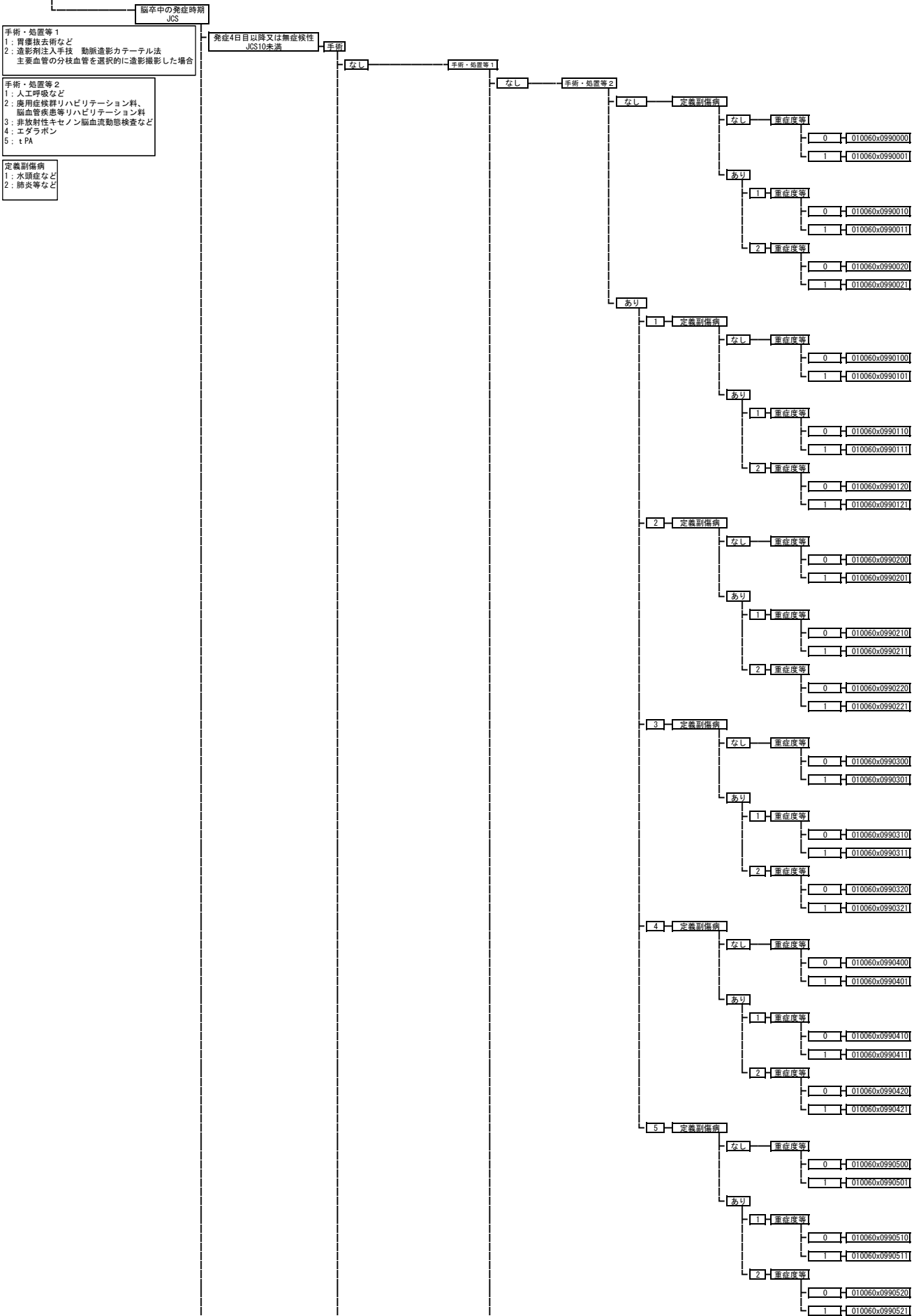


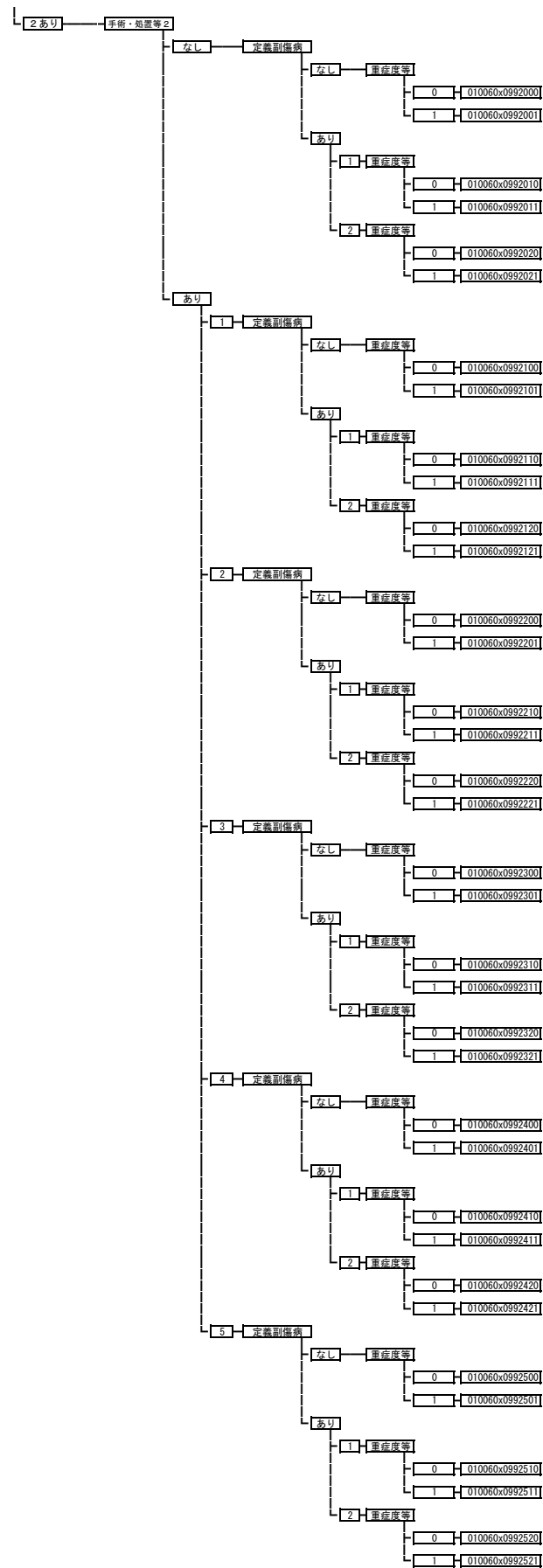
010040 非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）

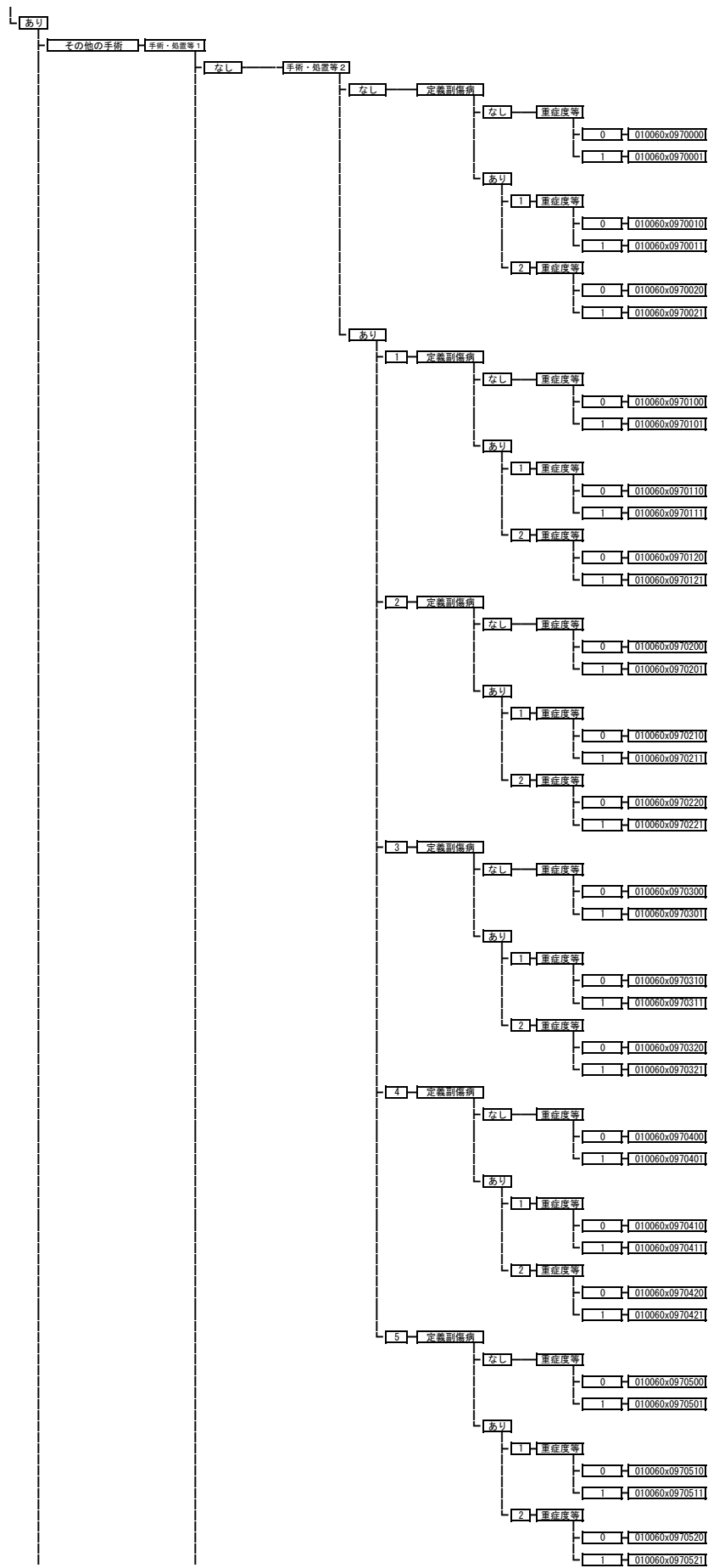


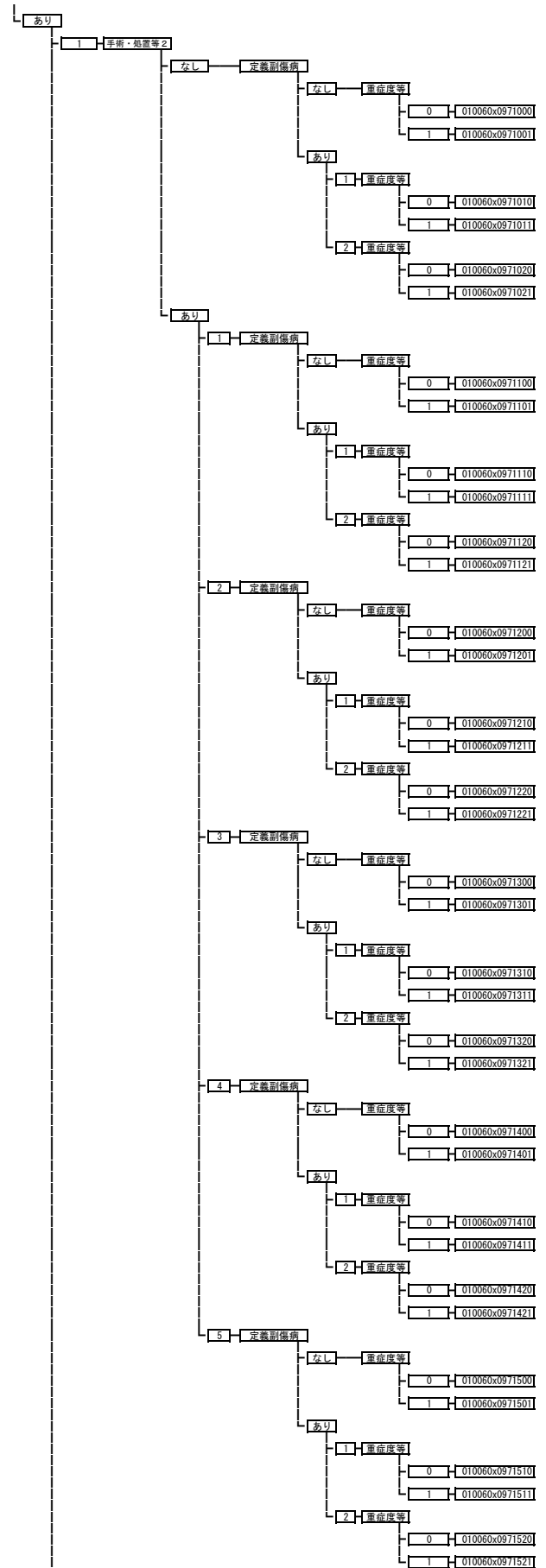
010050 非外傷性硬膜下血腫

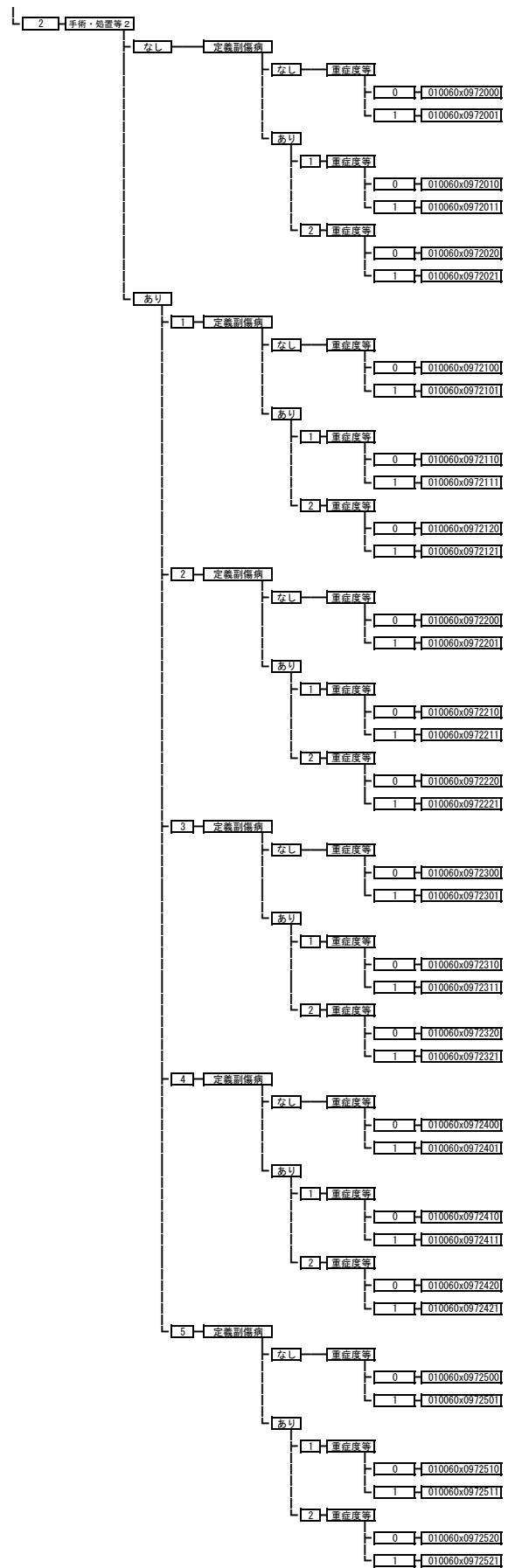


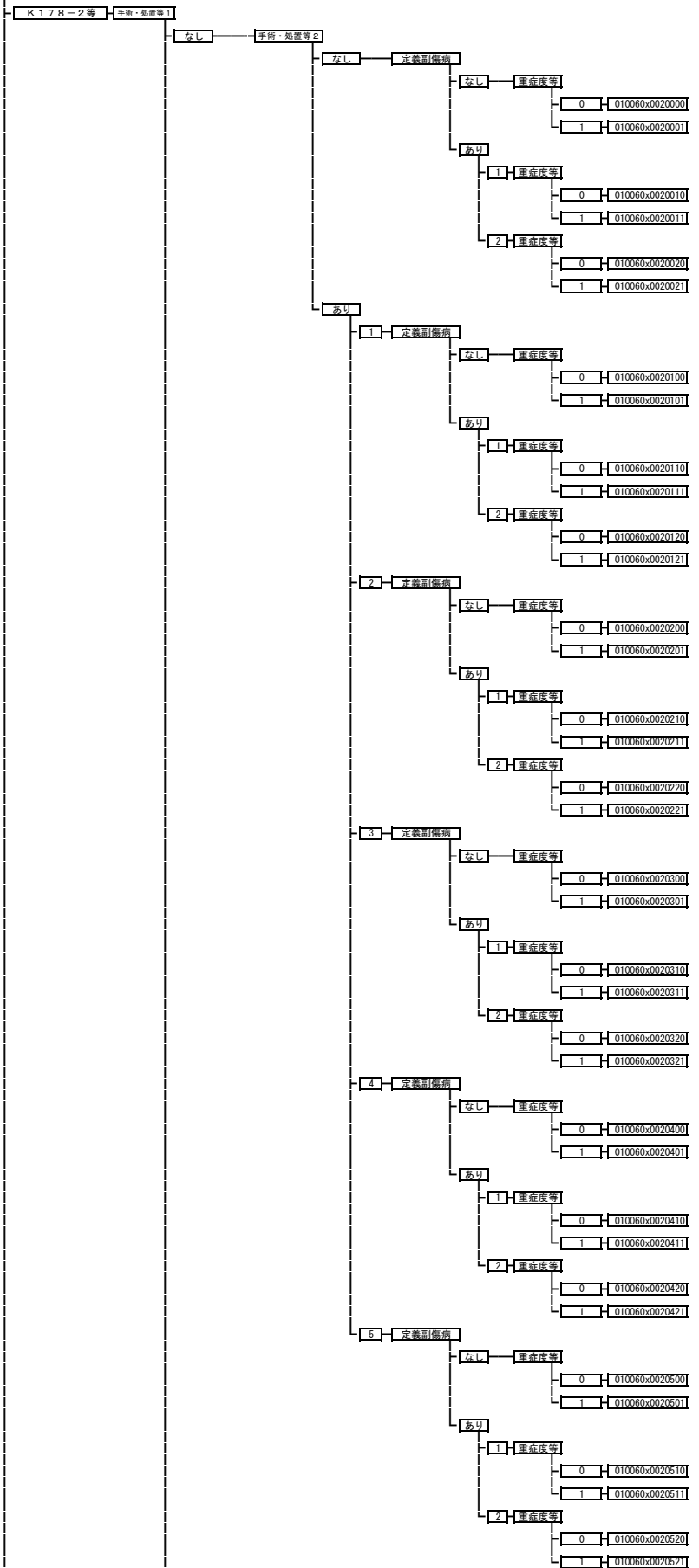


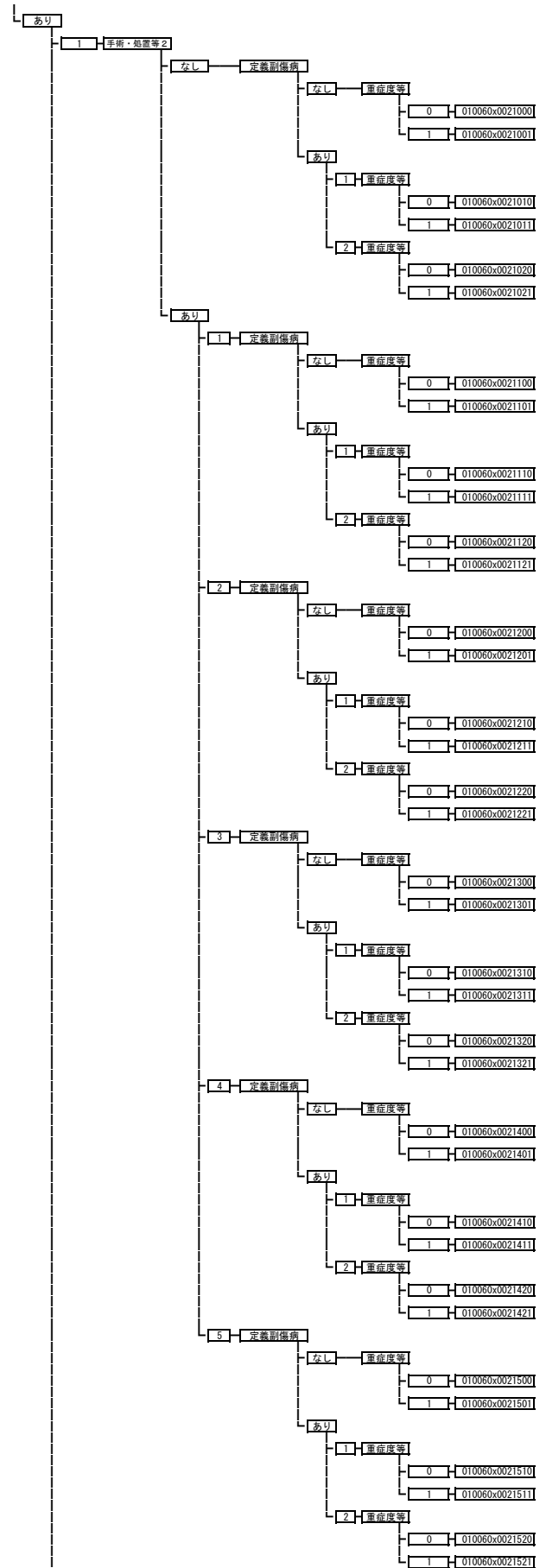


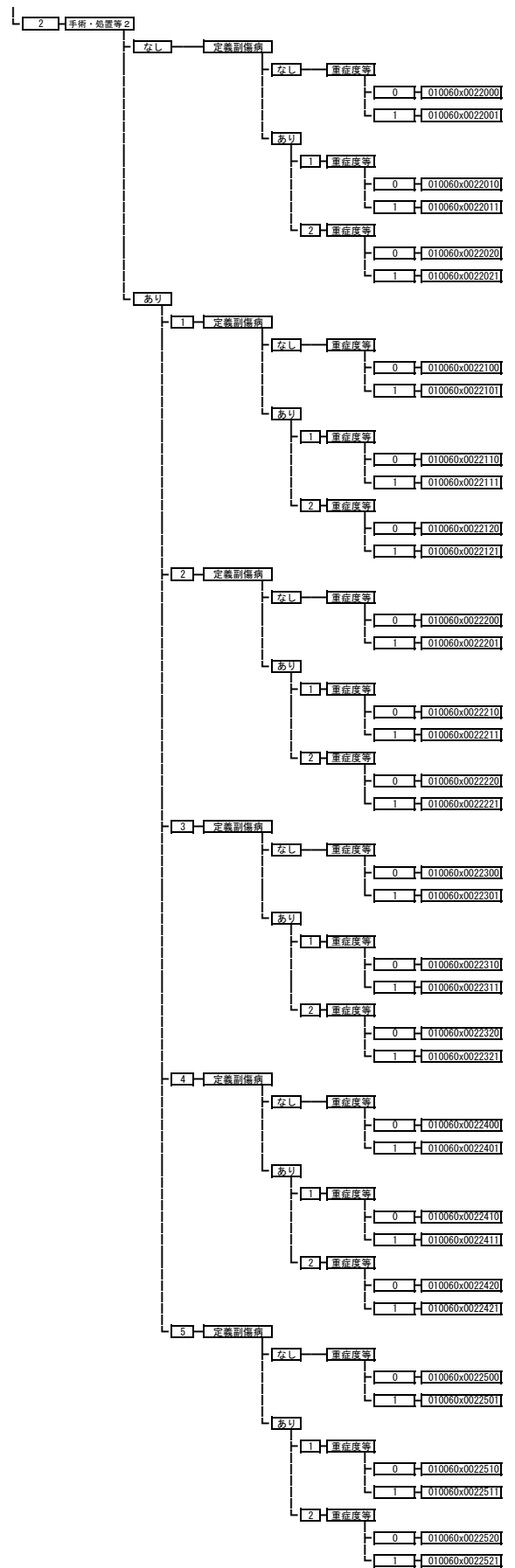


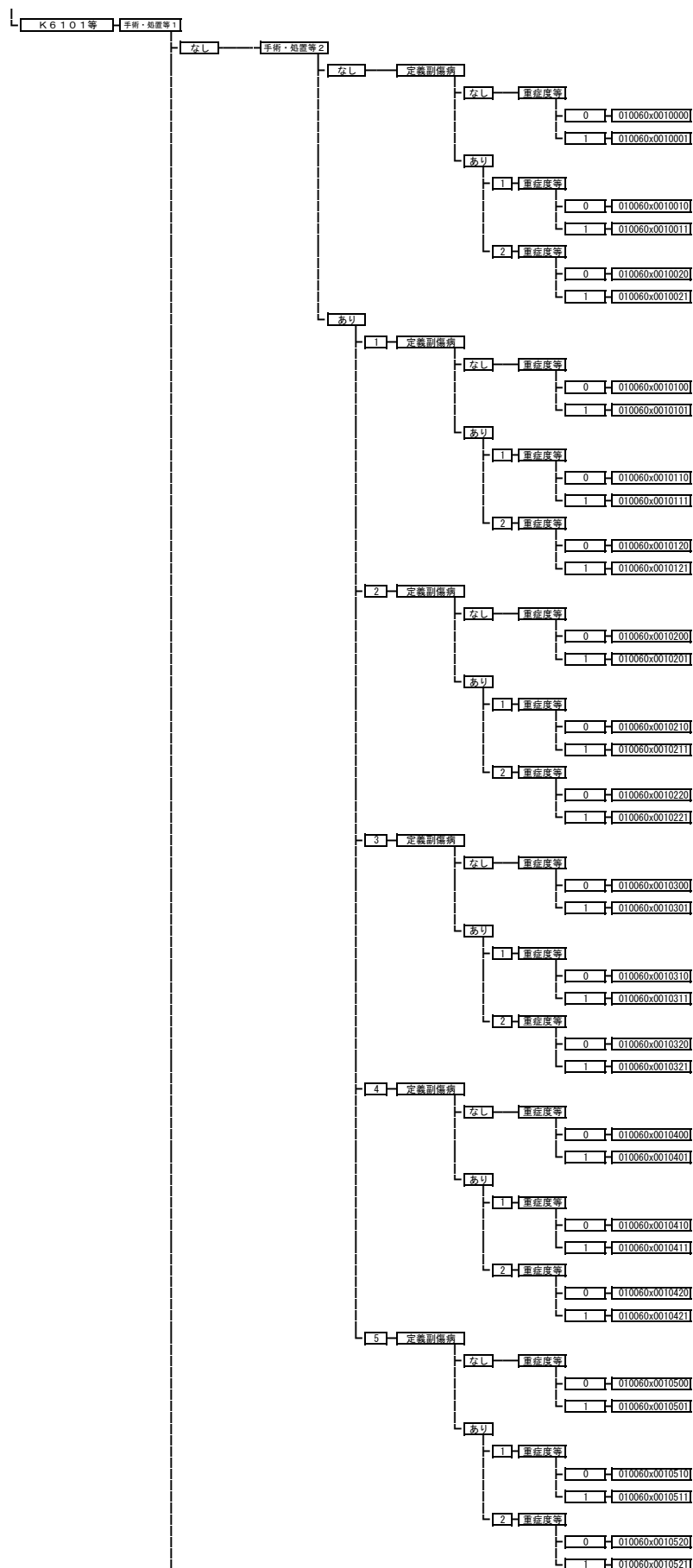


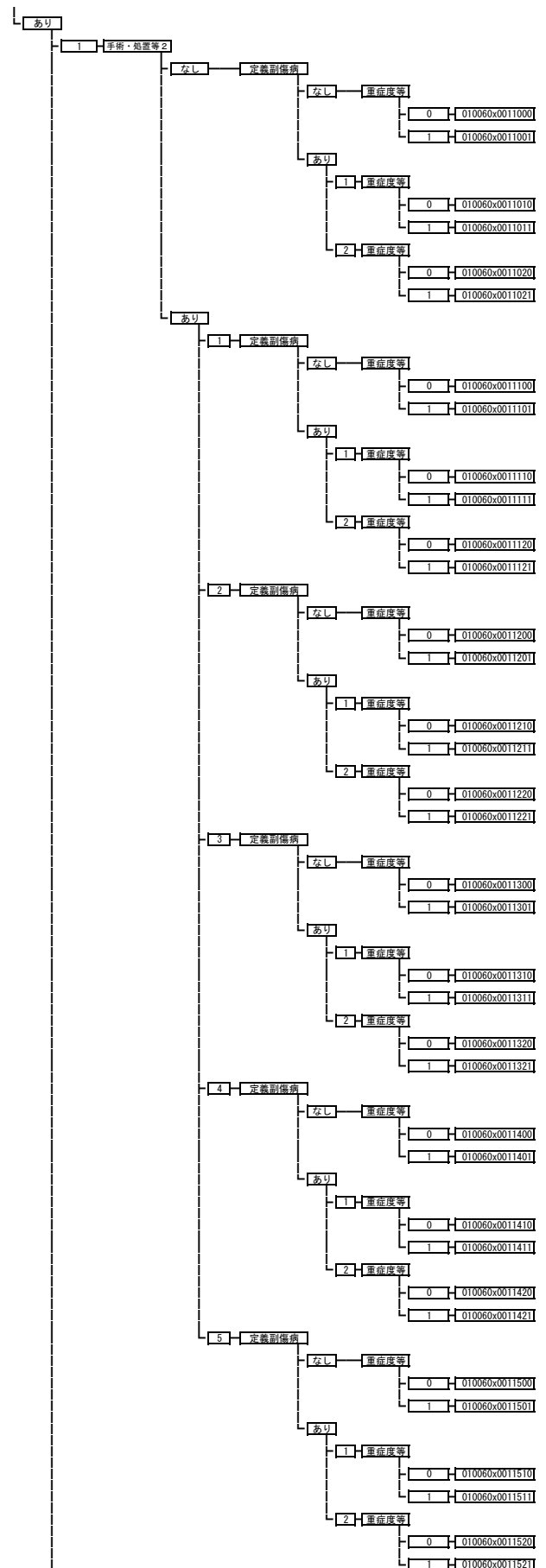


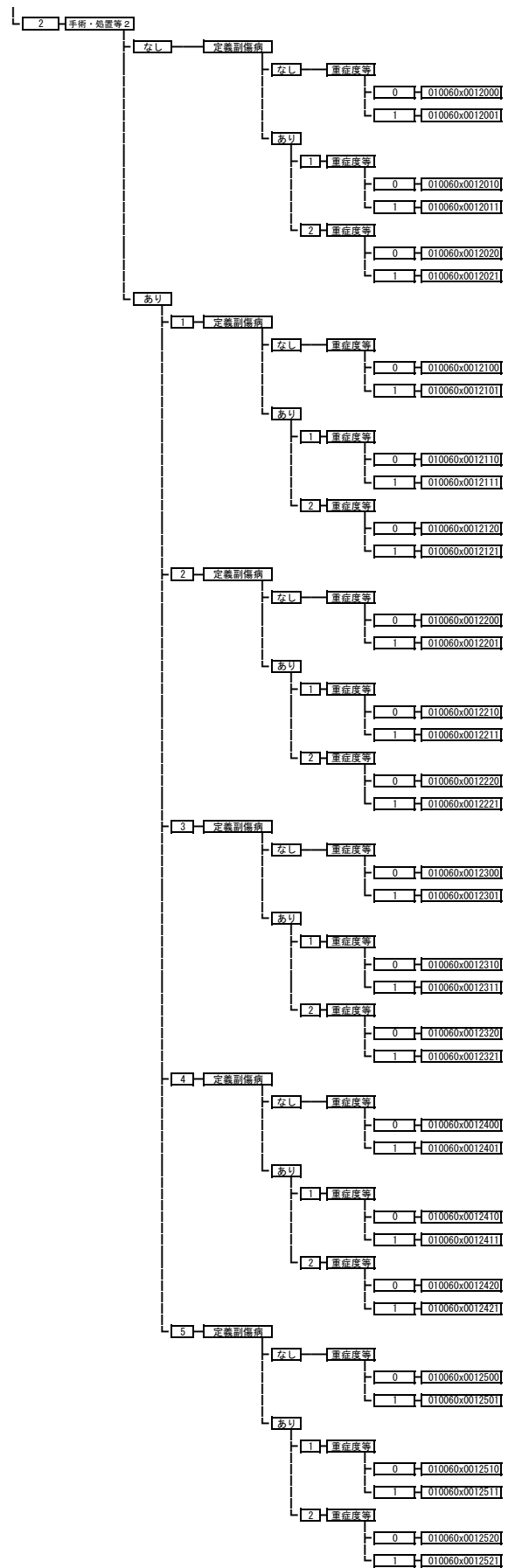


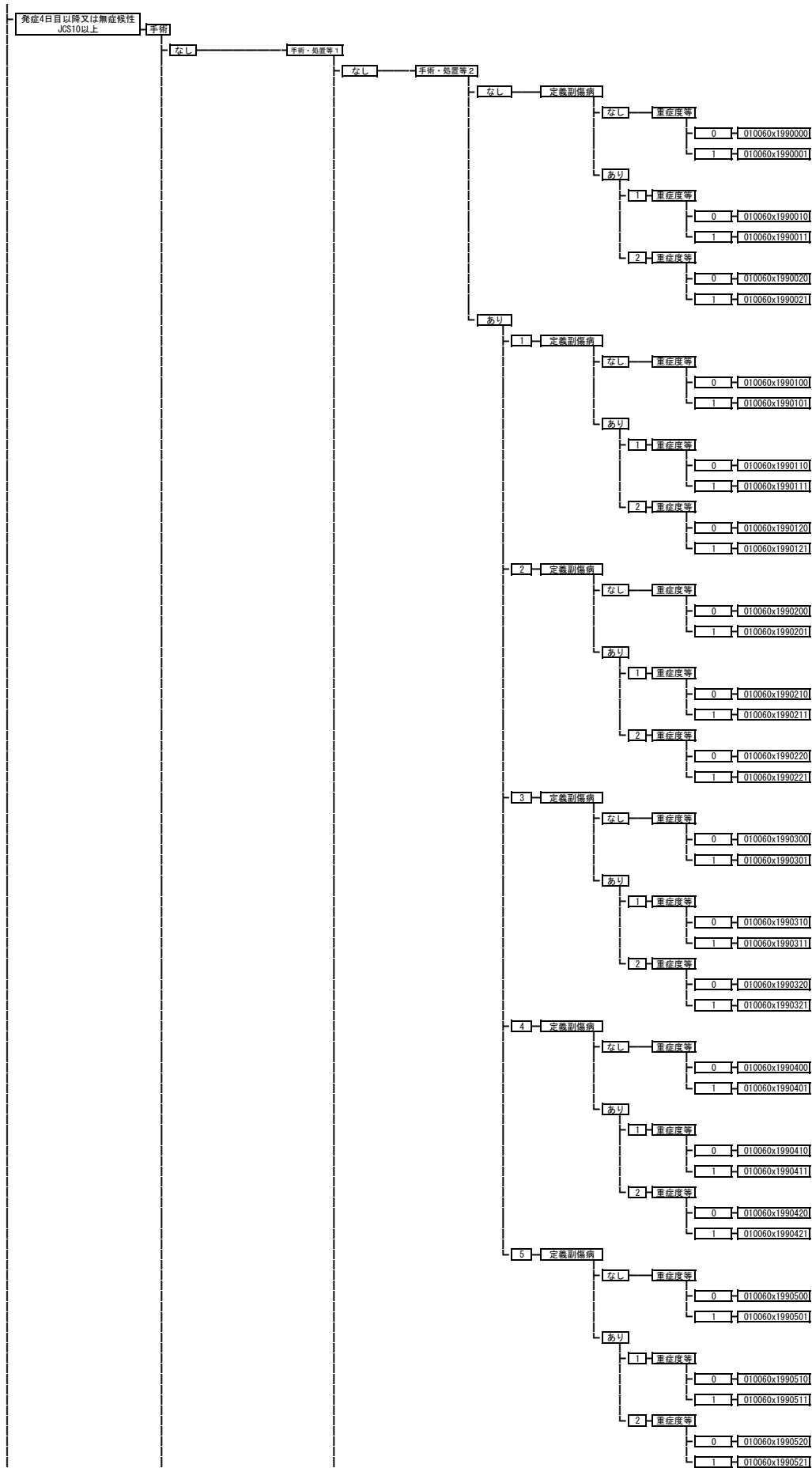


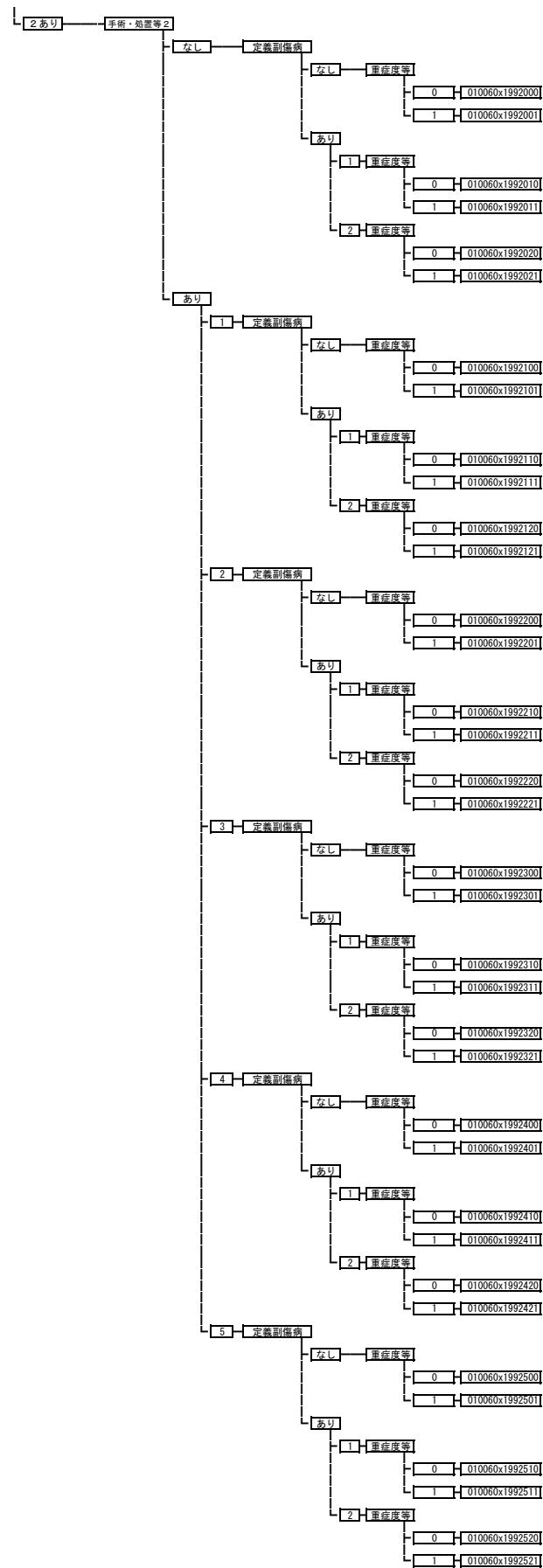


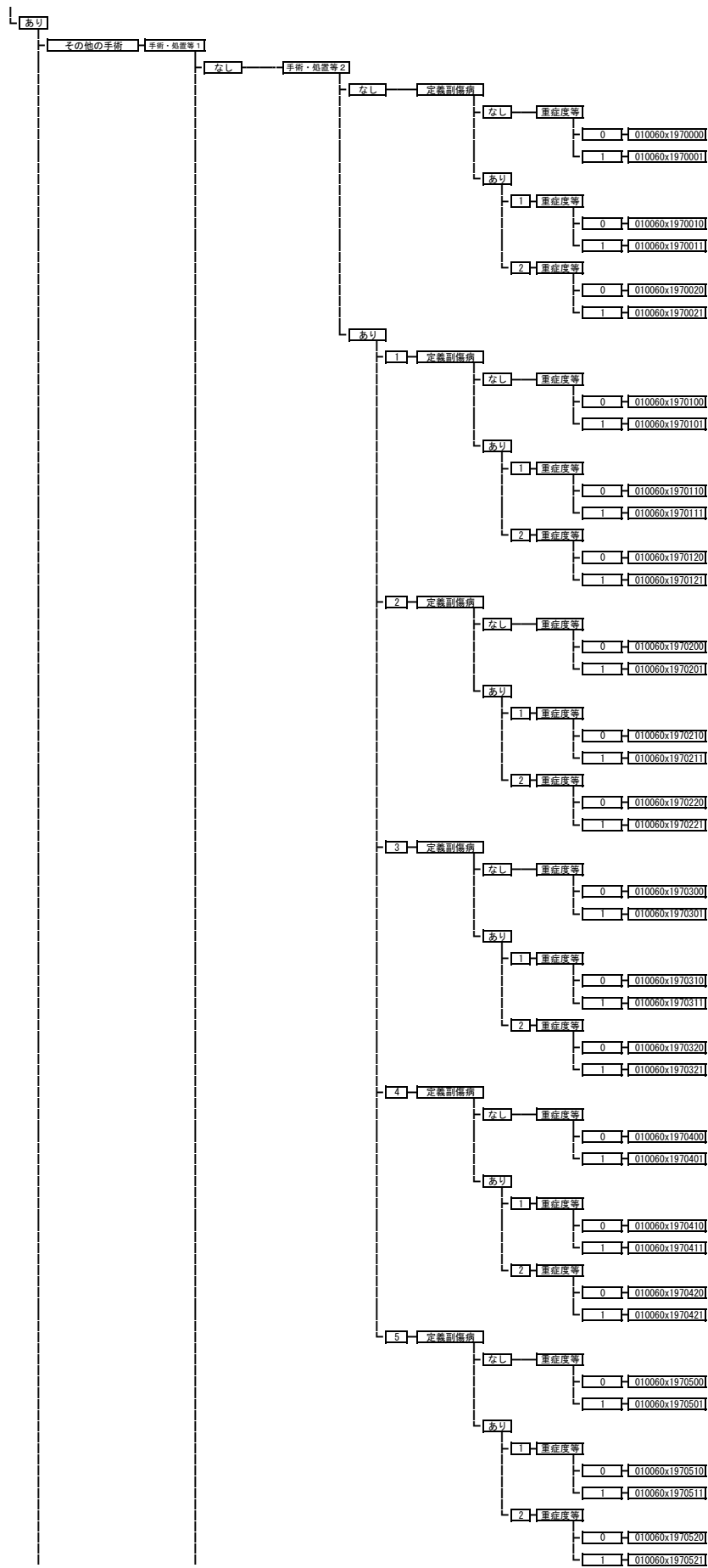


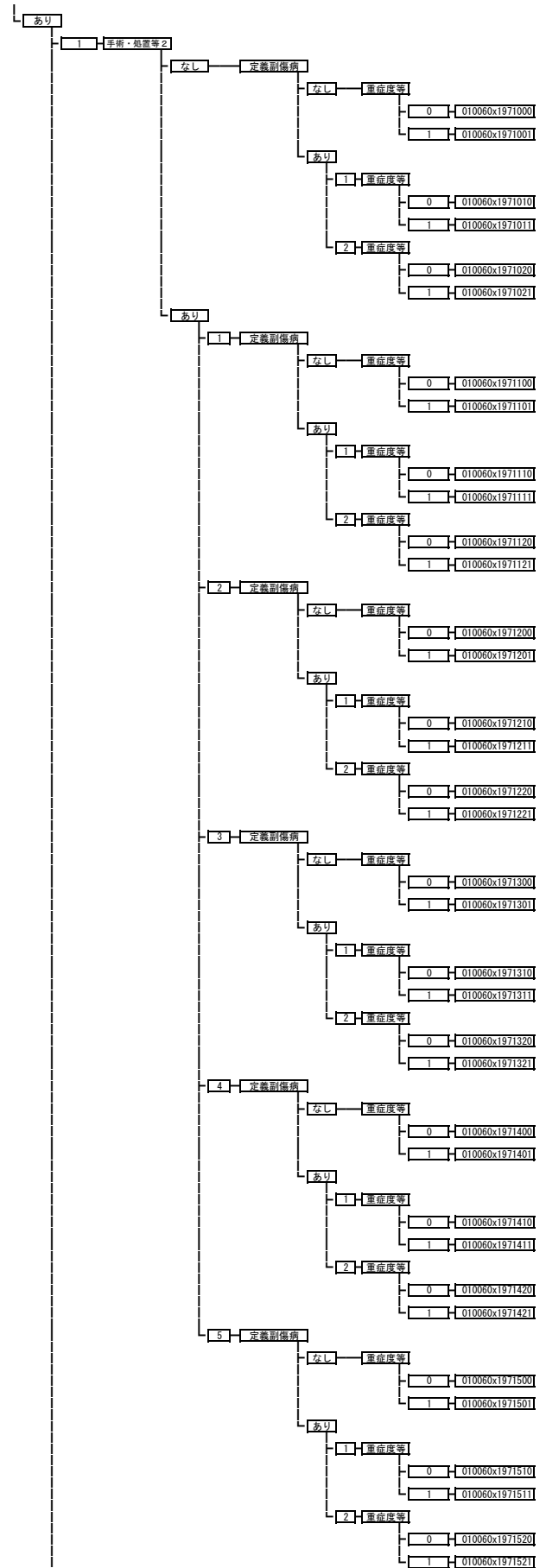


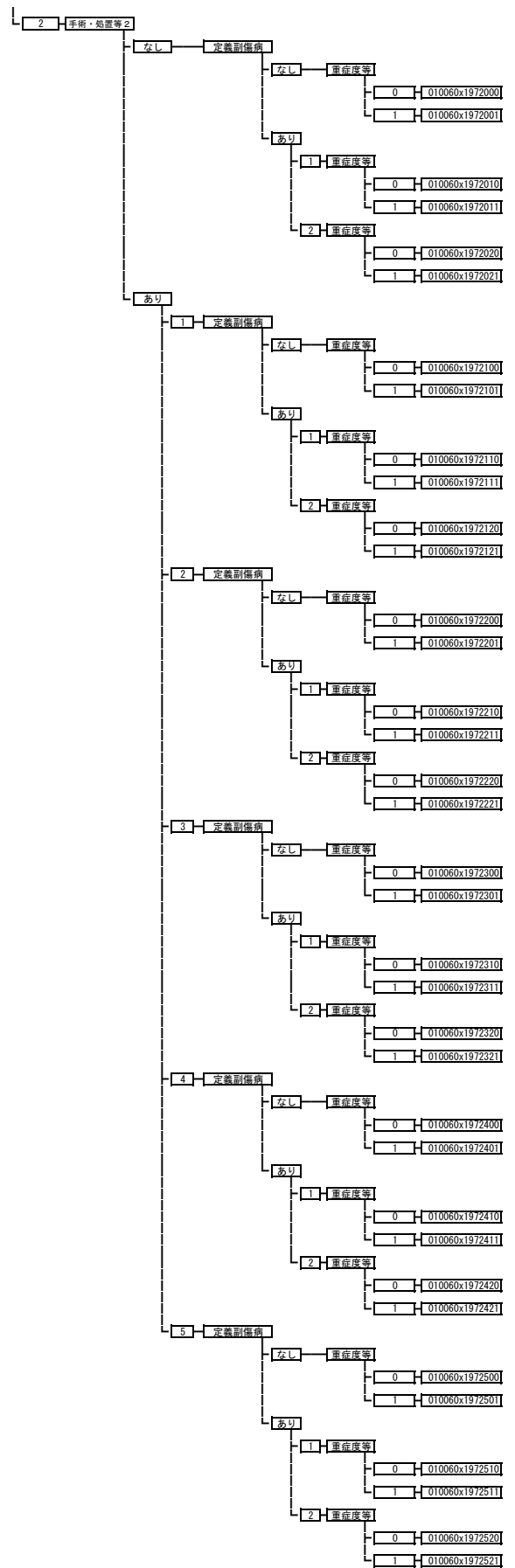


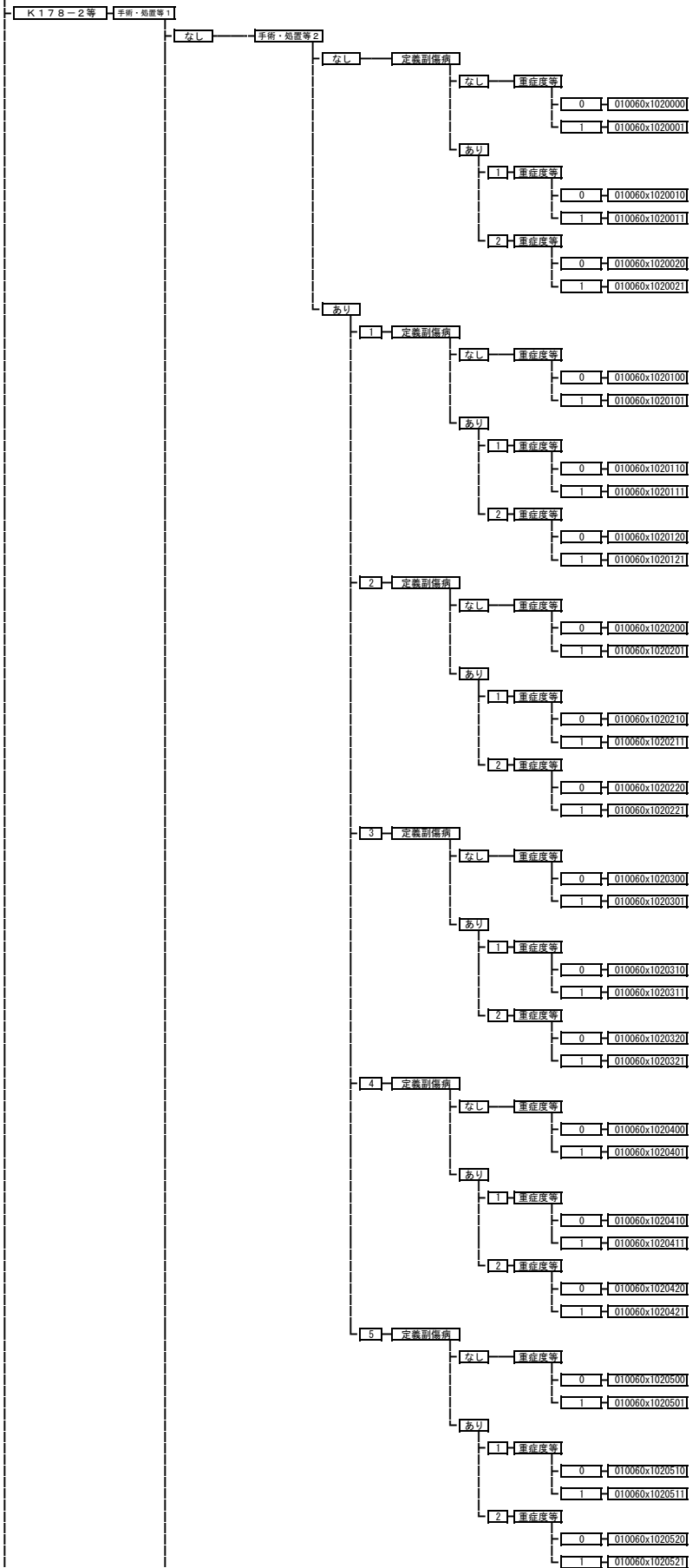


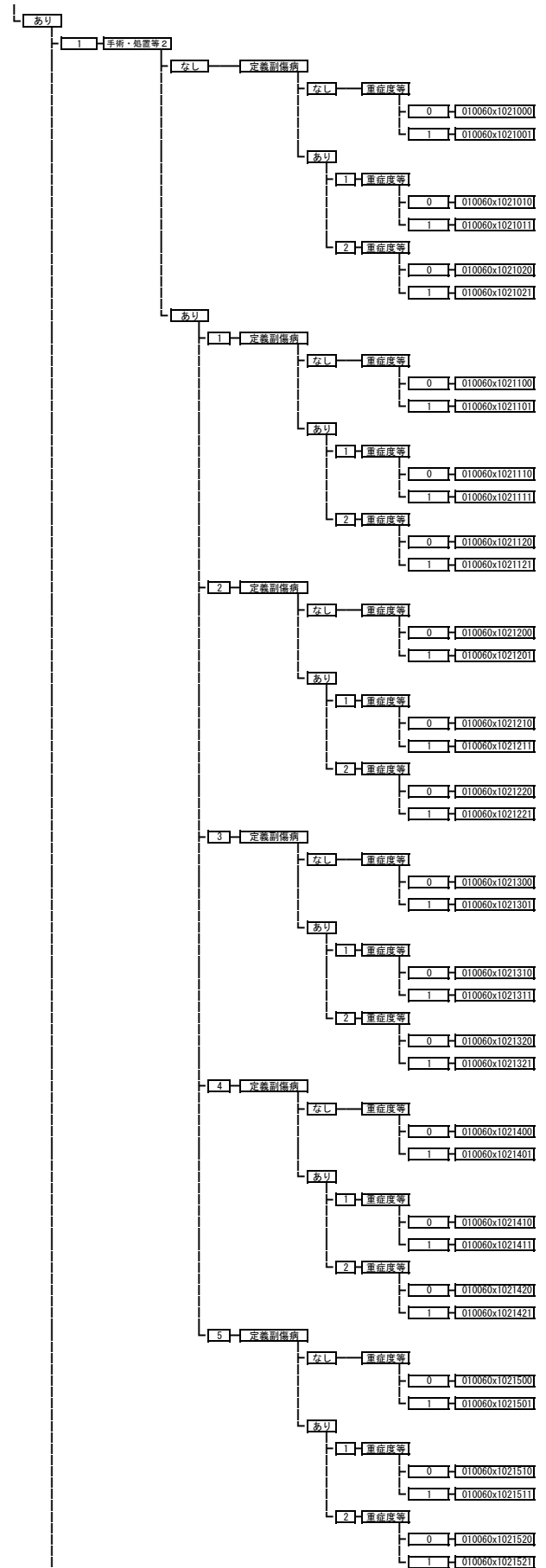


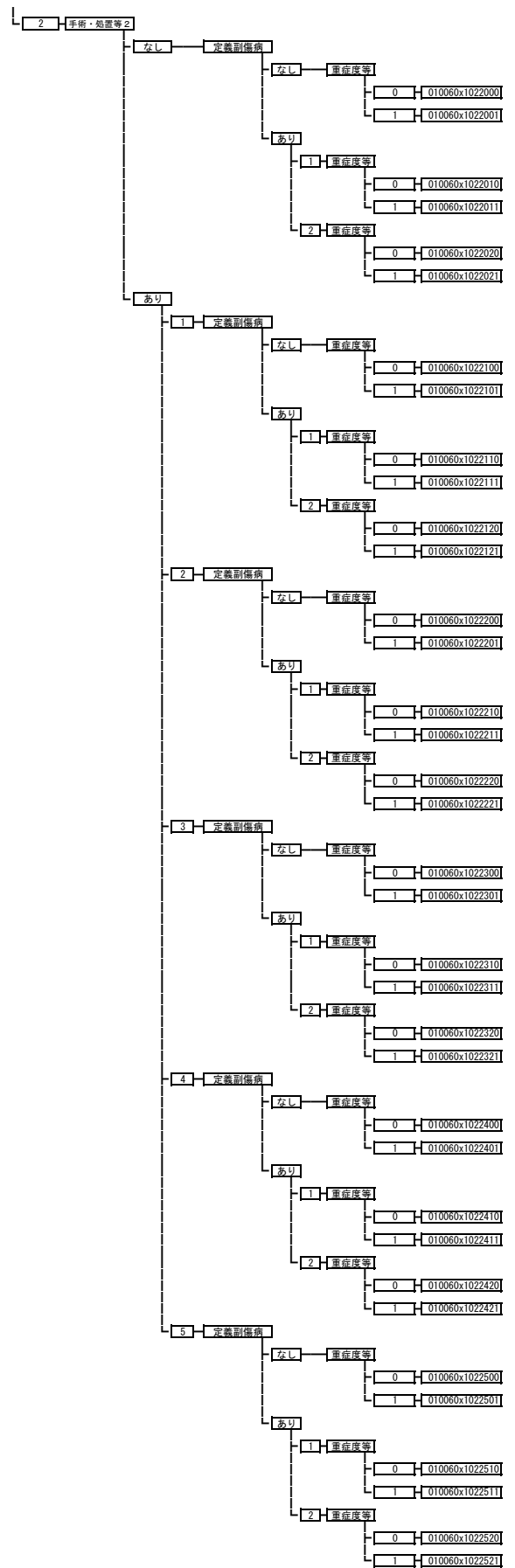


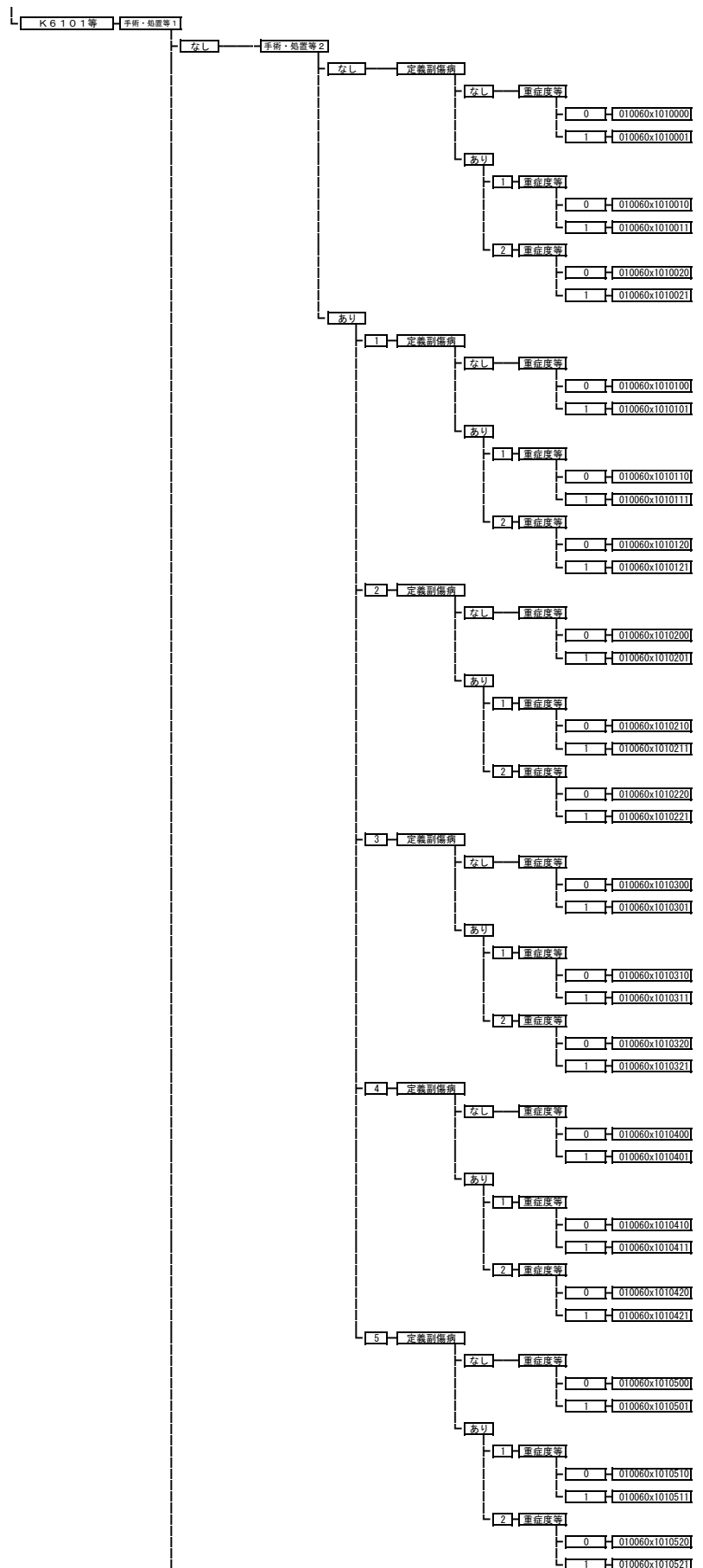


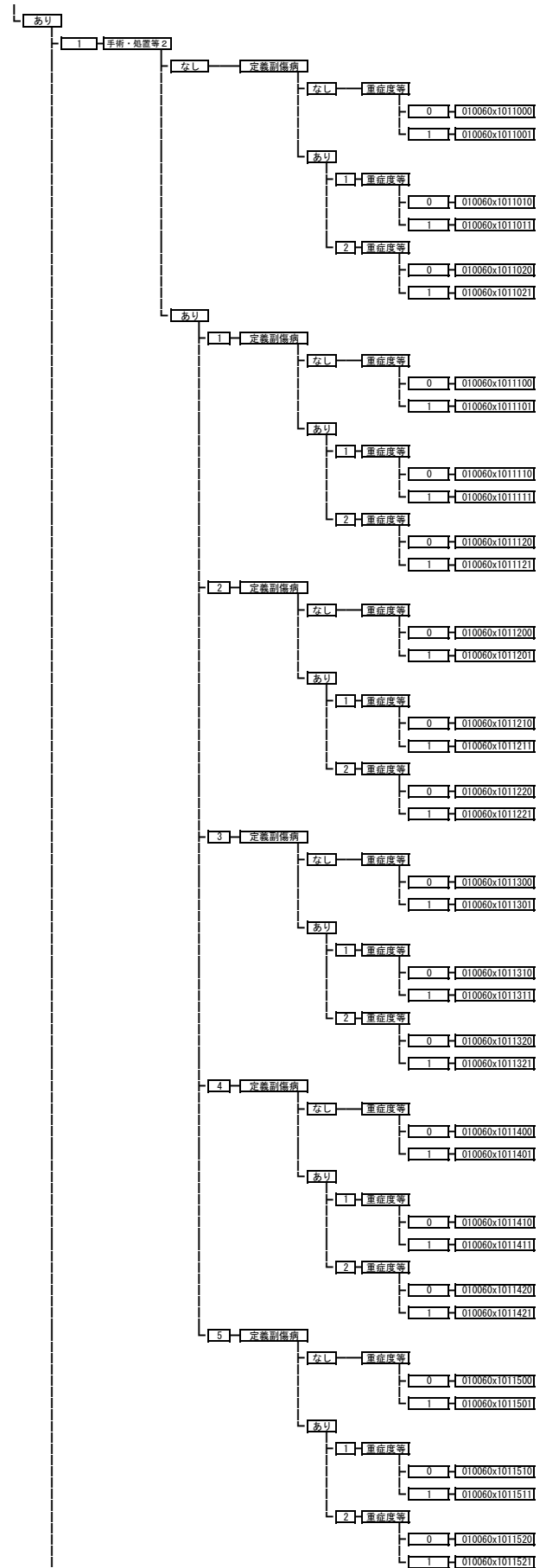


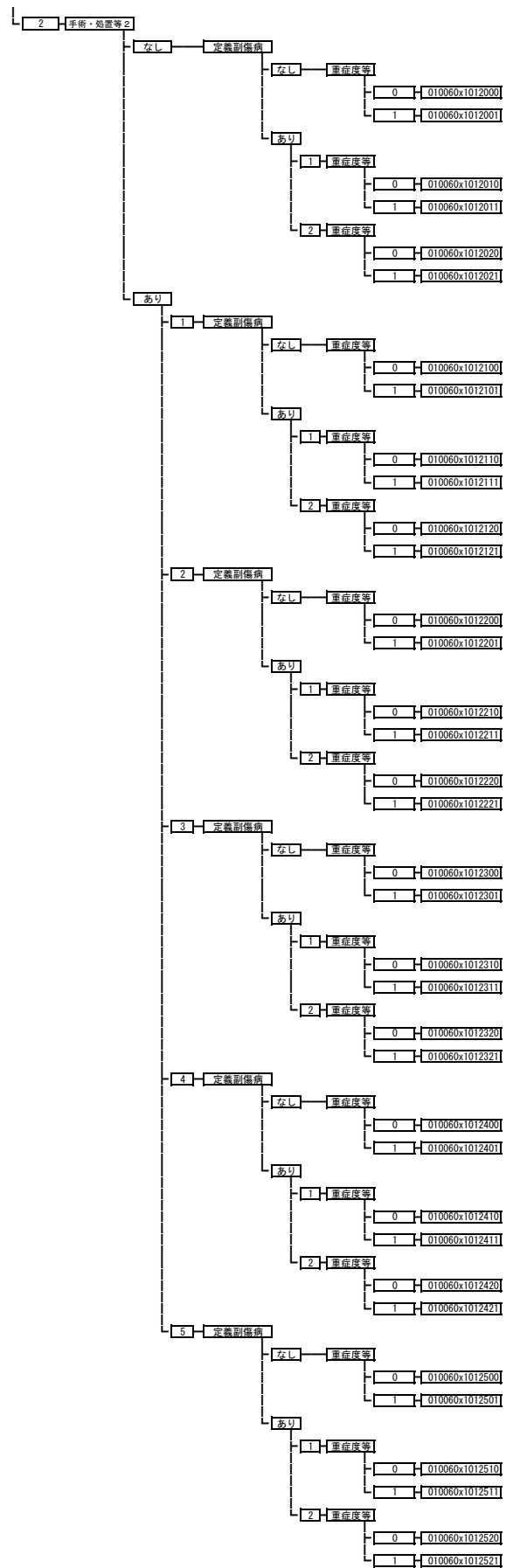


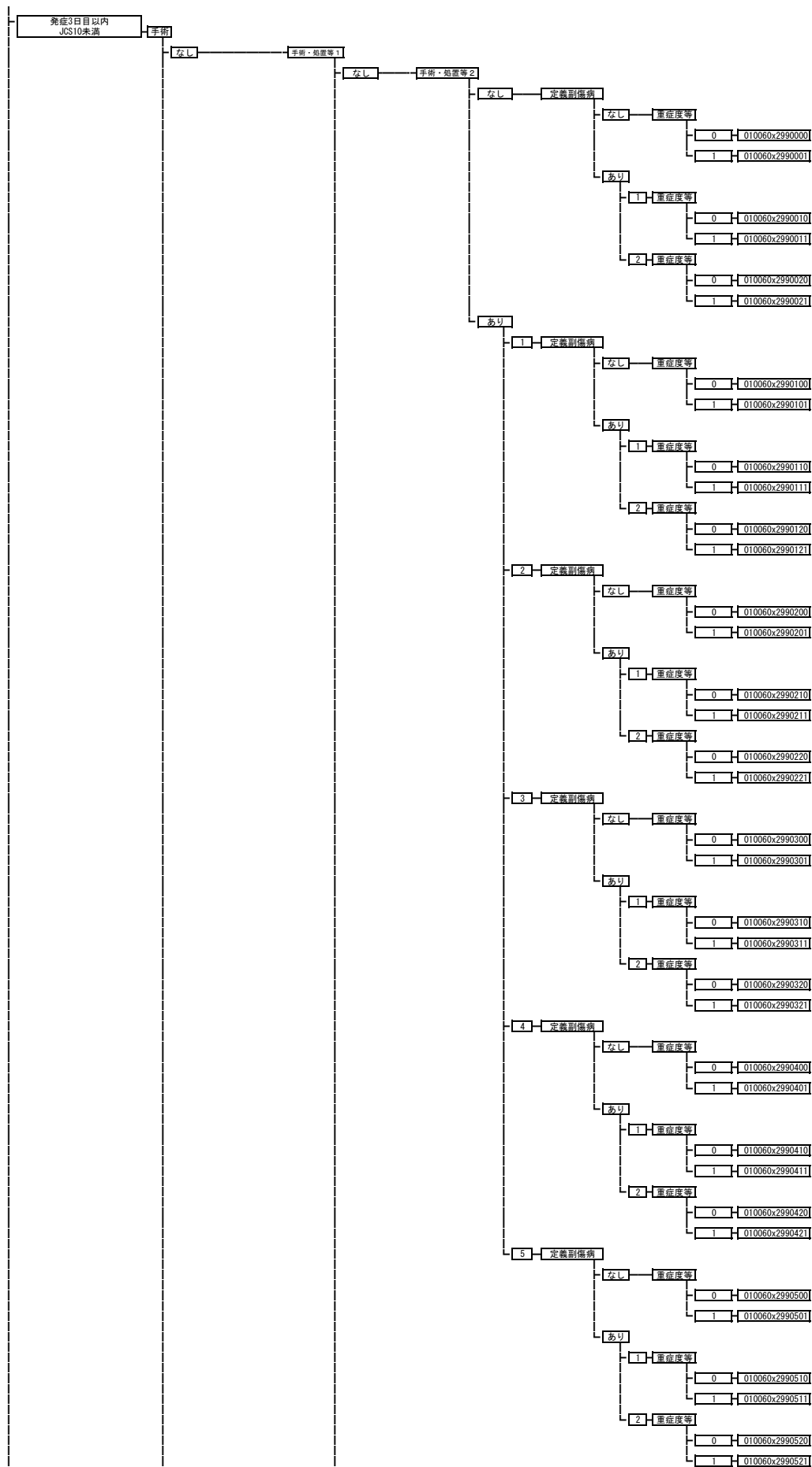


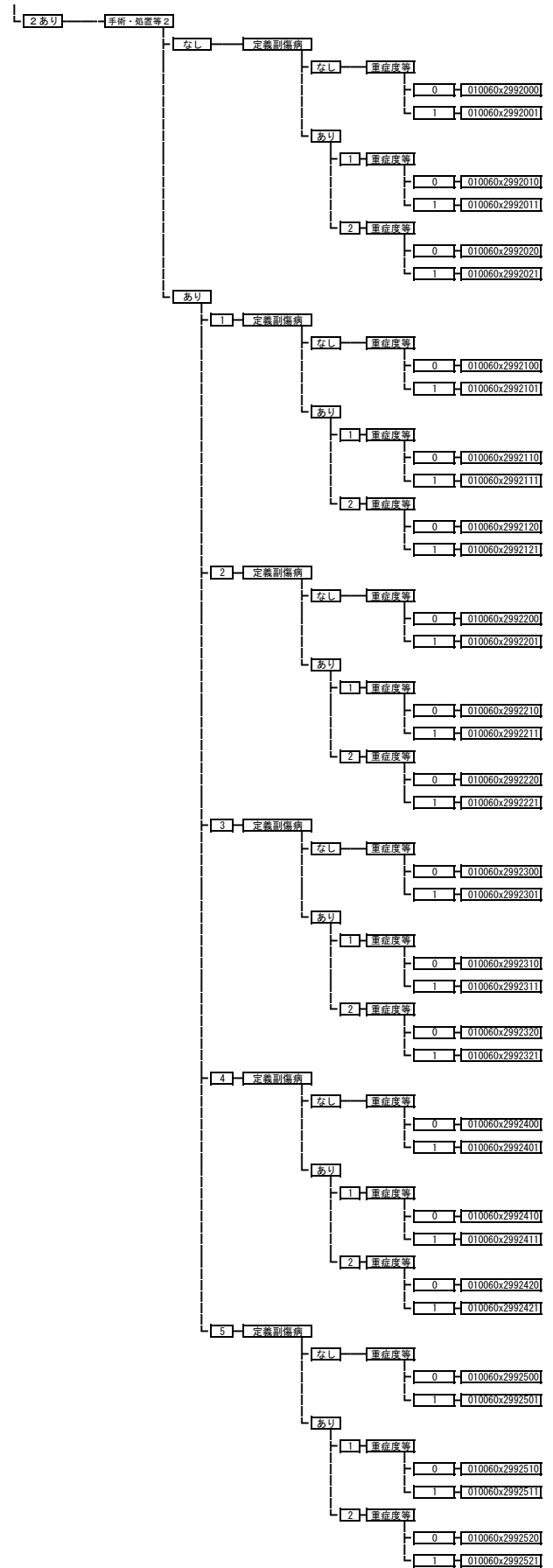


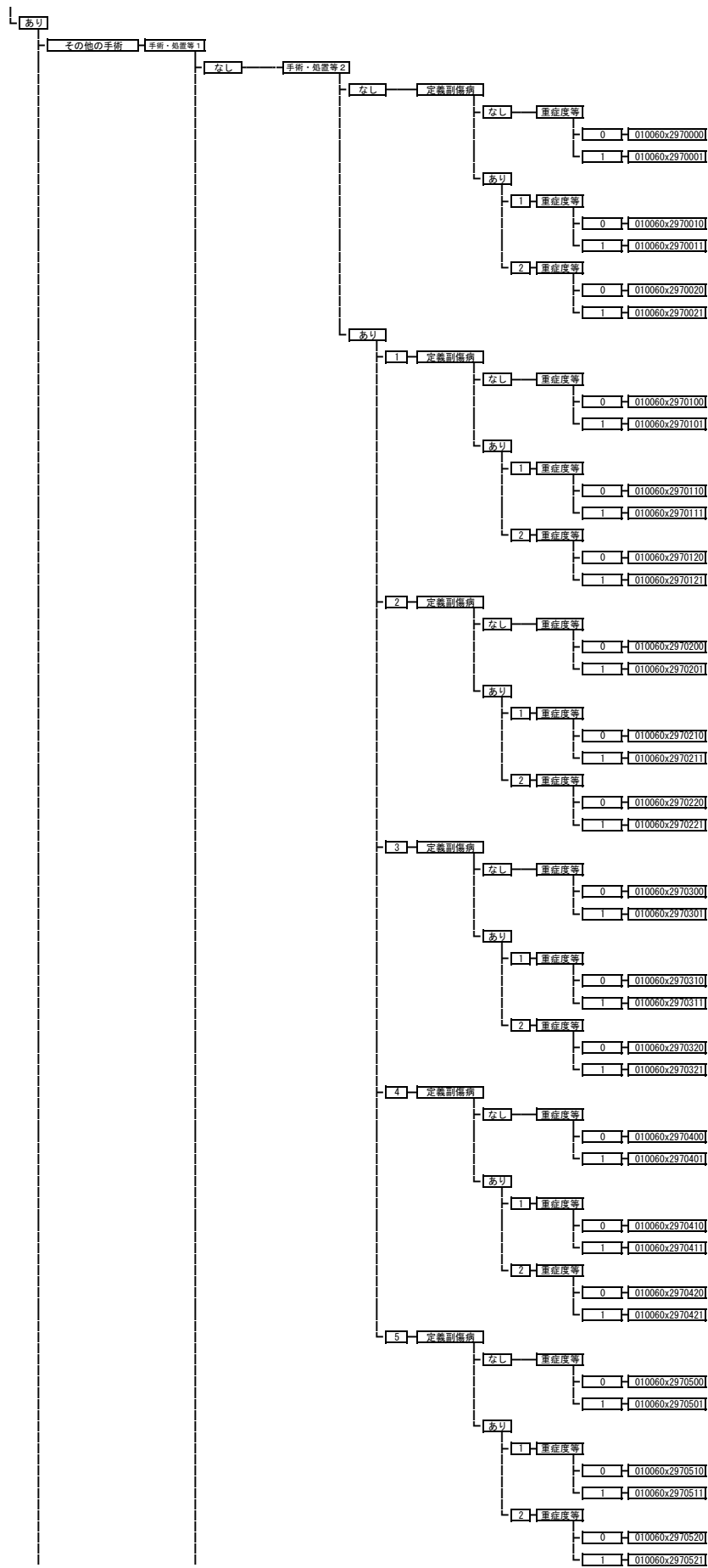


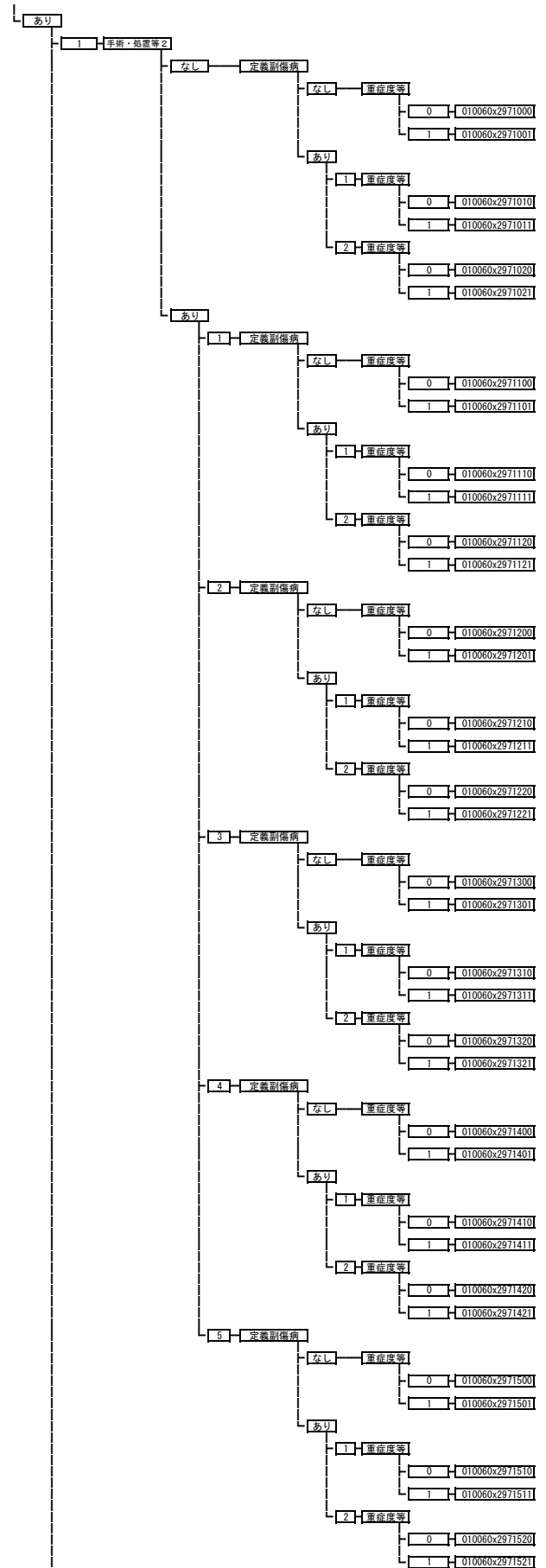


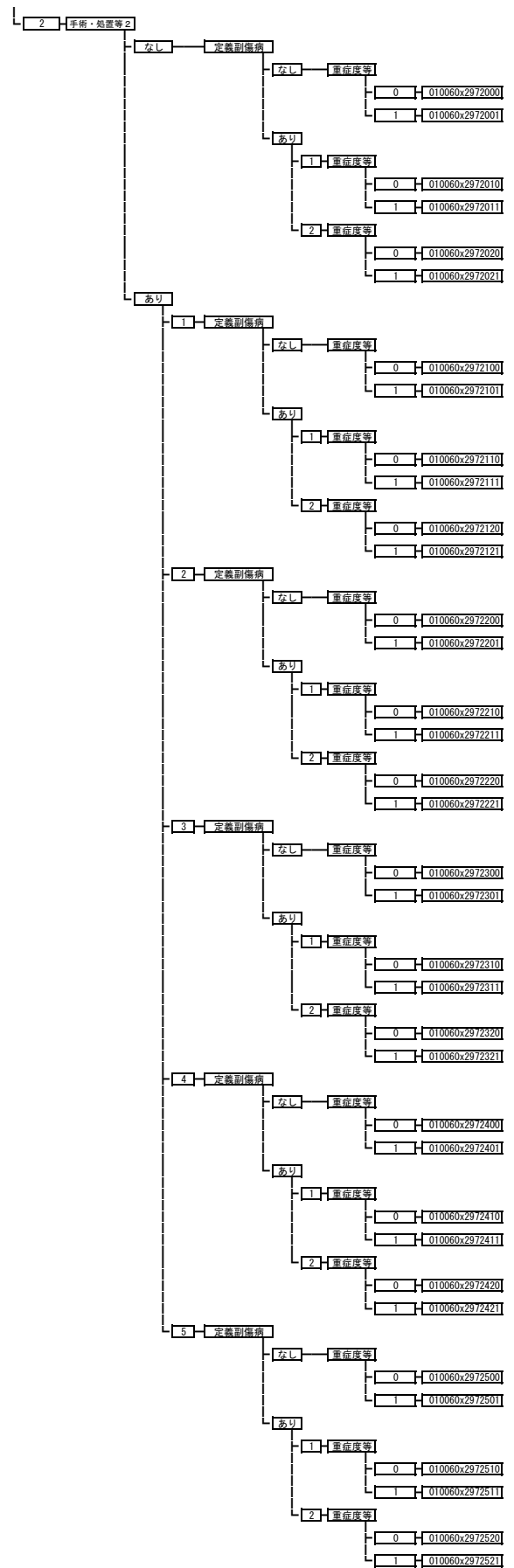


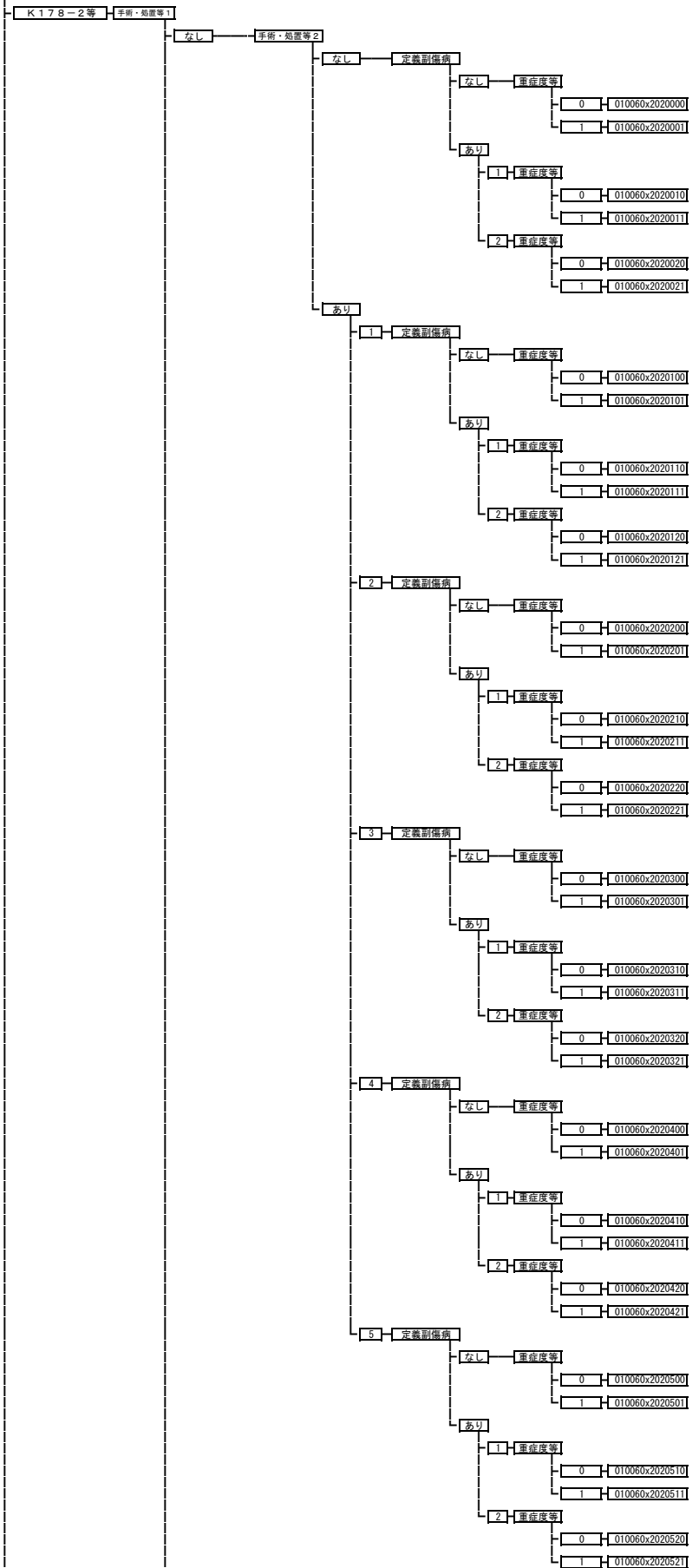


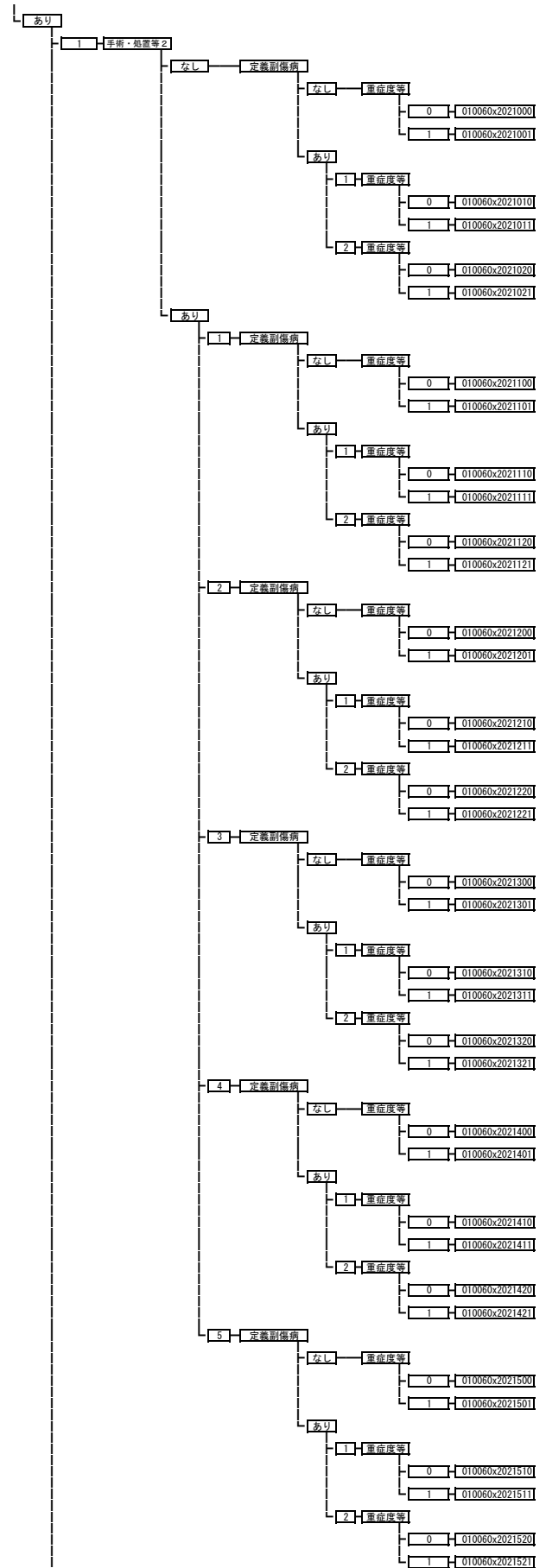


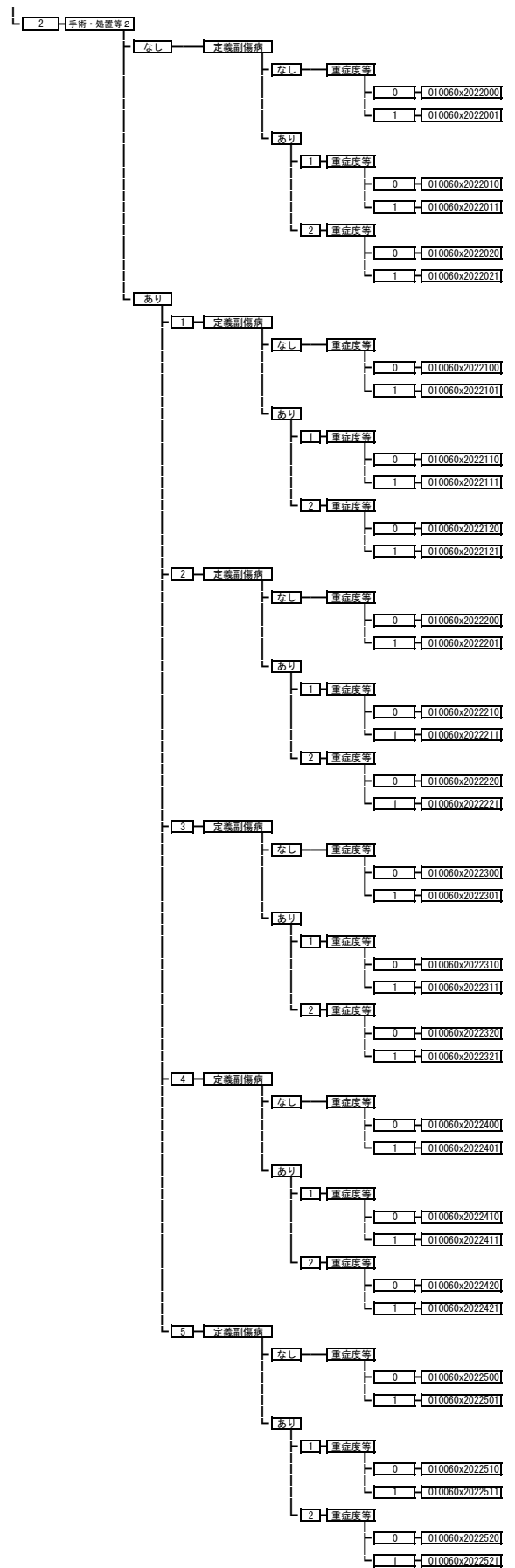


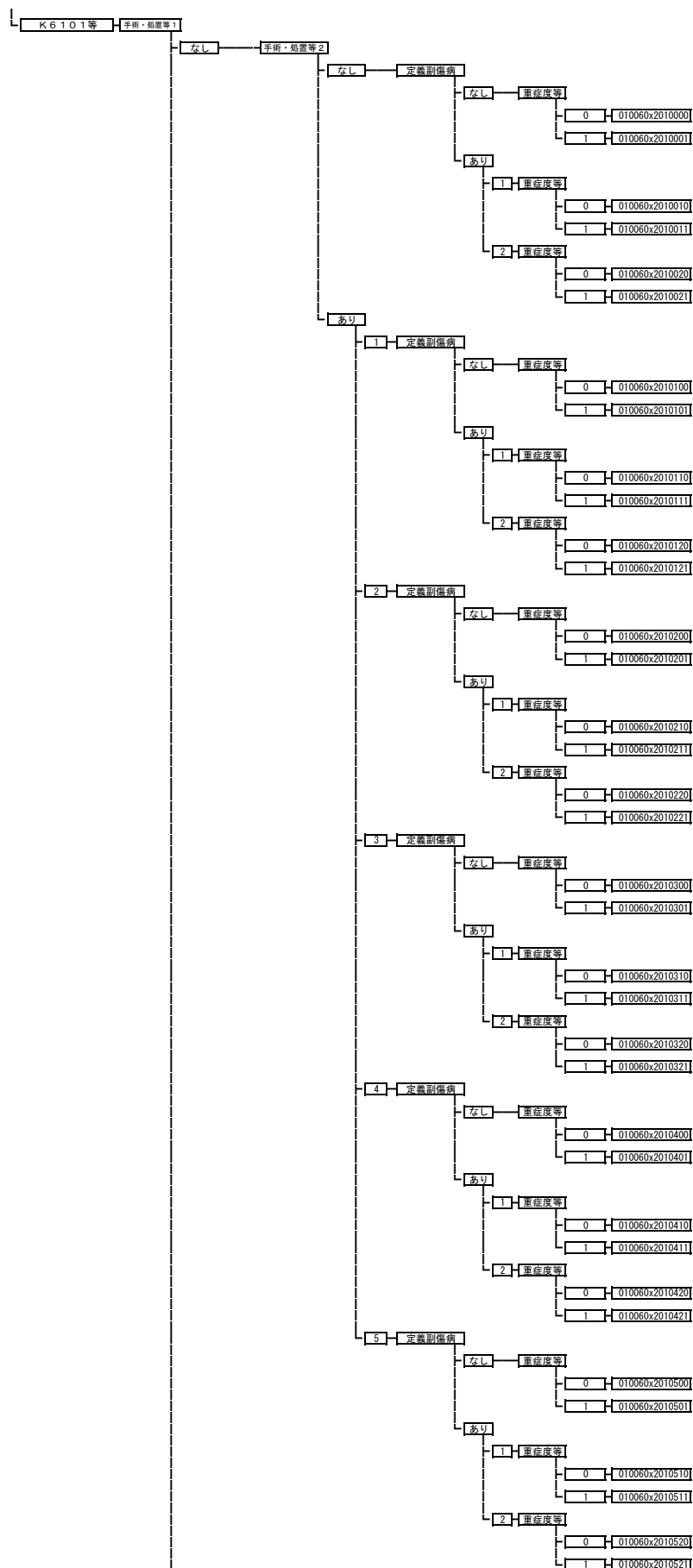


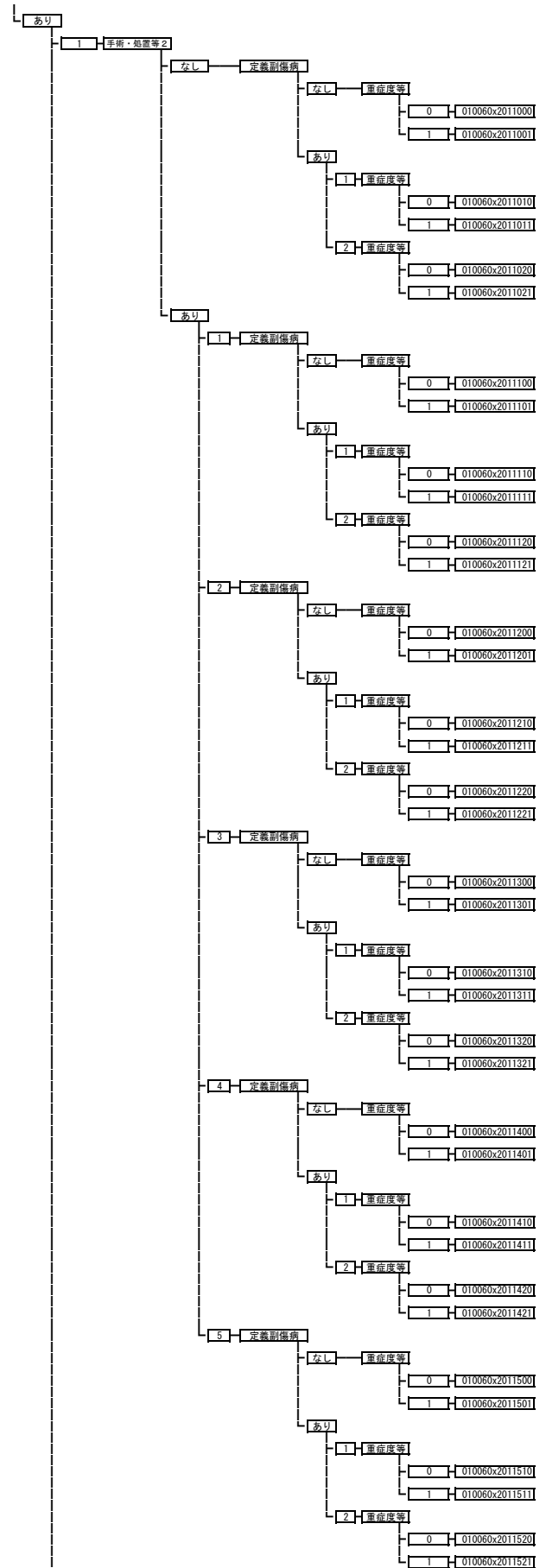


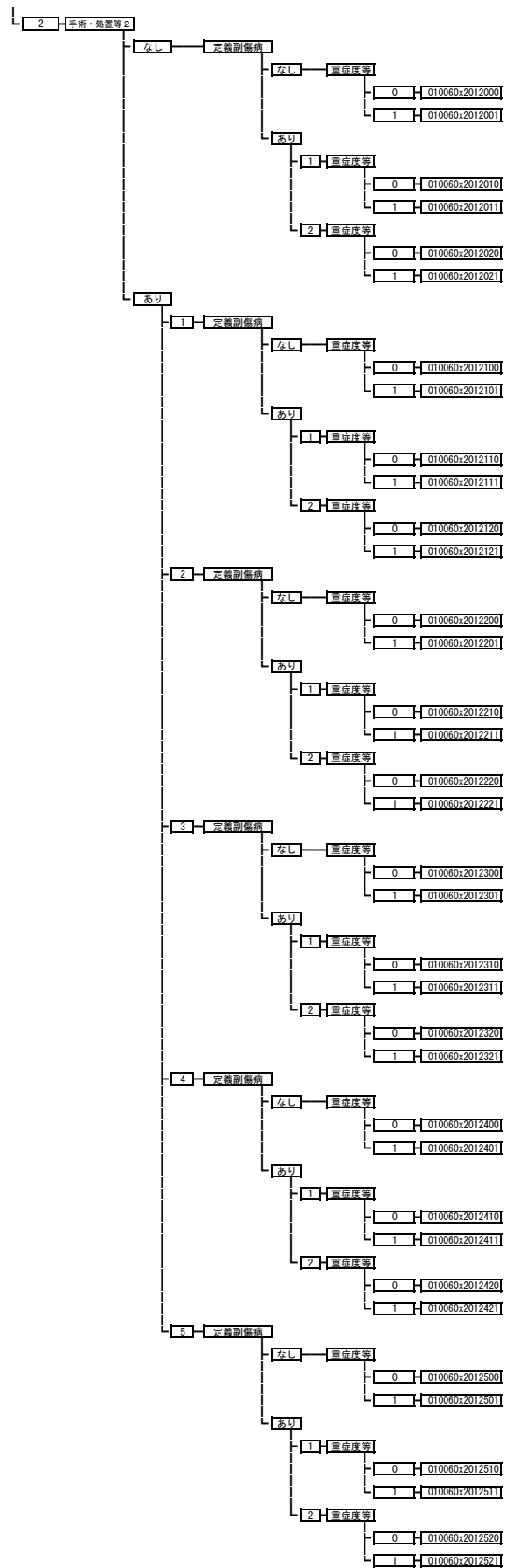


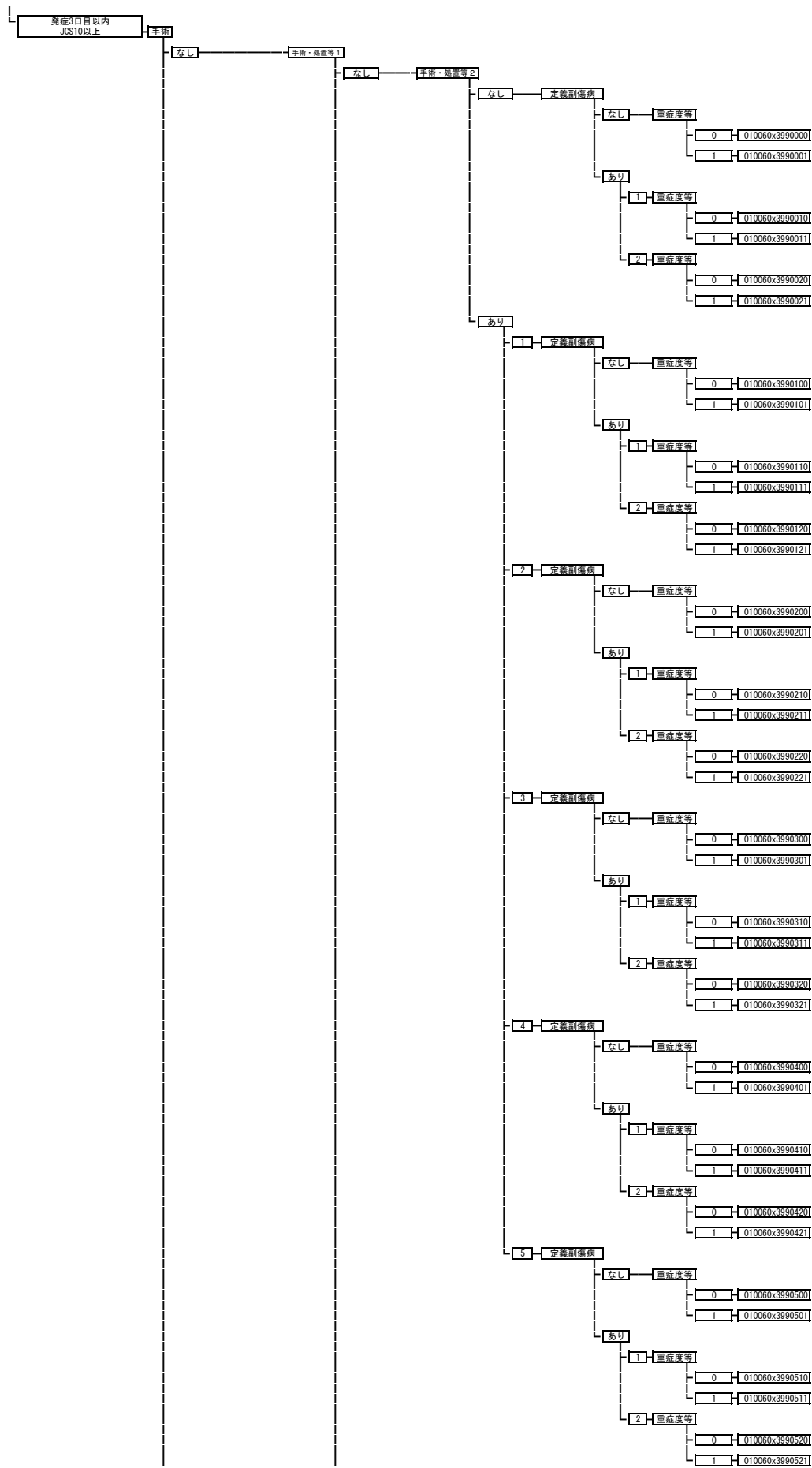


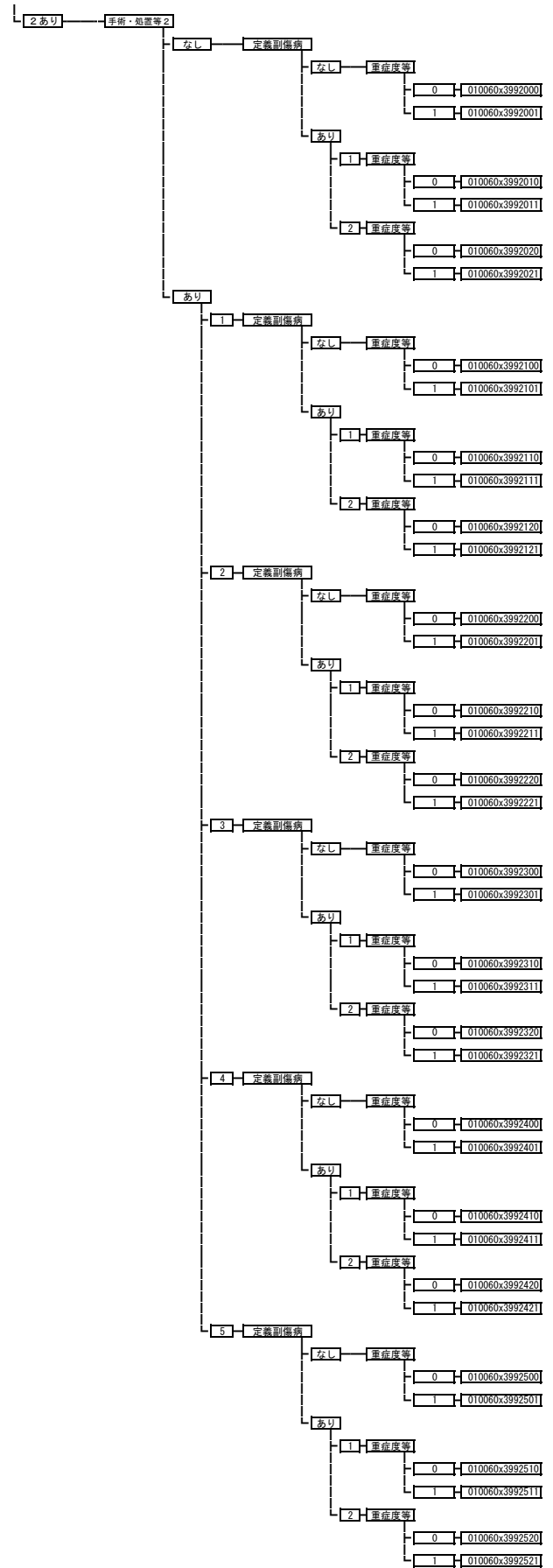


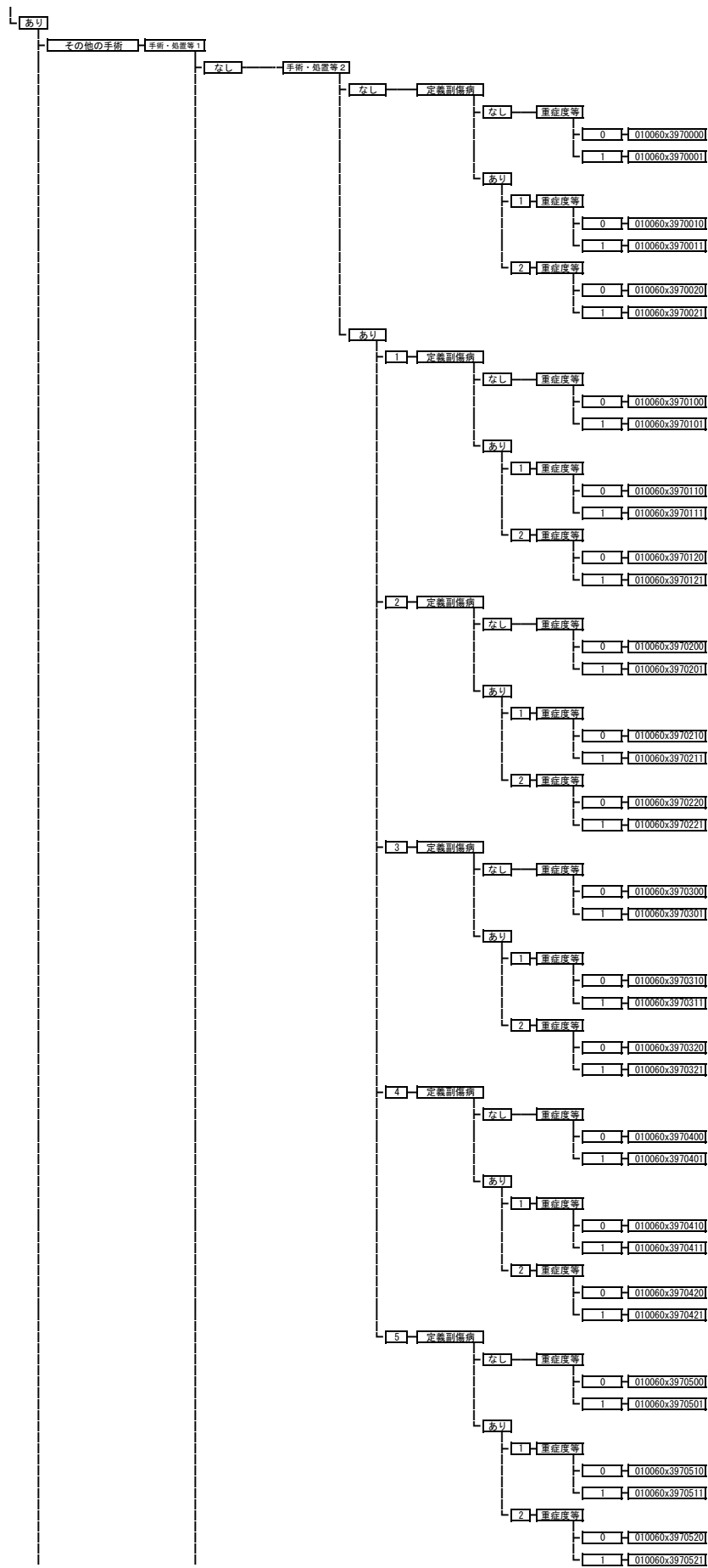


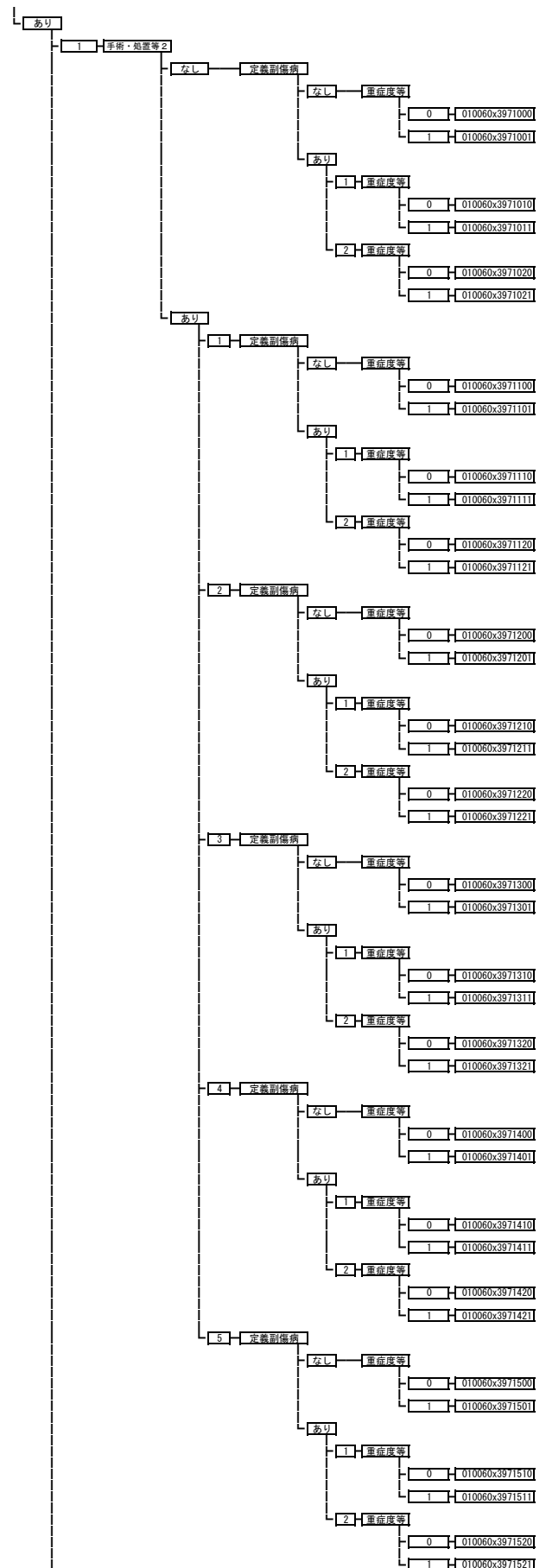


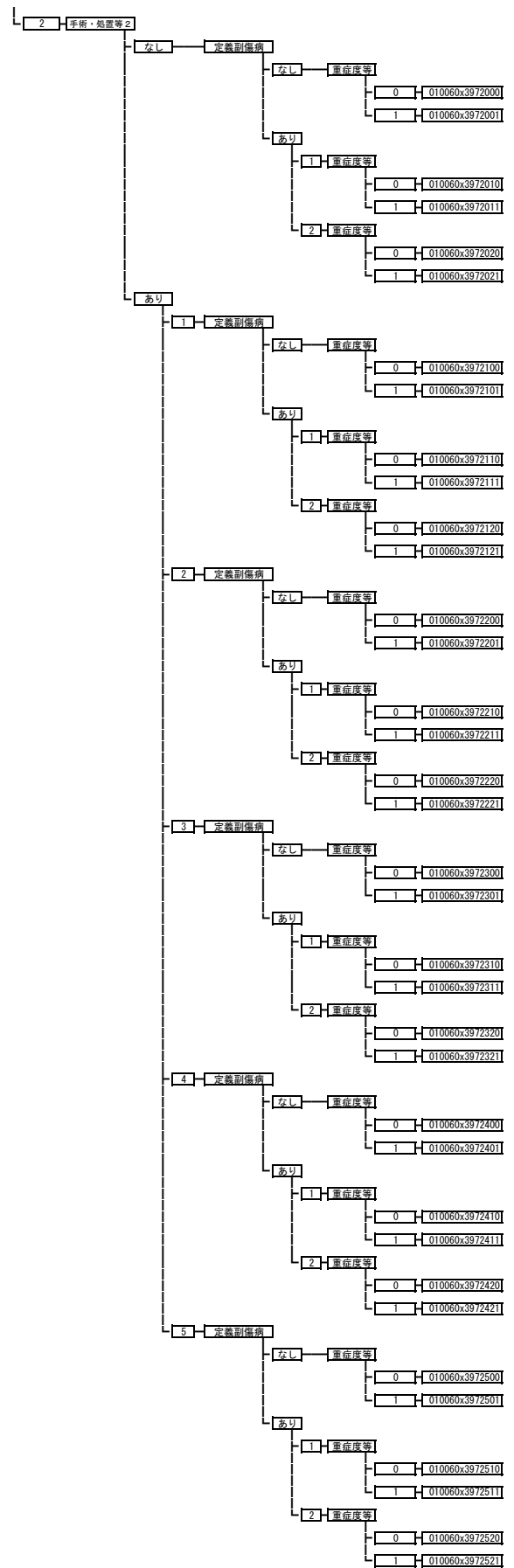


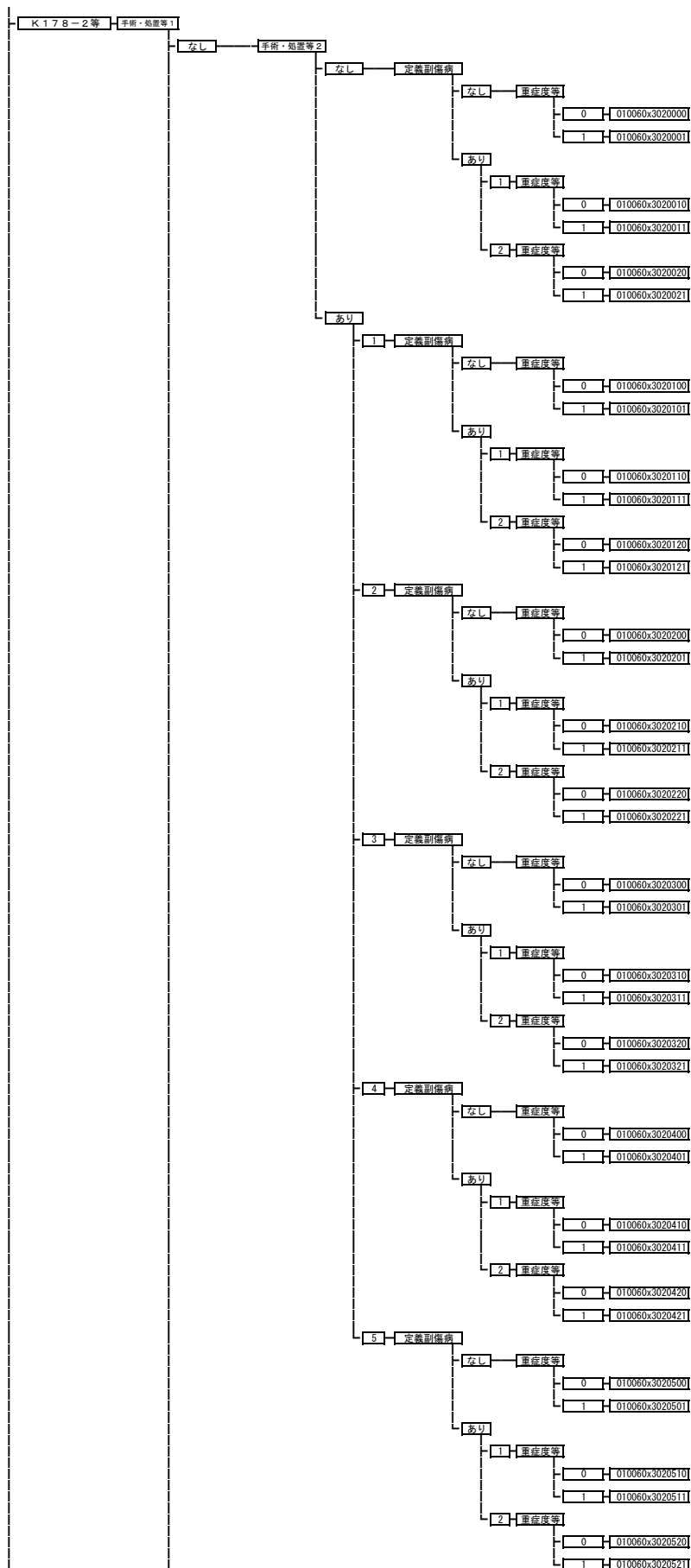


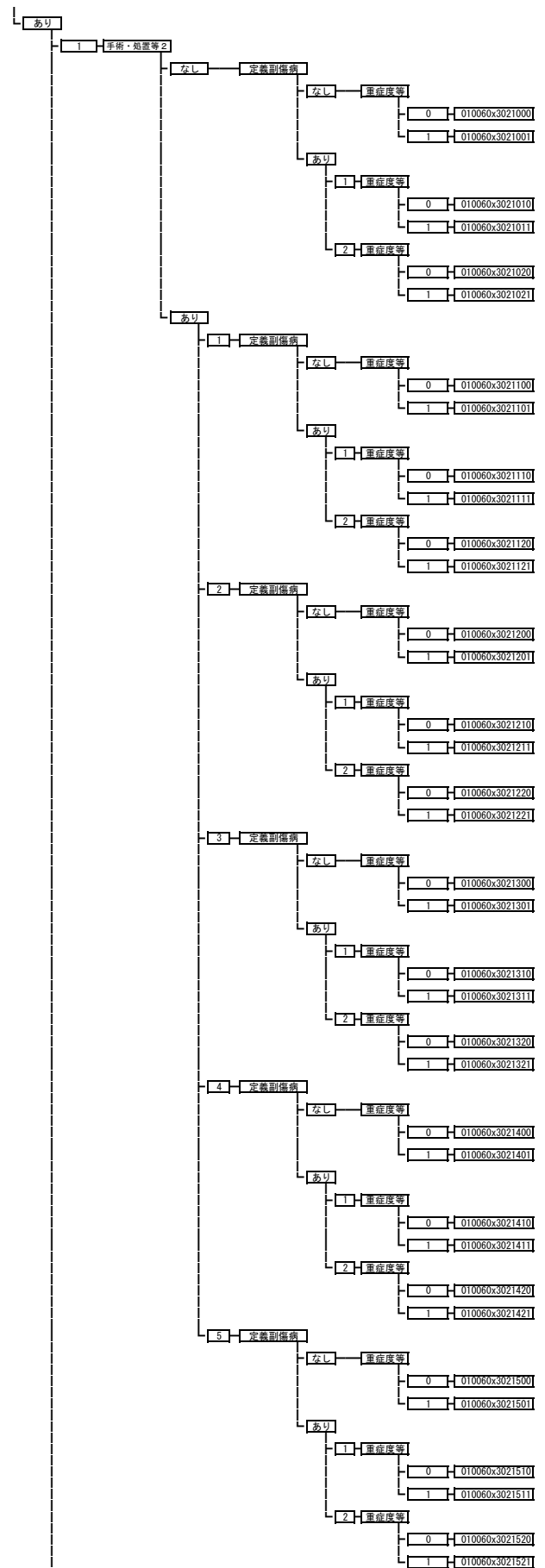


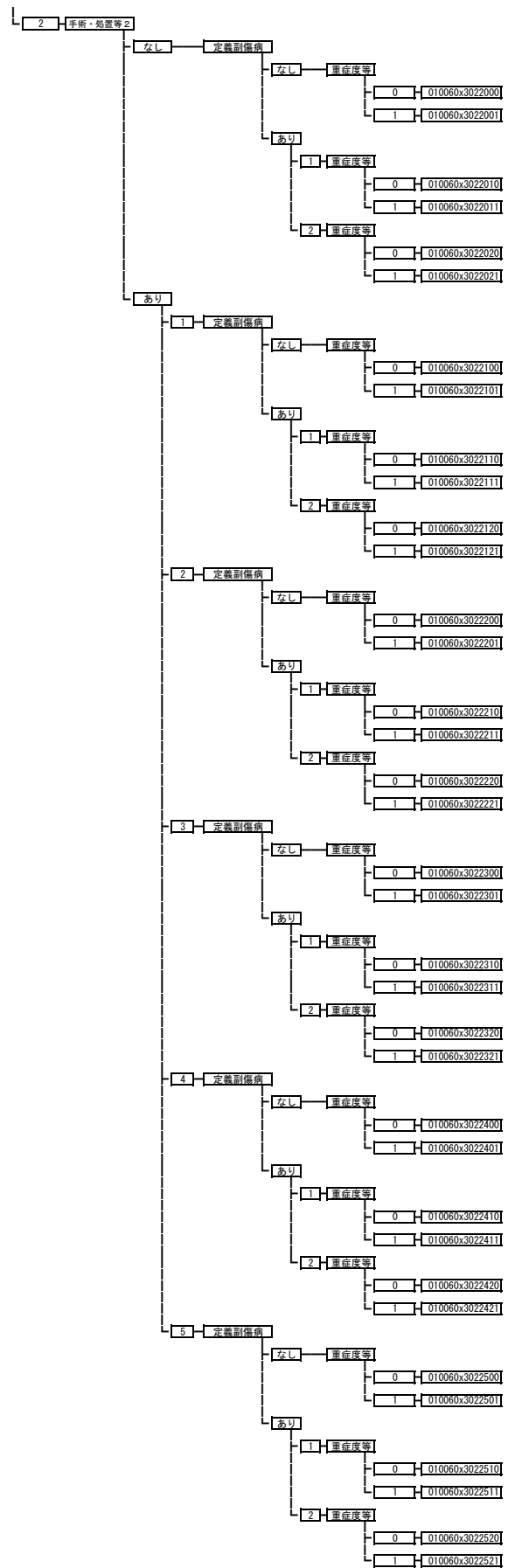


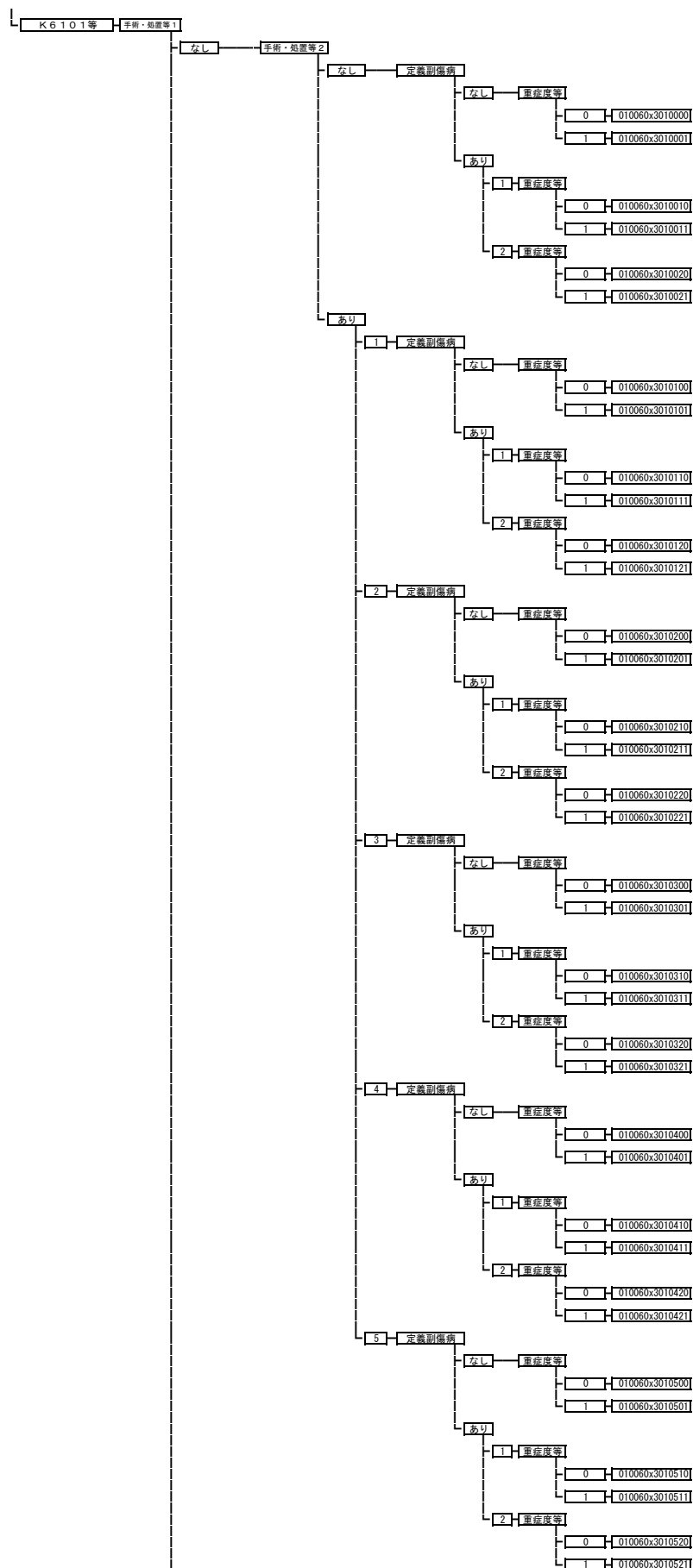


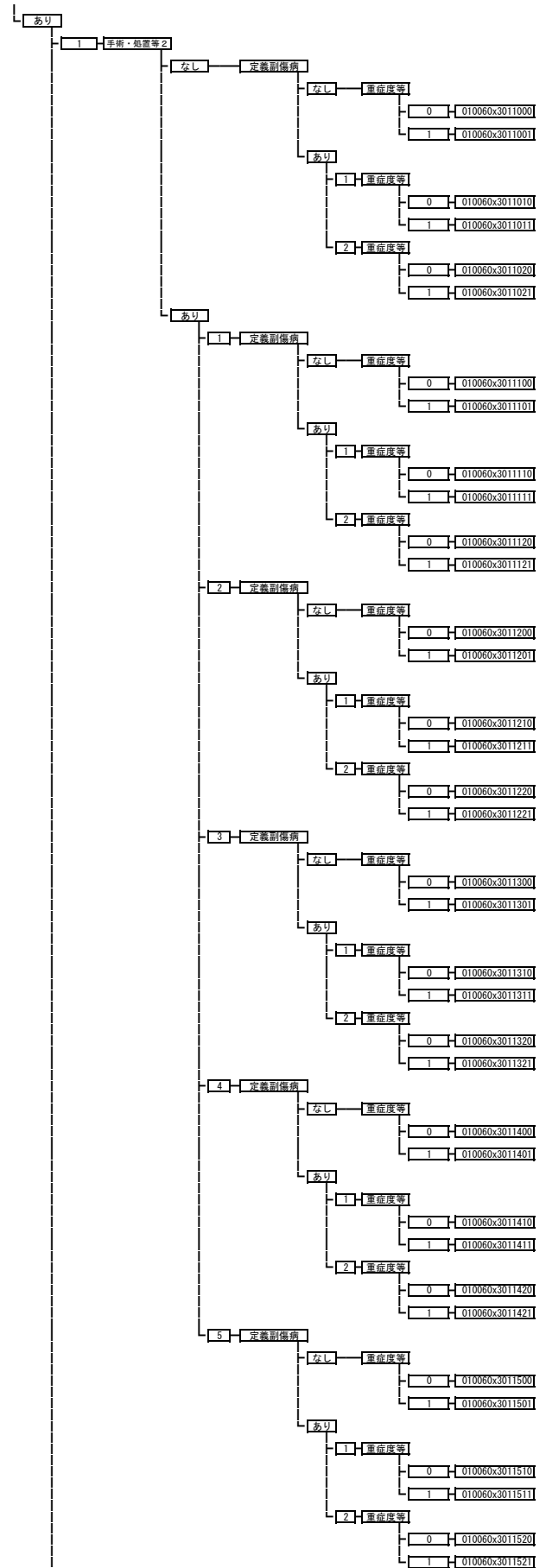


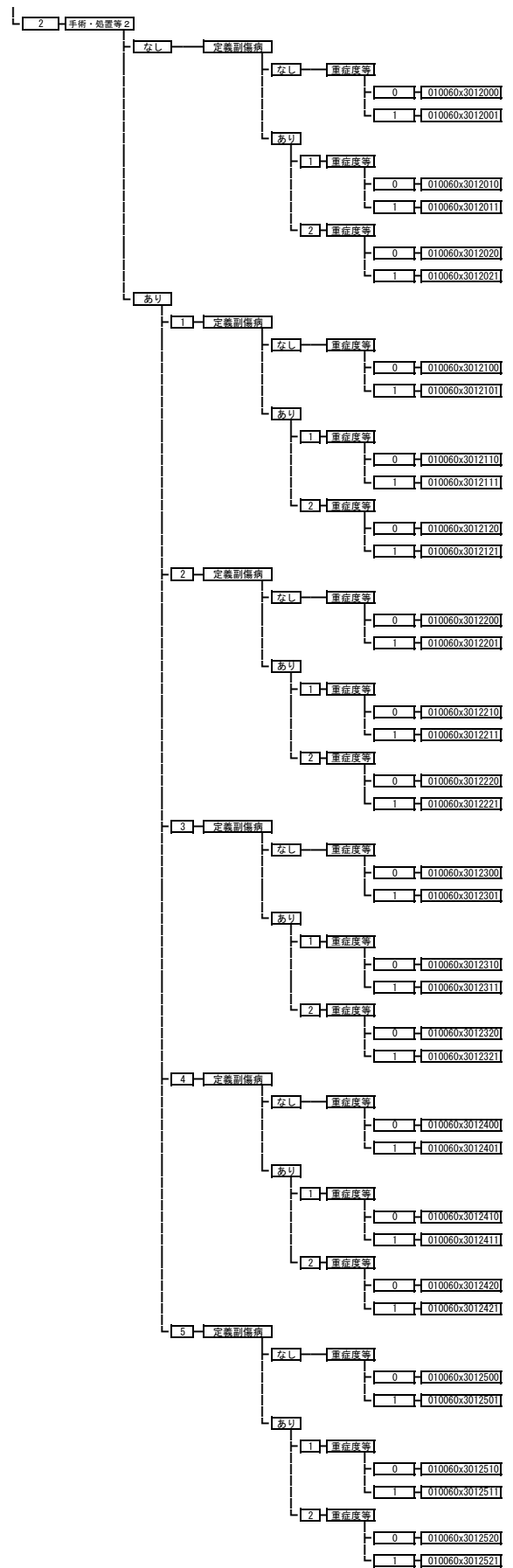








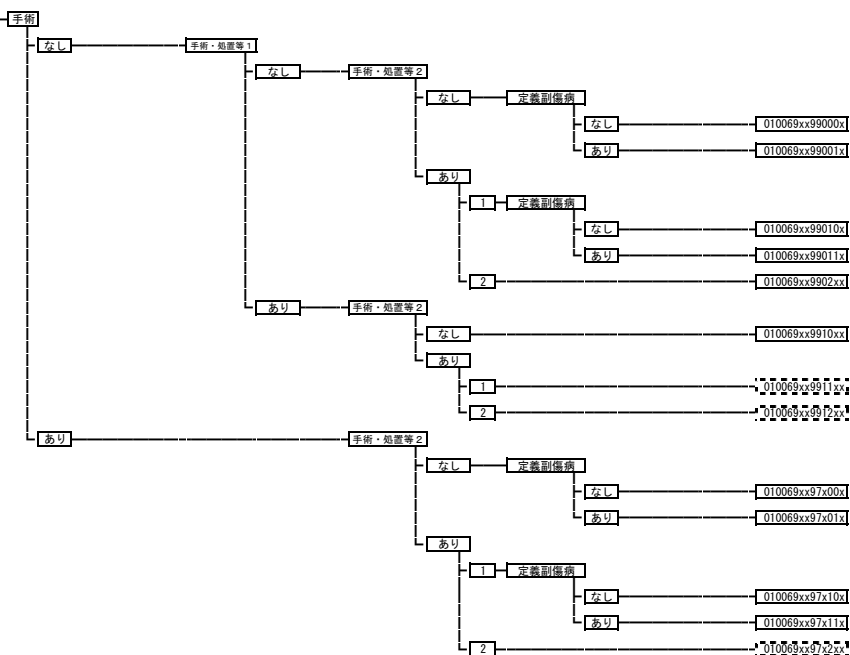




010061	一過性脳虚血発作	
	手術・処置等2	
	なし	010061xxxx0xx
	あり	010061xxxx1xx

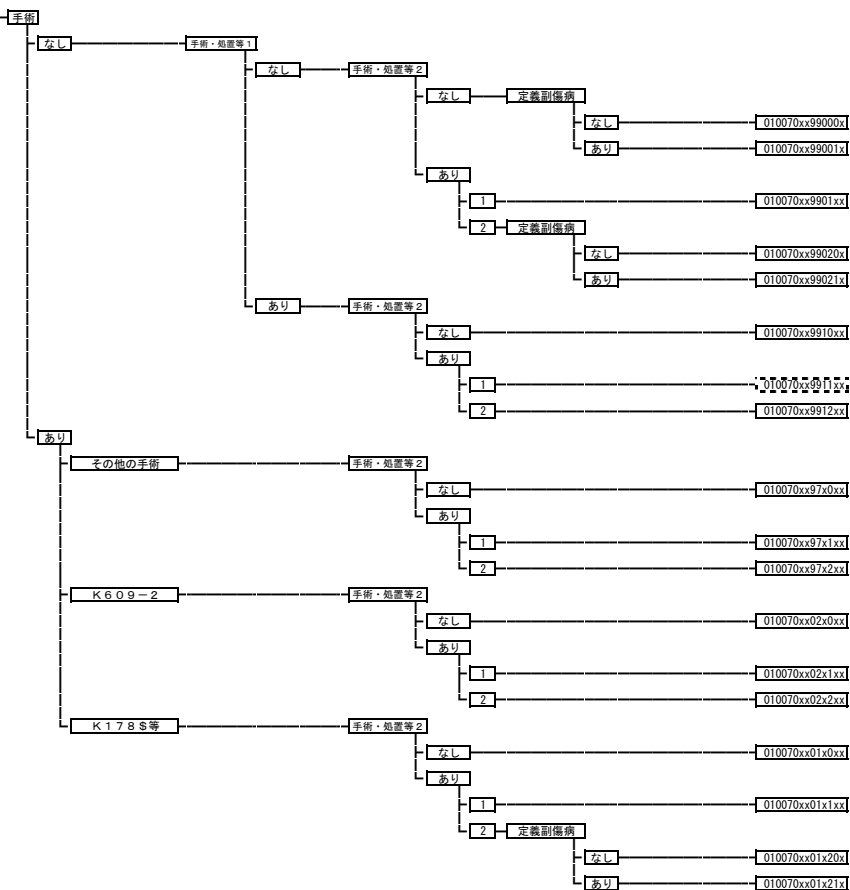
010069 脳卒中の続発症

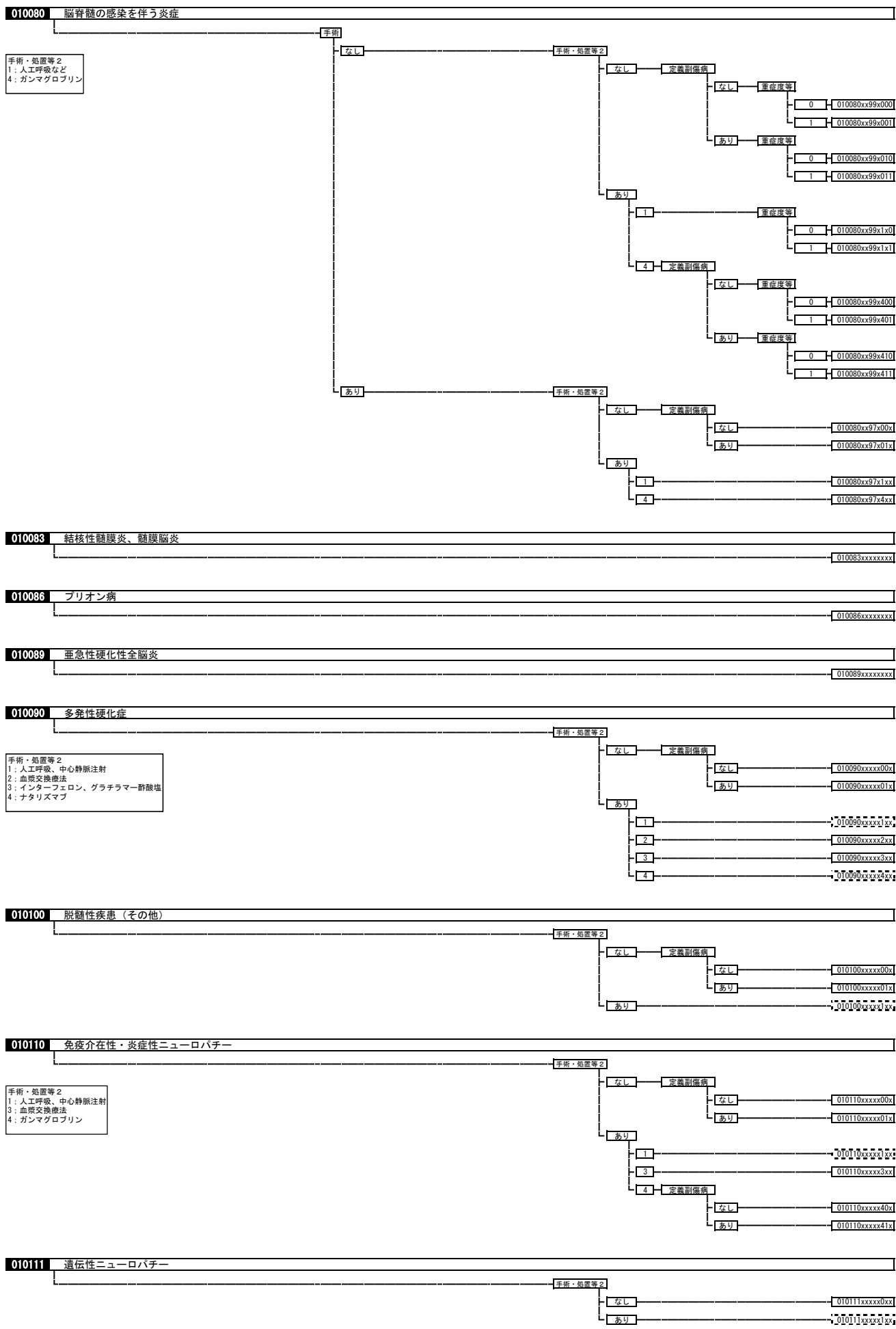
手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 非放射線性キセノン脳血流動態検査など

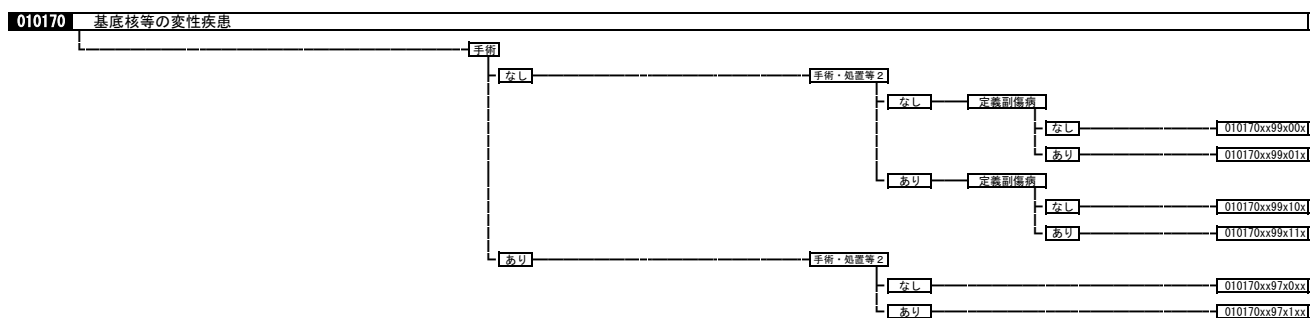
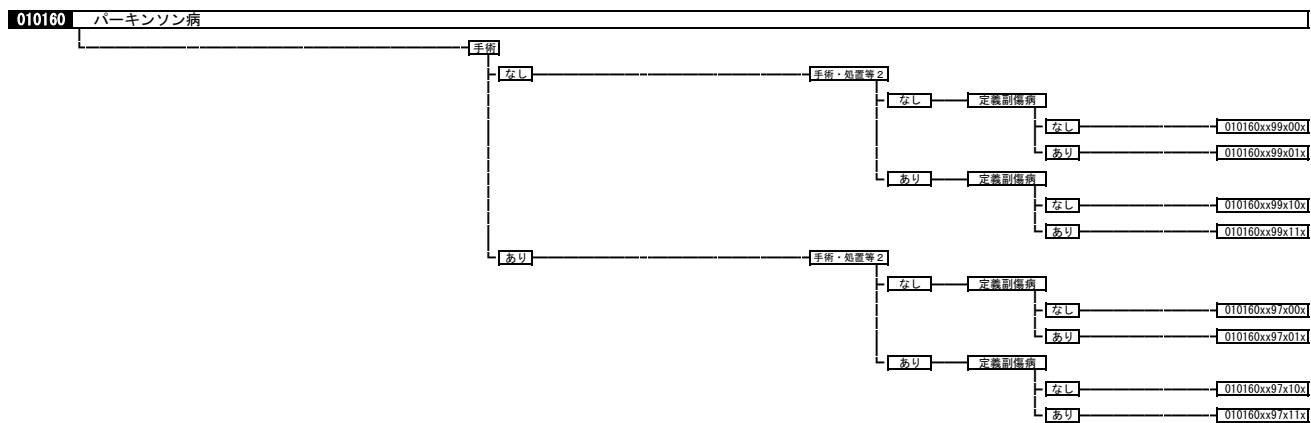
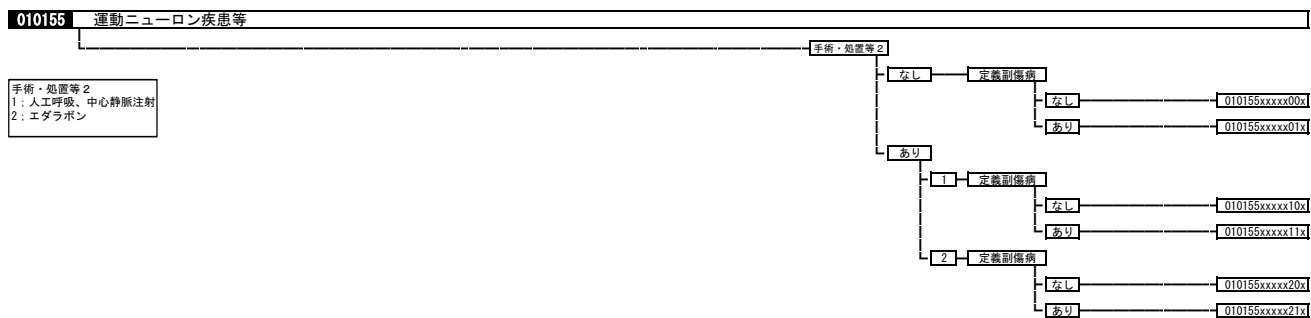
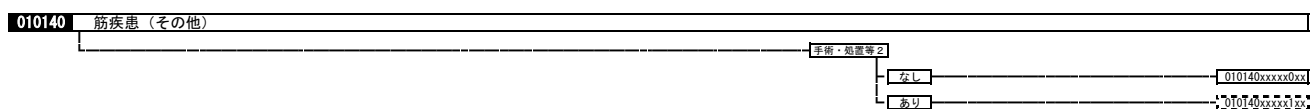
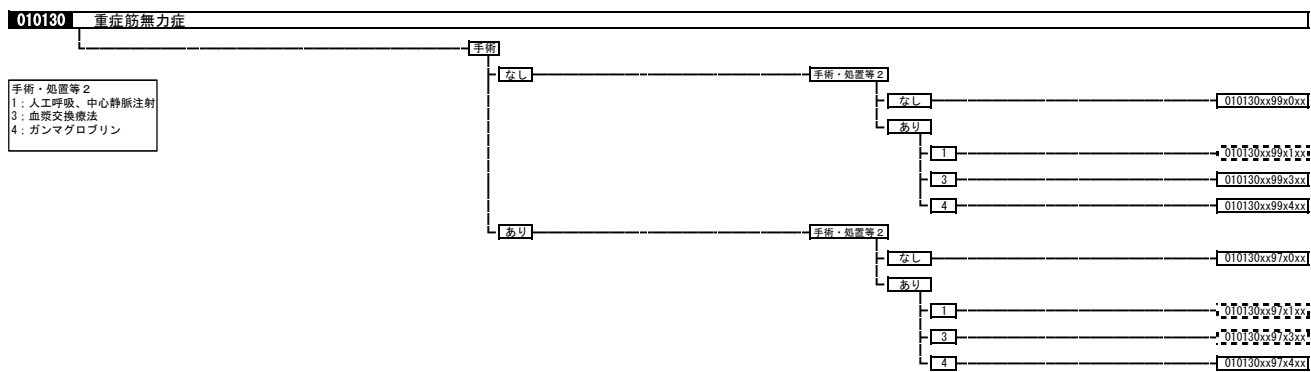
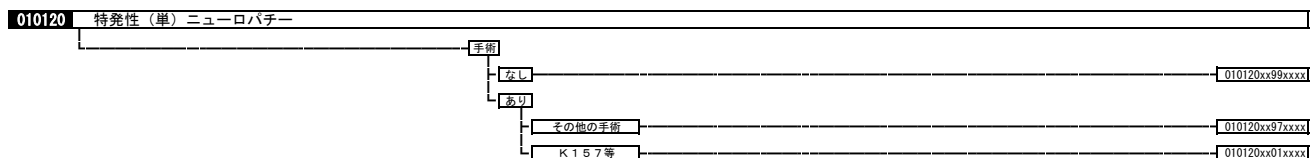


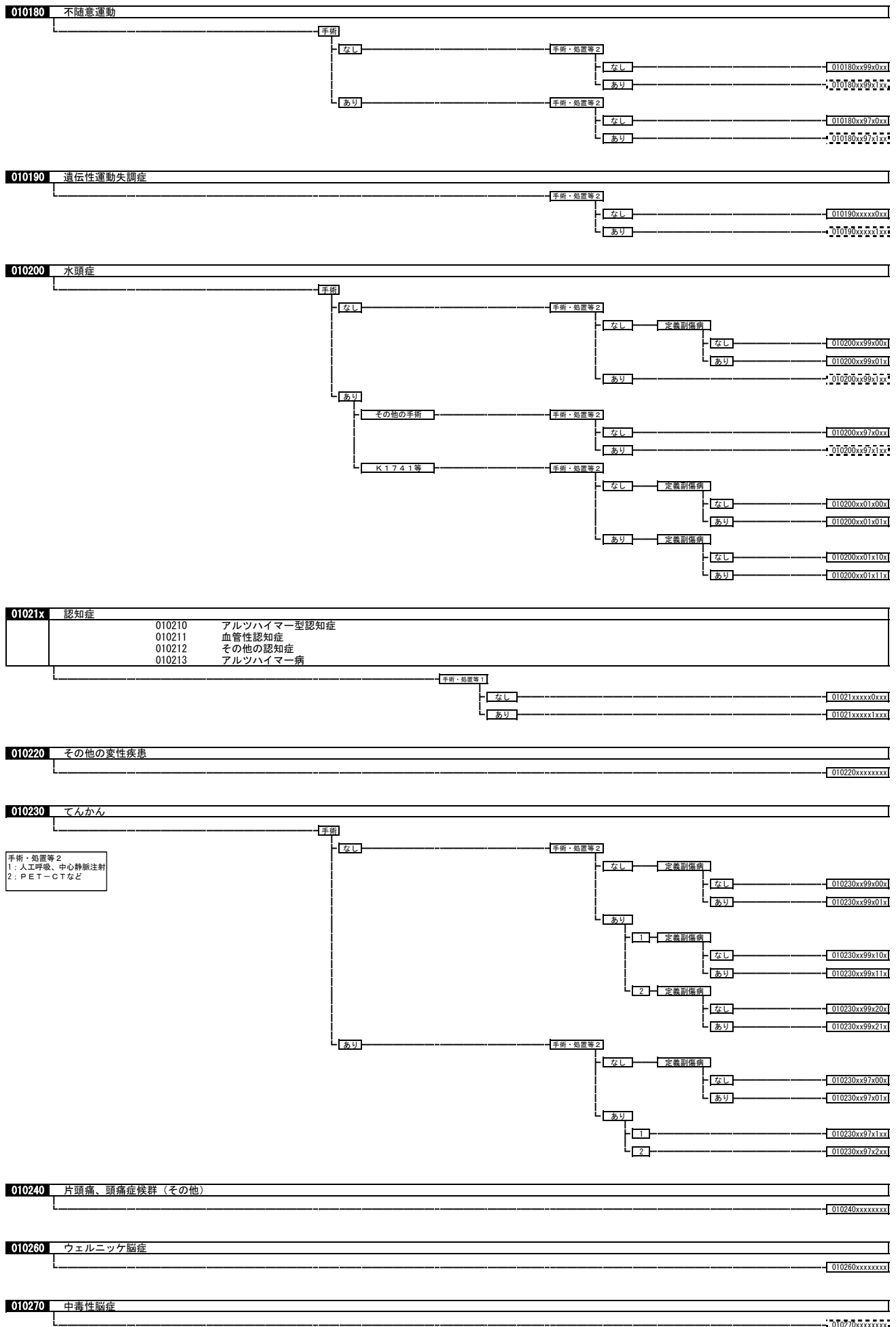
010070 脳血管障害

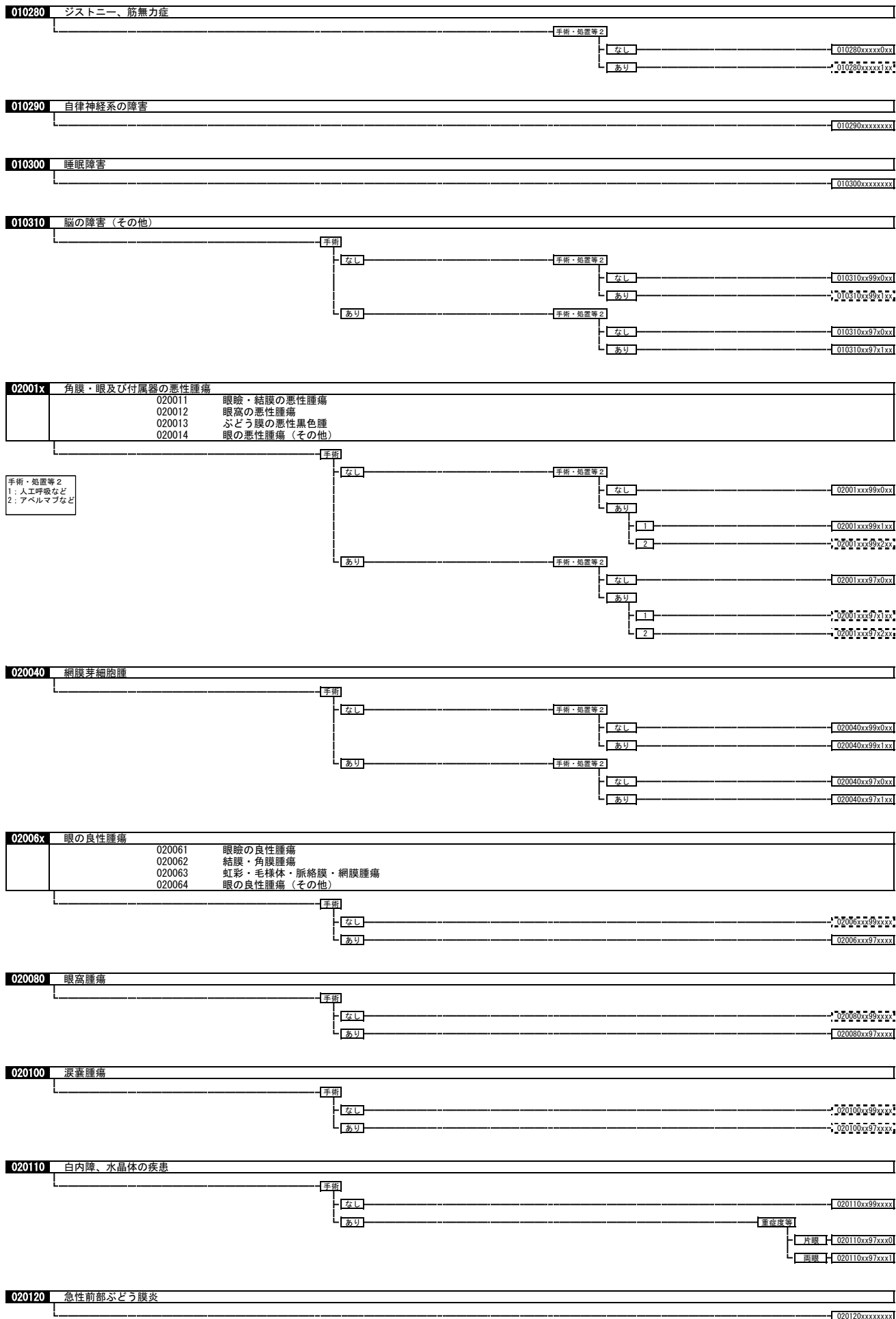
手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 非放射線性キセノン脳血流動態検査など

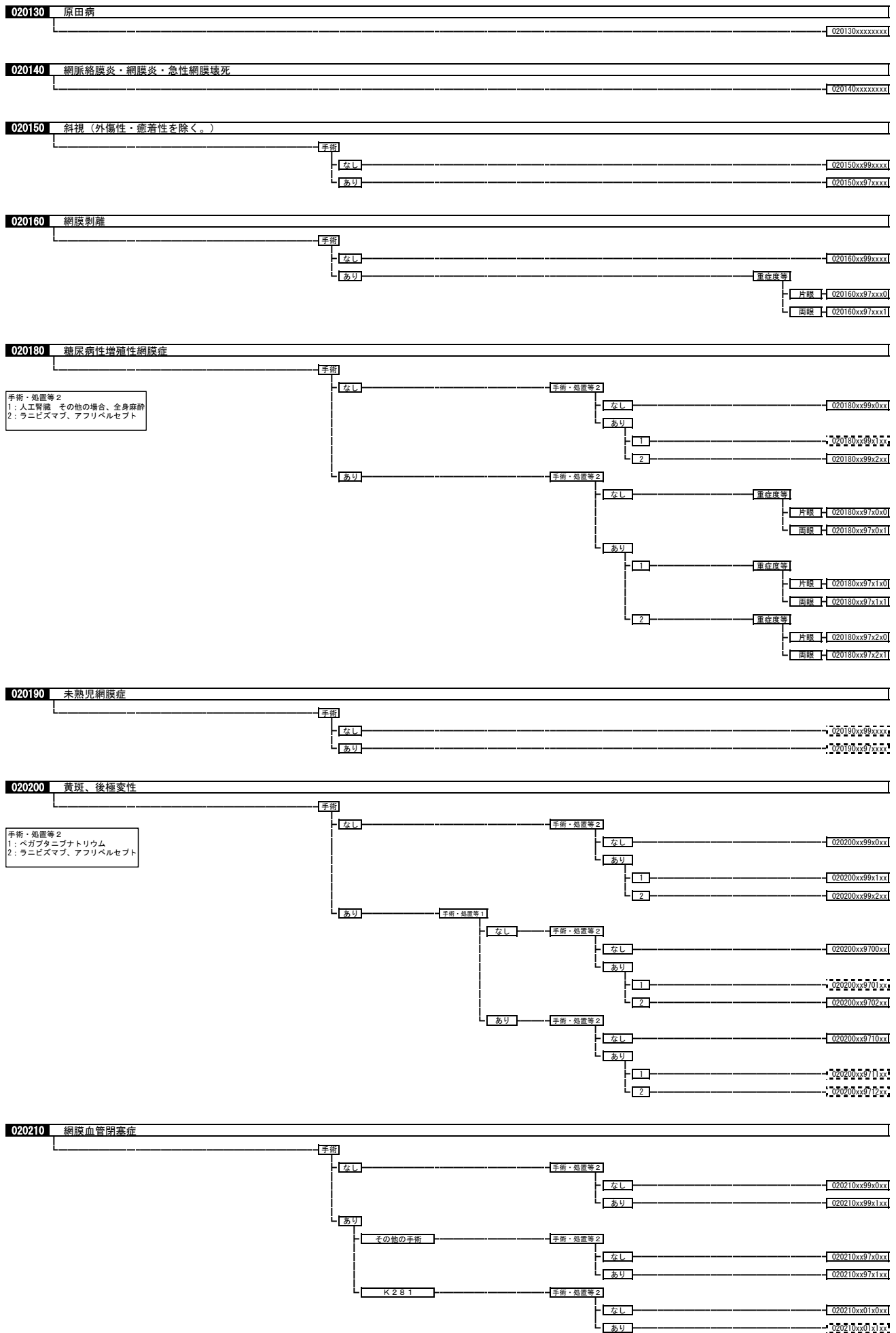


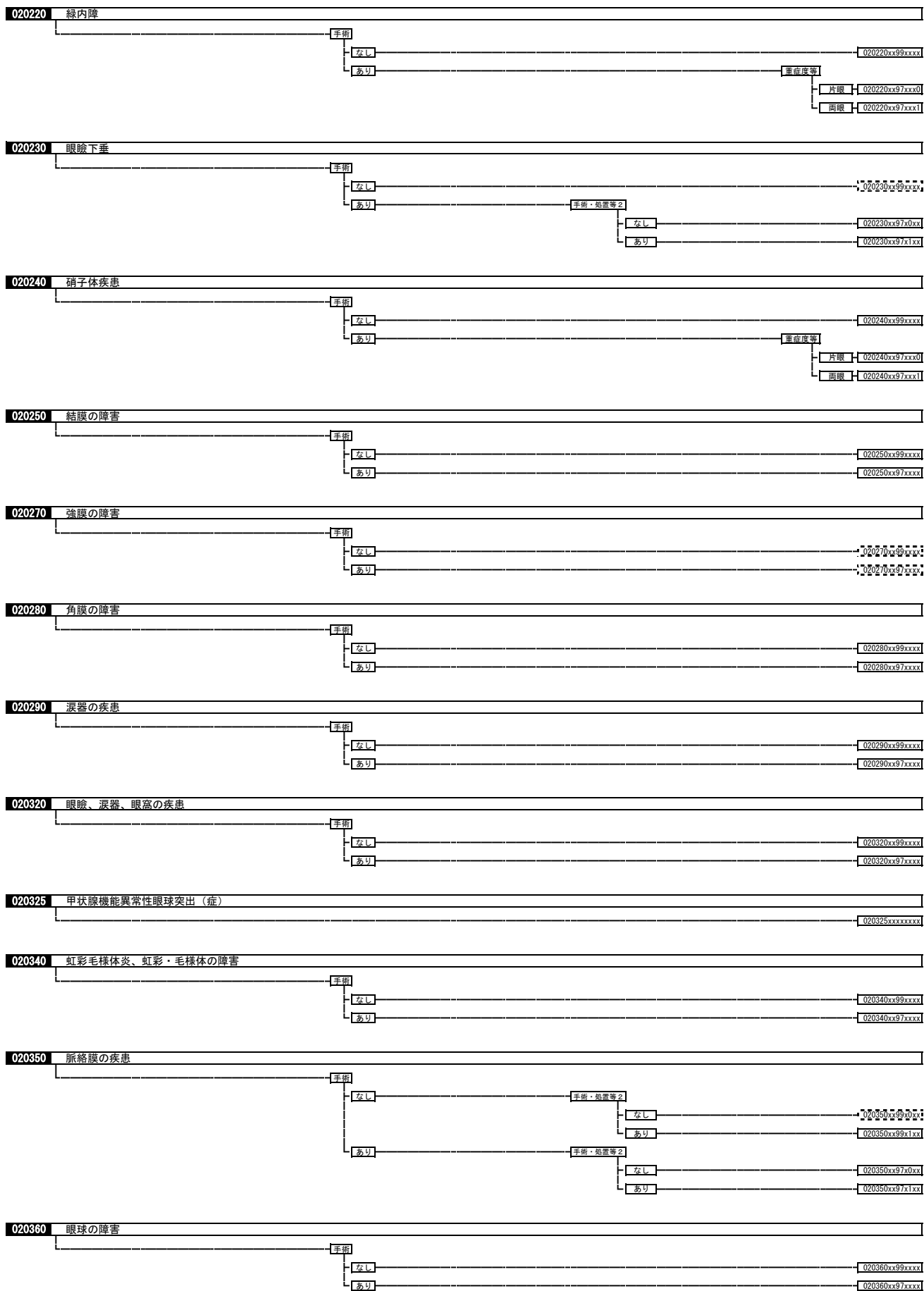


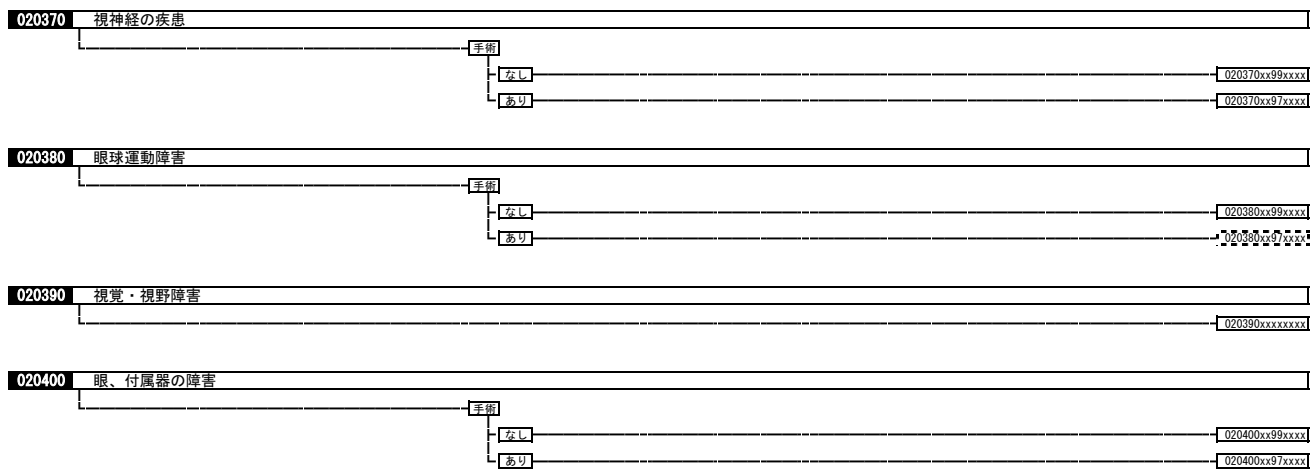










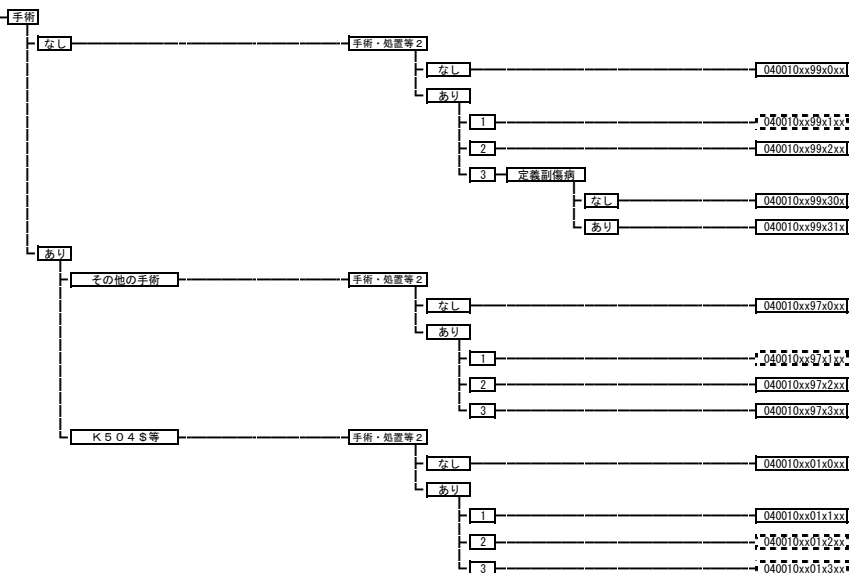


030190	唾液腺炎、唾液腺腫瘍																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
--------	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

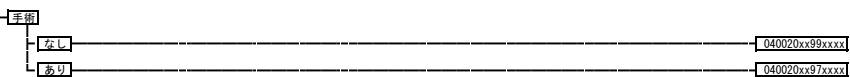
030380	鼻出血				030380xxxxxxxx
030390	顔面神経障害	手術	なし		030390xx99xxxx
			あり	手術・処置等1	
				なし	030390xx97xxxx
				あり	030390xx97xxxx
030400	前庭機能障害	手術	なし		030400xx99xxxx
			あり		030400xx97xxxx
030410	めまい（末梢前庭以外）				030410xxxxxxxx
030425	聴覚の障害（その他）	手術	なし		030425xx99xxxx
			あり		030425xx97xxxx
030428	突発性難聴				030428xxxxxxxx
030430	滲出性中耳炎、耳管炎、耳管閉塞	手術	なし		030430xx99xxxx
			あり		030430xx97xxxx
030440	慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫	手術	なし		030440xx99xxxx
			あり	その他の手術	030440xx97xxxx
				K31B	030440xx02xxxx
				K319S	030440xx01xxxx
030450	外耳の障害（その他）	手術	なし		030450xx99xxxx
			あり		030450xx97xxxx
030460	中耳・乳様突起の障害	手術	なし		030460xx99xxxx
			あり	その他の手術	030460xx97xxxx
				K319S	030460xx01xxxx
030470	内耳の障害（その他）				030470xxxxxxxx
030475	耳硬化症				030475xxxxxxxx
030490	上気道の疾患（その他）				030490xxxxxxxx
030500	唾液腺の疾患（その他）				030500xxxxxxxx

040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍

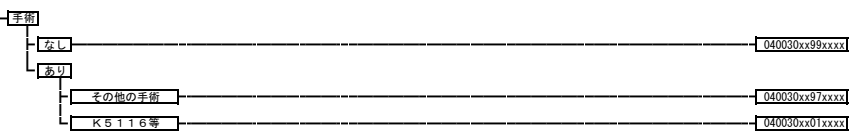
手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 放射線療法
3: 化学療法ありかつ放射線療法なし



040020 縦隔の良性腫瘍



040030 呼吸器系の良性腫瘍



040040 肺の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: カルボプラチン/パクリタキセルありなど
 6: オシメルチニブ/シメルニブなど
 7: ペメトレキセド/ナトリウム水和物
 8: ペバシズマブ、ラムシルマブ
 9: ペムブロリズマブなど

手術

なし

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし

040040xx9900xx

あり

1

040040xx9901xx

2

040040xx9902xx

3

040040xx9903xx

4 定義副傷病

なし

040040xx99040x

あり

040040xx99041x

5

040040xx9905xx

6

040040xx9906xx

7 定義副傷病

なし

040040xx99070x

あり

040040xx99071x

8

040040xx9908xx

9 定義副傷病

なし

040040xx99090x

あり

040040xx99091x

あり

手術・処置等2

なし

040040xx9910xx

あり

1

040040xx9911xx

2

040040xx9912xx

3

040040xx9913xx

4

040040xx9914xx

5 定義副傷病

なし

040040xx99150x

あり

040040xx99151x

6

040040xx9916xx

7

040040xx9917xx

8

040040xx9918xx

9

040040xx9919xx

あり

手術・処置等2

なし

040040xx9700xx

あり

1 定義副傷病

なし

040040xx97010x

あり

040040xx97011x

2

040040xx9702xx

3

040040xx9703xx

4

040040xx9704xx

5

040040xx9705xx

6

040040xx9706xx

7 定義副傷病

なし

040040xx97070x

あり

040040xx97071x

8 定義副傷病

なし

040040xx97080x

あり

040040xx97081x

9

040040xx9709xx

040050 胸壁腫瘍、胸膜腫瘍

手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 放射線療法
3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
4: ペメトレキセドナトリウム水和物

手術

なし

手術・処置等2

なし

040050xx99x0xx

あり

1

040050xx99x1xx

2

040050xx99x2xx

3

040050xx99x3xx

4

040050xx99x4xx

あり

その他の手術

手術・処置等2

なし

040050xx97x0xx

あり

1

040050xx97x1xx

2

040050xx97x2xx

3

040050xx97x3xx

4

040050xx97x4xx

K5115等

手術・処置等2

なし

040050xx01x0xx

あり

1

040050xx01x1xx

2

040050xx01x2xx

3

040050xx01x3xx

4

040050xx01x4xx

040070 インフルエンザ、ウイルス性肺炎

手術・処置等2

なし

040070xxxxx0xx

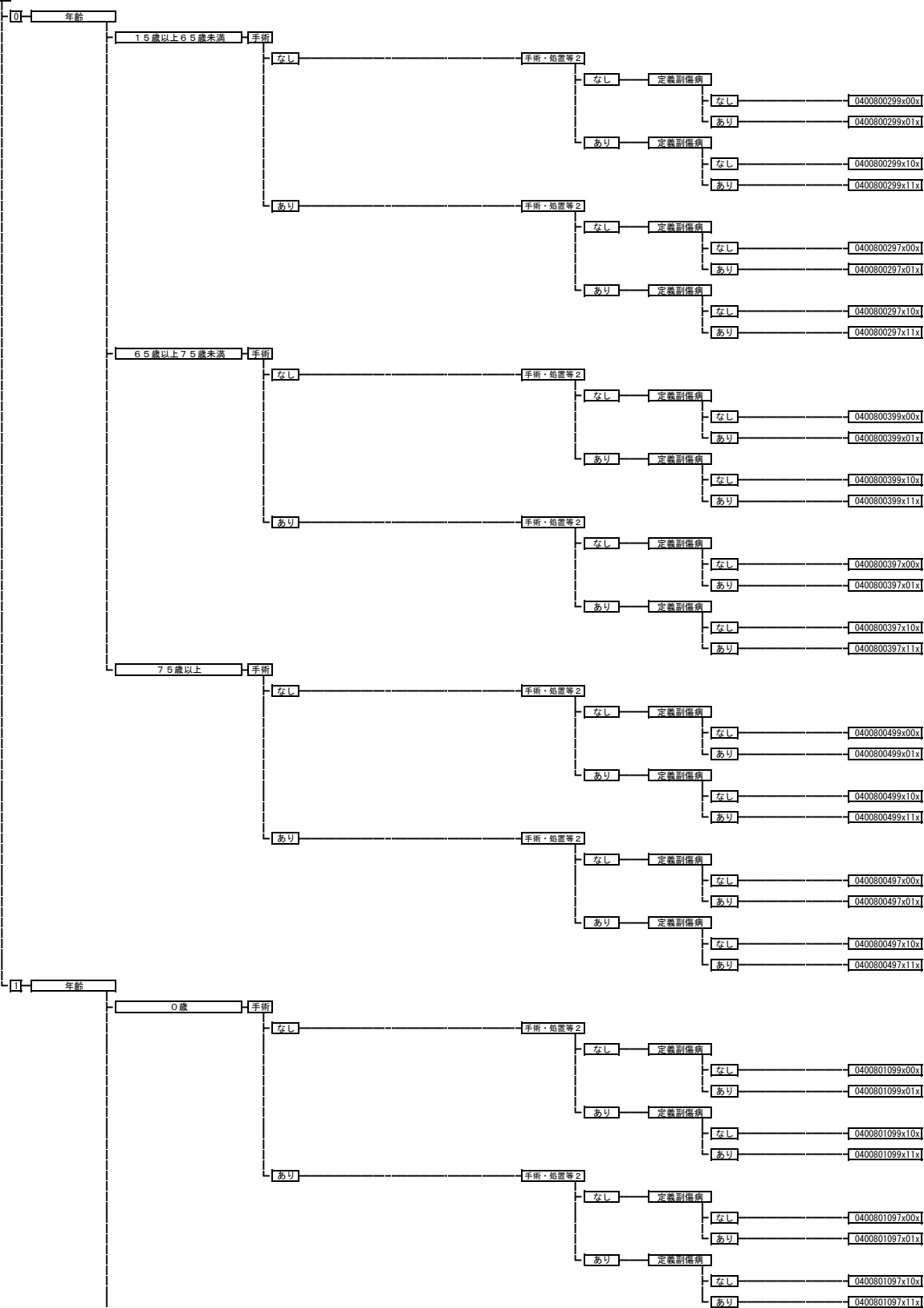
あり

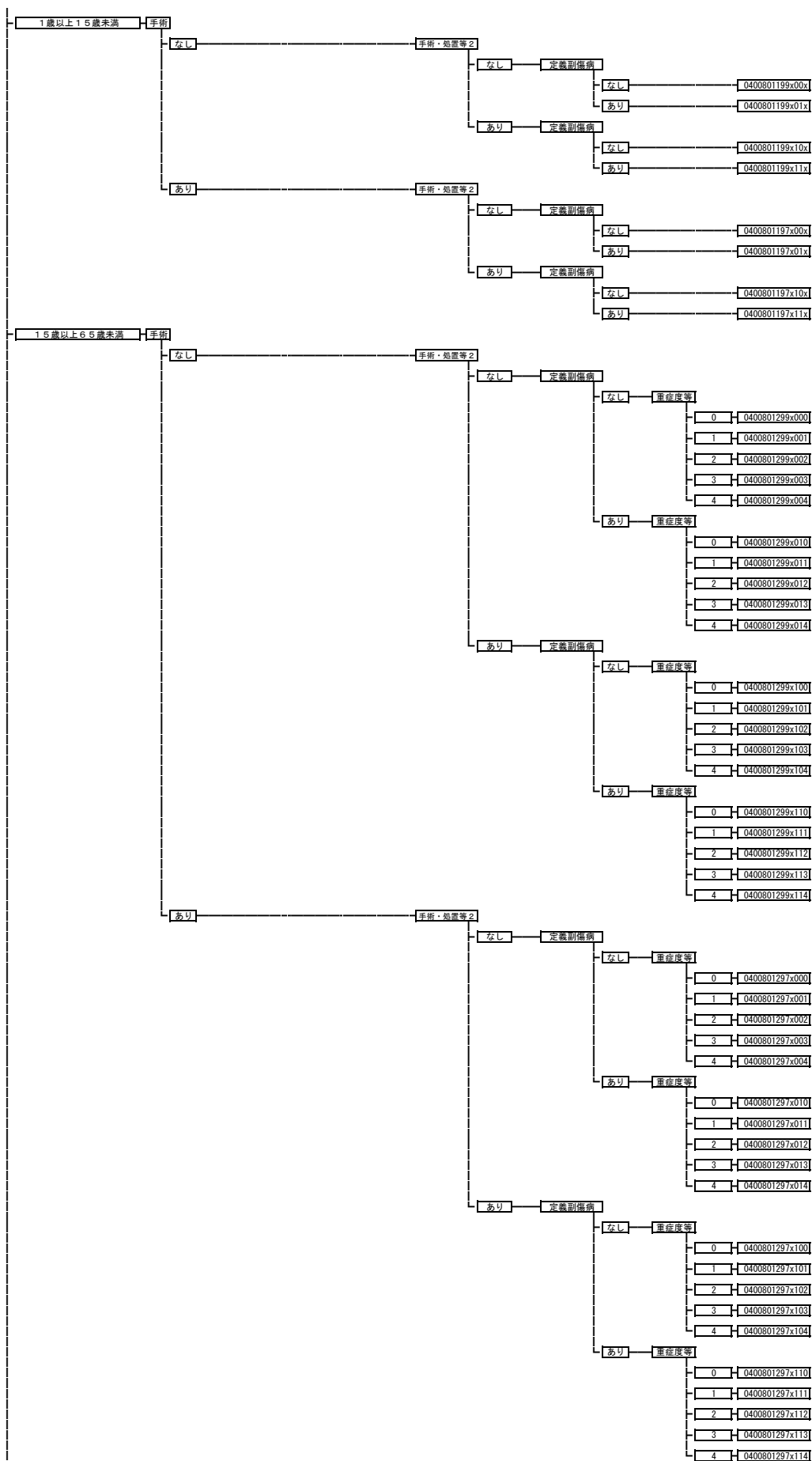
040070xxxxx1xx

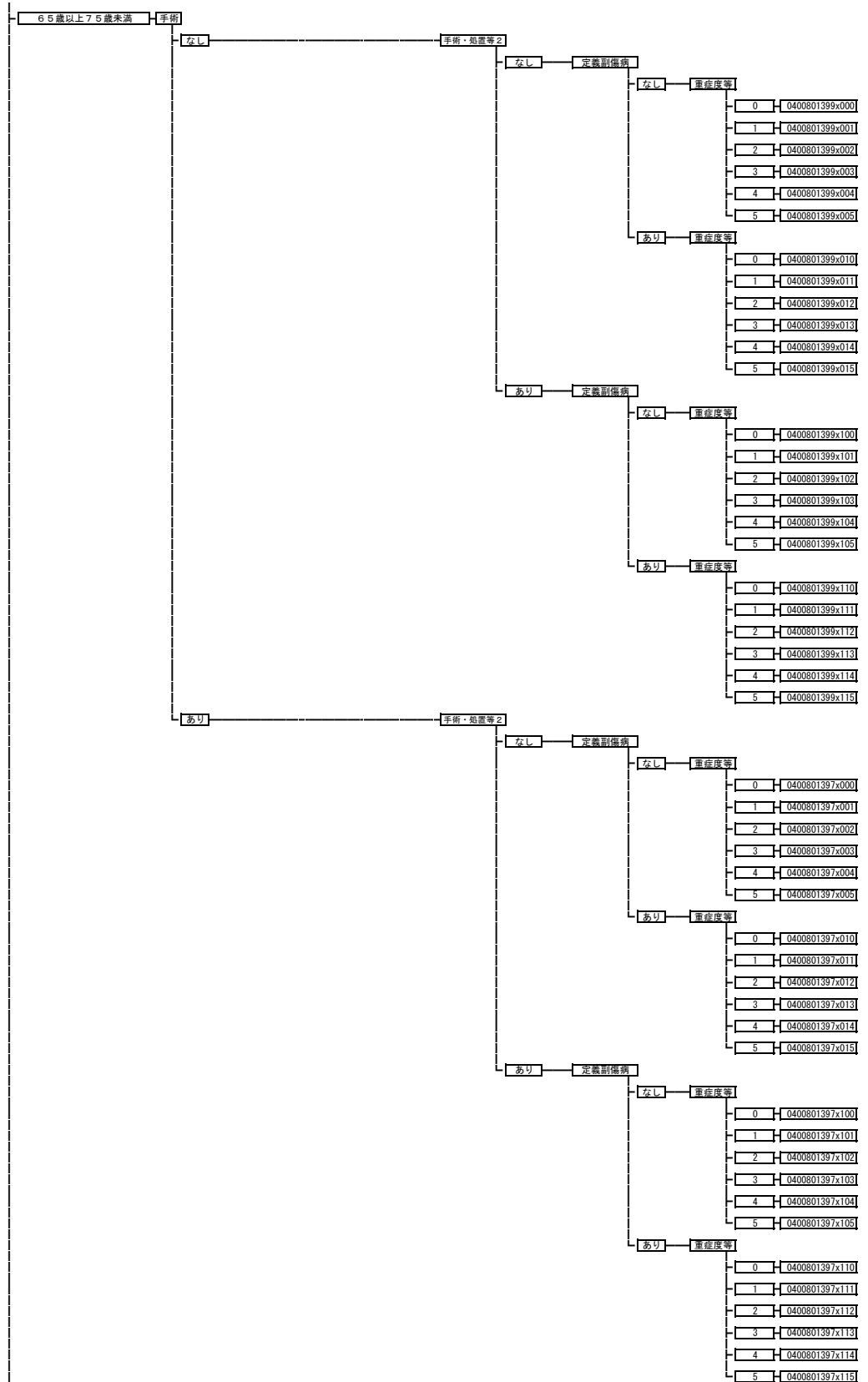
040080	肺炎等
--------	-----

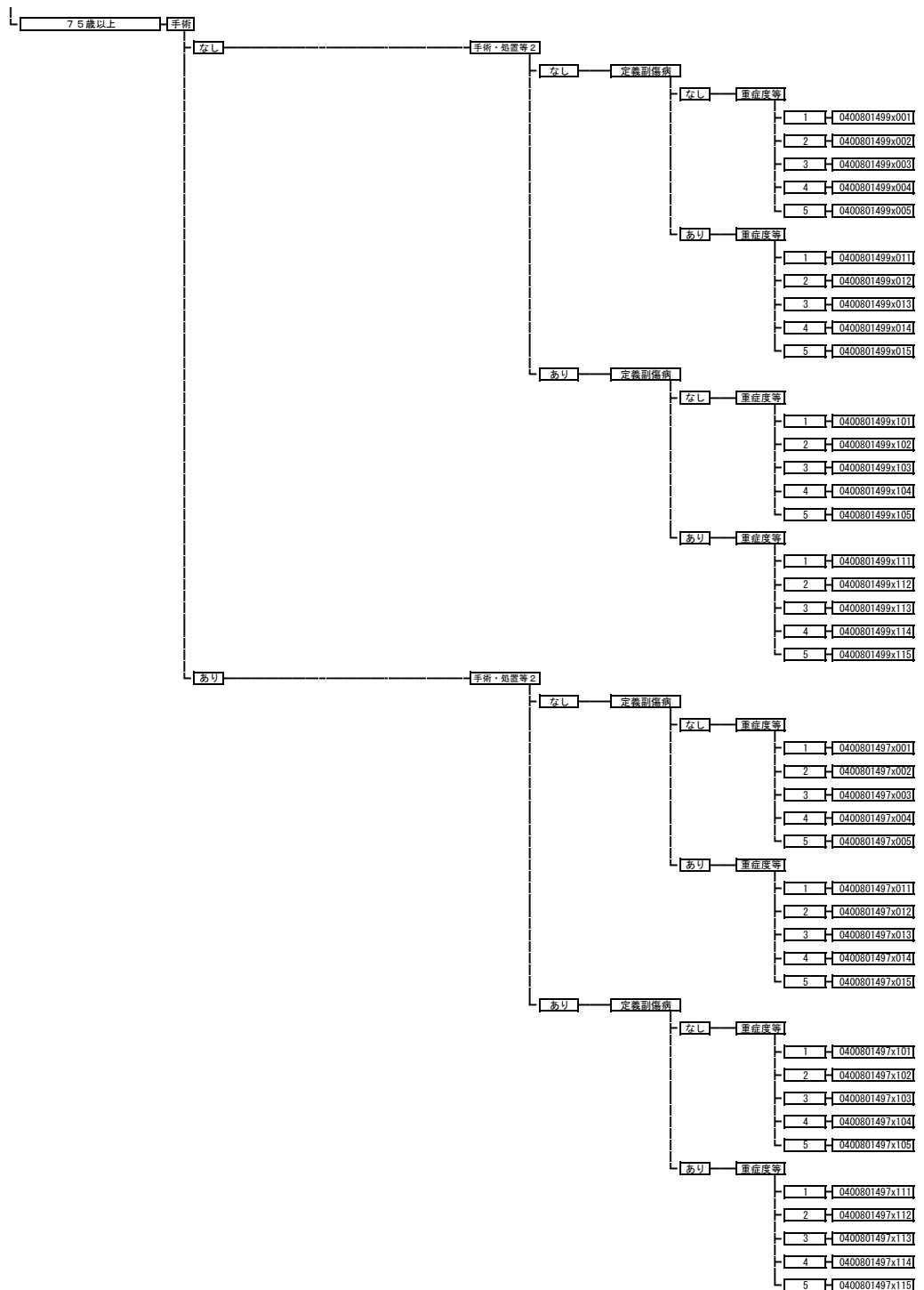
病態等分類

重症度等	
0 : A-DROP	スコア0
1 : A-DROP	スコア1
2 : A-DROP	スコア2
3 : A-DROP	スコア3
4 : A-DROP	スコア4
5 : A-DROP	スコア5

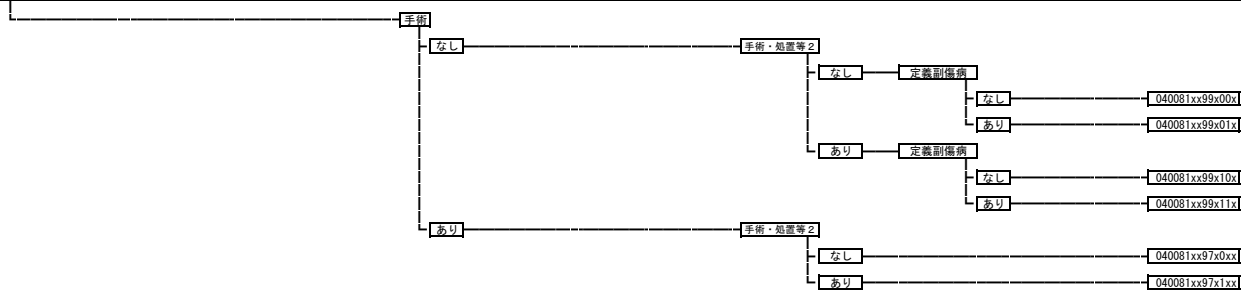






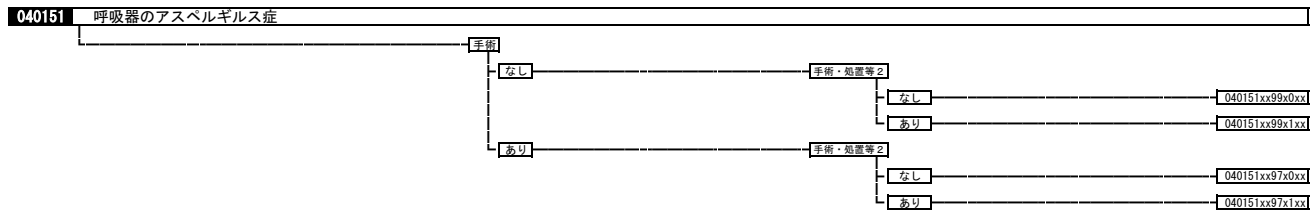
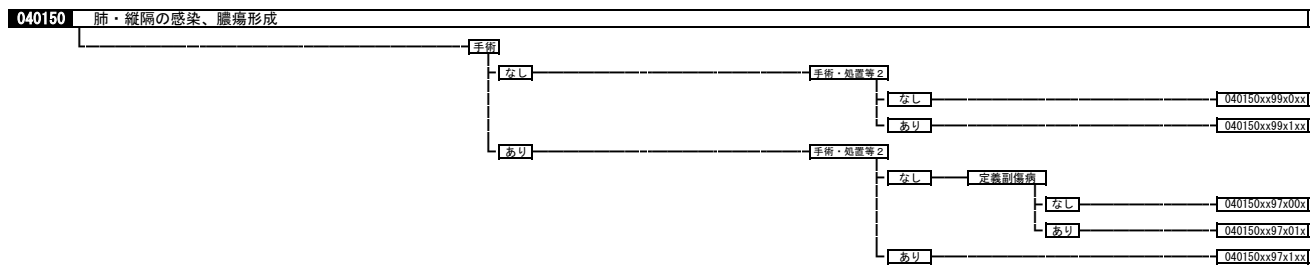
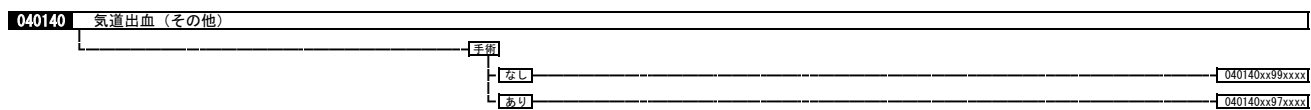
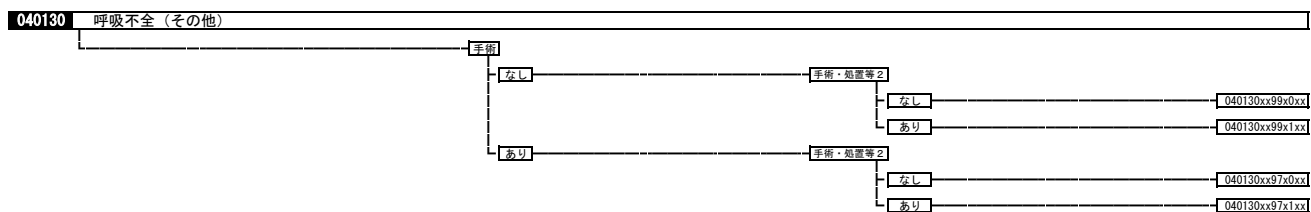
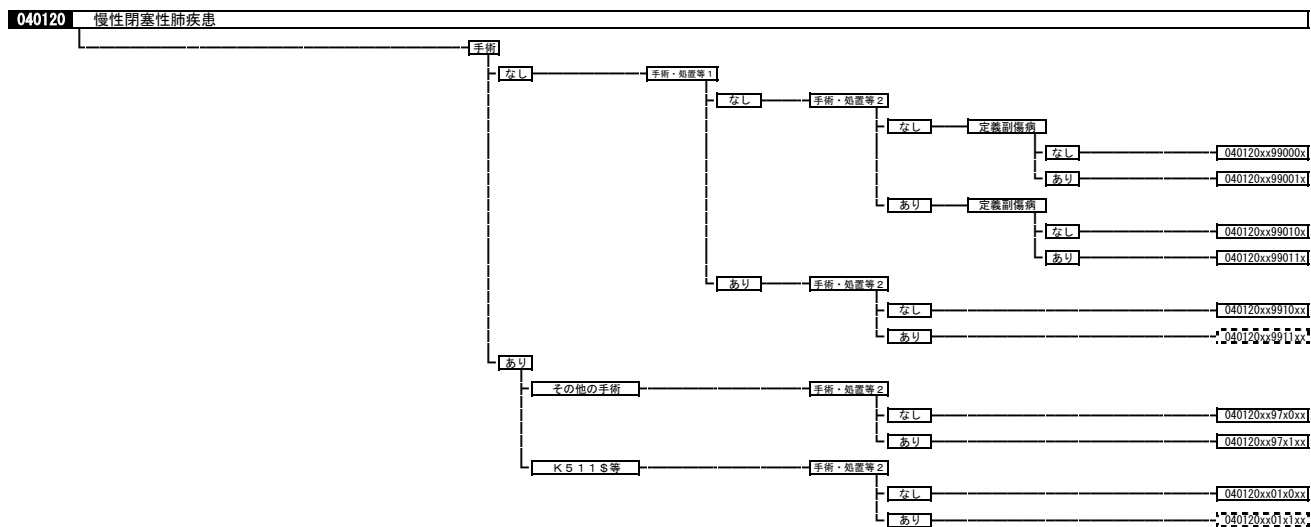
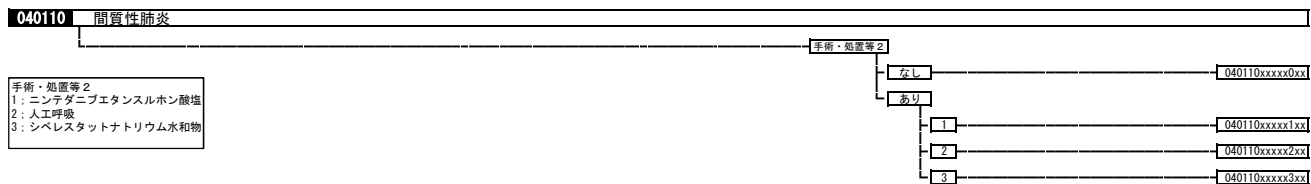
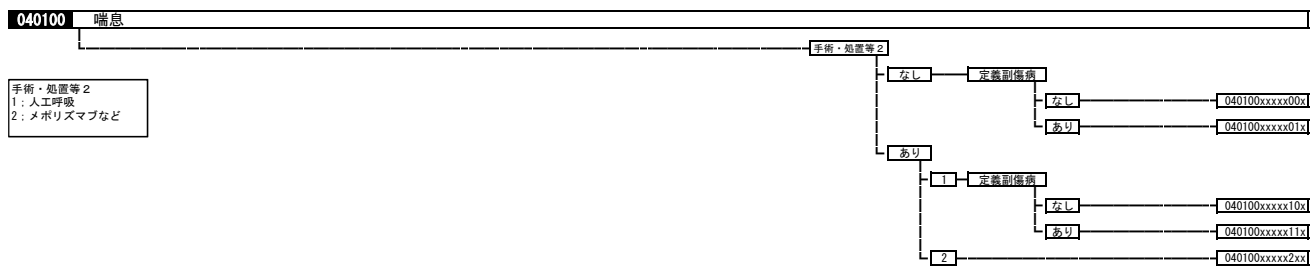


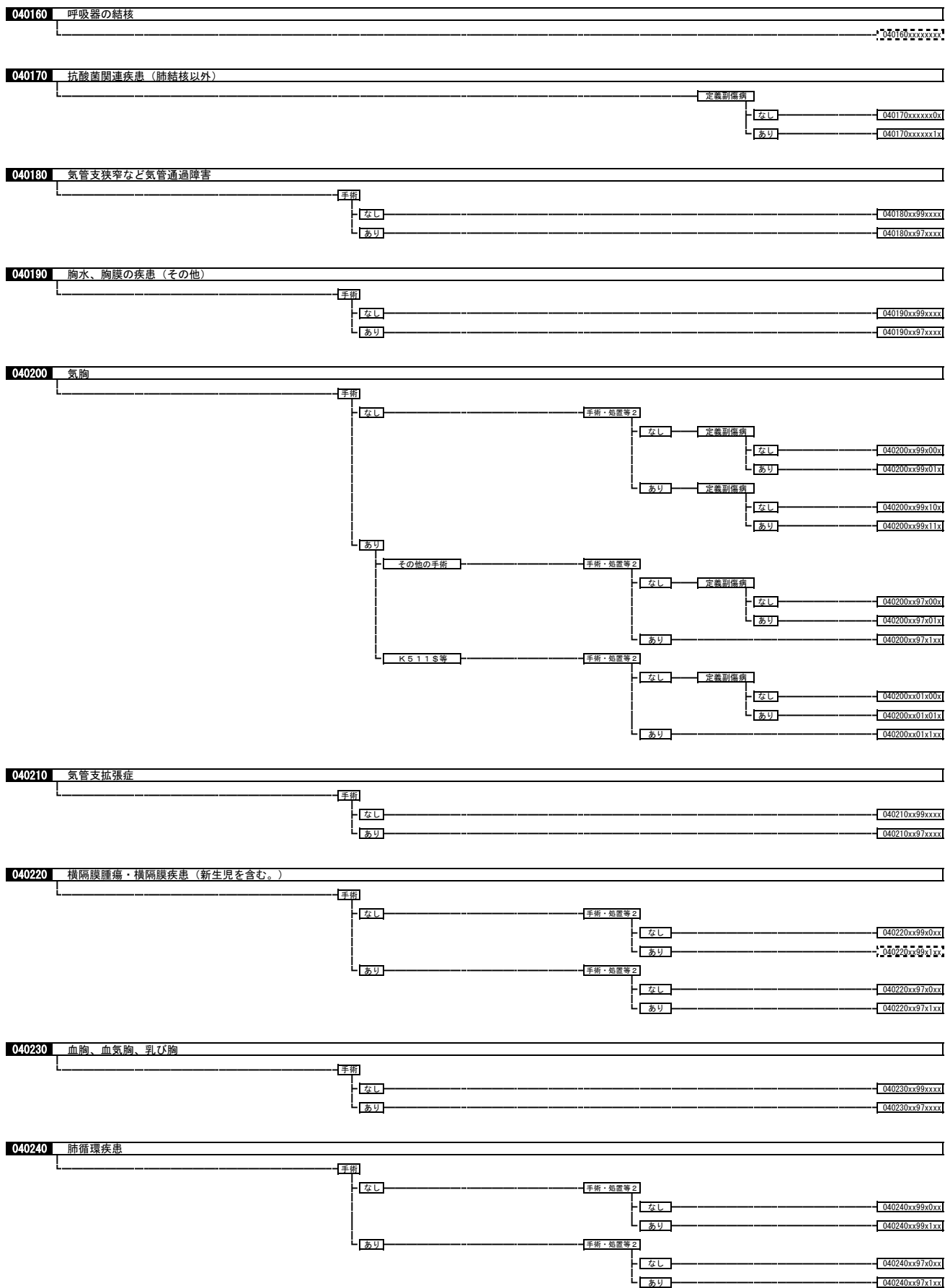
040081 誤嚥性肺炎



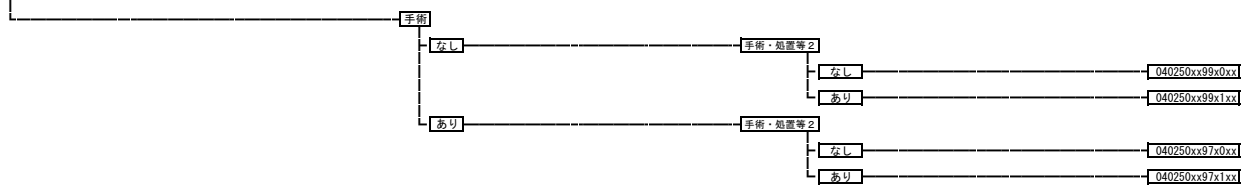
040090 急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他）







040250 急性呼吸窮乏＜促＞迫症候群



04026x 肺高血圧性疾患

040261 肺動脈性肺高血圧症

040262 その他の二次性肺高血圧症

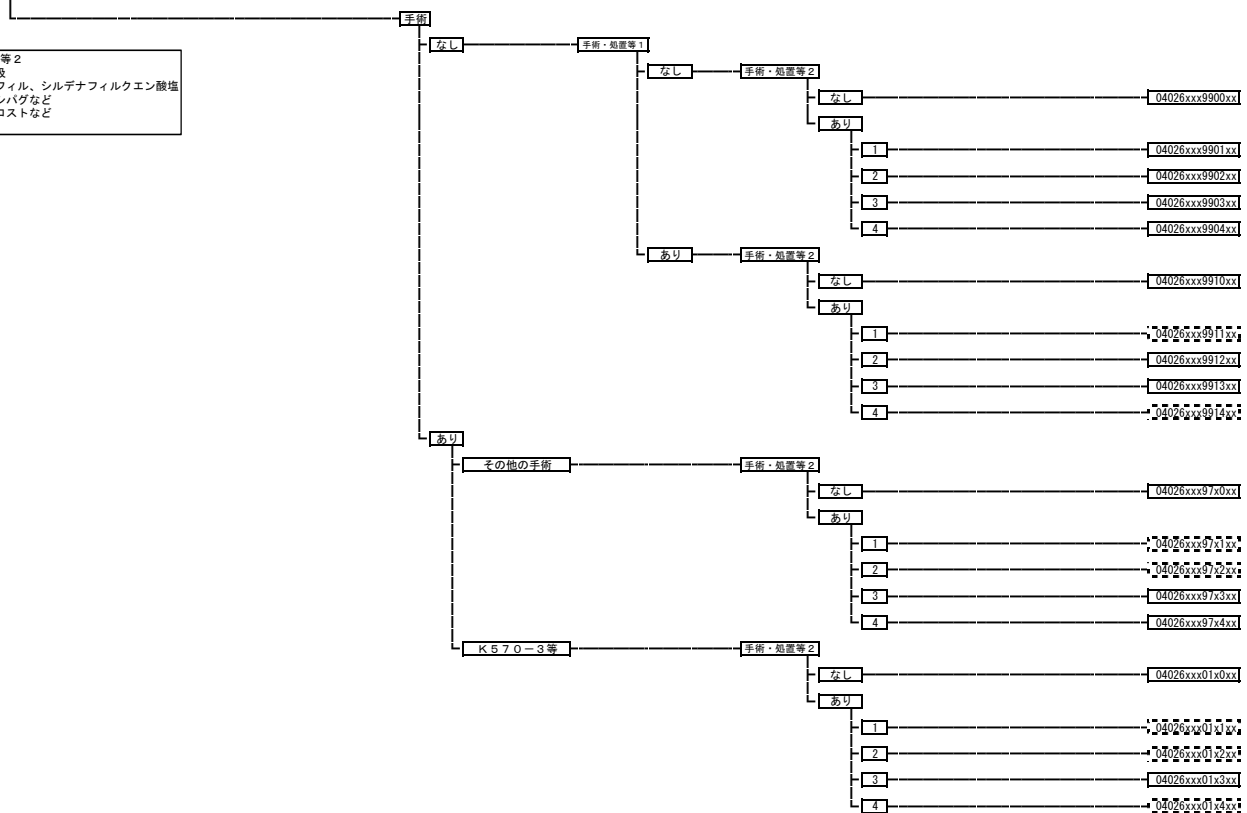
手術・処置等2

1: 人工呼吸

2: タダラフィル、シルデナフィルクエン酸塩

3: セレキシバグなど

4: イロprostなど



040310 その他の呼吸器の障害

040310xxxxxxxxxx

050010 心臓の悪性腫瘍

050010xxxxxxxxxx

050020 心臓の良性腫瘍

手術

なし

あり

その他の手術

K544\$

050020xx99xxxxx

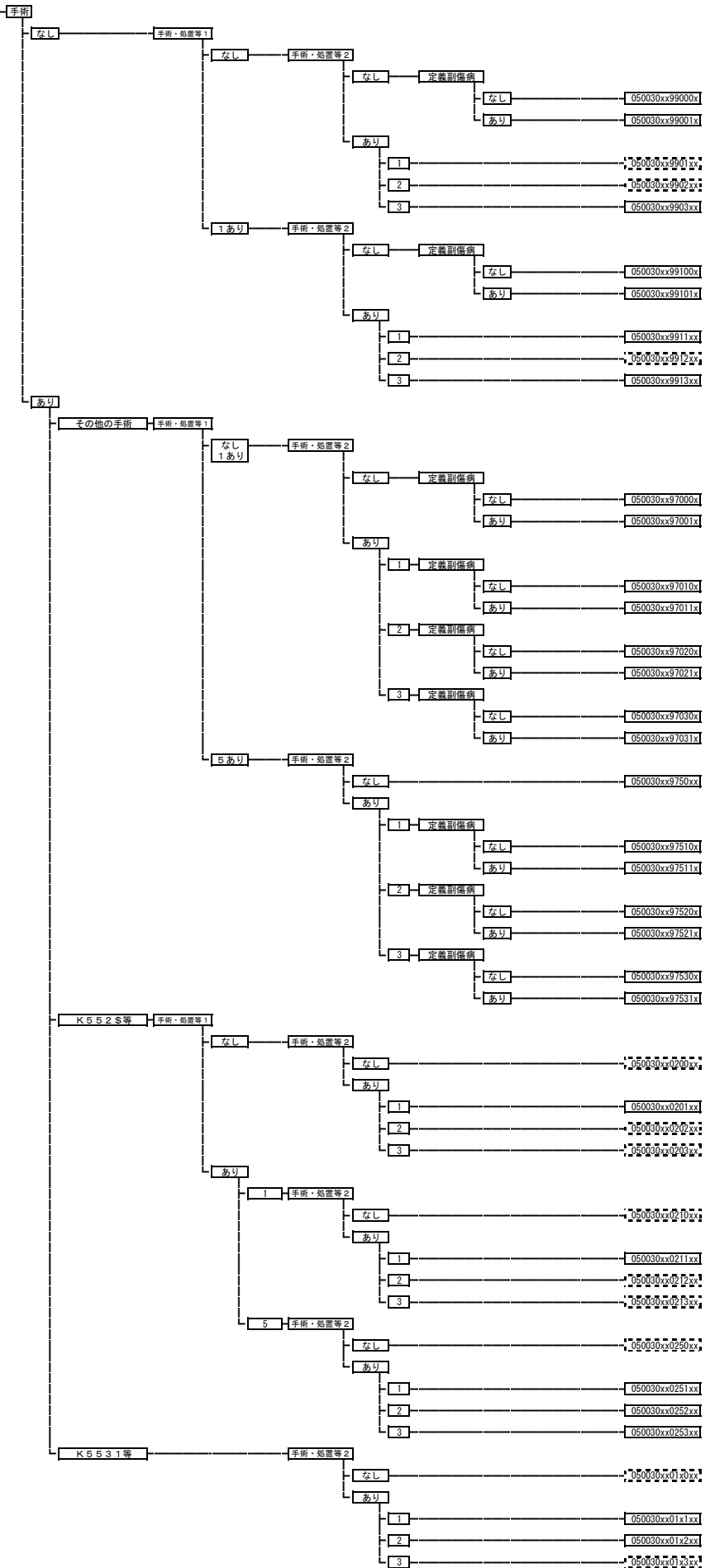
050020xx01xxxxx

050020xx01xxxxx

050030 急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞

手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過
3: SPECT など



050050 狭心症、慢性虚血性心疾患

手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
2: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
+ 血管内超音波検査等（加算有り）
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続経徐式血液濾過
3: SPECT など

手術

なし

手術・処置等 1

なし

手術・処置等 2

なし

定義副傷病

なし

050050xx99000x

あり

050050xx99001x

あり

1

050050xx9901xx

2

050050xx9902xx

3

定義副傷病

なし

050050xx99030x

あり

050050xx99031x

あり

1

手術・処置等 2

なし

定義副傷病

なし

050050xx99100x

あり

050050xx99101x

あり

1

050050xx9911xx

2

050050xx9912xx

3

定義副傷病

なし

050050xx99130x

あり

050050xx99131x

2

手術・処置等 2

なし

定義副傷病

なし

050050xx99200x

あり

050050xx99201x

あり

1

050050xx9921xx

2

050050xx9922xx

3

050050xx9923xx

あり

その他の手術

手術・処置等 2

なし

050050xx97x0xx

あり

1

050050xx97x1xx

2

050050xx97x2xx

3

050050xx97x3xx

K546S等

手術・処置等 1

なし
1: 2あり

手術・処置等 2

なし

定義副傷病

なし

050050xx02000x

あり

050050xx02001x

あり

1

定義副傷病

なし

050050xx02010x

あり

050050xx02011x

2

050050xx0202xx

3

定義副傷病

なし

050050xx02030x

あり

050050xx02031x

5あり

手術・処置等 2

なし

050050xx0250xx

あり

1

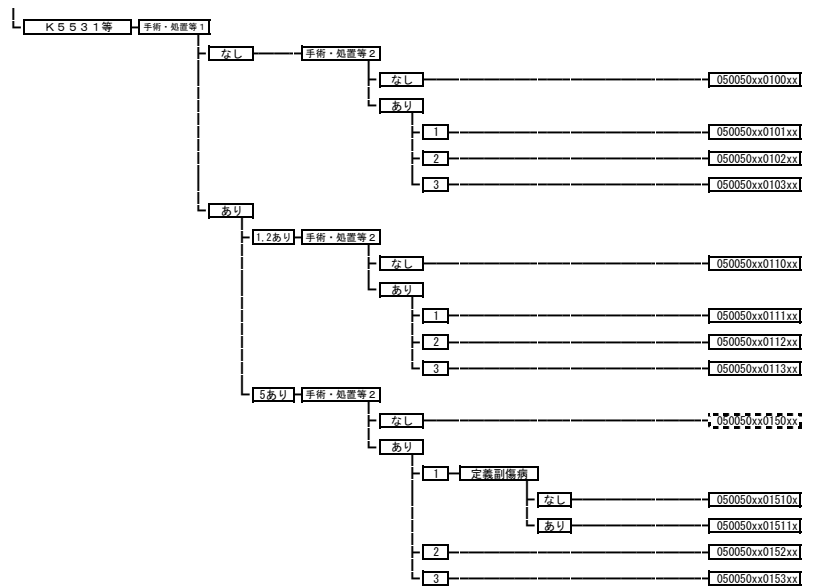
050050xx0251xx

2

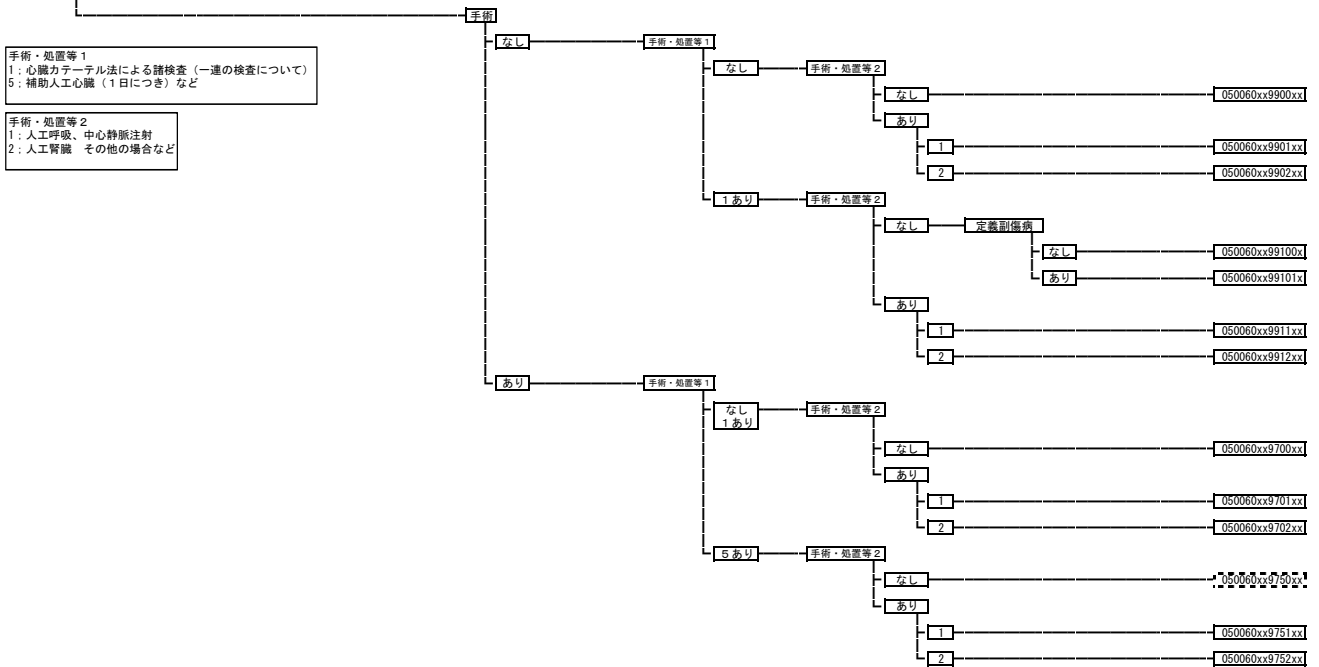
050050xx0252xx

3

050050xx0253xx



050060 心筋症（拡張型心筋症を含む。）



050070 頻脈性不整脈

手術・処置等1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
3: 心臓電気生理学的検査
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術

なし

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

050070xx99000x

あり

050070xx99001x

あり

定義副傷病

なし

050070xx99010x

あり

050070xx99011x

あり

1 手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

050070xx99100x

あり

050070xx99101x

あり

050070xx9911xx

3

手術・処置等2

なし

050070xx9930xx

あり

050070xx9931xx

あり

その他の手術

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし

050070xx9700xx

あり

050070xx9701xx

5あり

手術・処置等2

なし

050070xx9750xx

あり

050070xx9751xx

K595S

手術・処置等2

なし

050070xx01x0xx

あり

定義副傷病

なし

050070xx01x10x

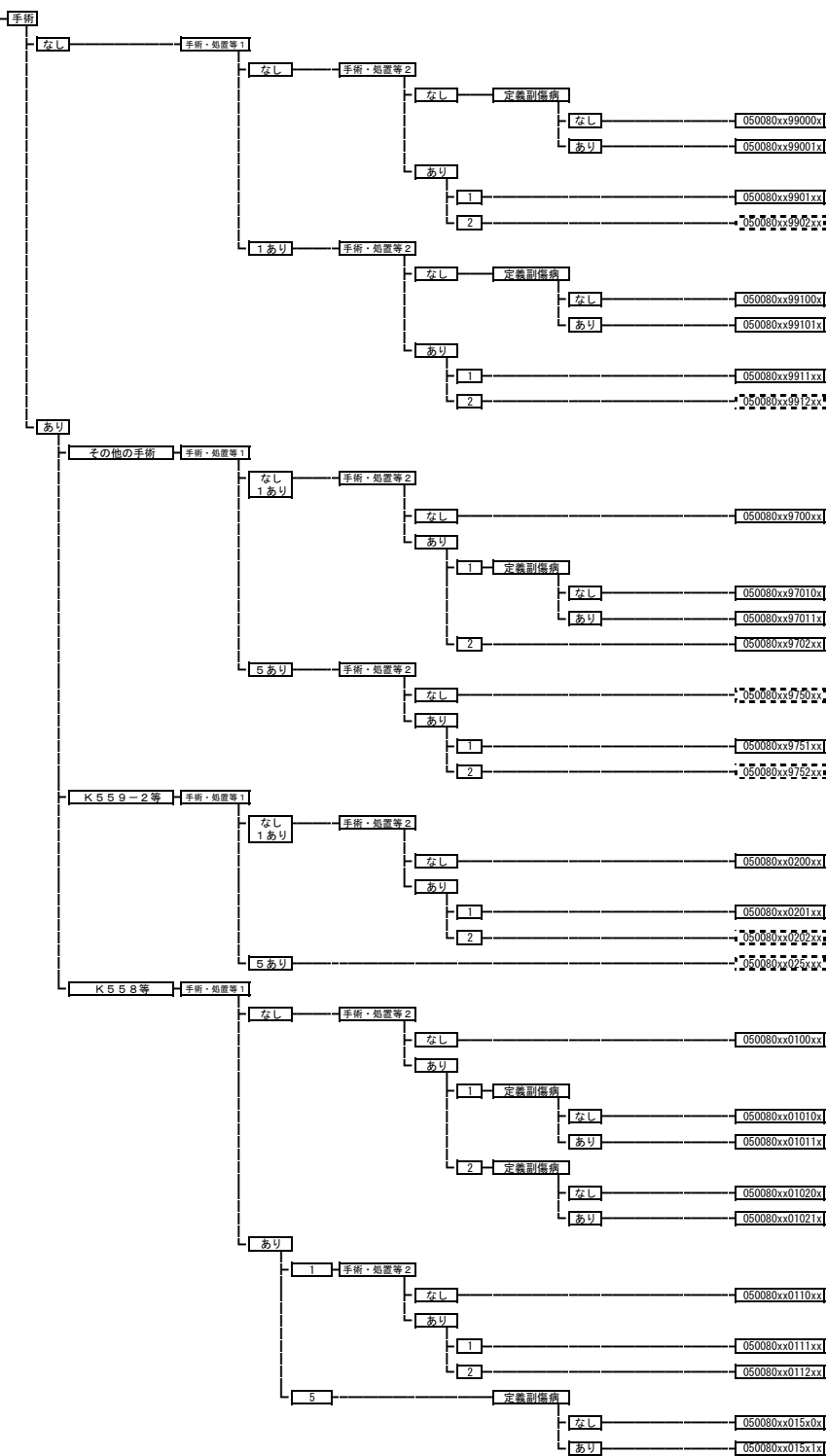
あり

050070xx01x11x

050080 弁膜症（連合弁膜症を含む。）

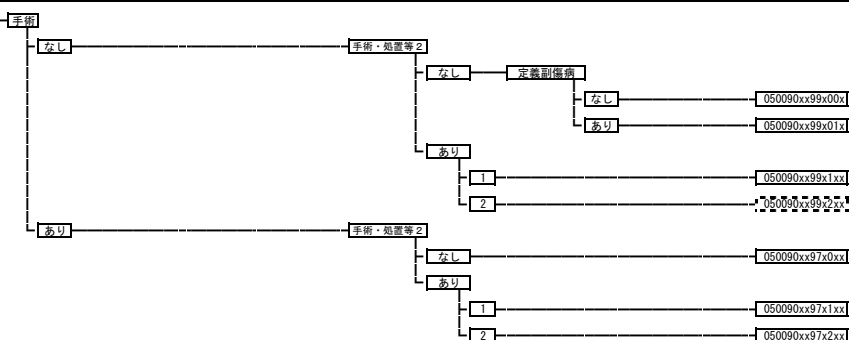
手術・処置等 1
1：心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5：補助人工心臓（1日につき）など

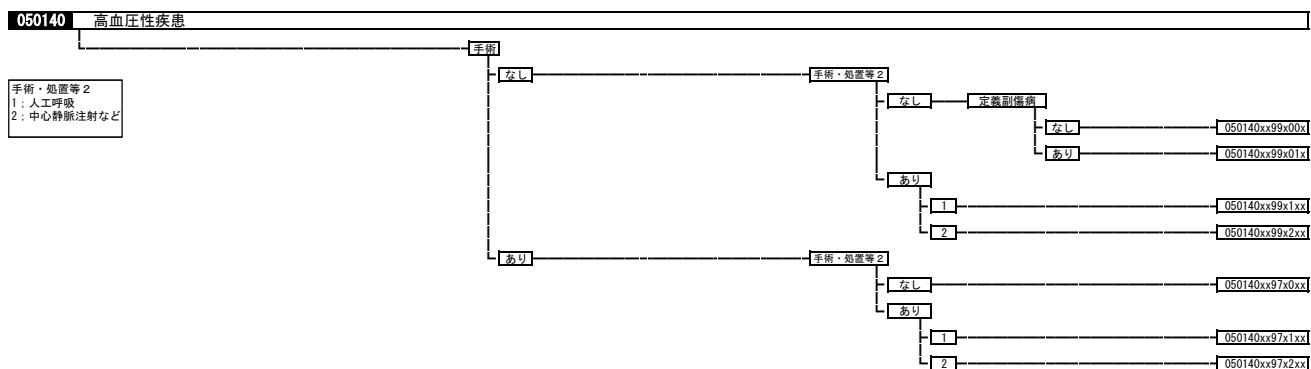
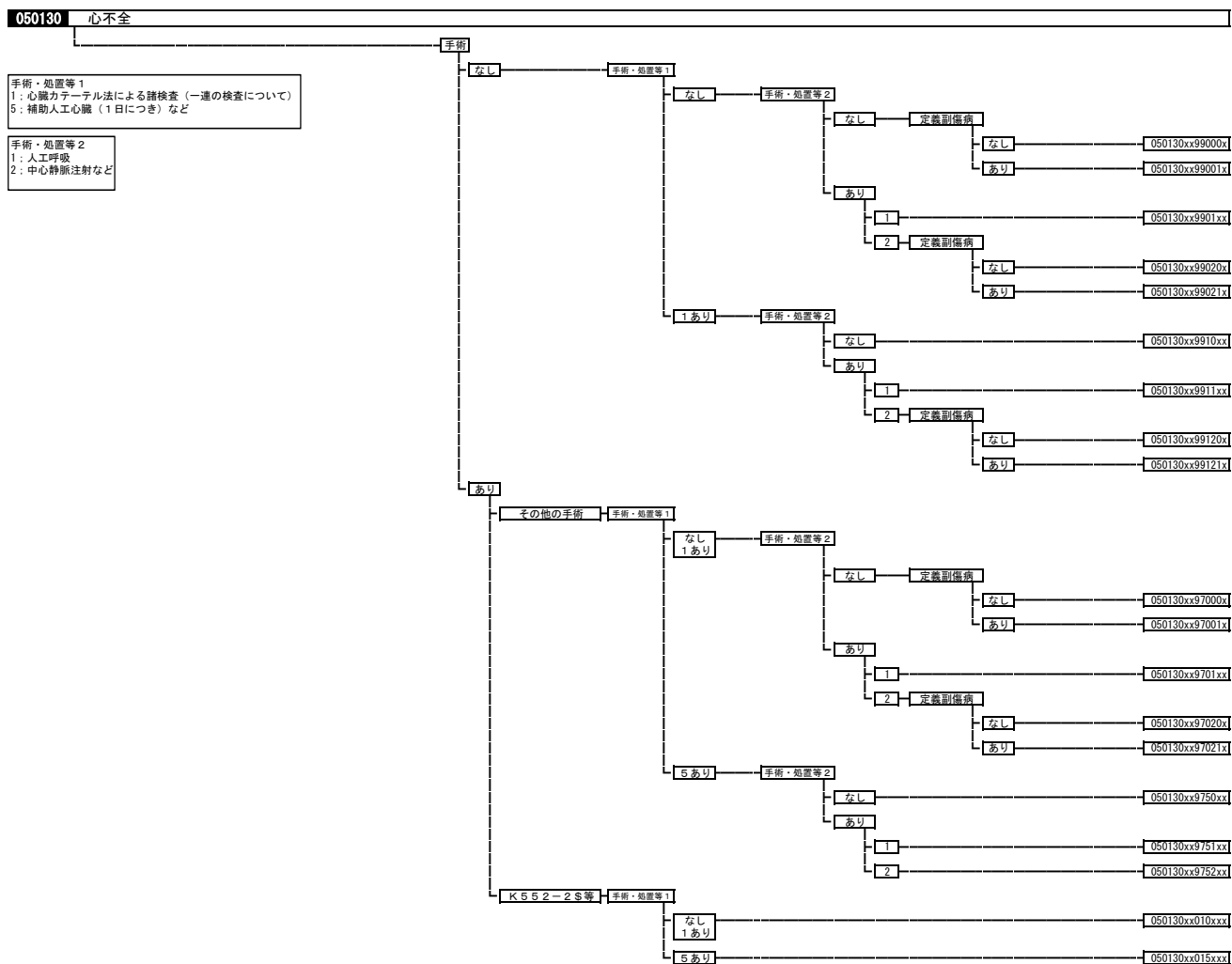
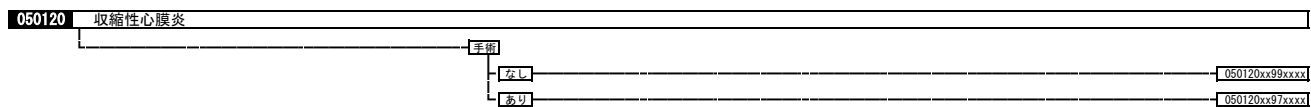
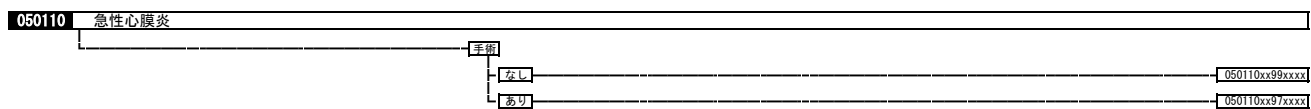
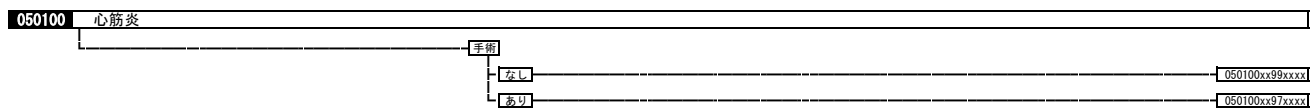
手術・処置等 2
1：人工呼吸、中心静脈注射
2：人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過



050090 心内膜炎

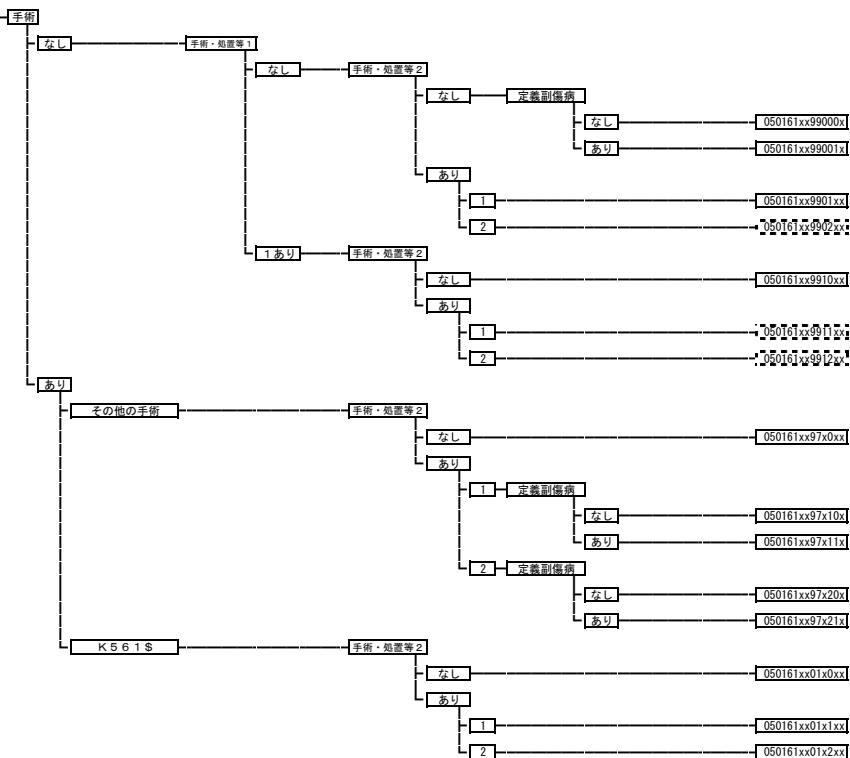
手術・処置等 2
1：人工呼吸、中心静脈注射
2：人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過





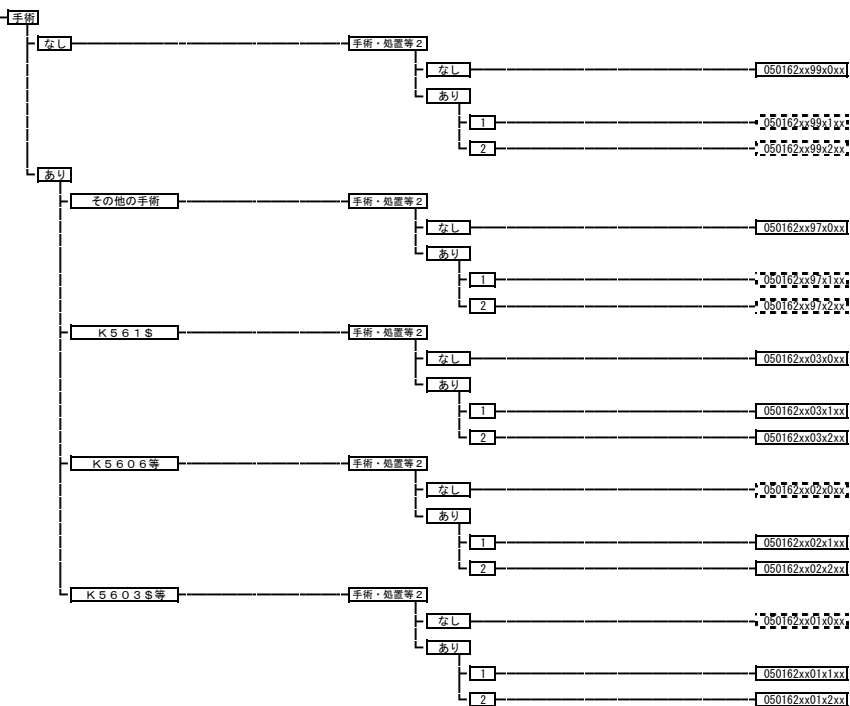
050161 解離性大動脈瘤

手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過



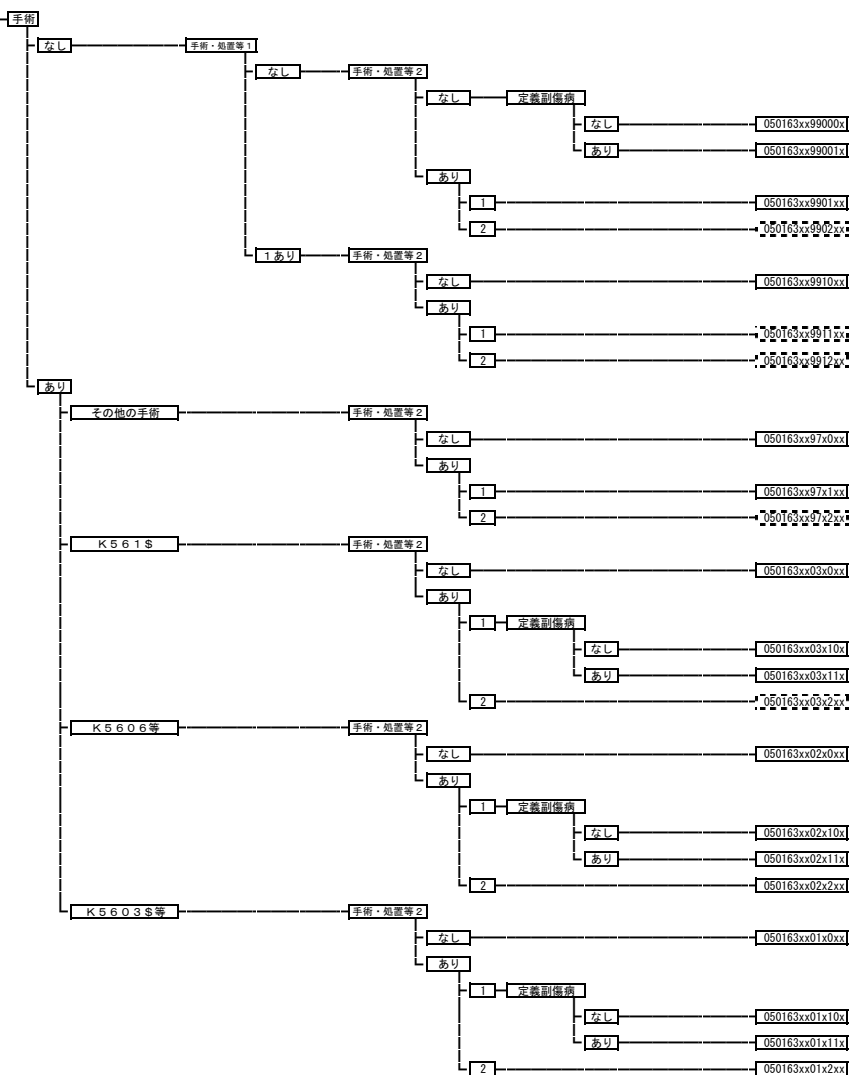
050162 破裂性大動脈瘤

手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過



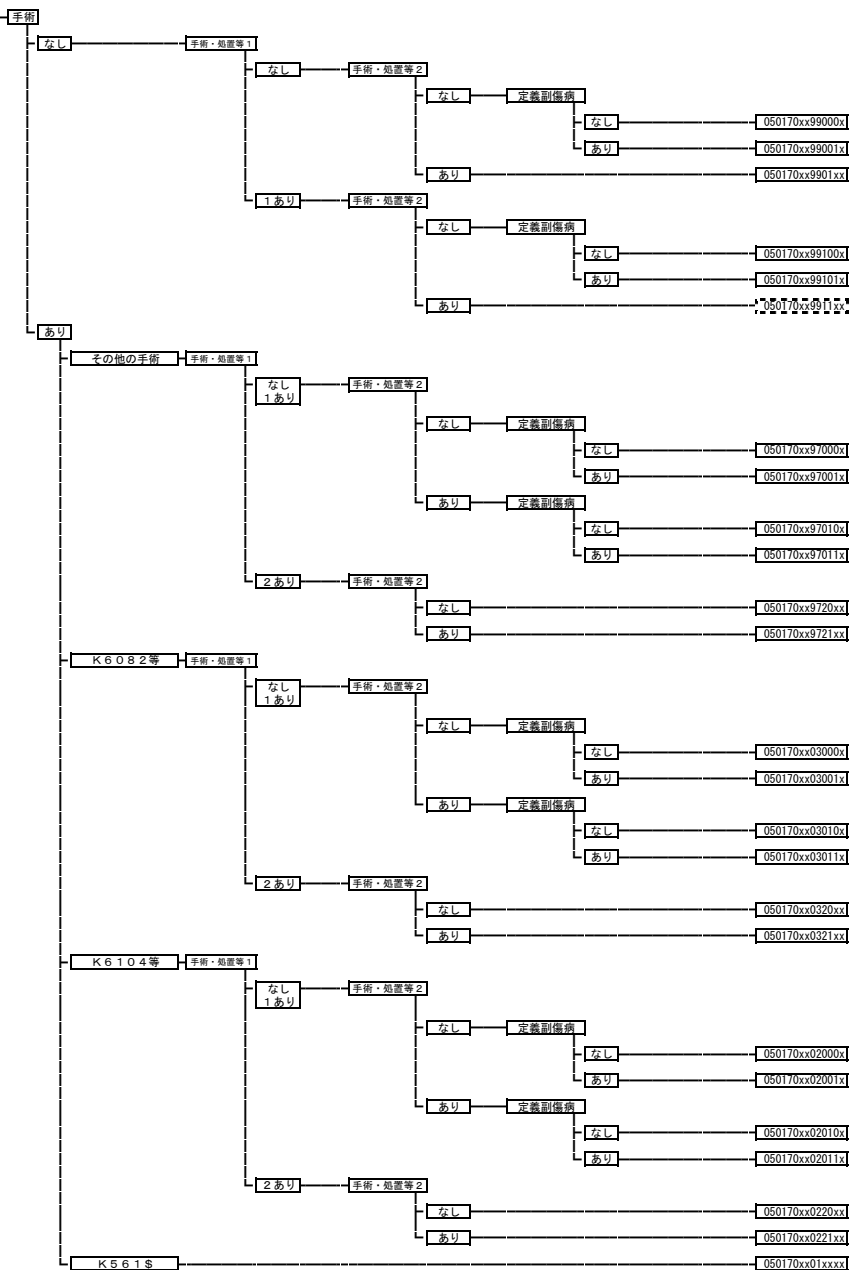
050163	非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤
--------	----------------

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過

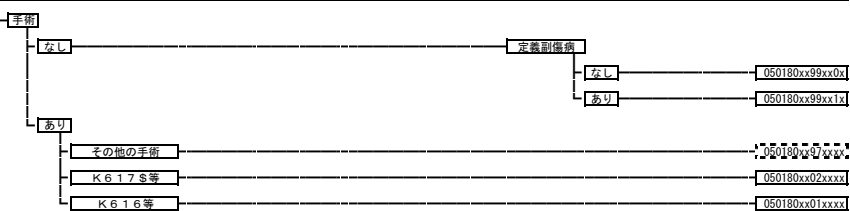


050170 閉塞性動脈疾患

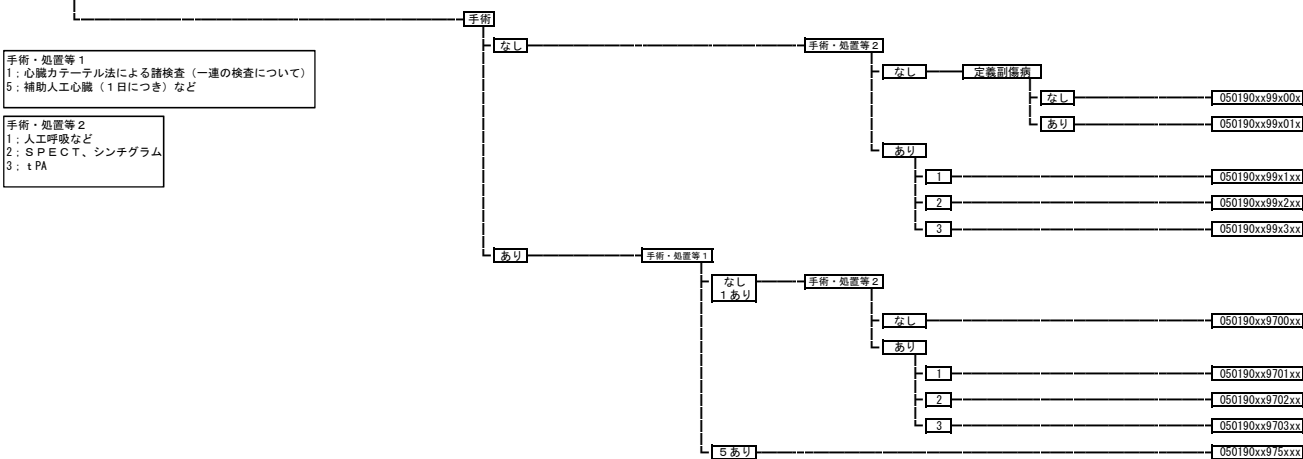
手術・処置等1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
2: 断端形成術（骨形成を要するもの）など



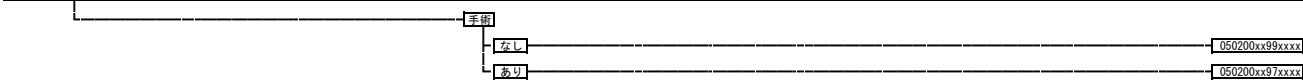
050180 静脈・リンパ管疾患



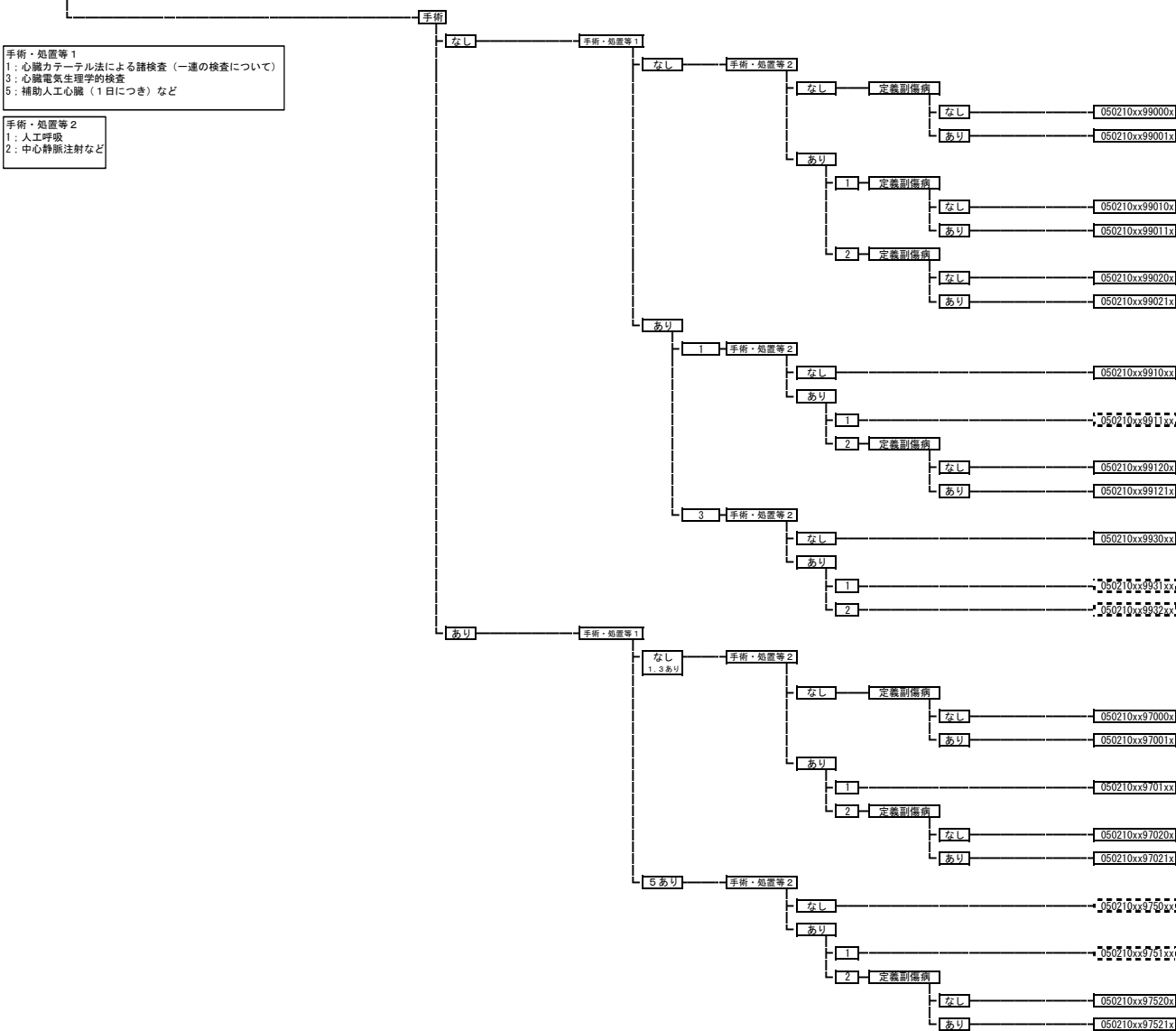
050190 肺塞栓症



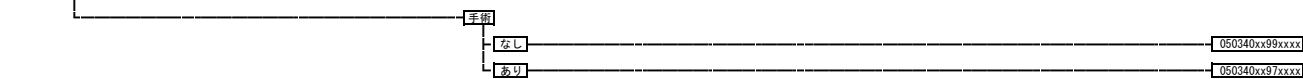
050200 循環器疾患（その他）



050210 徐脈性不整脈

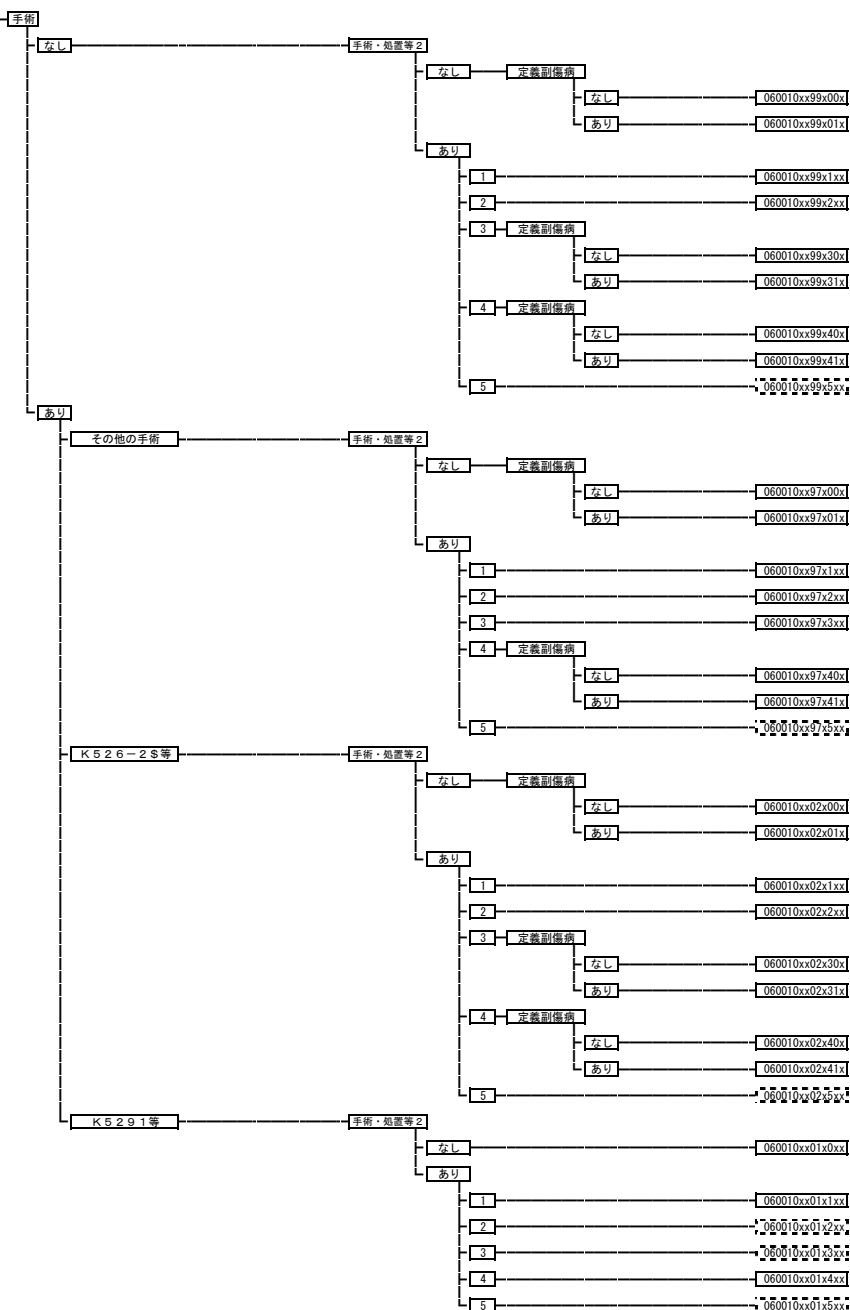


050340 その他の循環器の障害



060010	食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）
--------	-----------------

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
5: アベルマブなど



060020 胃の悪性腫瘍

手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 放射線療法
3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
4: ドセタキセル水和物、パクリタキセル
5: オキサリプラチン
6: トラスツズマブ
7: ラムシルマブ

手術

なし

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

060020xx99x00x

あり

060020xx99x01x

あり

1

060020xx99x1xx

2

060020xx99x2xx

3

定義副傷病

なし

060020xx99x30x

あり

060020xx99x31x

4

定義副傷病

なし

060020xx99x40x

あり

060020xx99x41x

5

定義副傷病

なし

060020xx99x50x

あり

060020xx99x51x

6

060020xx99x6xx

7

定義副傷病

なし

060020xx99x70x

あり

060020xx99x71x

あり

その他の手術

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

060020xx97x00x

あり

060020xx97x01x

あり

1

060020xx97x1xx

2

060020xx97x2xx

3

定義副傷病

なし

060020xx97x30x

あり

060020xx97x31x

4

定義副傷病

なし

060020xx97x40x

あり

060020xx97x41x

5

定義副傷病

なし

060020xx97x50x

あり

060020xx97x51x

6

060020xx97x6xx

7

定義副傷病

なし

060020xx97x70x

あり

060020xx97x71x

K 6 5 3 S

手術・処置等2

なし

060020xx04x0xx

あり

1

060020xx04x1xx

2

060020xx04x2xx

3

060020xx04x3xx

4

060020xx04x4xx

5

060020xx04x5xx

6

060020xx04x6xx

7

060020xx04x7xx

K 6 3 6 等

手術・処置等2

なし

060020xx03x0xx

あり

1

060020xx03x1xx

2

060020xx03x2xx

3

060020xx03x3xx

4

060020xx03x4xx

5

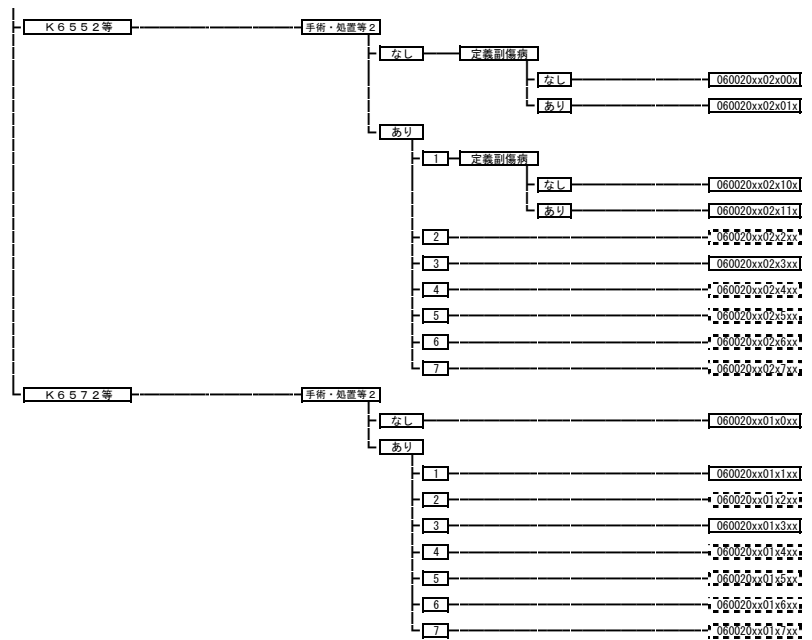
060020xx03x5xx

6

060020xx03x6xx

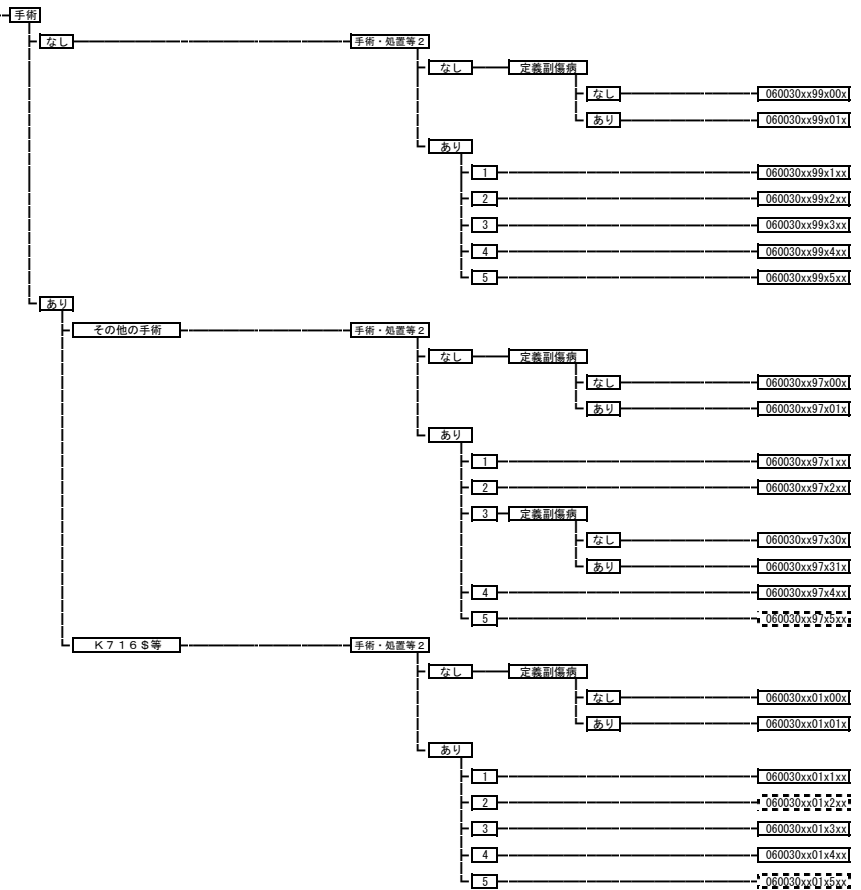
7

060020xx03x7xx



060030 小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍

手術・処置等 2
1：人工呼吸、中心静脈注射
2：放射線療法
3：化学療法ありかつ放射線療法なし
4：カルボプラチン/パクリタキセルあり、カルボプラチン/ドセタキセル水和物あり
5：トラベクテジン



060035 結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍

手術・処置等 2

- 1: 人工呼吸など
- 2: 放射線療法
- 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、
トリフルリジン/チピラシル塩酸塩
- 4: フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物あり
- 5: オキサリプラチン
- 6: アフリベルセプト ベータ、ペバシズマブ
- 7: レゴラフェニブ水和物など
- 8: ラムシルマブ

手術

なし

手術・処置等 2

なし

定義副傷病

なし

060035xx99x00x

あり

060035xx99x01x

あり

1

060035xx99x1xx

2

060035xx99x2xx

3

定義副傷病

なし

060035xx99x30x

あり

060035xx99x31x

4

060035xx99x4xx

5

定義副傷病

なし

060035xx99x50x

あり

060035xx99x51x

6

定義副傷病

なし

060035xx99x60x

あり

060035xx99x61x

7

定義副傷病

なし

060035xx99x70x

あり

060035xx99x71x

8

定義副傷病

なし

060035xx99x80x

あり

060035xx99x81x

あり

その他の手術

手術・処置等 2

なし

060035xx97x0xx

あり

1

060035xx97x1xx

2

060035xx97x2xx

3

定義副傷病

なし

060035xx97x30x

あり

060035xx97x31x

4

060035xx97x4xx

5

定義副傷病

なし

060035xx97x50x

あり

060035xx97x51x

6

定義副傷病

なし

060035xx97x60x

あり

060035xx97x61x

7

定義副傷病

なし

060035xx97x70x

あり

060035xx97x71x

8

060035xx97x8xx

K721S

定義副傷病

なし

060035xx04xx0x

あり

060035xx04xx1x

K721-4

060035xx03xxxx

K724等

手術・処置等 2

なし

定義副傷病

なし

060035xx02x00x

あり

060035xx02x01x

あり

1

060035xx02x1xx

2

060035xx02x2xx

3

060035xx02x3xx

4

060035xx02x4xx

5

060035xx02x5xx

6

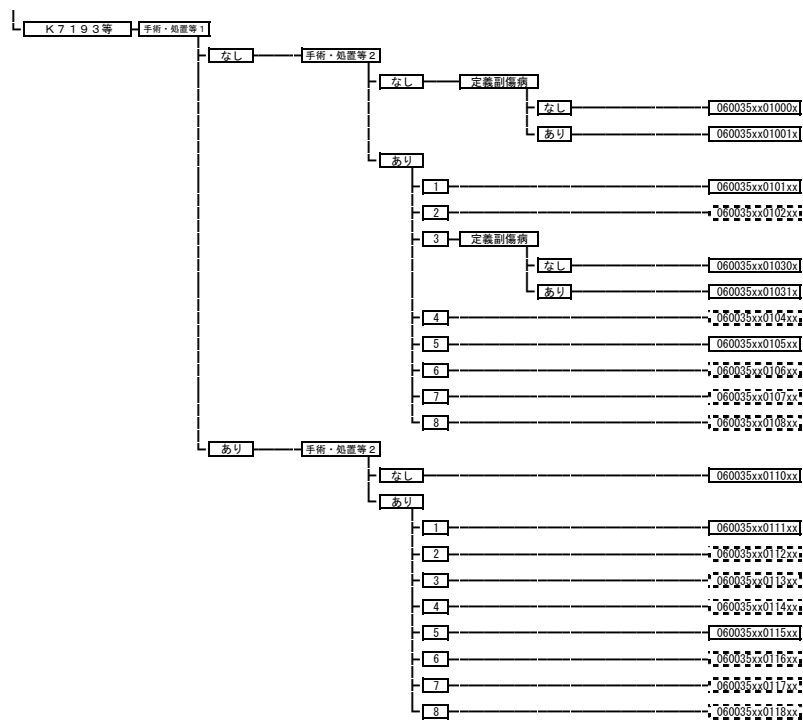
060035xx02x6xx

7

060035xx02x7xx

8

060035xx02x8xx



060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍

手術・処置等2

- 1: 人工呼吸など
- 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり、
化学療法ありかつ放射線療法あり
- 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、
トリフルリジン/チビサル塩酸塩
- 4: フルボロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物あり
- 5: オキサリプラチン
- 6: アフリベルセプト ベータ、ペバシズマブ
- 7: レゴラフェニブ水和物など
- 8: ラムシルマブ
- 9: アベルマブなど

手術

なし

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

060040xx99x00x

あり

060040xx99x01x

あり

1

060040xx99x1xx

2

060040xx99x2xx

3

定義副傷病

なし

060040xx99x30x

あり

060040xx99x31x

4

060040xx99x4xx

5

定義副傷病

なし

060040xx99x50x

あり

060040xx99x51x

6

定義副傷病

なし

060040xx99x60x

あり

060040xx99x61x

7

定義副傷病

なし

060040xx99x70x

あり

060040xx99x71x

8

060040xx99x8xx

9

060040xx99x9xx

あり

その他の手術

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

060040xx97000x

あり

060040xx97001x

あり

1

定義副傷病

なし

060040xx97010x

あり

060040xx97011x

2

060040xx9702xx

3

060040xx9703xx

4

060040xx9704xx

5

060040xx9705xx

6

060040xx9706xx

7

060040xx9707xx

8

060040xx9708xx

9

060040xx9709xx

あり

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

060040xx97100x

あり

060040xx97101x

あり

1

060040xx9711xx

2

060040xx9712xx

3

060040xx9713xx

4

060040xx9714xx

5

定義副傷病

なし

060040xx97150x

あり

060040xx97151x

6

定義副傷病

なし

060040xx97160x

あり

060040xx97161x

7

定義副傷病

なし

060040xx97170x

あり

060040xx97171x

8

060040xx9718xx

9

060040xx9719xx

K721\$

060040xx05xxxx

K721-4

060040xx04xxxx

K739\$等

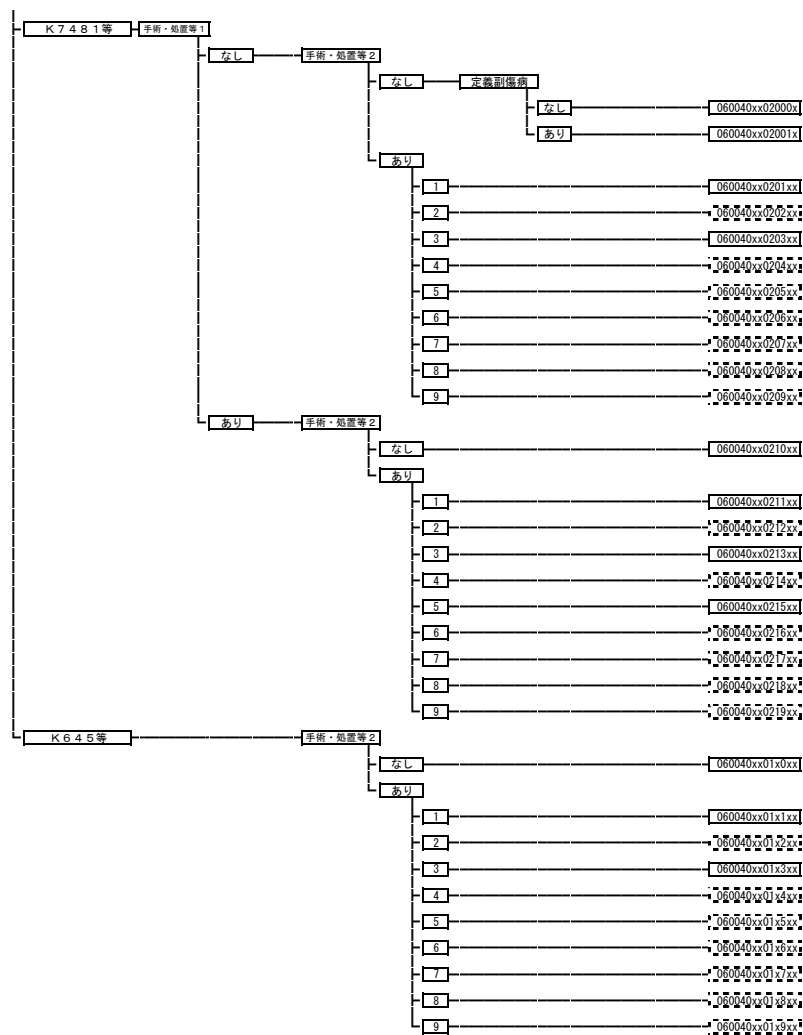
定義副傷病

なし

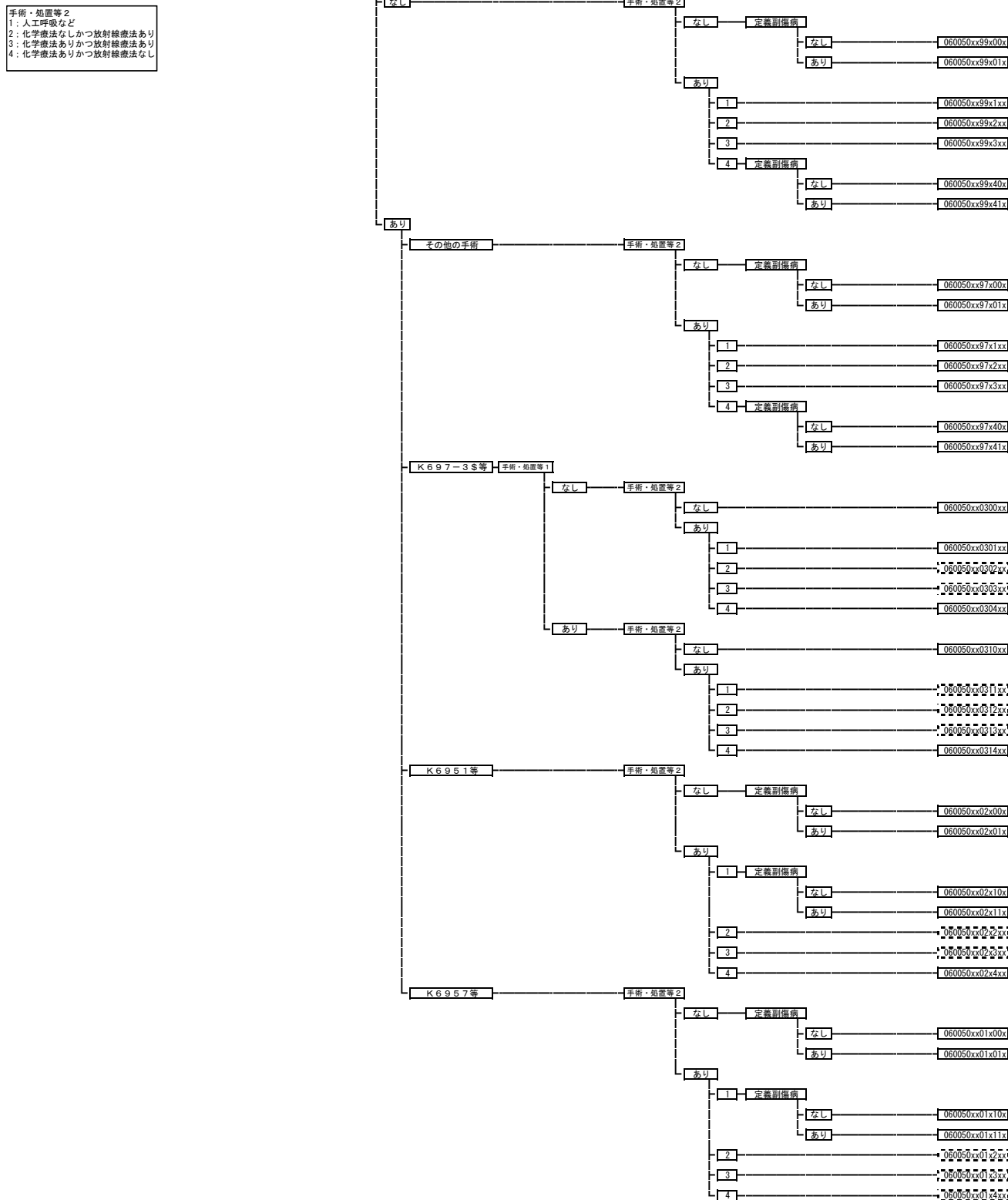
060040xx03xx0x

あり

060040xx03xx1x

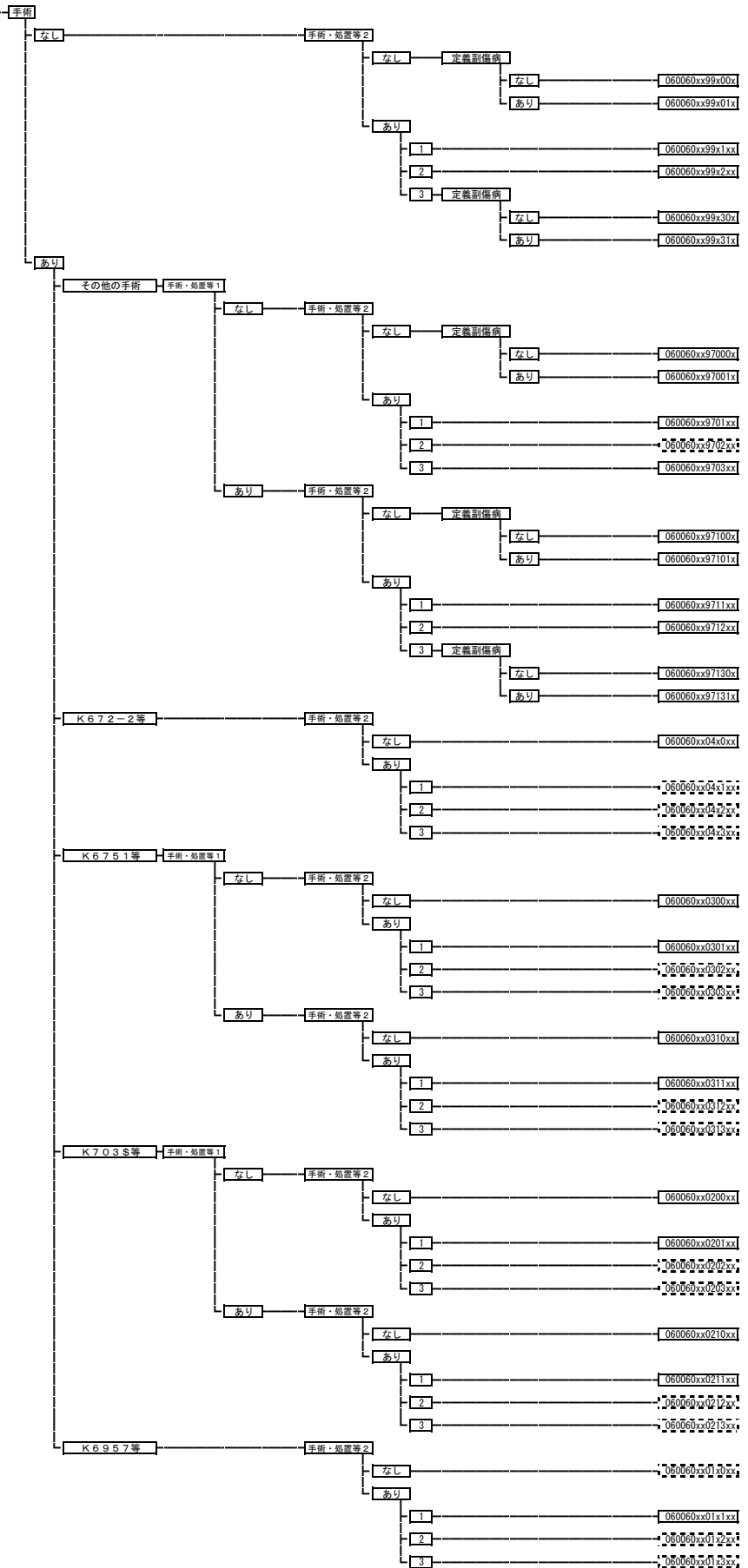


060050	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）
--------	----------------------

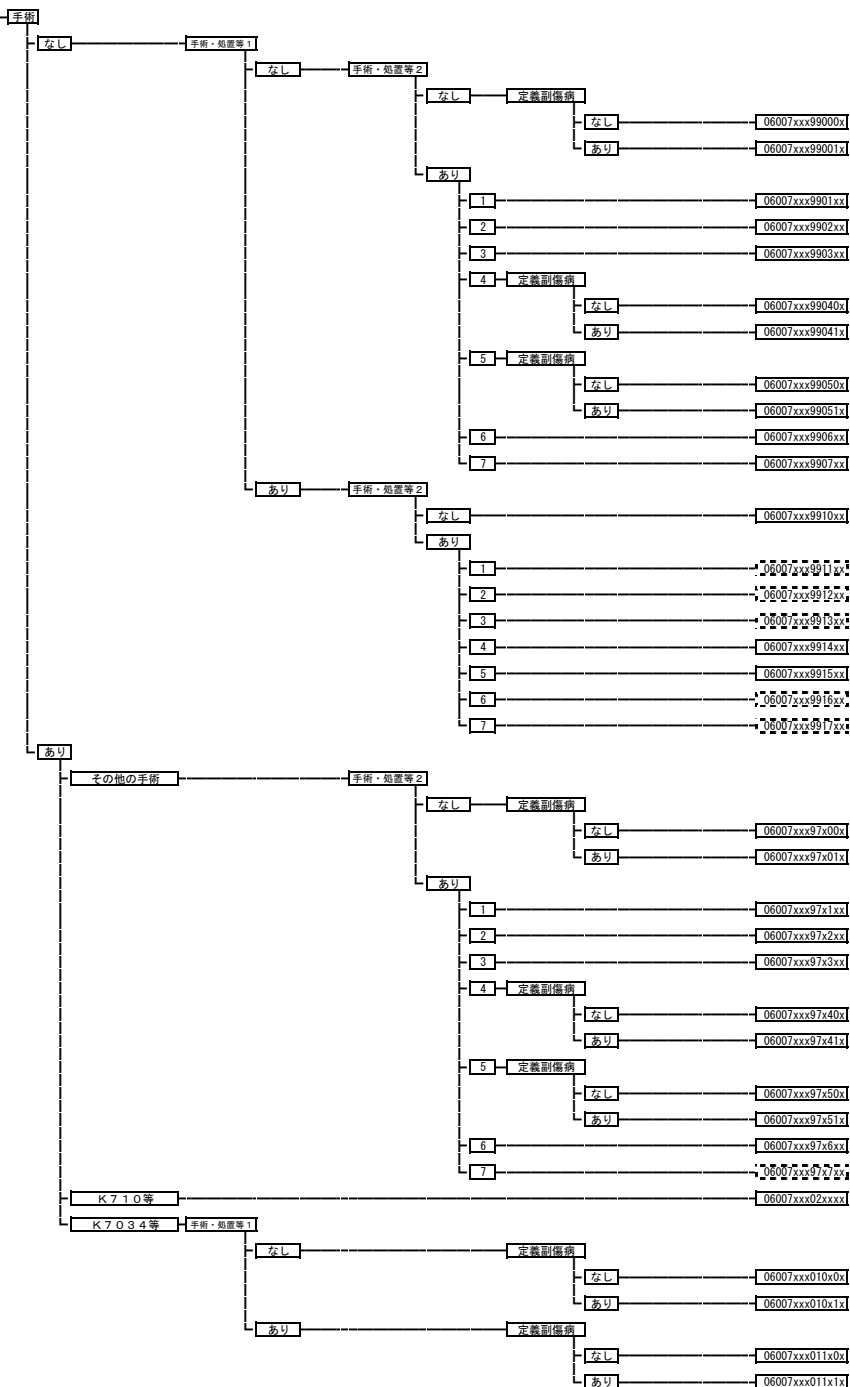


060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 放射線療法
3: 化学療法



手術・処置等2
1: 人工呼吸なし
2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
5: パクリタキセル（アルブミン懸濁型）
6: フルオロウラシル+レボリネート+カルシウム
+リネコチン塩酸塩水和物+オキサリプラチンあり
7: ストレプトゾシン

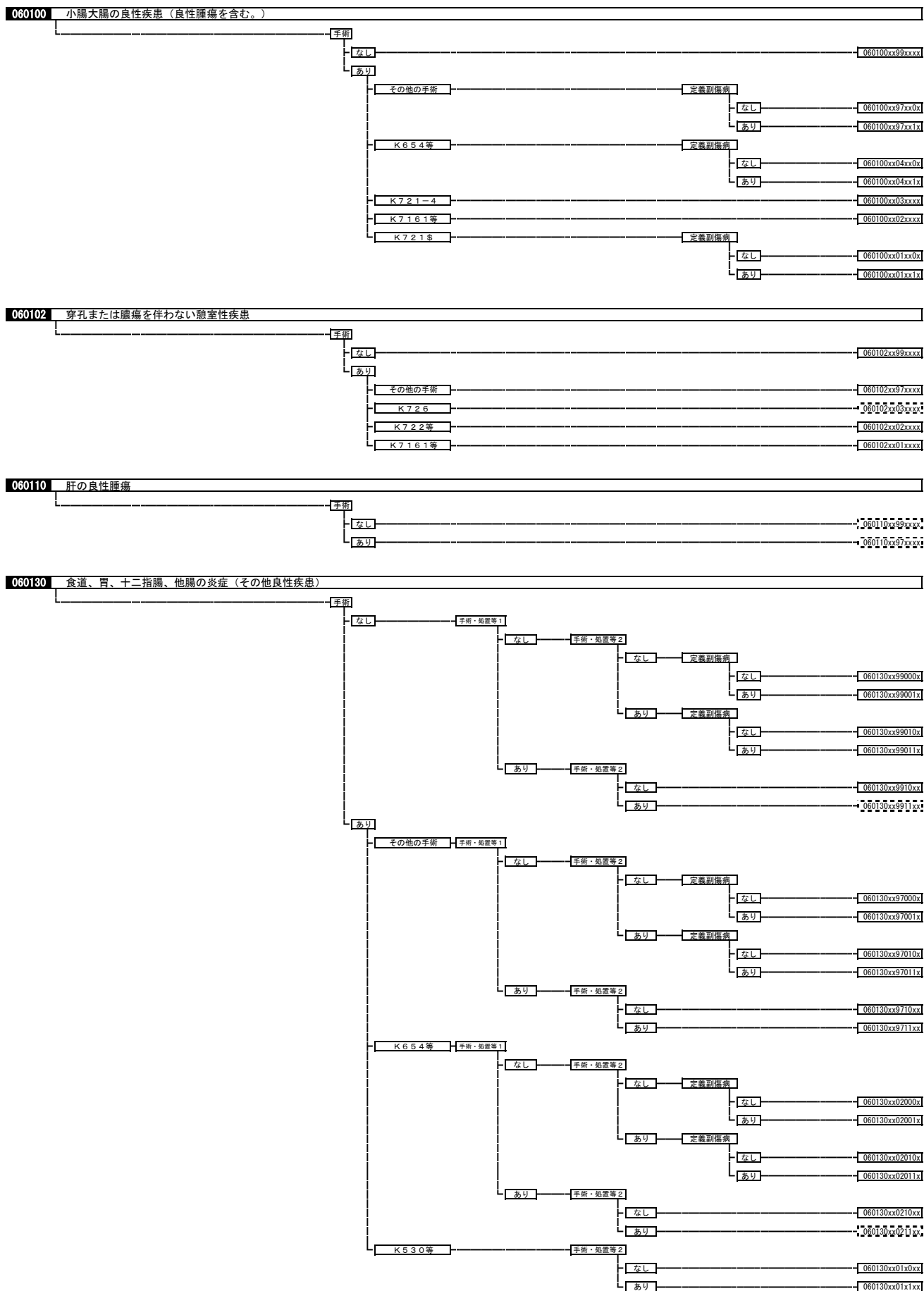


```

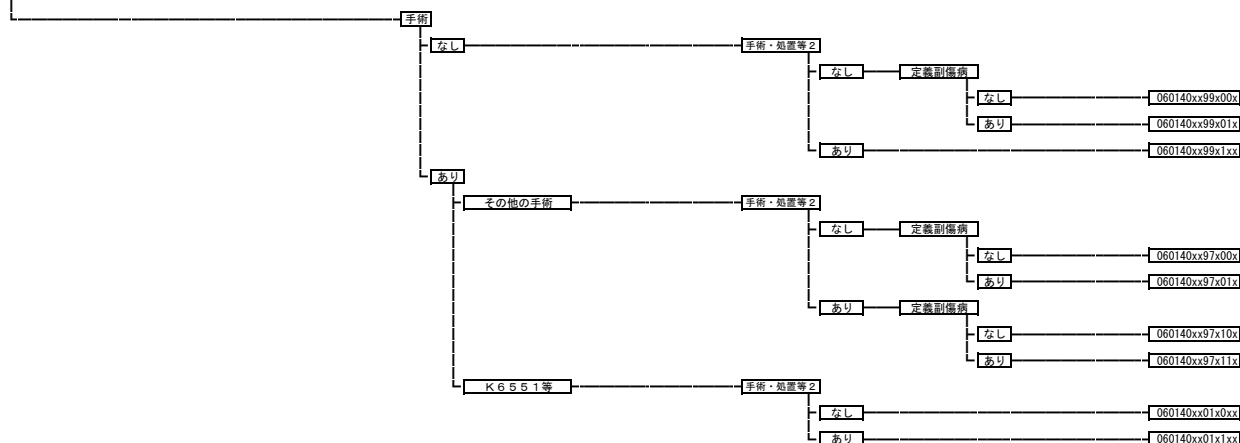
graph TD
    Root[平樹] --> None[なし]
    Root --> Yes[あり]
    None --> NoneHex[000000xx00xx]
    Yes --> Other[その他の平樹]
    Yes --> K5261[K 5 2 6 1]
    Yes --> K5262[K 5 2 6 2 等]
    Other --> OtherHex[000000xx00xx]
    K5261 --> K5261Hex[000080xx02xxxx]
    K5262 --> K5262Hex[000000xx01xxxx]

```

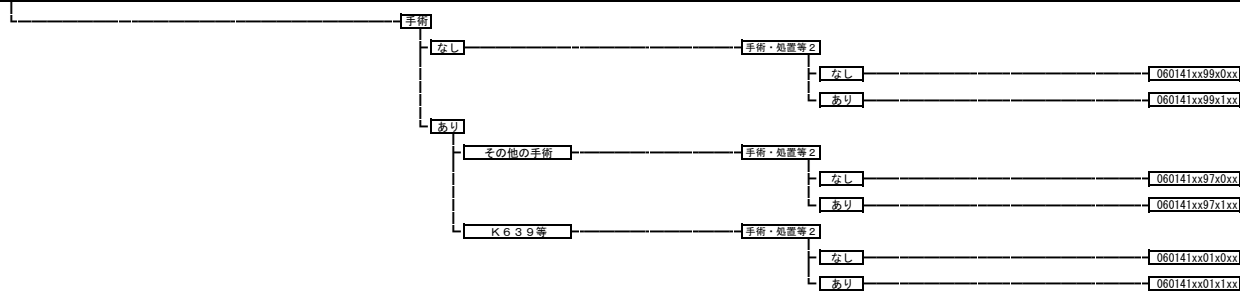
手術		
なし		060090xx99xxxx
あり		
その他の手術		060090xx97xxxx
K 6 5 3 4 等		060090xx02xxxx
K 6 5 7 1 等		060090x01xxxx



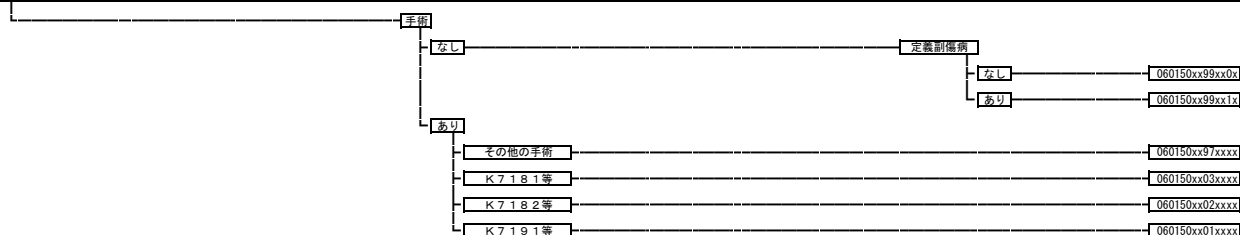
060140 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴わないもの）



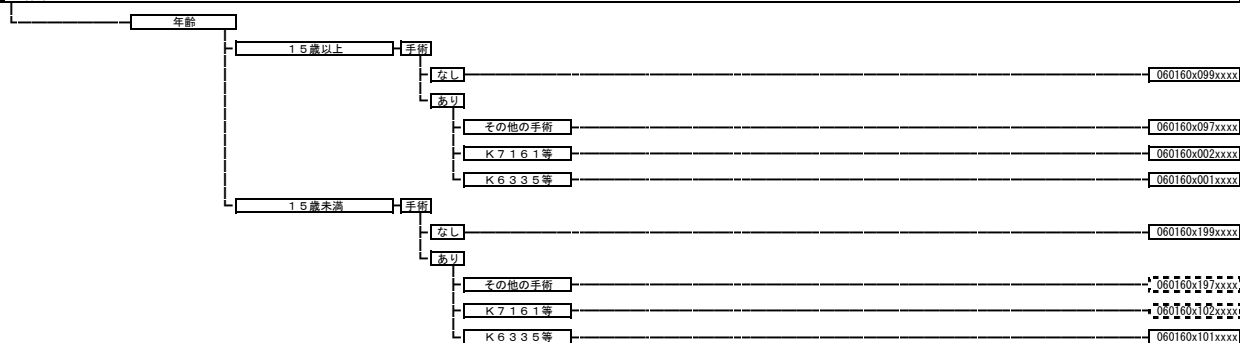
060141 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴うもの）



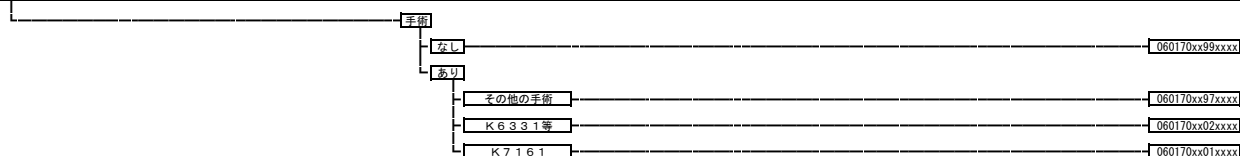
060150 虫垂炎



060160 鼠径ヘルニア



060170 閉塞、壊疽のない腹腔のヘルニア



060180 クローン病等

手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: アダリムマブ、ベドリスマブ
3: 血球成分除去療法
4: ウステキスマブ、インフリキシマブ

手術

なし

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

060180xx99x00x

あり

060180xx99x01x

あり

1

060180xx99x1xx

2

060180xx99x2xx

3

060180xx99x3xx

4

060180xx99x4xx

あり

その他の手術

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

060180xx97x00x

あり

060180xx97x01x

あり

1

060180xx97x1xx

2

060180xx97x2xx

3

060180xx97x3xx

4

060180xx97x4xx

K7161等

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし

060180xx0100xx

あり

1

060180xx0101xx

2

060180xx0102xx

3

060180xx0103xx

4

060180xx0104xx

あり

手術・処置等2

なし

060180xx0105xx

あり

1

060180xx0111xx

2

060180xx0121xx

3

060180xx0131xx

4

060180xx0141xx

060185 潰瘍性大腸炎

手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: タクロリムス（外用薬を除く。）
3: アダリムマブ、ベドリスマブ
4: 血球成分除去療法
5: ゴリムマブ、インフリキシマブ

手術

なし

手術・処置等2

なし

060185xx99x0xx

あり

1

060185xx99x1xx

2

060185xx99x2xx

3

060185xx99x3xx

4

060185xx99x4xx

5

060185xx99x5xx

あり

その他の手術

手術・処置等2

なし

060185xx97x0xx

あり

1

060185xx97x1xx

2

060185xx97x2xx

3

060185xx97x3xx

4

060185xx97x4xx

5

060185xx97x5xx

K719S等

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし

060185xx0100xx

あり

1

060185xx0101xx

2

060185xx0102xx

3

060185xx0103xx

4

060185xx0104xx

5

060185xx0105xx

あり

手術・処置等2

なし

060185xx0110xx

あり

1

060185xx0111xx

2

060185xx0121xx

3

060185xx0131xx

4

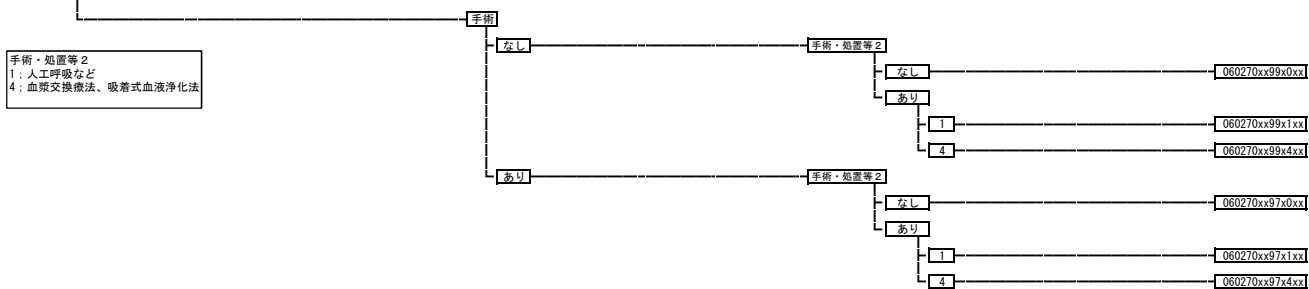
060185xx0141xx

5

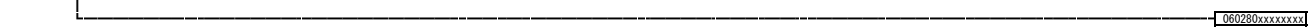
060185xx0151xx

060190	虚血性腸炎	
	手術	
	なし	手術・処置等2
	あり	手術・処置等2
		なし
060200	腸重積	
	手術	
	なし	
	あり	その他の手術
060210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	
	手術	
	なし	手術・処置等1
	あり	手術・処置等1
060220	直腸脱、肛門脱	
	手術	
	なし	
	あり	
		なし
		手術・処置等2
		なし
		定義副傷病
		なし
		あり
		定義副傷病
		なし
		あり
		手術・処置等2
		なし
		あり
060230	肛門周囲膿瘍	
	手術	
	なし	
	あり	
060235	痔瘻	
	手術	
	なし	
060241	痔核	
	手術	
	なし	
060250	尖圭コンジローム	
	手術	
	なし	
060260	肛門狭窄、肛門裂溝	
	手術	
	なし	

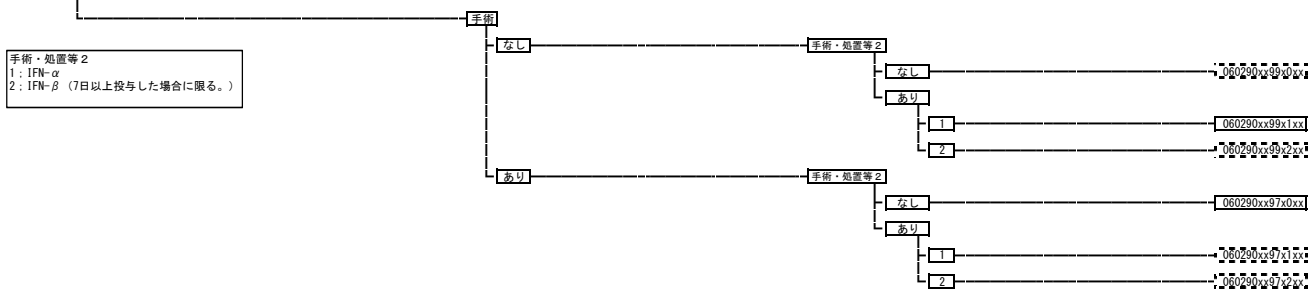
060270 劇症肝炎、急性肝不全、急性肝炎



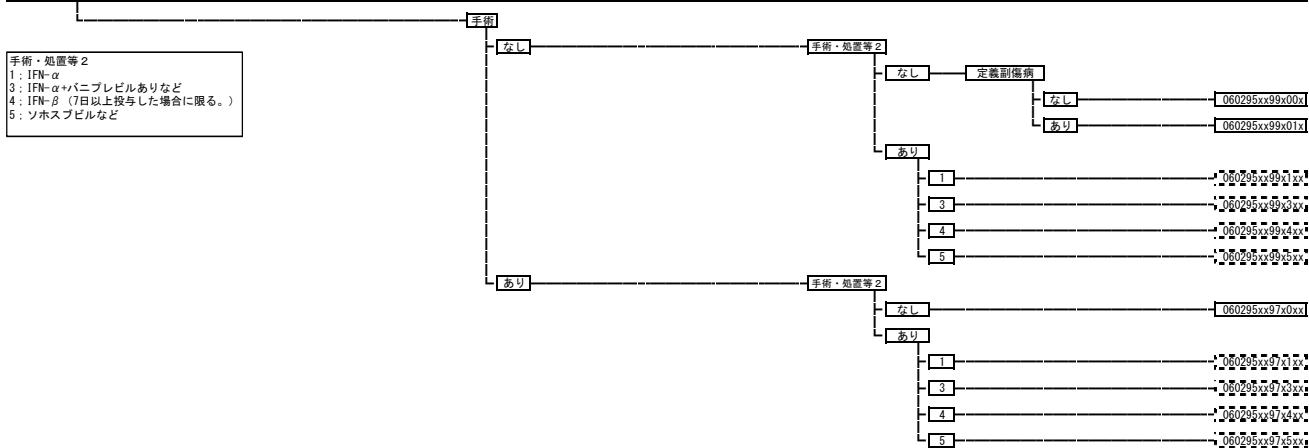
060280 アルコール性肝障害



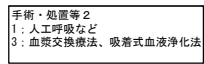
060290 慢性肝炎（慢性C型肝炎を除く。）



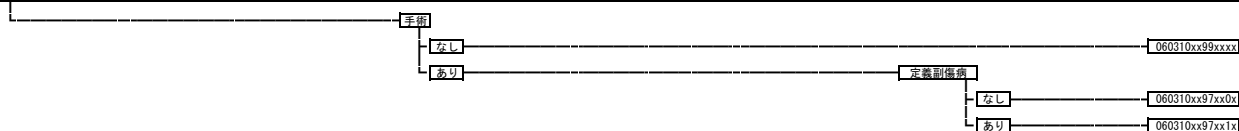
060295 慢性C型肝炎



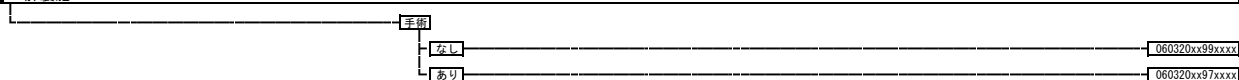
080300	肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。）
--------	-----------------



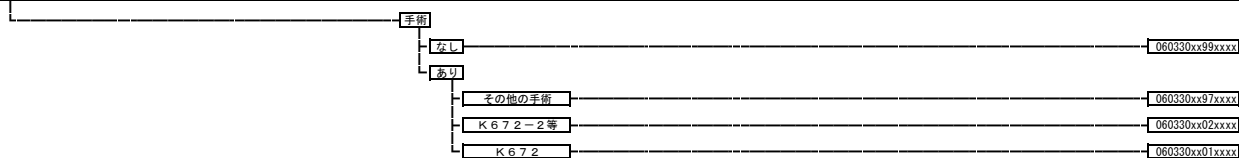
060310 肝膿瘍（細菌性・寄生虫性疾患を含む。）



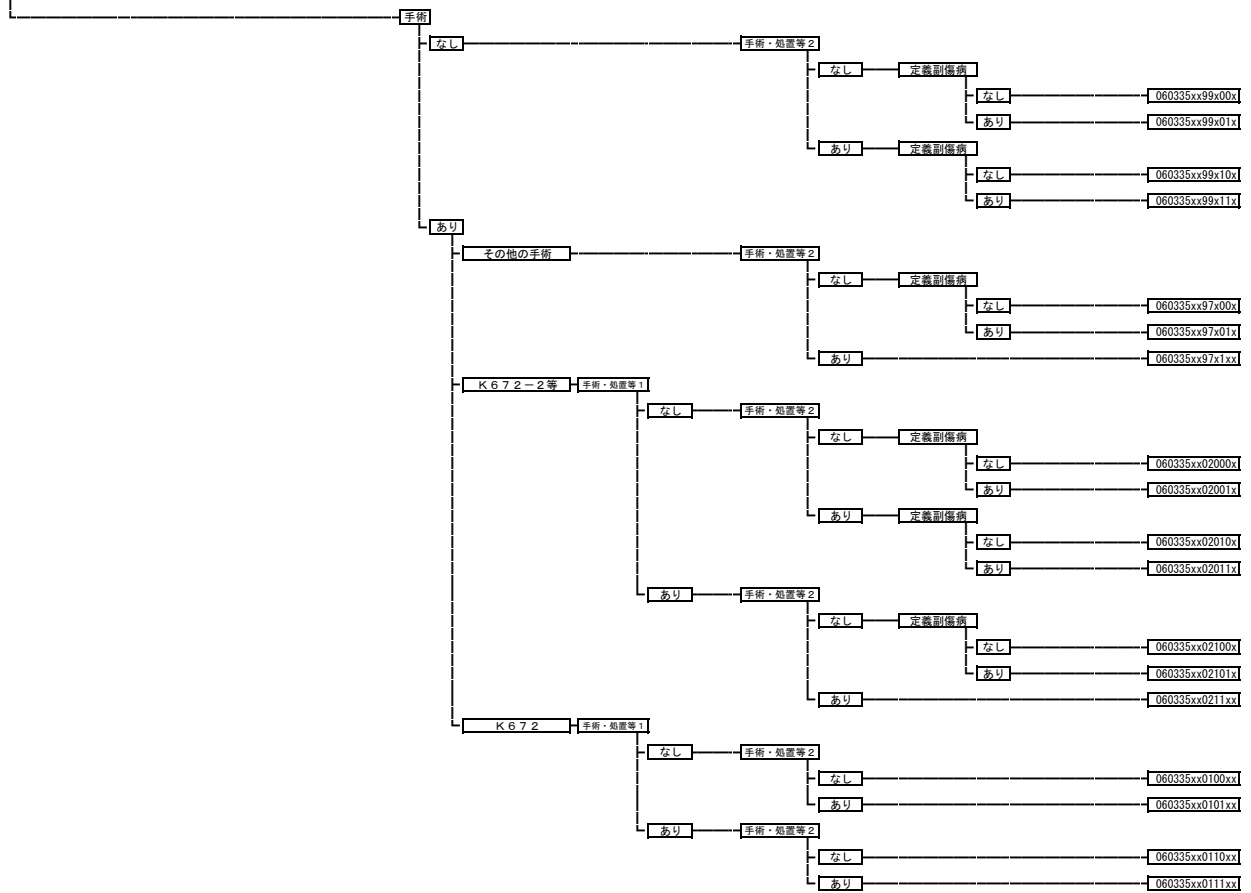
060320	肝囊胞
--------	-----



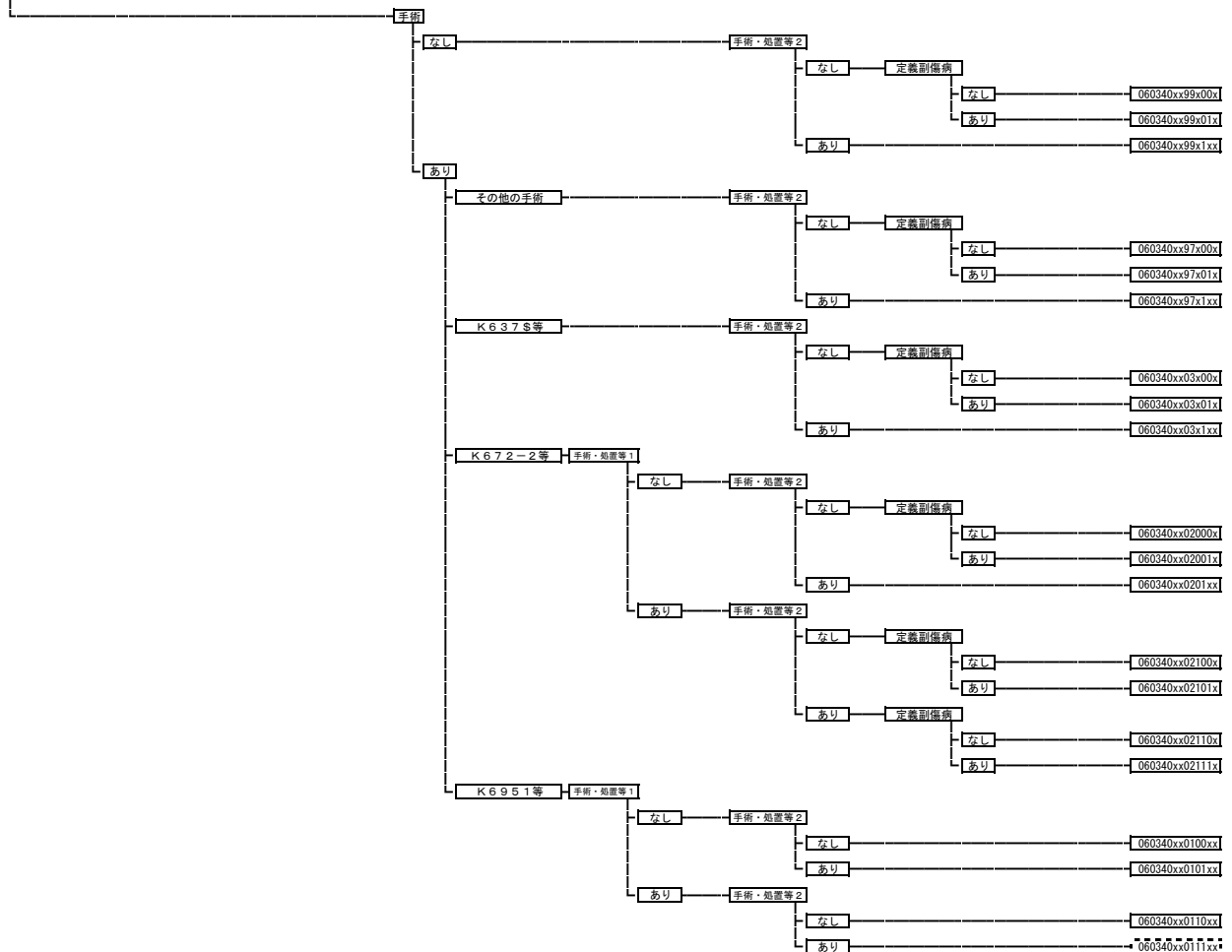
060330	胆嚢疾患（胆嚢結石など）
--------	--------------



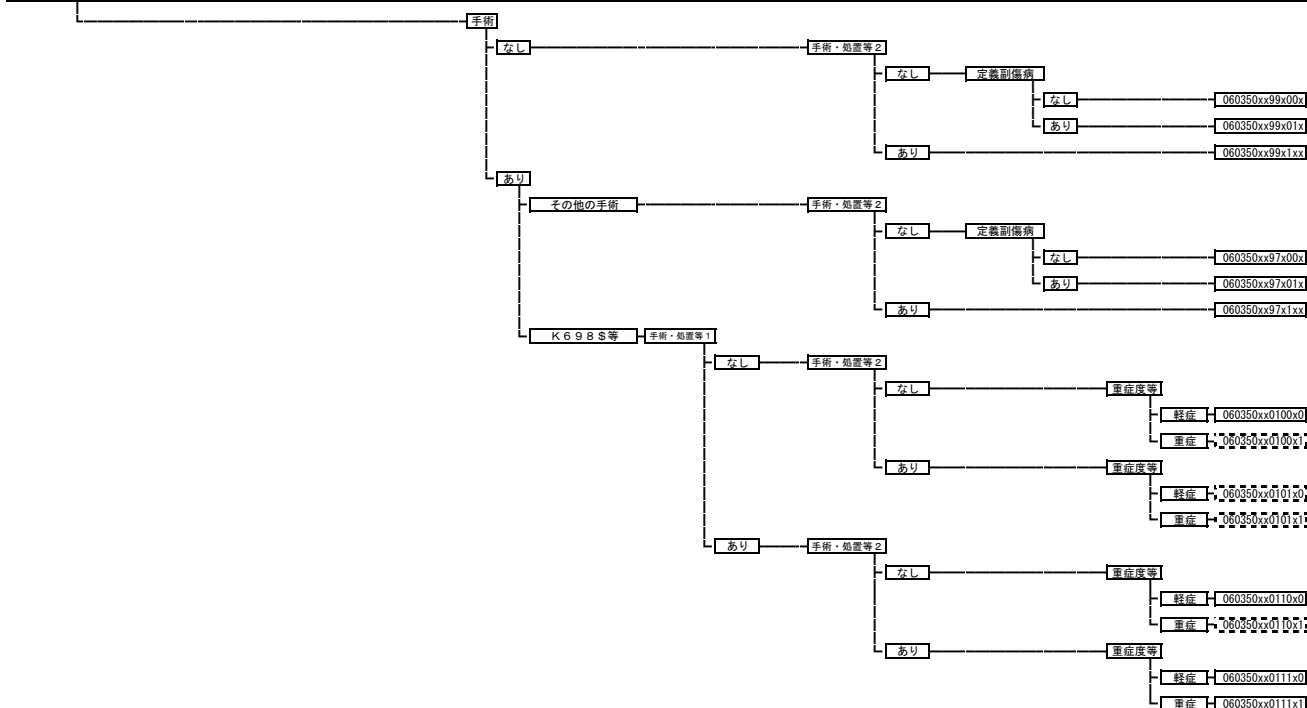
060335 胆嚢水腫、胆嚢炎等



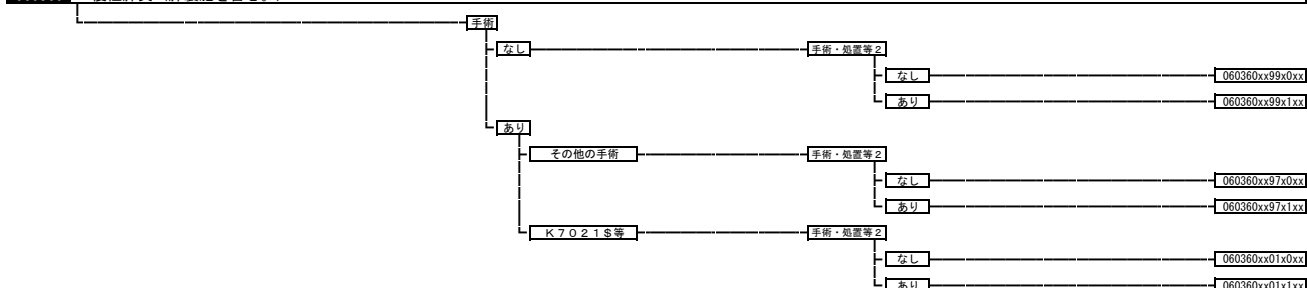
060340 胆管（肝内外）結石、胆管炎



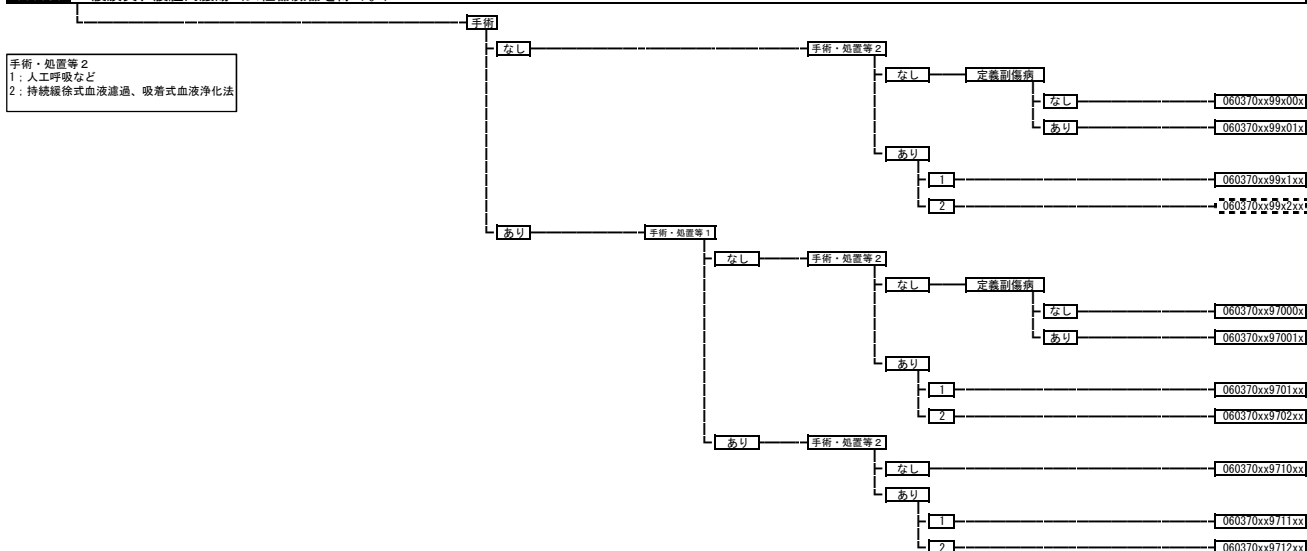
060350 急性肺炎



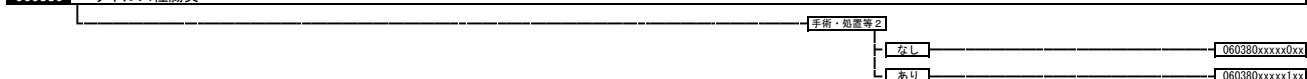
060360 慢性肺炎（肺嚢胞を含む。）

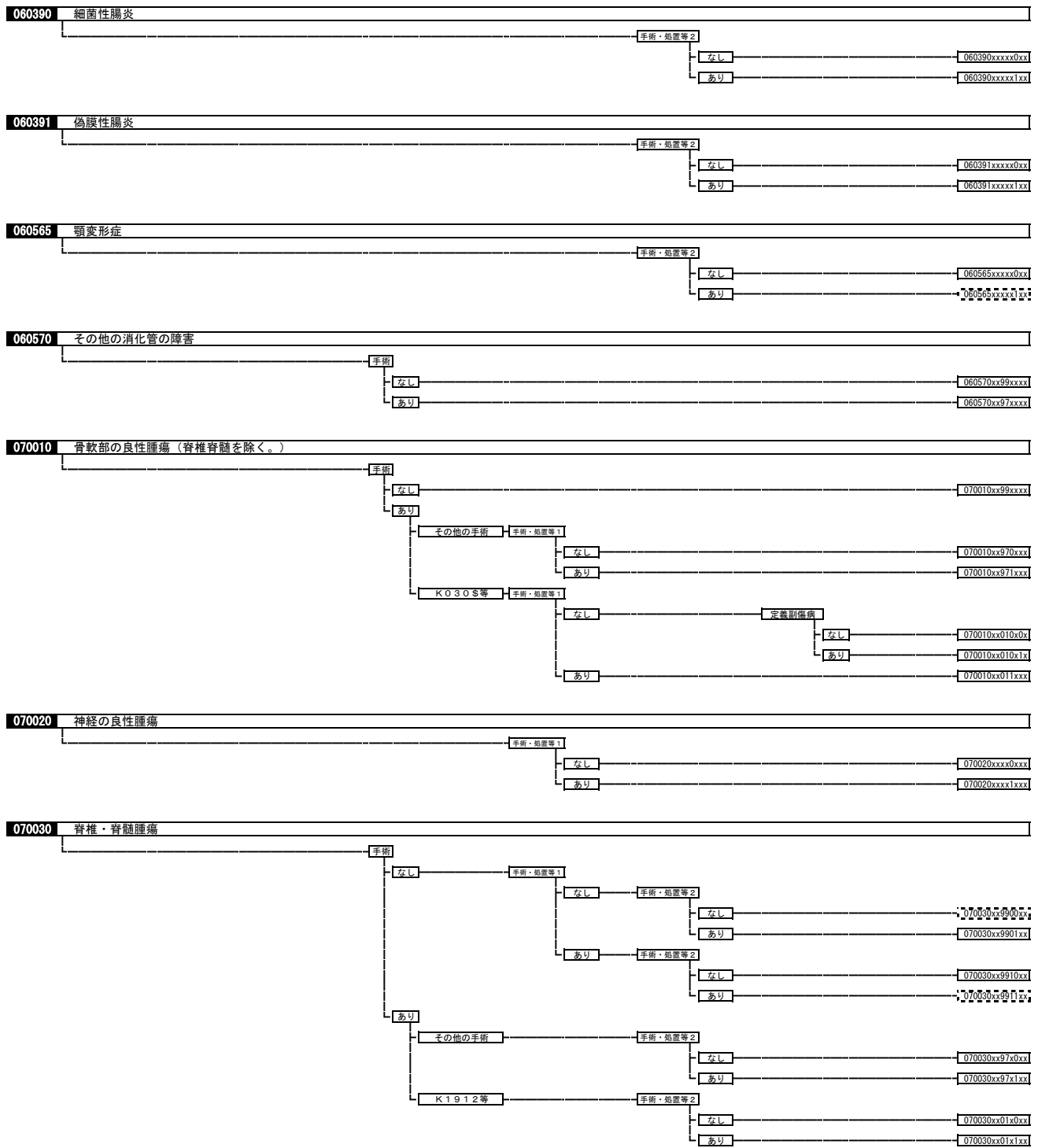


060370 腹膜炎、腹腔内膿瘍（女性器臓器を除く。）



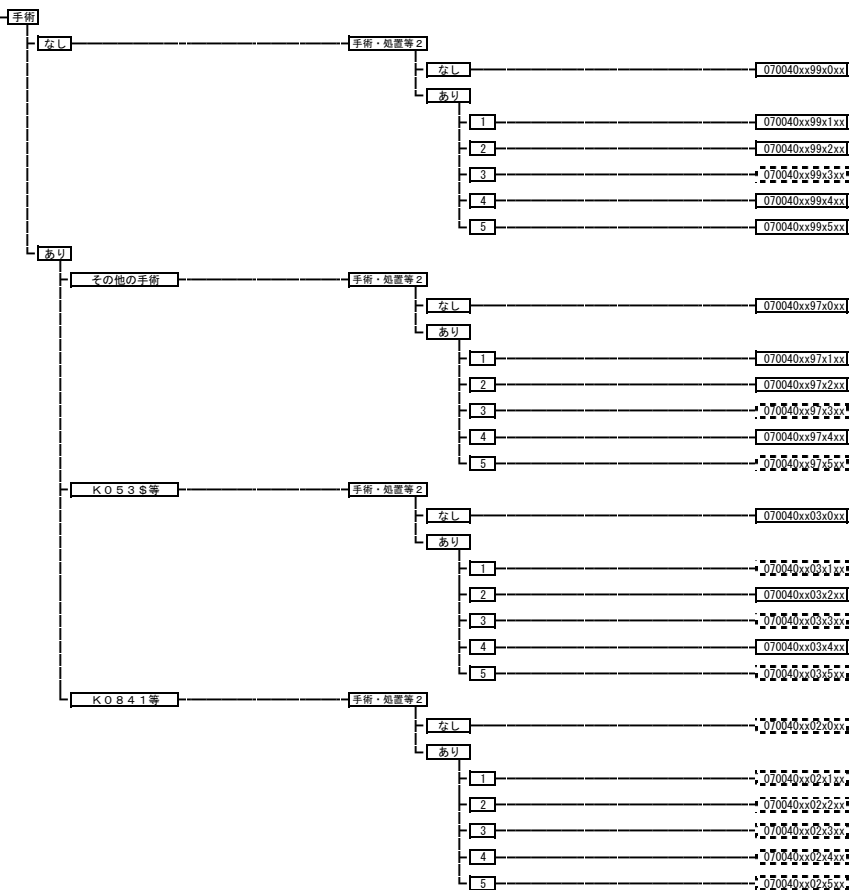
060380 ウイルス性肺炎





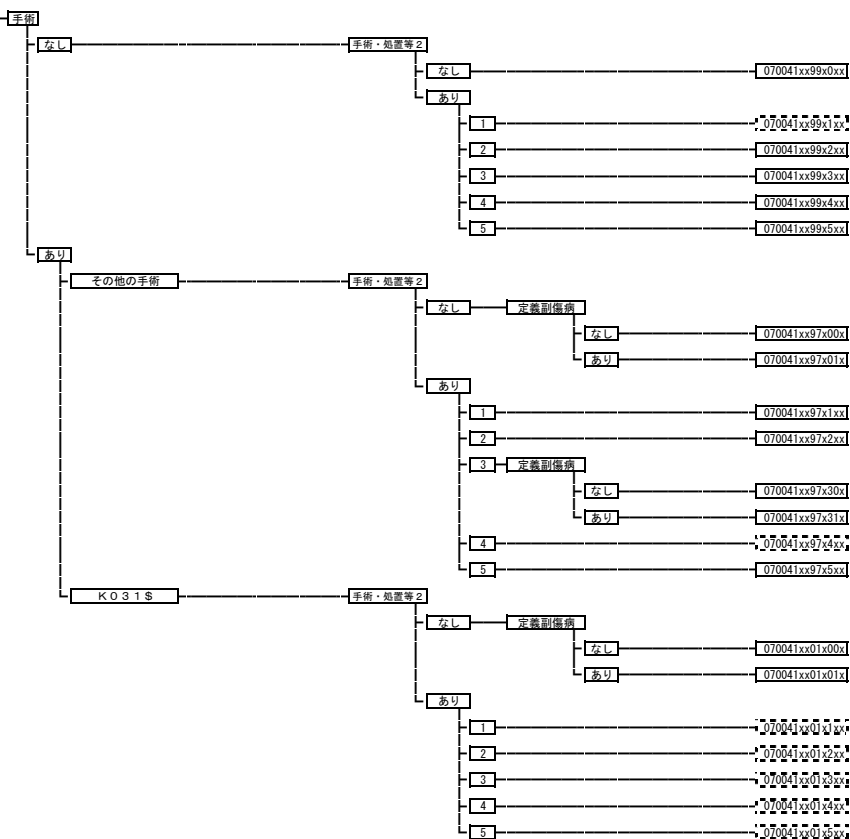
070040 骨の悪性腫瘍（脊椎を除く。）

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 放射線療法
3: 塩化ストロンチウム
4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
5: メトトレキサート大量療法

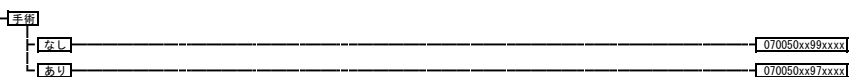


070041 軟部の悪性腫瘍（脊髄を除く。）

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 放射線療法
3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
4: エリブリンメシル酸塩
5: トラベクテジン

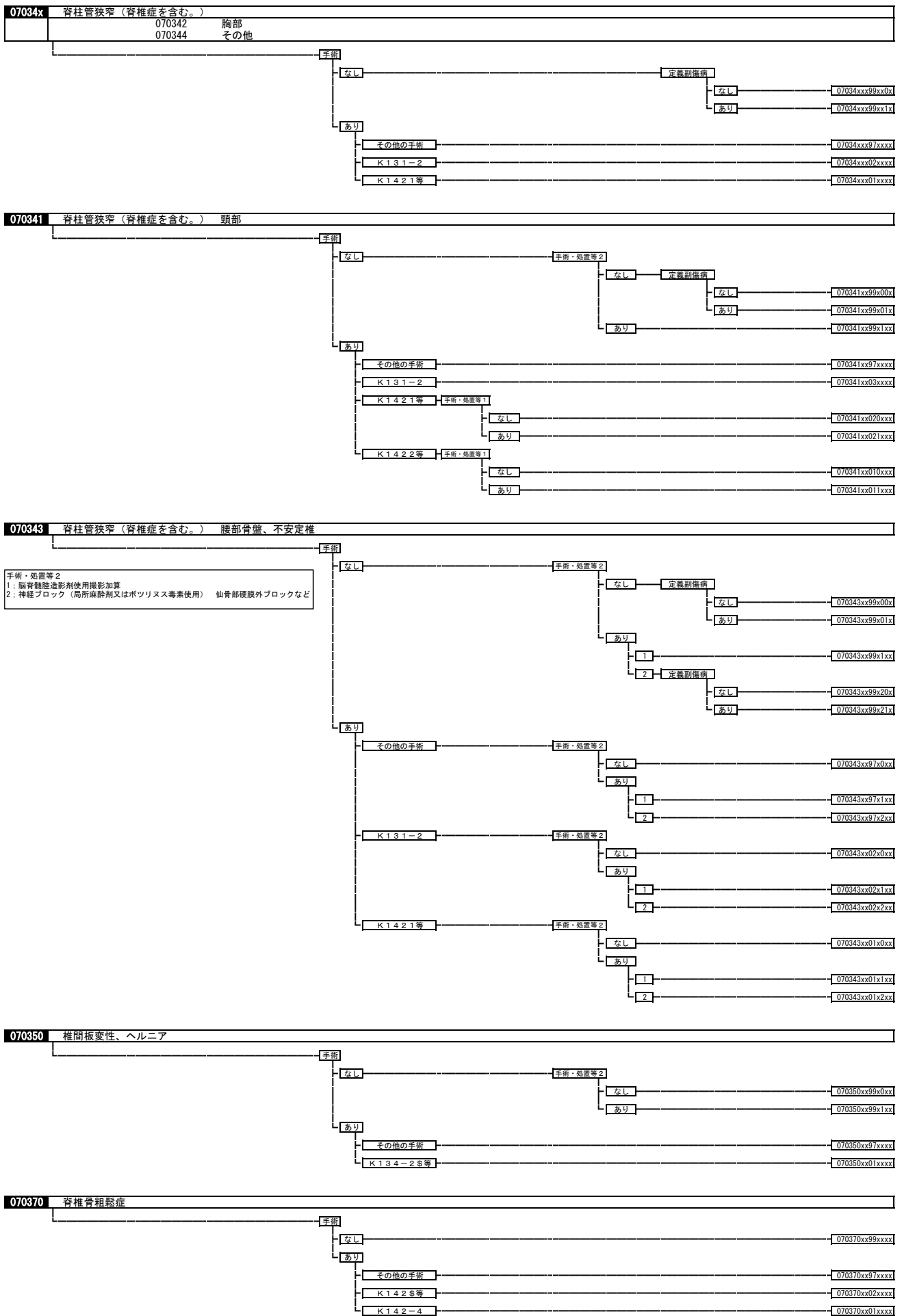


070050 肩関節炎、肩の障害（その他）



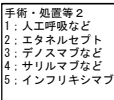
070060	手肘の関節炎				070060xxxxxxxx
070070	骨髄炎（上肢）		手術		
			なし		070070xx99xxxx
			あり		070070xx97xxxx
070071	骨髄炎（上肢以外）		手術		
			なし		070071xx99xxxx
			あり	定義副傷病	
				なし	070071xx97xx0x
				あり	070071xx97xx1x
070080	滑膜炎、腱鞘炎、軟骨などの炎症（上肢）		手術		
			なし		070080xx99xxxx
			あり	定義副傷病	
				なし	070080xx97xx0x
				あり	070080xx97xx1x
070085	滑膜炎、腱鞘炎、軟骨などの炎症（上肢以外）		手術		
			なし		070085xx99xxxx
			あり		070085xx97xxxx
070090	筋炎（感染性を含む。）		手術		
			なし		070090xx99xxxx
			あり		070090xx97xxxx
07010x	化膿性関節炎（下肢）		手術		
	070101	化膿性・結核性股関節炎	なし		07010xxx99xxxx
	070102	化膿性膝関節炎	あり		07010xxx97xxxx
	070103	下肢（股関節以外）関節炎	その他の手術		07010xxx01xxxx
			K066-21等		07010xxx01xxxx
070150	上肢神経障害（胸郭出口症候群を含む。）		手術		
			なし		070150xx99xxxx
			あり		070150xx97xxxx
070160	上肢末梢神経麻痺		手術		
			なし		070160xx99xxxx
			あり		070160xx97xxxx
			K093等		070160xx01xxxx
070170	下肢神経疾患		手術		
			なし		070170xx99xxxx
			あり		070170xx97xxxx
070180	脊椎変形		手術		
			なし	定義副傷病	
				なし	070180xx99xx0x
				あり	070180xx99xx1x
		あり		070180xx97xxxx	

070190	上肢・手の変形（偽関節を除く。）	手術	なし	070190xx97xxxx
			あり	その他の手術 070190xx97xxxx
				K028等 070190xx02xxxx
				K016S等 070190xx01xxxx
070200	手関節症（変形性を含む。）			070200xxxxxxxxxx
070210	下肢の変形	手術	なし	070210xx97xxxx
			あり	その他の手術 070210xx97xxxx
				K0482等 070210xx02xxxx
				K0542等 070210xx01xxxx
070230	膝関節症（変形性を含む。）	手術	なし	070230xx99xxxx
			あり	その他の手術 070230xx97xxxx
				K0661等 070230xx03xxxx
				K042等 070230xx02xxxx
				K082-3S等 070230xx01xxxx
070240	動揺関節症	手術	なし	070240xx97xxxx
			あり	070240xx97xxxx
070250	関節内障、関節内遊離体	手術	なし	070250xx97xxxx
			あり	070250xx97xxxx
070270	膝蓋骨の障害	手術	なし	070270xx97xxxx
			あり	070270xx97xxxx
070280	骨端症、骨軟骨障害・骨壊死、発育期の膝関節障害	手術	なし	070280xx99xxxx
			あり	その他の手術 070280xx97xxxx
				K0542等 070280xx01xxxx
070290	上肢関節拘縮・強直			070290xxxxxxxxxx
070310	下肢関節拘縮・強直	手術	なし	070310xx99xxxx
			あり	070310xx97xxxx
070330	脊椎感染（感染を含む。）	手術	なし	手術・処置等2 070330xx99x0xx
				なし 070330xx99x0xx
				あり 070330xx99x1xx
		あり	手術・処置等2	なし 070330xx97x0xx
				あり 070330xx97x1xx

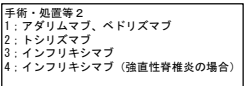


070380	ガングリオン		
		手術	
		なし	070380xx99xxxx
		あり	その他の手術 070380xx97xxxx K066S等 070380xx01xxxx
070390	線維芽細胞性障害		
		手術	
		なし	手術・処置等2
			なし 070390xx99x0xx あり 070390xx99x1xx
		あり	手術・処置等2
			なし 070390xx97x0xx あり 070390xx97x1xx
070395	壊死性筋膜炎		
		手術	
		なし	070395xx99xxxx
		あり	手術・処置等1
			なし 070395xx97x0xx あり 070395xx97x1xx
07040x	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性を含む。） 070401 股関節骨頭壊死 070402 股関節症（変形性を含む。）		
		手術	
		なし	07040xxx99xxxx
		あり	その他の手術 07040xxx97xxxx K0661等 07040xxx03xxxx K055-2等 07040xxx02xxxx K082-3S等 07040xxx01xxxx
070420	大腿骨頭すべり症		
		手術	
		あり	070420xx97xxxx
070430	神経栄養症、骨成長障害、骨障害（その他）		
		手術	
		なし	070430xx99xxxx
		あり	その他の手術 070430xx97xxxx K049S等 070430xx01xxxx
070440	色素性絨毛結節性滑膜炎		
		手術	
		あり	070440xx97xxxx
070460	股関節ヘルネス病		
		手術	
		あり	070460xx99xxxx

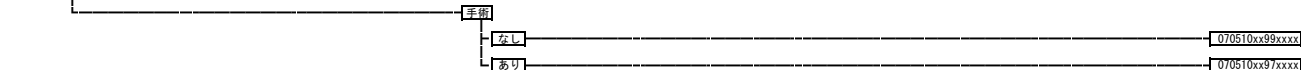
070470 関節リウマチ



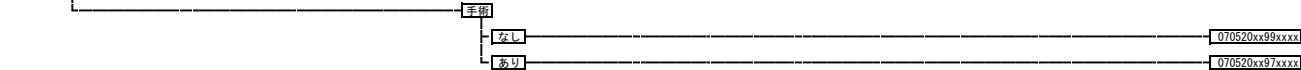
070480	脊椎關節炎
--------	-------



070510 痛風、関節の障害（その他）

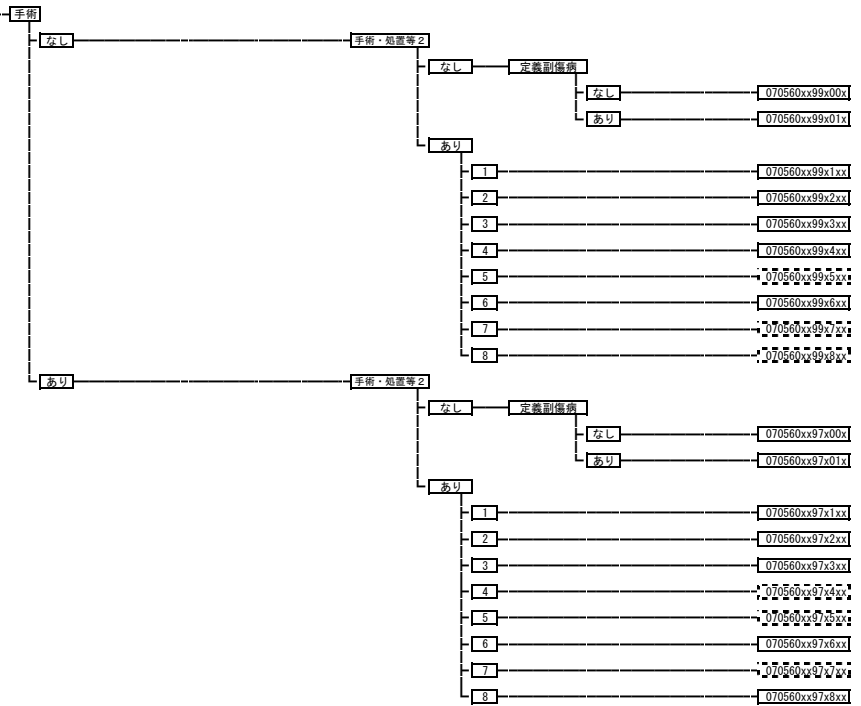


070520 リンパ節、リンパ管の疾患



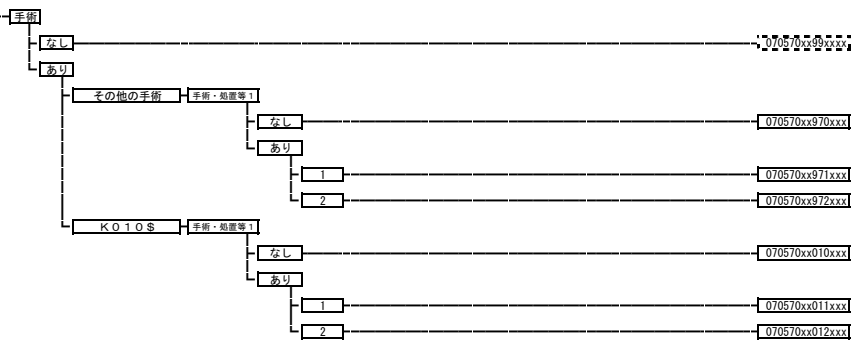
070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: ポセタン水和物（錠剤に限る。）
3: 血漿交換療法
4: アダリムマブ
5: トシリズマブ
6: ガンマグロブリン
7: インフリキシマブ
8: リツキシマブ

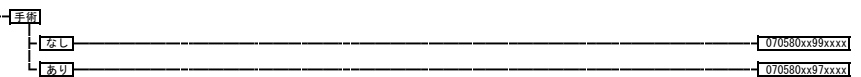


070570 瘻瘻拘縮

手術・処置等1
1: 全層植皮術、分層植皮術
2: 組織拡張器による再建手術（一連につき） その他の場合など

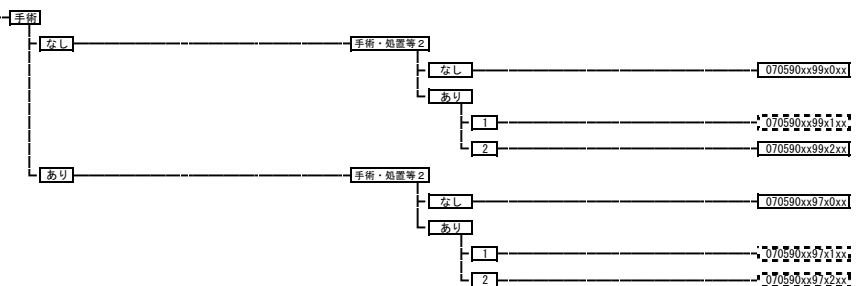


070580 斜頸

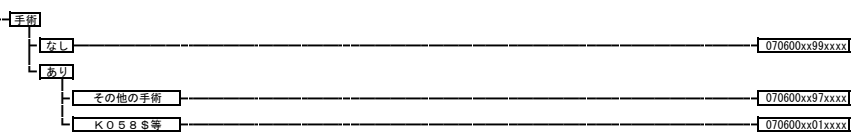


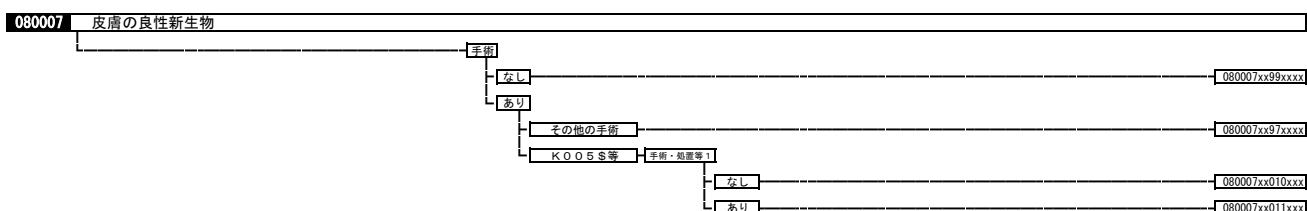
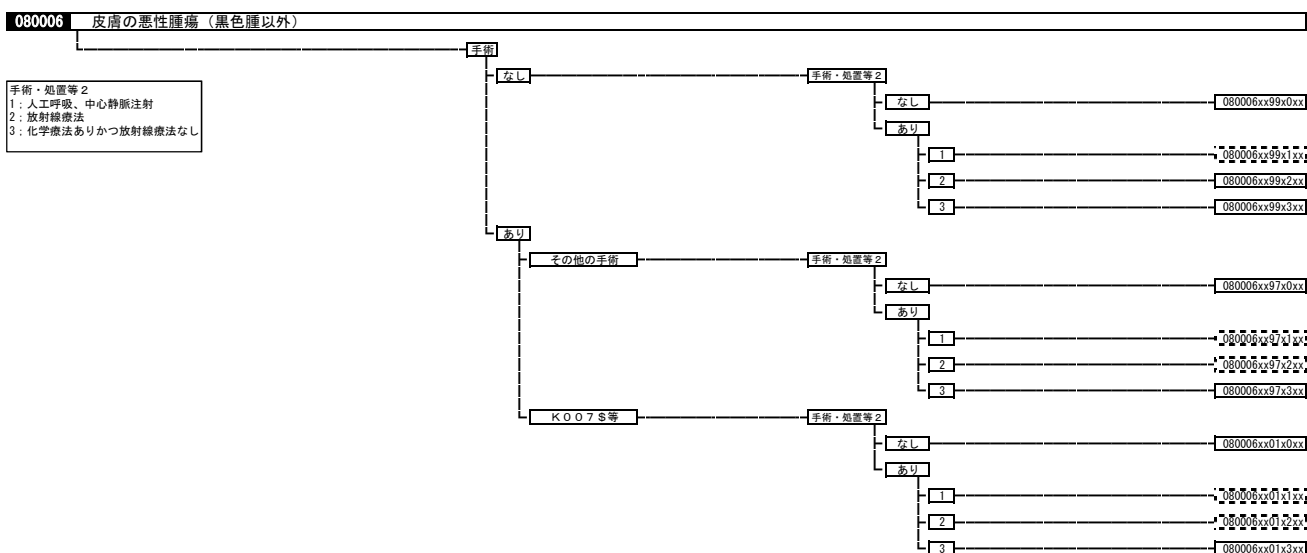
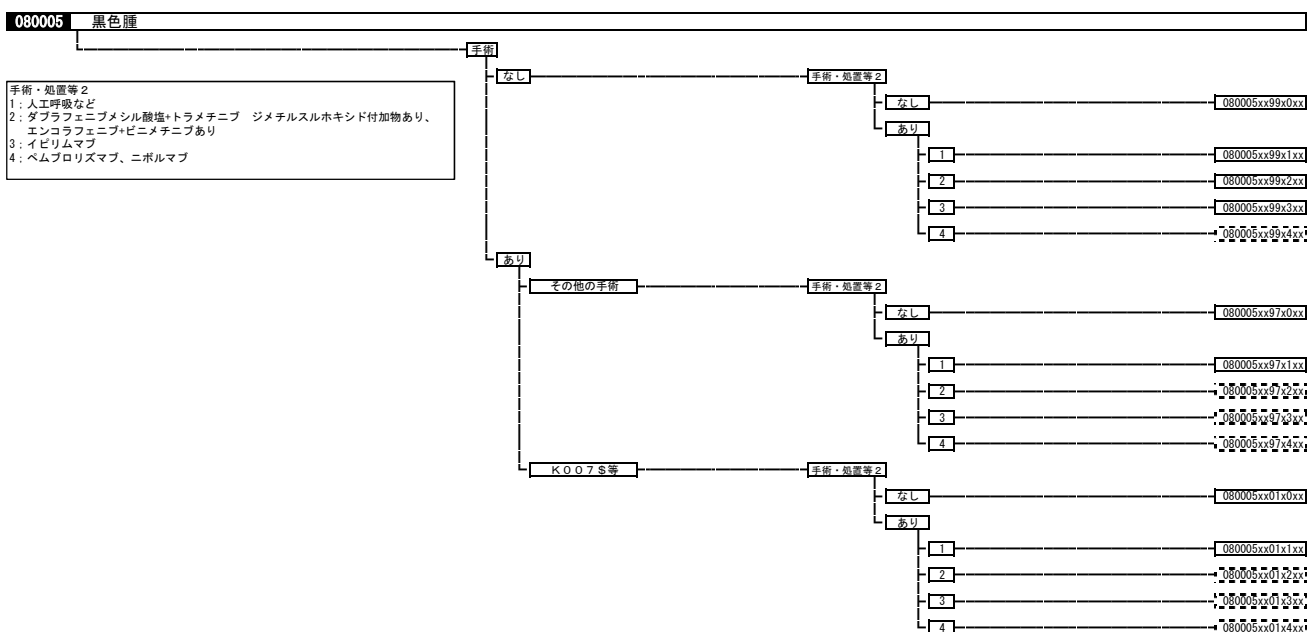
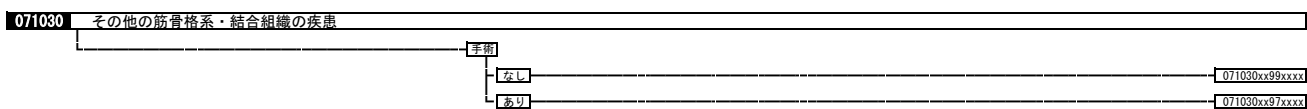
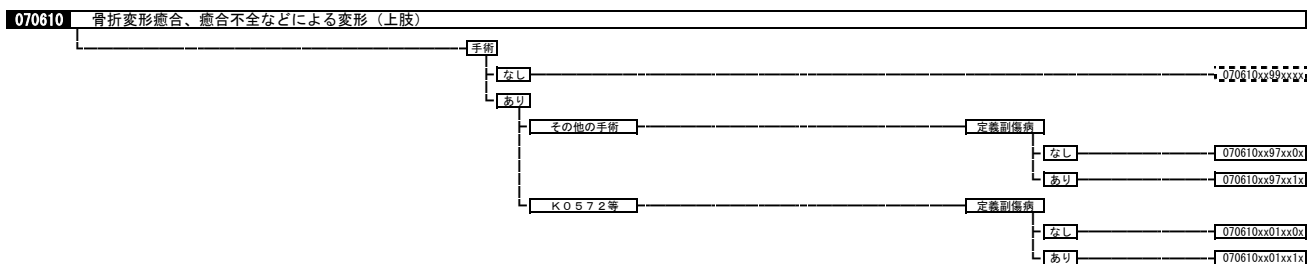
070590 血管腫、リンパ管腫

手術・処置等2
1: 人工呼吸
2: 皮膚レーザー照射療法



070600 骨折変形癒合、癒合不全などによる変形（上肢以外）



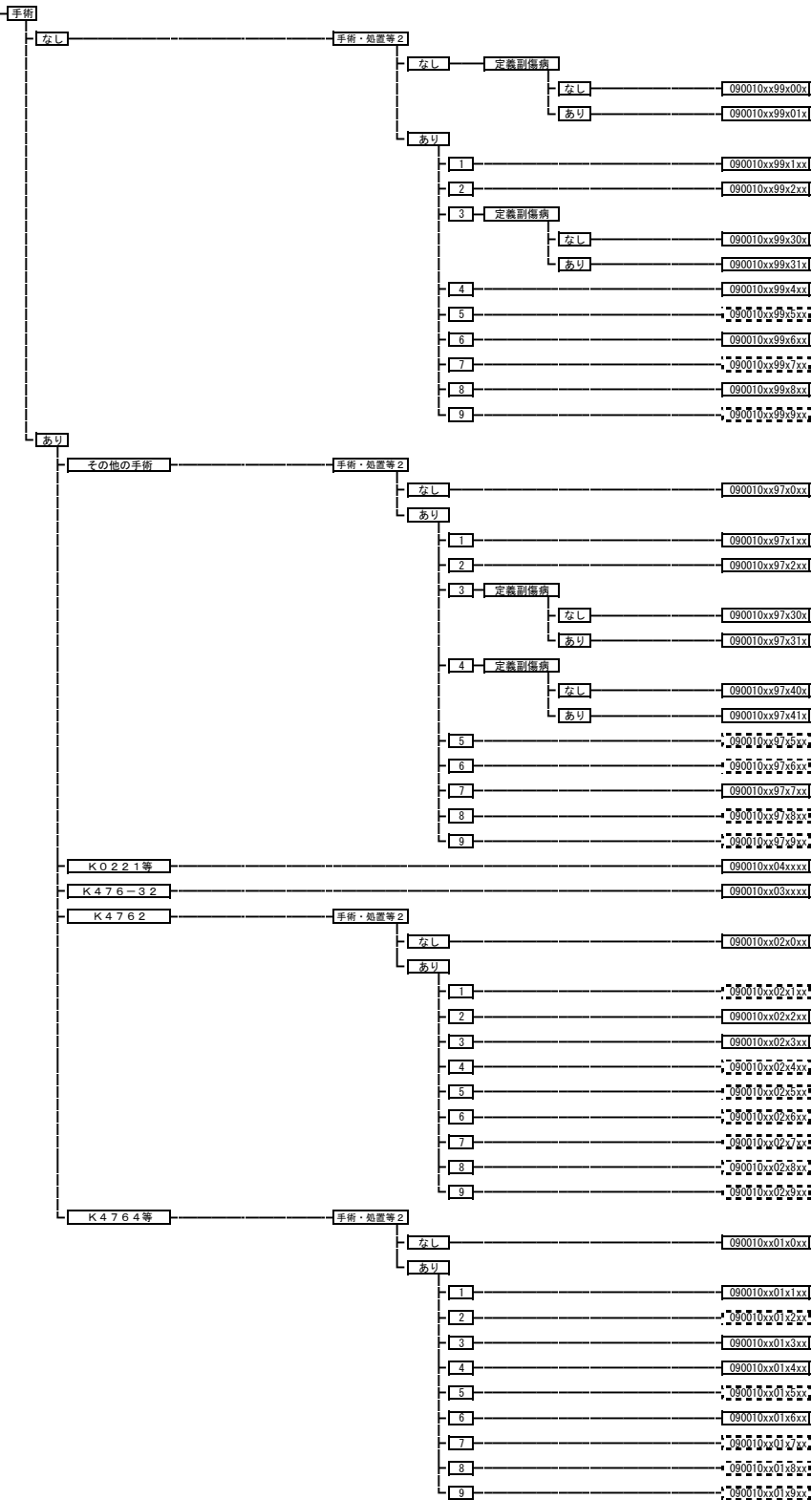


080010	膿皮症	手術・処置等 1	なし	080010xxxx0xxx
			あり	080010xxxx1xxx
080020	帯状疱疹			080020xxxxxxxx
080030	疱疹（帯状疱疹を除く。）、その類症			080030xxxxxxxx
080040	ウイルス性急性発疹症			080040xxxxxxxx
080050	湿疹、皮膚炎群			080050xxxxxxxx
080080	痒疹、蕁麻疹			080080xxxxxxxx
080090	紅斑症			080090xxxxxxxx
080100	薬疹、中毒疹	手術・処置等 1	なし	080100xxxx0xxx
			あり	080100xxxx1xxx
080105	重症薬疹	手術・処置等 2	なし	080105xxxx0xxx
			あり	080105xxxx1xxx
			1	080105xxxx2xxx
			2	080105xxxx2xxx
080110	水疱症	手術・処置等 2	なし	080110xxxx0xxx
			あり	080110xxxx1xxx
			1	080110xxxx2xxx
			2	080110xxxx2xxx
080120	紅皮症			080120xxxxxxxx
080130	角化症、角皮症			080130xxxxxxxx
080140	炎症性角化症	手術・処置等 2	なし	080140xxxx0xxx
			あり	080140xxxx1xxx
			1	080140xxxx2xxx
			2	080140xxxx2xxx
			3	080140xxxx2xxx
080150	爪の疾患	手術	なし	080150xx97xxx
			あり	080150xx97xxx
080180	皮膚の萎縮性障害			080180xxxxxxxx
080180	母斑、母斑症	手術	なし	080180xx99xxx
			あり	080180xx99xxx
		手術・処置等 1	なし	080180xx970xxx
			あり	080180xx971xxx

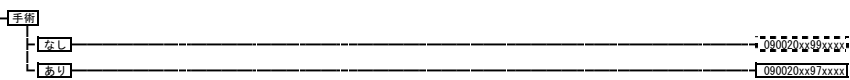
080190	脱毛症				080190xxxxxxx
080210	ざ瘡、皮膚の障害（その他）				080210xxxxxxx
080220	エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害	手術	なし		080220xx99xxxx
			あり		080220xx97xxxx
080230	皮膚色素異常症	手術	なし		080230xx99xxxx
			あり		080230xx97xxxx
080240	多汗症	手術	なし		080240xx99xxxx
			あり		080240xx97xxxx
080245	放射線皮膚障害	手術	なし		080245xx99xxxx
			あり		080245xx97xxxx
080250	褥瘡潰瘍	手術	なし	手術・処置等2	080250xx9900xx
				なし	080250xx9901xx
			あり		080250xx9911xx
		あり	手術・処置等1	なし	080250xx9700xx
				手術・処置等2	080250xx9701xx
				なし	080250xx9711xx
				あり	080250xx9712xx
080260	その他の皮膚の疾患				080260xxxxxxx
080270	食物アレルギー		手術・処置等1	なし	080270xxxx0xxx
				あり	080270xxxx1xxx

090010 乳房の悪性腫瘍

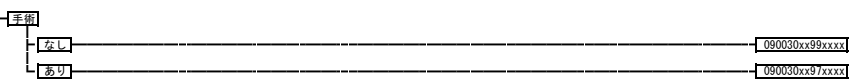
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ドセタキセル水和物など
 5: エリブリンメシル酸塩
 6: トラスツズマブ、
 パクリタキセル（アルブミン懸濁型）
 7: ペバシズマブ
 8: ペルツズマブ
 9: トラスツズマブ エムタンシン

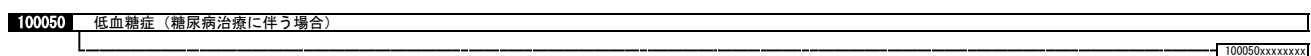
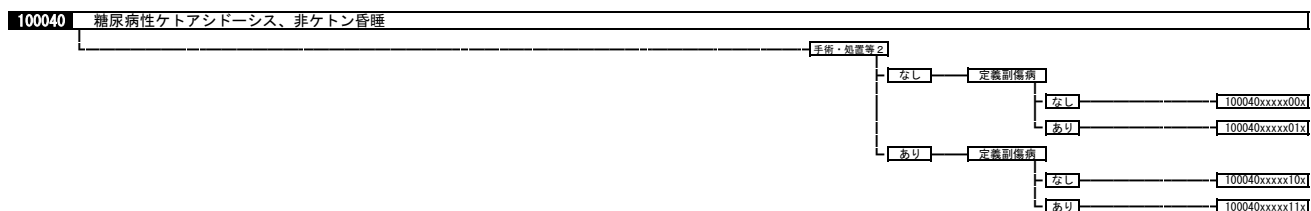
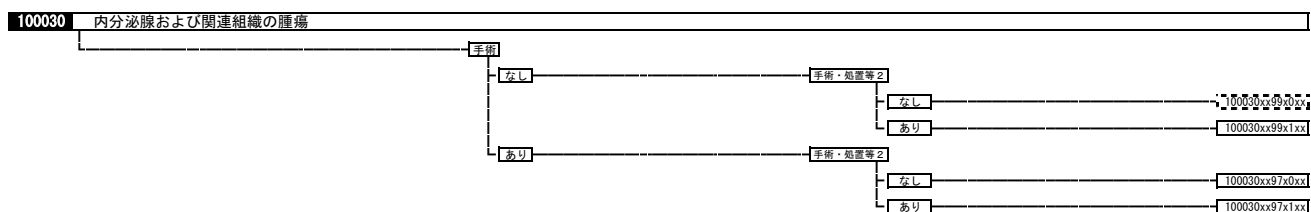
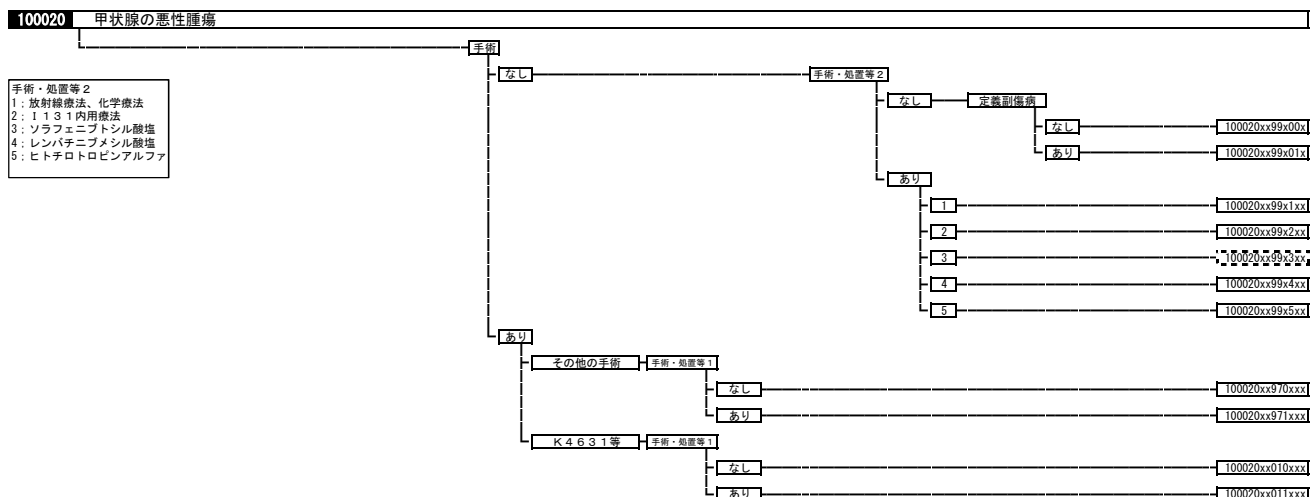
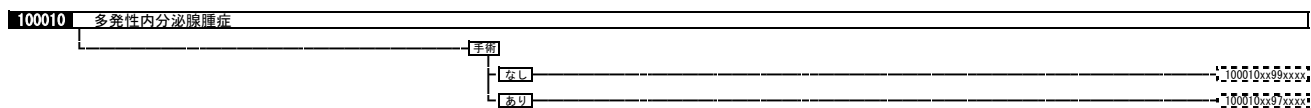
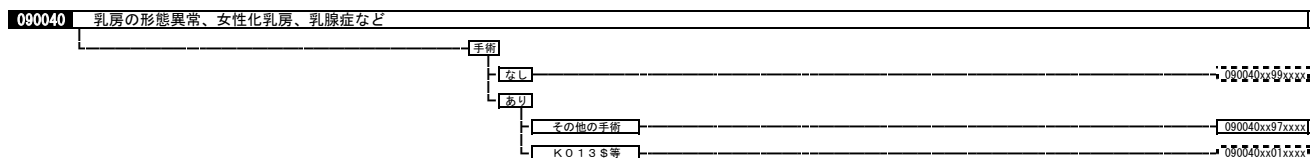


090020 乳房の良性腫瘍



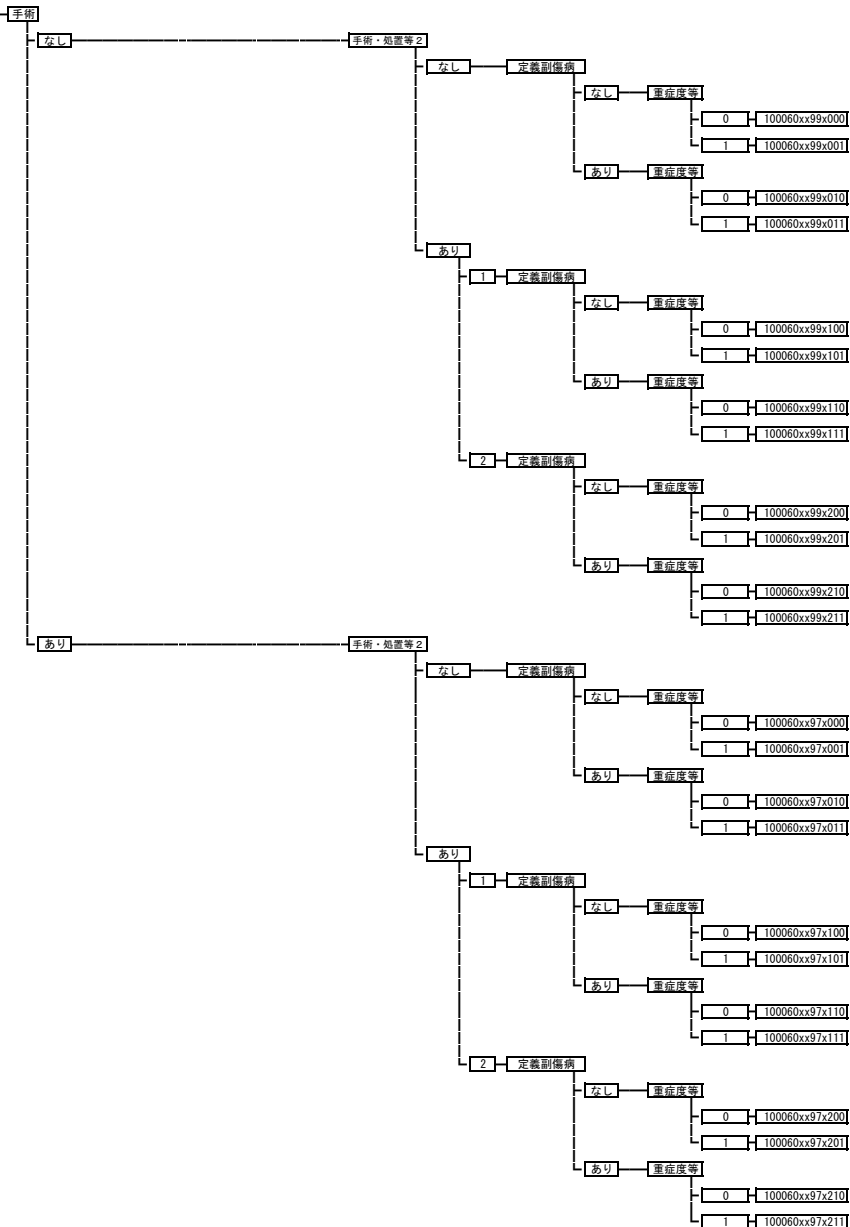
090030 乳房の炎症性障害





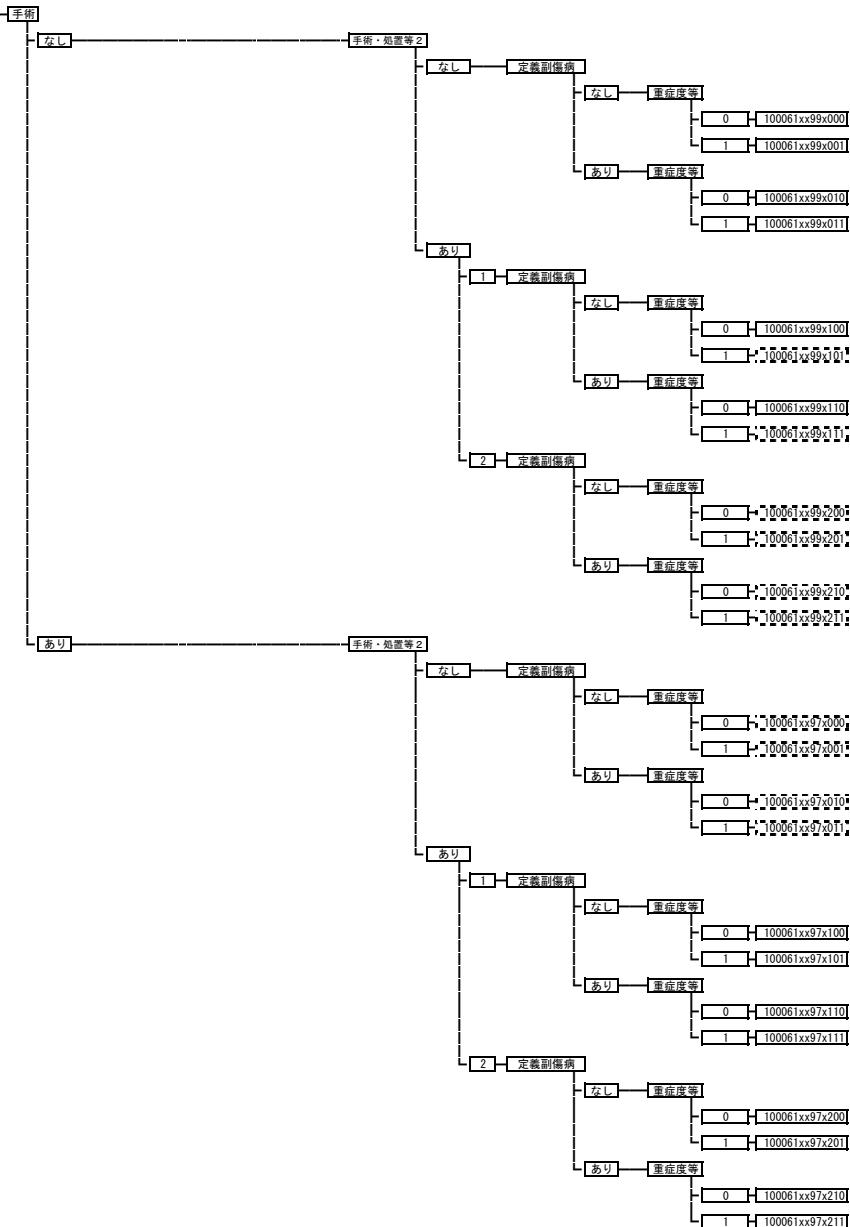
100060 1 型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
1：インスリン製剤（注射薬に限る。）
2：人工腎臓 その他の場合



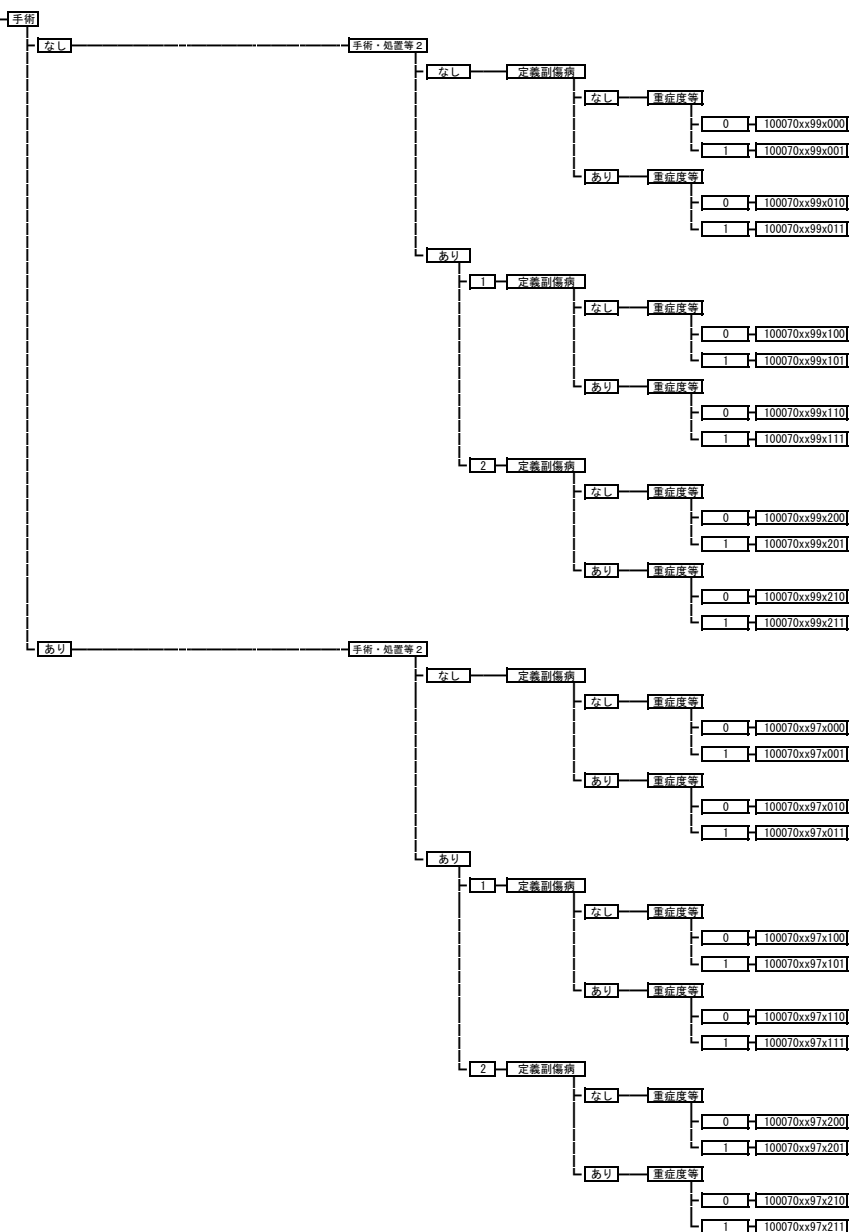
100061 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
1：インスリン製剤（注射薬に限る。）
2：人工腎臓 その他の場合



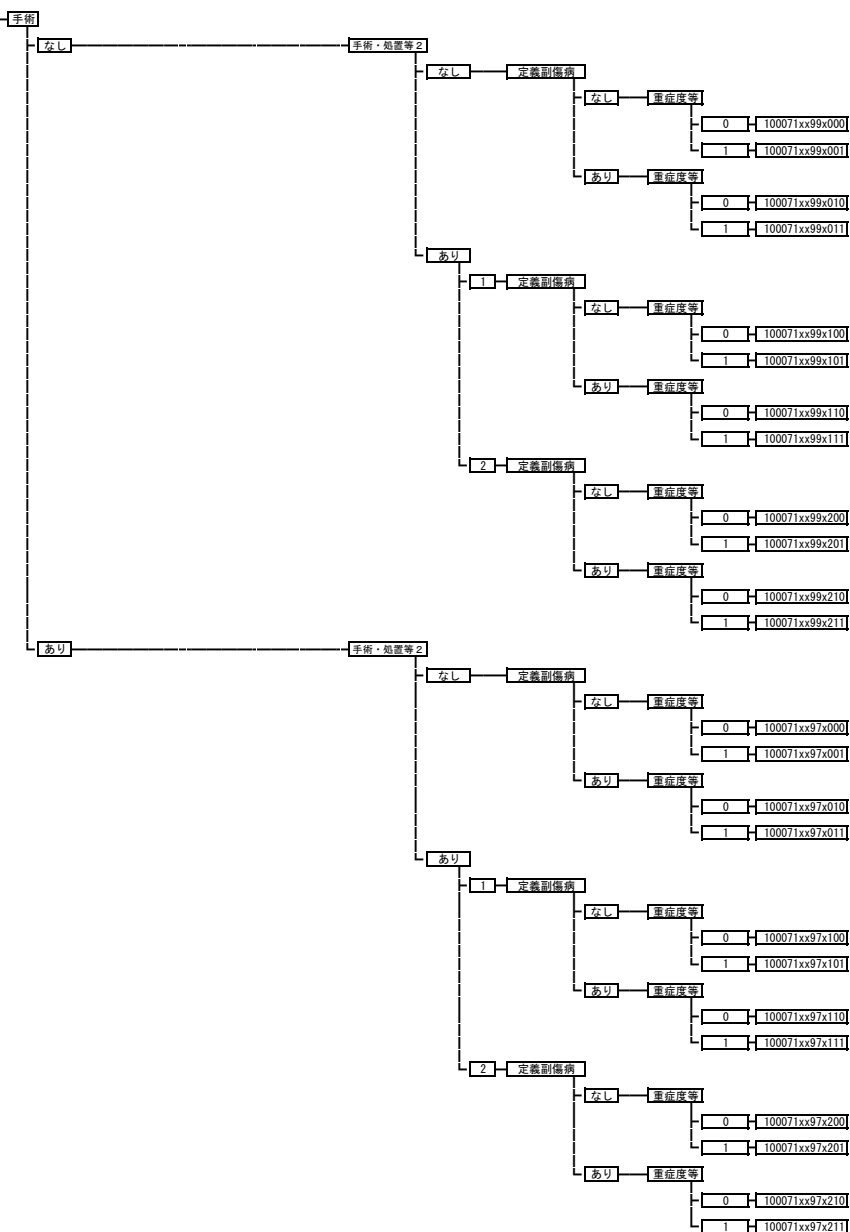
100070 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
1：インスリン製剤（注射薬に限る。）
2：人工腎臓 その他の場合



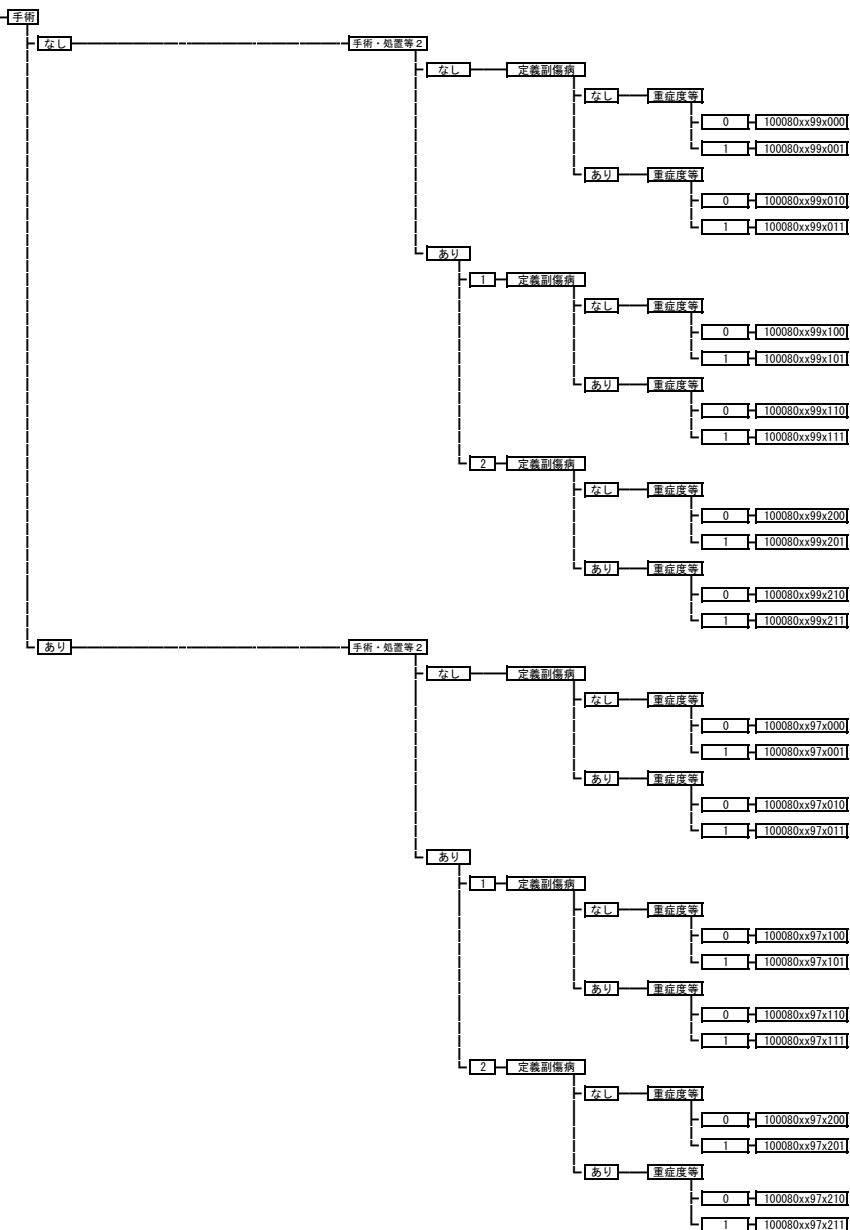
100071 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
1：インスリン製剤（注射薬に限る。）
2：人工腎臓 その他の場合



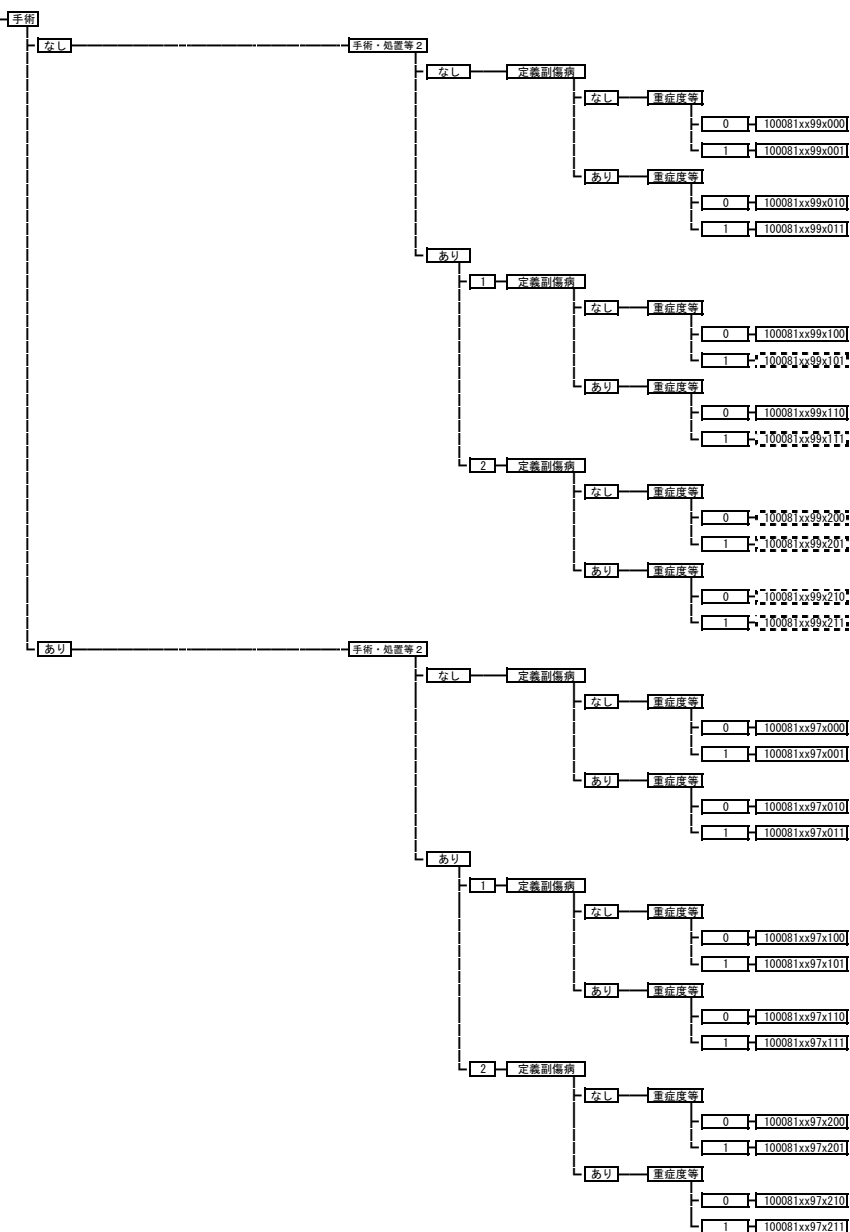
100080 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
2: 人工腎臓 その他の場合



100081 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

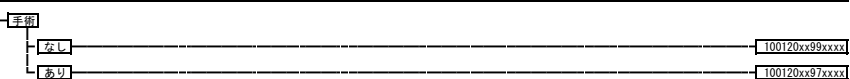
手術・処置等2
1：インスリン製剤（注射薬に限る。）
2：人工腎臓 その他の場合



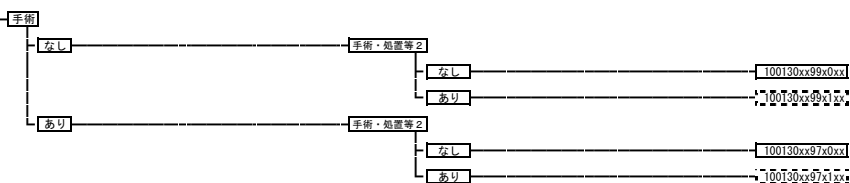
100100 糖尿病足病変

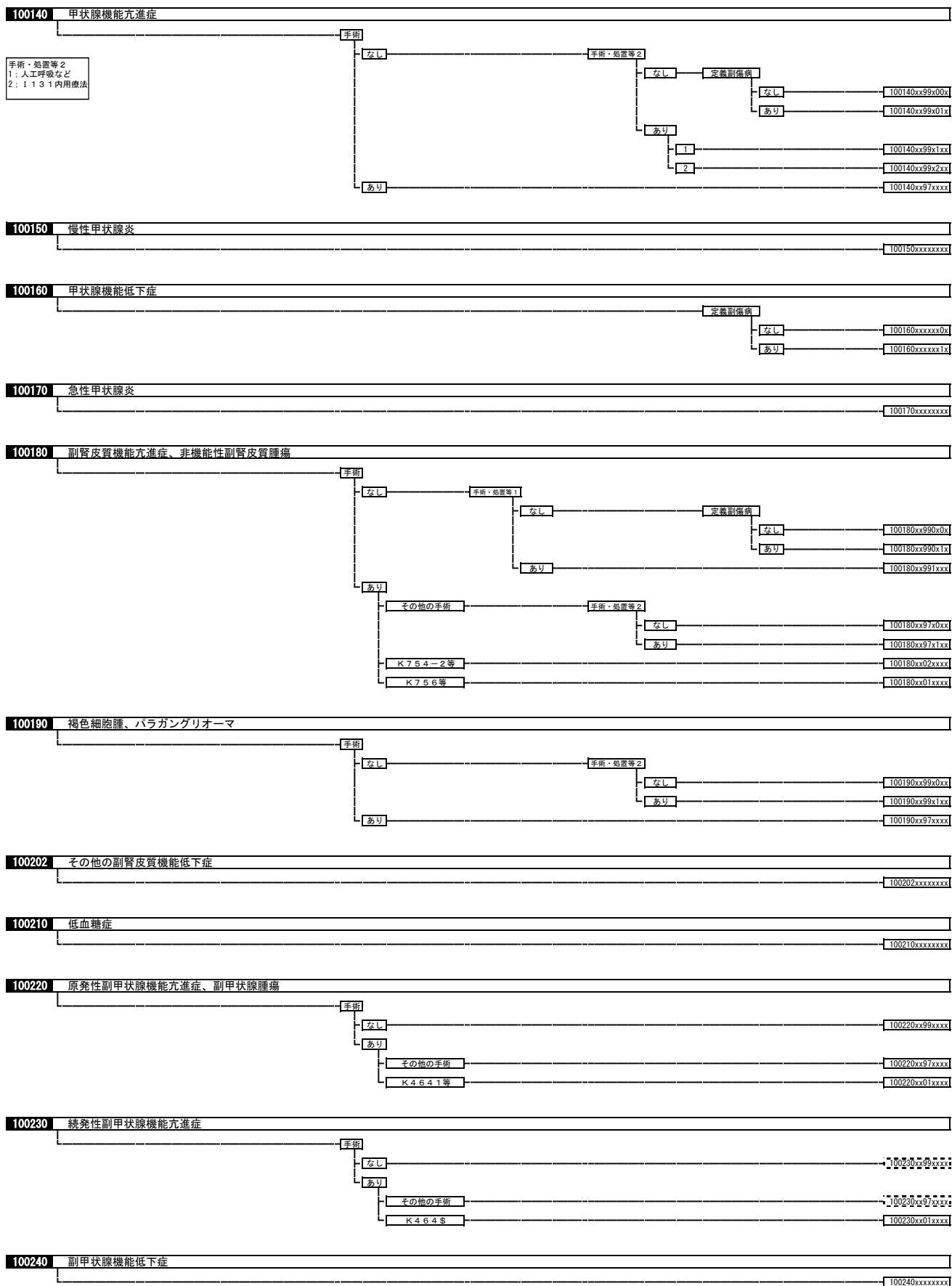


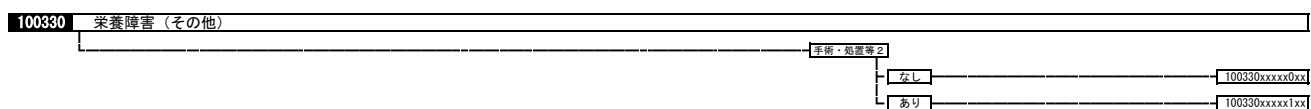
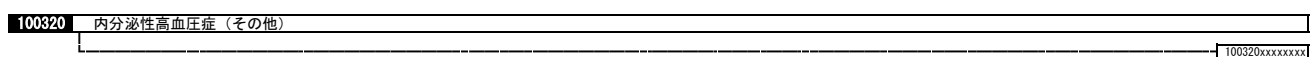
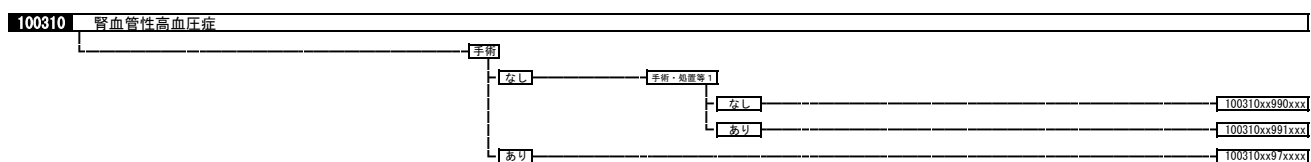
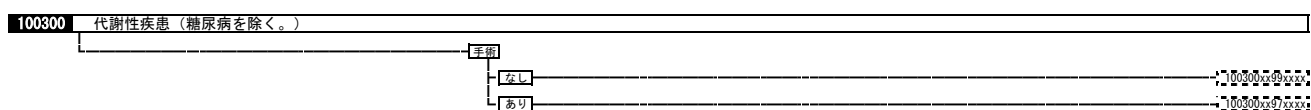
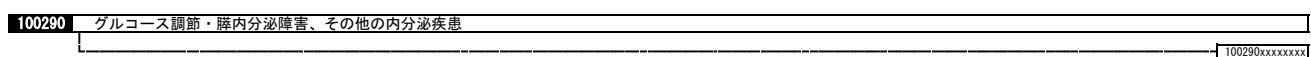
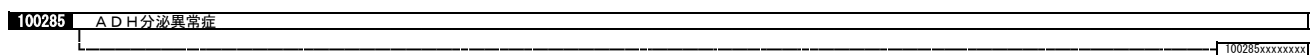
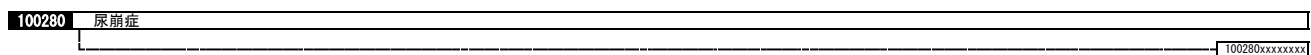
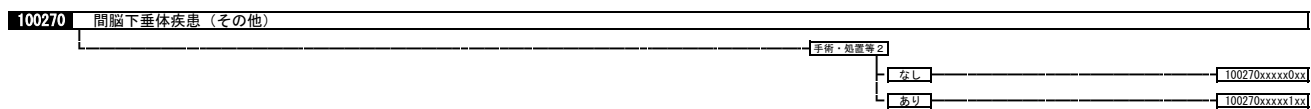
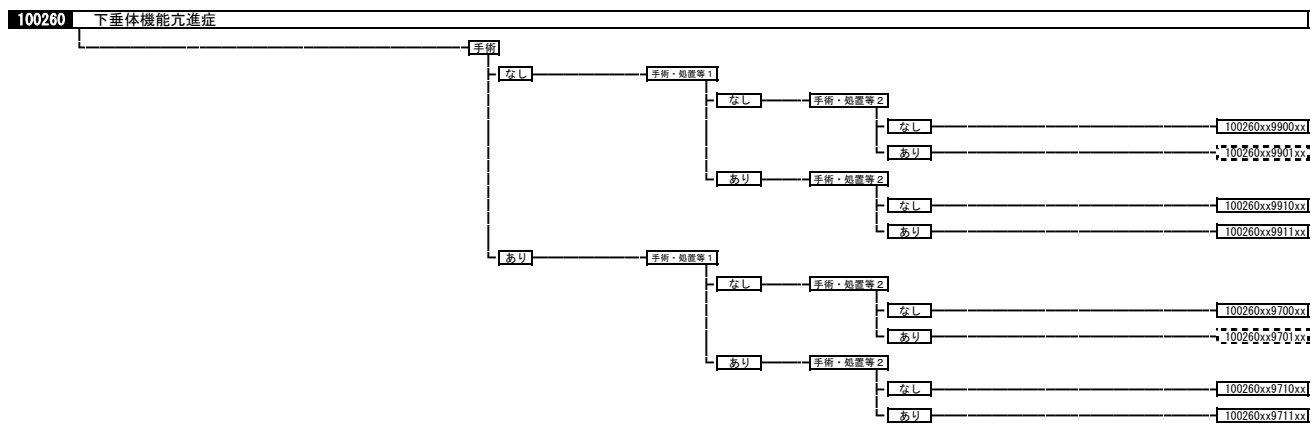
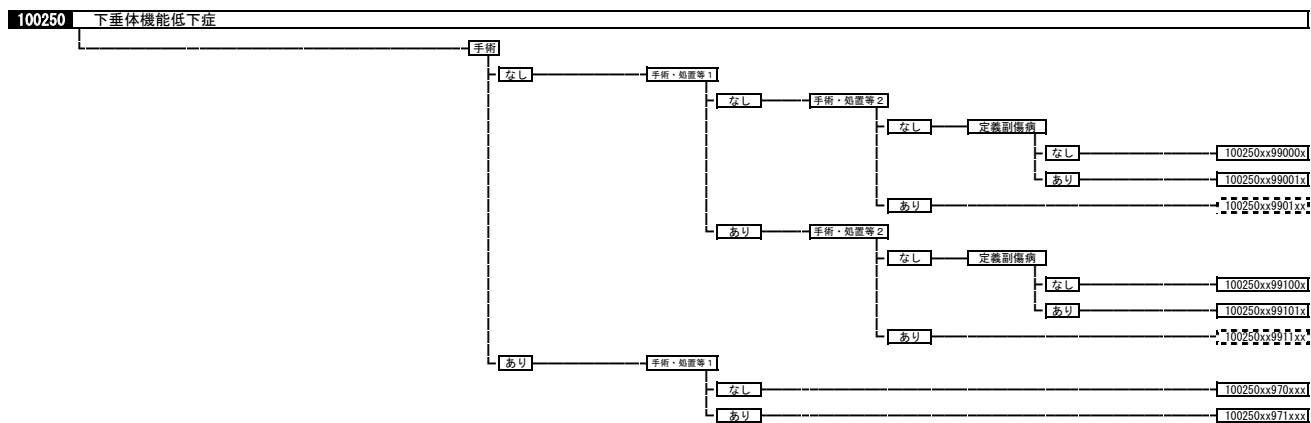
100120 肥満症

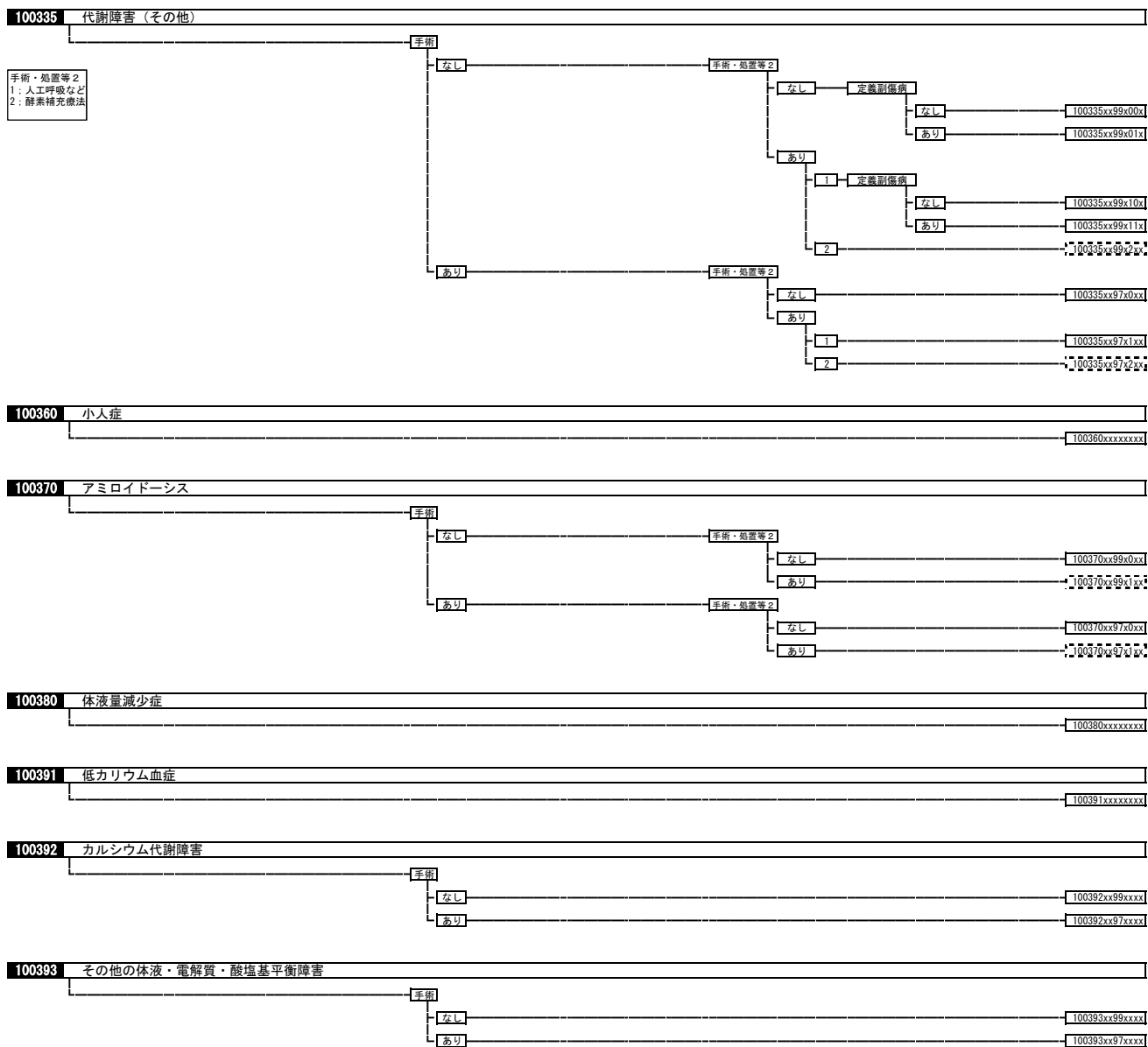


100130 甲状腺の良性結節



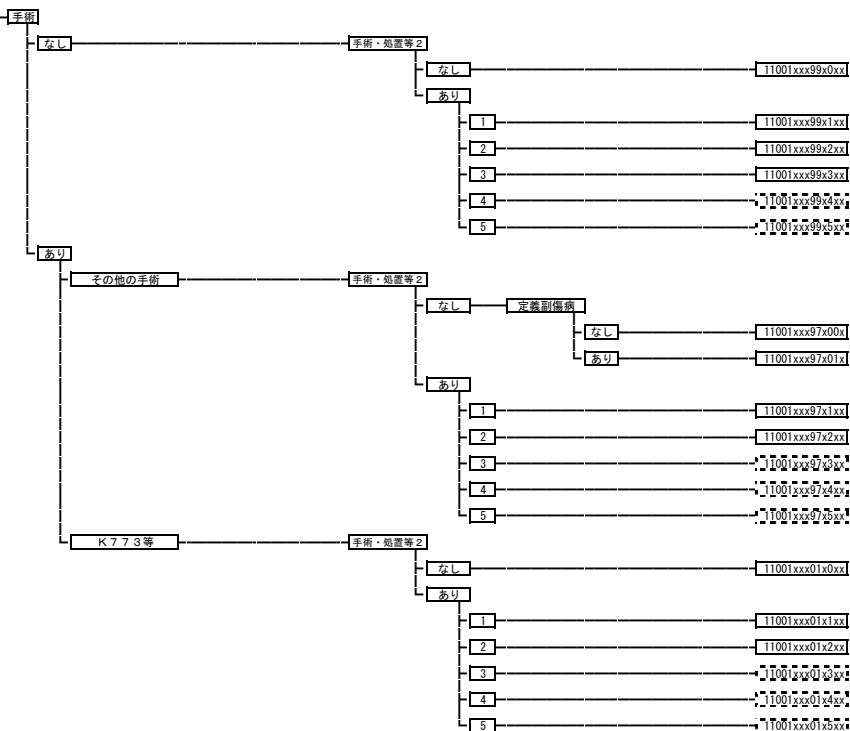






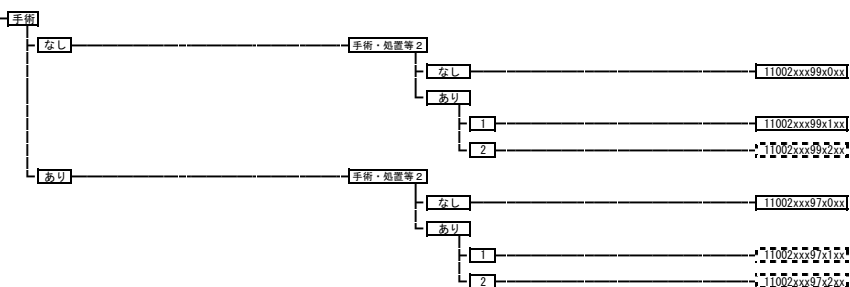
11001x	腎腫瘍	
	110011	腎の悪性腫瘍
	110012	腎の良性腫瘍

手術・処置等2
1：人工呼吸など
2：ソラフェニブトシル酸塩など
3：テムシロリムス
4：IL-2
5：ニボルマブ

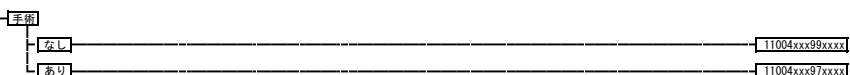


11002x	性器の悪性腫瘍	
	110021	陰茎の悪性腫瘍
	110022	性器の悪性腫瘍

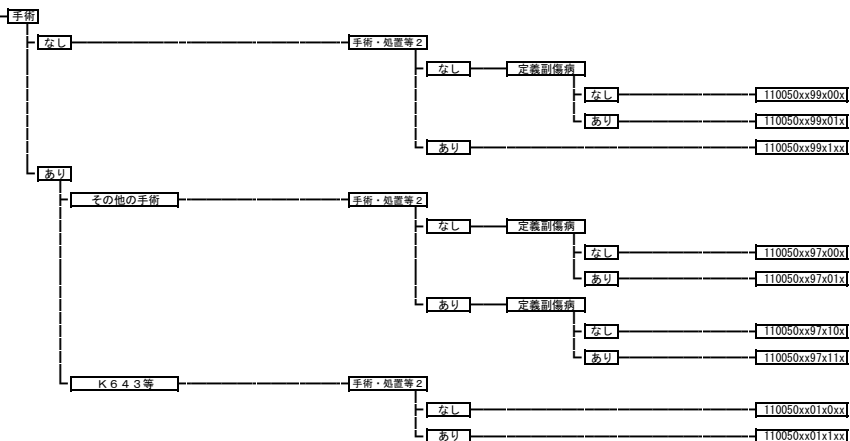
手術・処置等2
1：放射線療法、化学療法
2：アベルマブなど

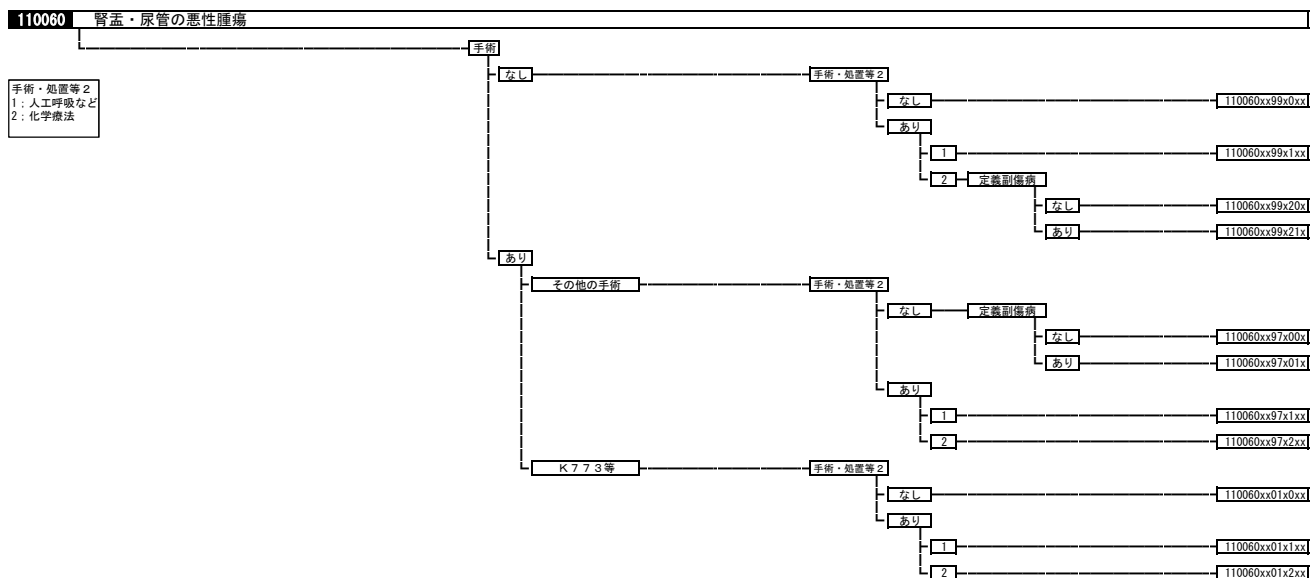


11004x	尿道・性器の良性腫瘍	
	110041	尿道腫瘍
	110042	性器の良性腫瘍（その他）



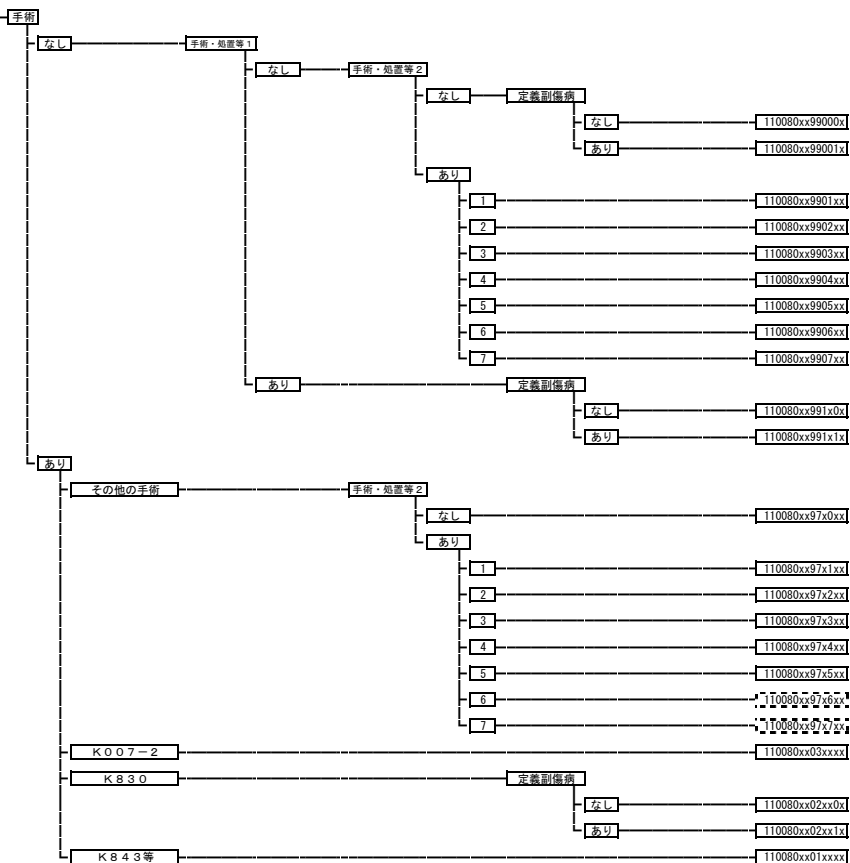
110050	後腹膜疾患	
--------	-------	--



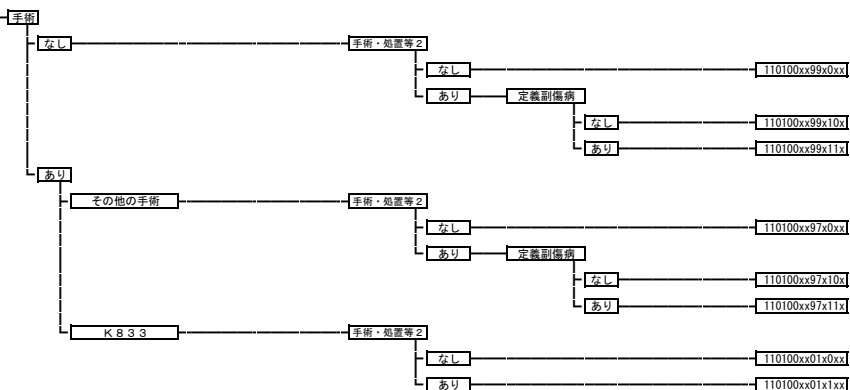


110080 前立腺の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法、ドセタキセル水和物
 4: エンザルタミドなど
 5: カバジタキセル アセトン付加物
 6: 塩化ラジウム (223Ra)
 7: 密封小線源治療 (一連につき) 組織内照射 前立腺癌に対する永久挿入療法

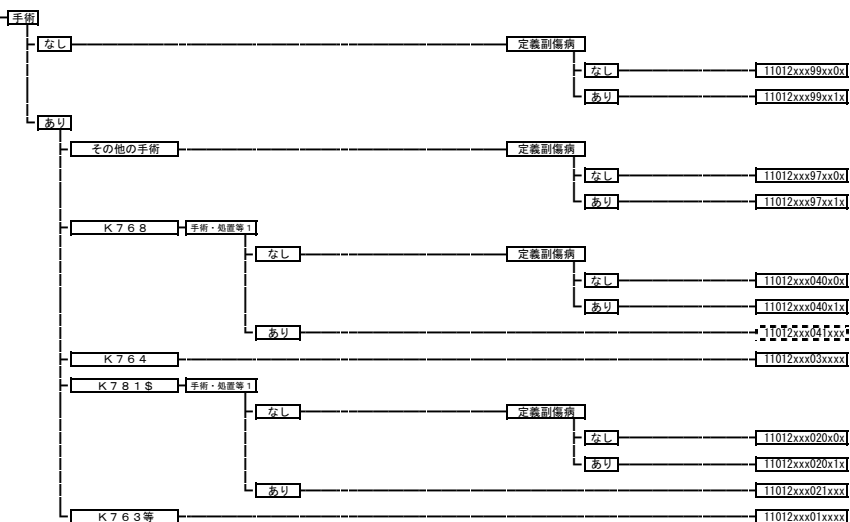


110100 精巣腫瘍

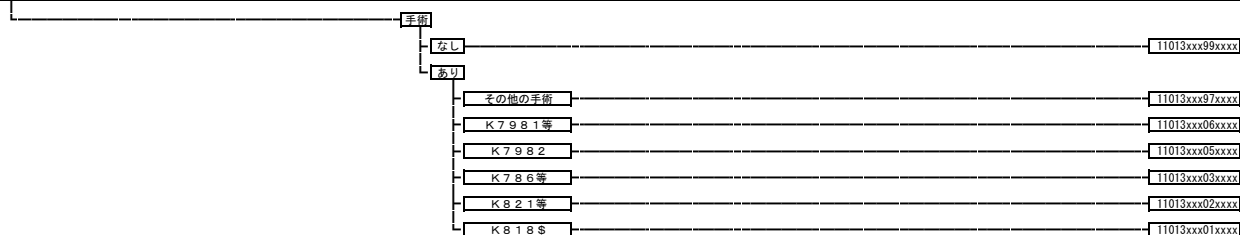


11012x 上部尿路疾患

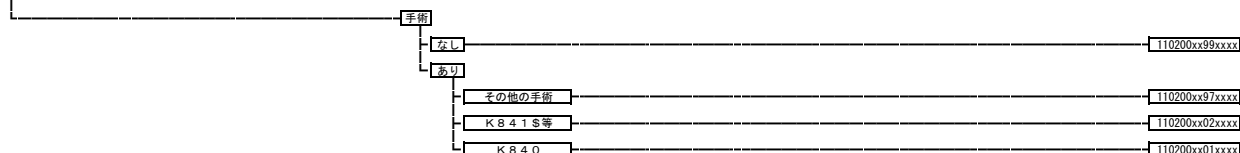
110121 上部尿路結石
 110122 上部尿路疾患 (その他)



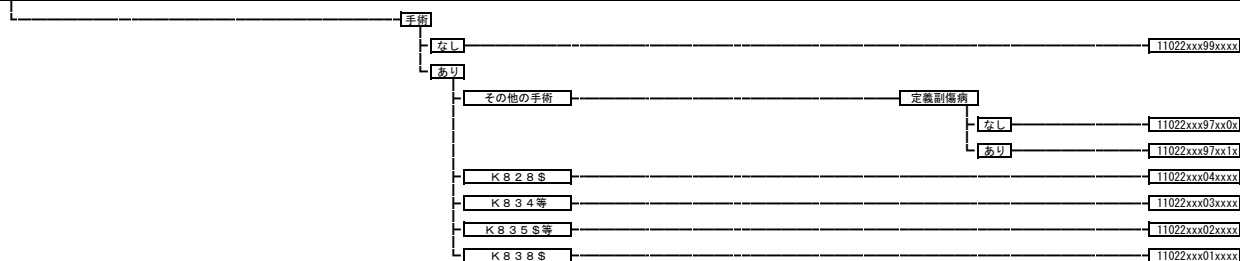
11013x	下部尿路疾患	
	110131	下部尿路結石症
	110132	膀胱尿管逆流症
	110133	神経因性膀胱
	110134	下部尿路の炎症
	110135	尿道狭窄
	110136	尿失禁



110200	前立腺肥大症等	
---------------	----------------	--

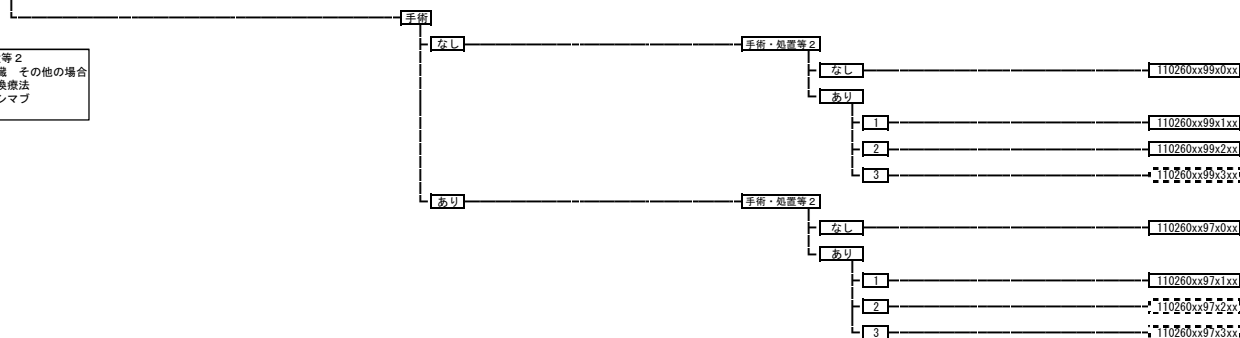


11022x	男性生殖器疾患	
	110221	男性生殖器炎症性疾患
	110222	陰茎・包皮の疾患
	110223	陰嚢内疾患（悪性、炎症性疾患を除く。）
	110224	男性生殖器の障害



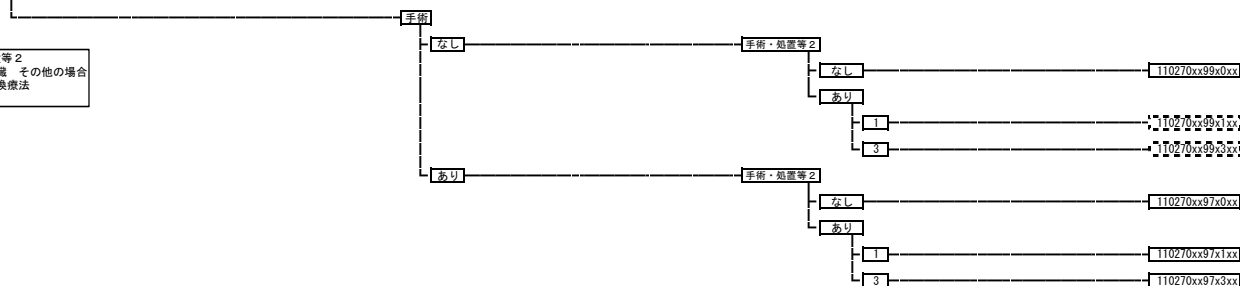
110260	ネフローゼ症候群	
---------------	-----------------	--

手術・処置等 2
1：人工腎臓 その他の場合
2：血漿交換療法
3：リツキシマブ



110270	急速進行性腎炎症候群	
---------------	-------------------	--

手術・処置等 2
1：人工腎臓 その他の場合
3：血漿交換療法

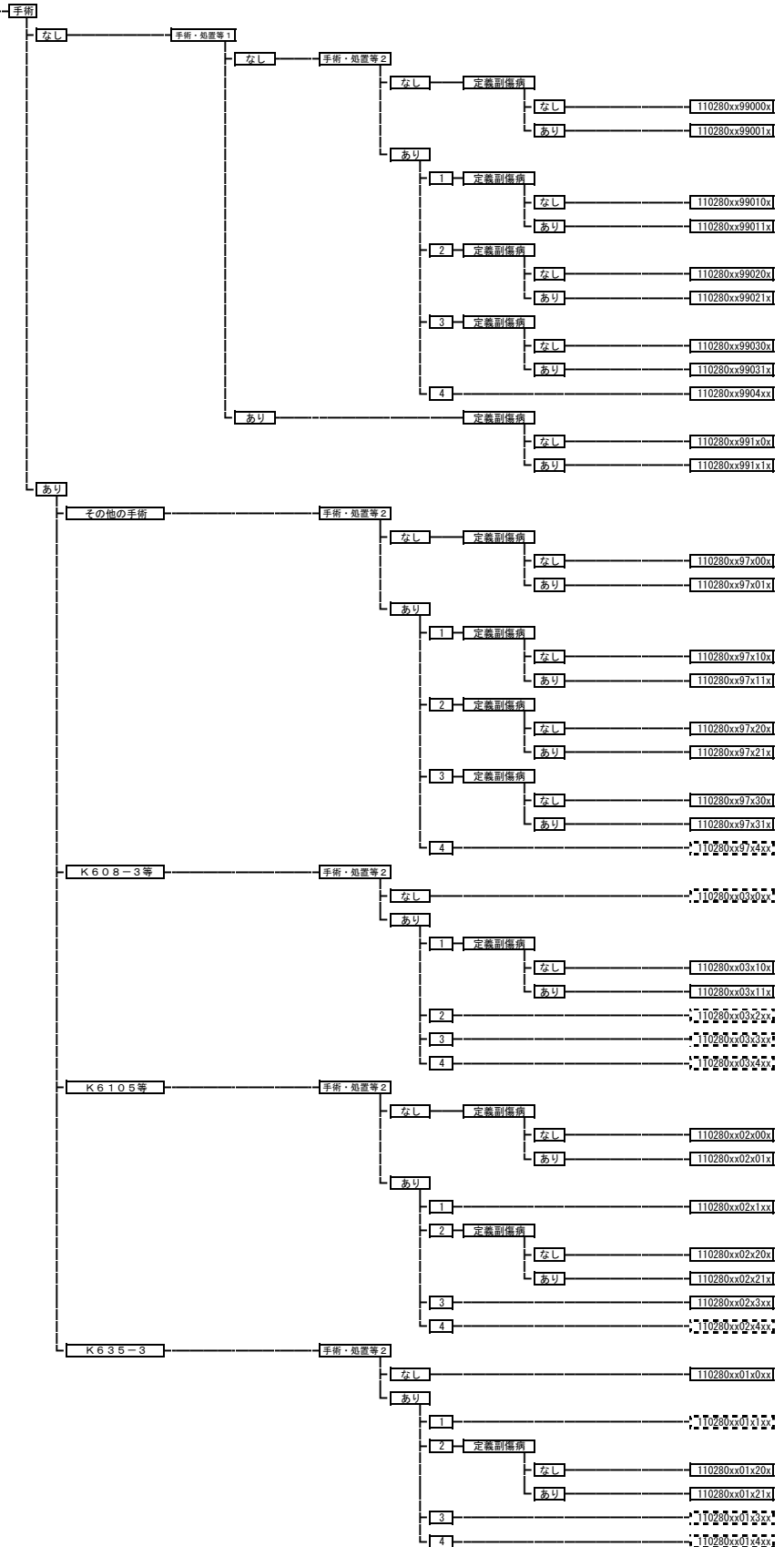


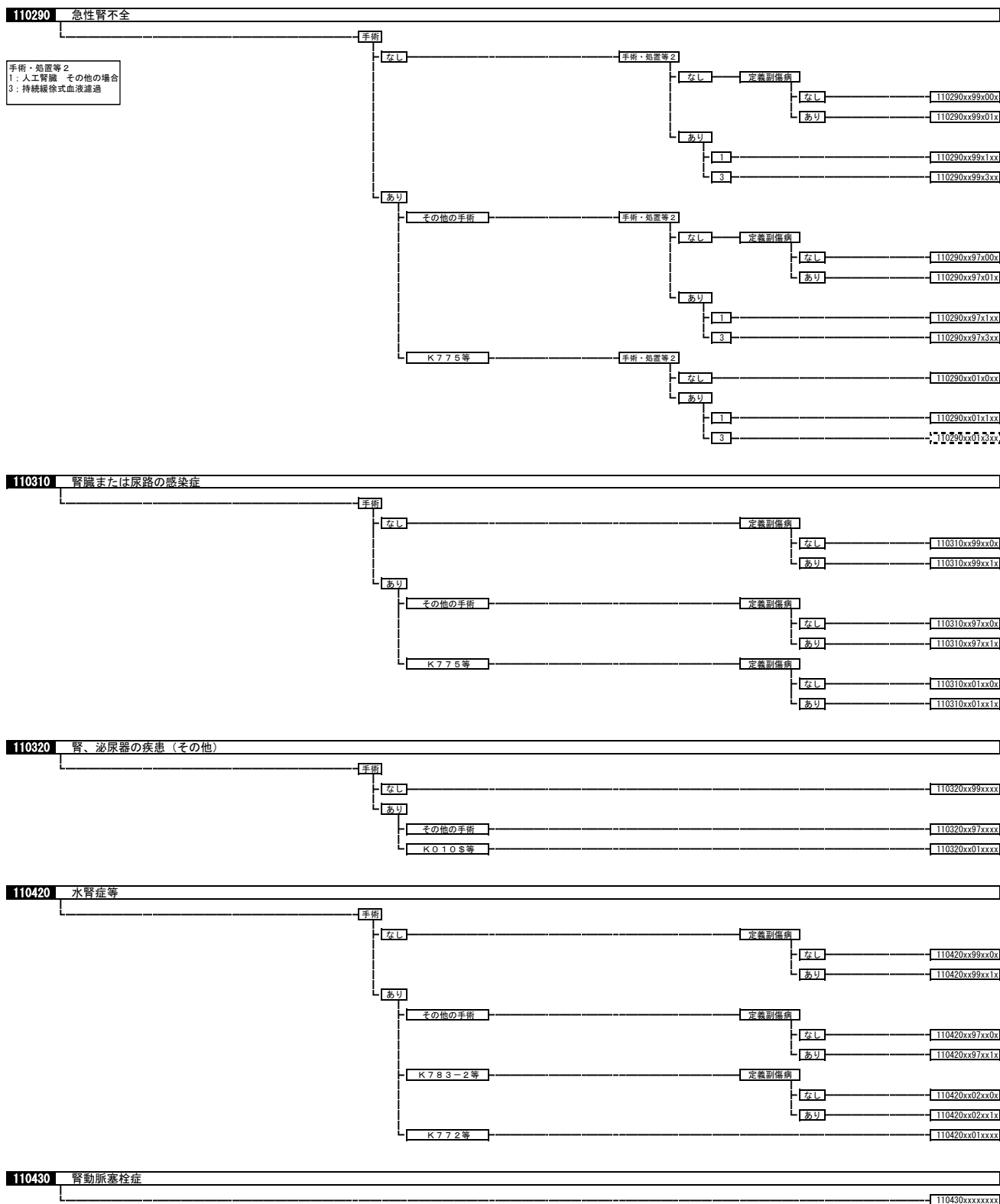
110275	急性腎炎症候群	
---------------	----------------	--



110280 慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全

手術・処置等2
1: 人工腎臓 その他の場合
2: 腹膜灌流 連続換流式腹膜灌流
3: 持続緩徐式血液濾過
4: 血漿交換療法





120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: カルボプラチン+パクリタセルあり、
カルボプラチン+ドセタキセル水和物あり
 6: ドキソルビシン塩酸塩リポソーム製剤
 7: ペバシズマブ

手術

なし

手術・処置等2

なし

120010xx99x0xx

あり

1

120010xx99x1xx

2

120010xx99x2xx

3

120010xx99x3xx

4 定義副傷病

なし

120010xx99x40x

あり

120010xx99x41x

5 定義副傷病

なし

120010xx99x50x

あり

120010xx99x51x

6 定義副傷病

なし

120010xx99x60x

あり

120010xx99x61x

7 定義副傷病

なし

120010xx99x70x

あり

120010xx99x71x

あり

その他の手術

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

120010xx97x00x

あり

120010xx97x01x

あり

1

120010xx97x1xx

2

120010xx97x2xx

3

120010xx97x3xx

4 定義副傷病

なし

120010xx97x40x

あり

120010xx97x41x

5 定義副傷病

なし

120010xx97x50x

あり

120010xx97x51x

6

120010xx97x60x

7

120010xx97x70x

K889等

手術・処置等2

なし

120010xx01x0xx

あり

1

120010xx01x1xx

2

120010xx01x2xx

3

120010xx01x3xx

4

120010xx01x4xx

5

120010xx01x5xx

6

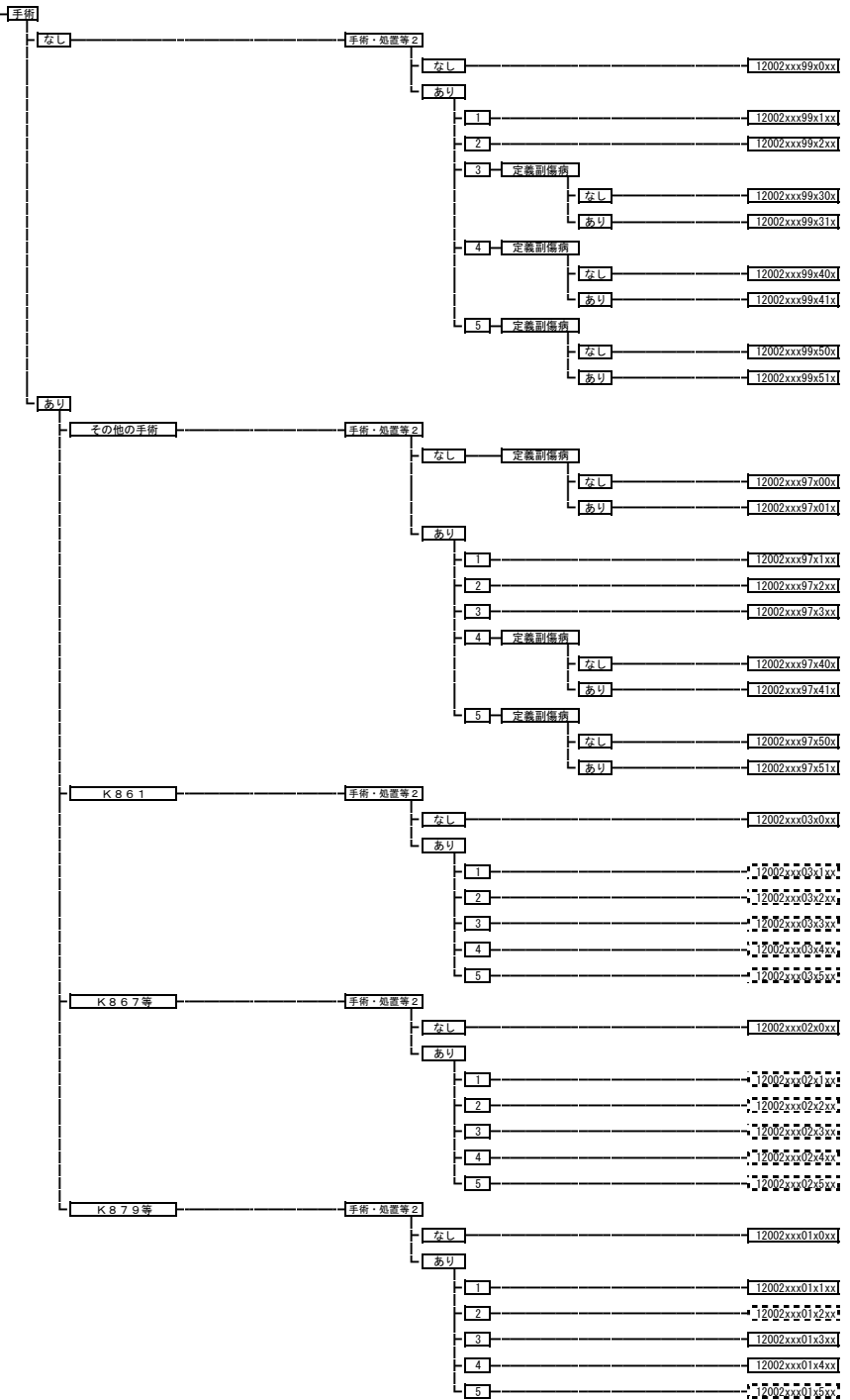
120010xx01x6xx

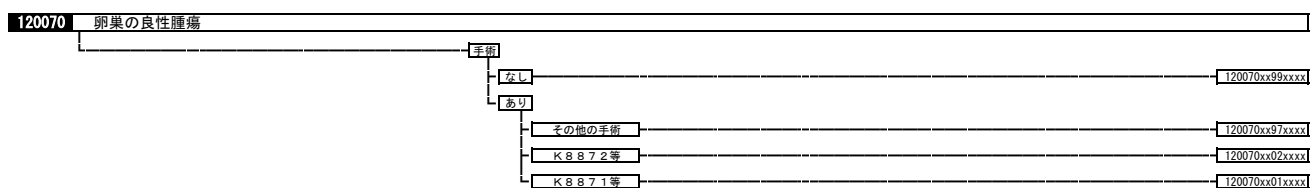
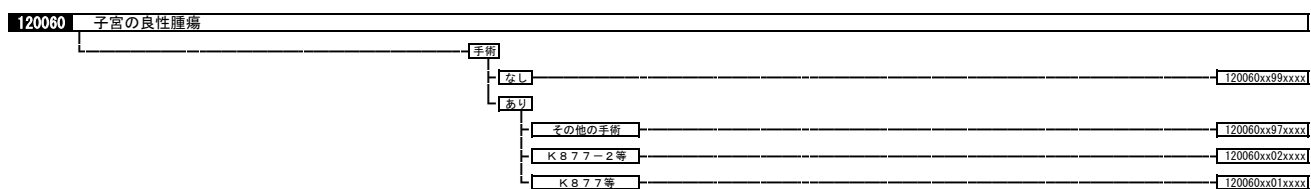
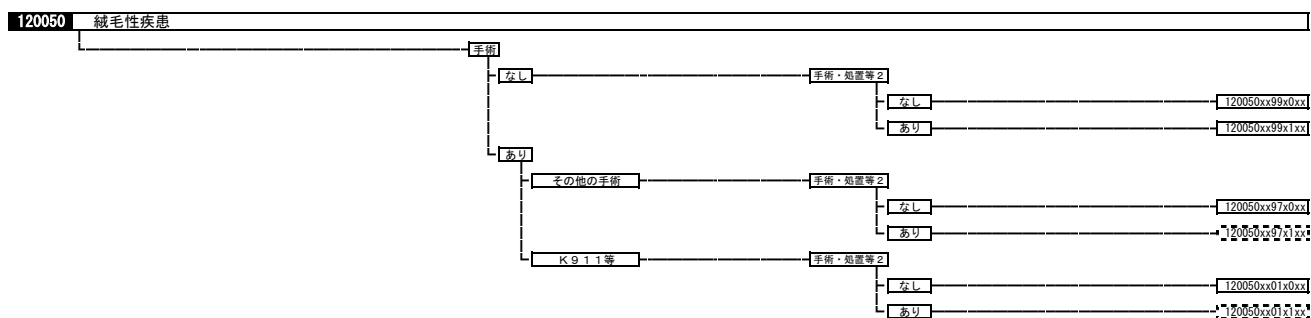
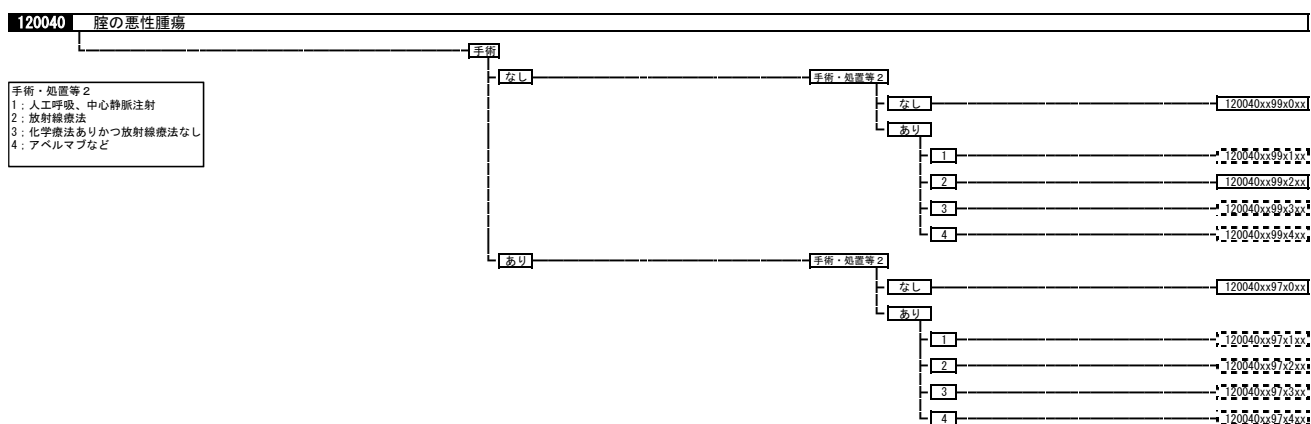
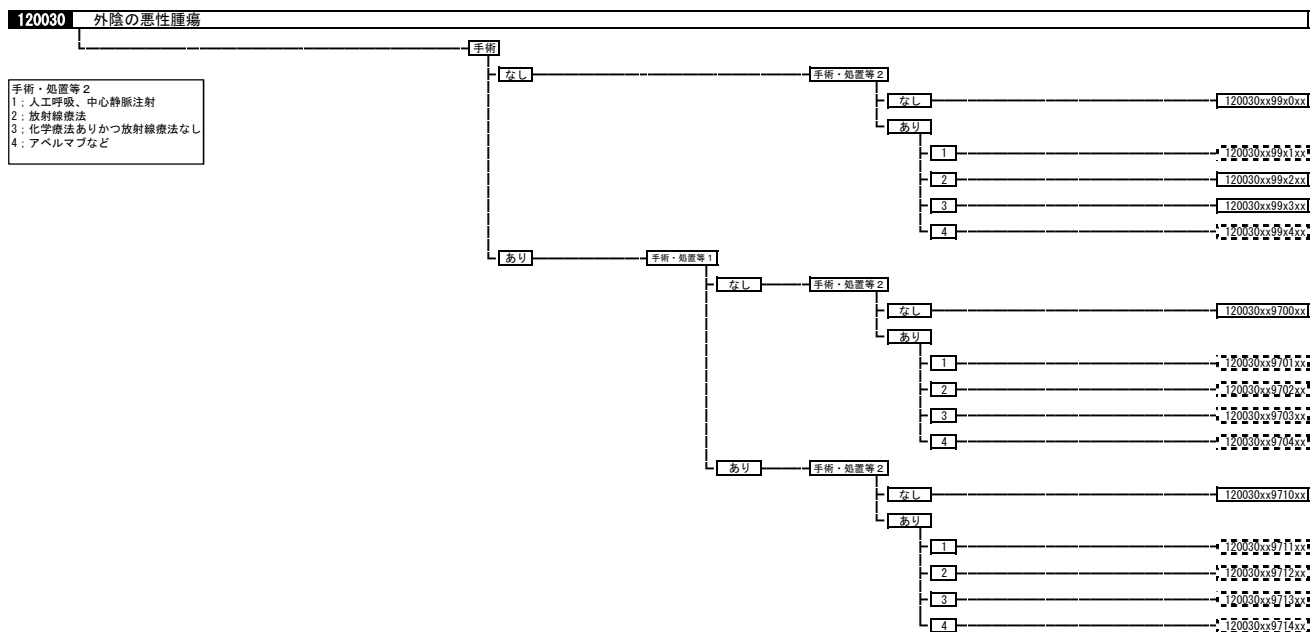
7

120010xx01x7xx

12002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍	
	120021	子宮頸部の悪性腫瘍
	120022	子宮体部の悪性腫瘍
	120023	子宮の悪性腫瘍（その他）

手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
5: トラベクテジン、ペバシズマブ





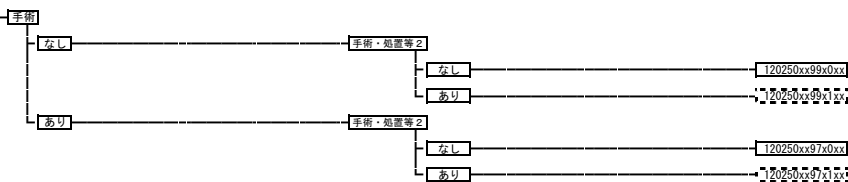
120080	女性生殖器の良性腫瘍（その他）	手術	なし	120080xx99xxxx
			あり	120080xx97xxxx
120090	生殖器脱出症	手術	なし	120090xx99xxxx
			あり	120090xx97xxxx
120100	子宮内膜症	手術	なし	120100xx99xxxx
			あり	
		その他の手術		120100xx97xxxx
		K877-2等		120100xx02xxxx
		K877等	定義副傷病	
			なし	120100xx01xx0x
			あり	120100xx01xx1x
120110	子宮・子宮附属器の炎症性疾患	手術	なし	
			定義副傷病	
			なし	120110xx99xx0x
			あり	120110xx99xx1x
		あり		
		その他の手術		120110xx97xxxx
		K638等		120110xx02xxxx
		K877等	定義副傷病	
			なし	120110xx01xx0x
			あり	120110xx01xx1x
120120	卵巣・卵管・広間膜の非炎症性疾患	手術	なし	120120xx99xxxx
			あり	120120xx97xxxx
120130	異所性妊娠（子宮外妊娠）	手術	なし	120130xx99xxxx
			あり	120130xx97xxxx
120140	流産			120140xxxxxxxx
120150	妊娠早期の出血	手術	なし	120150xx99xxxx
			あり	
		その他の手術		120150xx97xxxx
		K906S		120150xx01xxxx
120160	妊娠高血圧症候群関連疾患	手術	なし	120160xx99xxxx
			あり	
		その他の手術		120160xx97xxxx
		K903S等		120160xx01xxxx
120165	妊娠合併症等	手術	なし	120165xx99xxxx
			あり	120165xx97xxxx

120170	早産、切迫早産	手術	なし	手術・処置等2	なし	120170xx99x0xxx
			あり		あり	120170xx99x1xxx
			その他の手術	手術・処置等2	なし	120170xx97x0xxx
					あり	120170xx97x1xxx
			K903S等	手術・処置等2	なし	120170xx01x0xxx
					あり	120170xx01x1xxx
120180	胎児及び胎児付属物の異常	手術	なし			120180xx99xxxxx
			あり			
			その他の手術			120180xx97xxxxx
			K910-2			120180xx04xxxxx
			K907等			120180xx03xxxxx
			K892等			120180xx02xxxxx
			K877等			120180xx01xxxxx
120182	前置胎盤および低置胎盤	手術	なし			120182xx99xxxxx
			あり			
			その他の手術			120182xx97xxxxx
			K8722等	定義副傷病	なし	120182xx02xx0x
					あり	120182xx02xx1x
			K877等			120182xx01xxxxx
120185	(常位) 胎盤早期剥離	手術	なし			120185xx99xxxxx
			あり			120185xx97xxxxx
120190	女性生殖系の炎症性疾患（その他）	手術	なし			120190xx99xxxxx
			あり			120190xx97xxxxx
120200	妊娠中の糖尿病	手術	なし			120200xx99xxxxx
			あり			
			その他の手術			120200xx97xxxxx
			K898S			120200xx01xxxxx
120210	女性性器を含む瘻	手術	なし			120210xx99xxxxx
			あり			120210xx97xxxxx
120220	女性性器のポリープ	手術	なし			120220xx99xxxxx
			あり			
			その他の手術			120220xx97xxxxx
			K861			120220xx02xxxxx
			K877等			120220xx01xxxxx
120230	子宮の非炎症性障害	手術	なし			120230xx99xxxxx
			あり			
			その他の手術			120230xx97xxxxx
			K863-2等			120230xx02xxxxx
			K877			120230xx01xxxxx

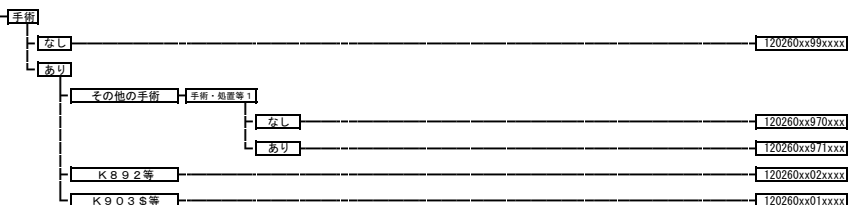
120240	腫及び外陰の非炎症性障害	120240xxxxxxxx
--------	--------------	----------------

120240xxxxxxxx

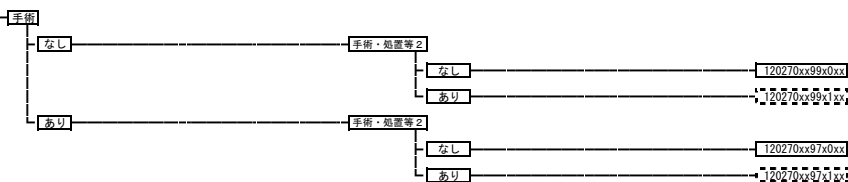
120250 生殖・月経周期に関連する病態



120260 分娩の異常



120270 産後期を中心とするその他の疾患



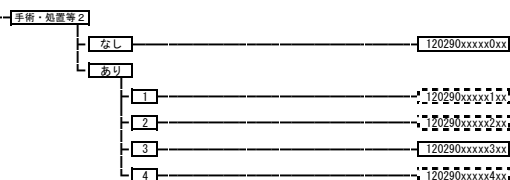
120271 産婦期の乳房障害

120271XXXXXXXXXX

120280 骨髓靜脈痛、外陰靜脈痛

120280xxxxxxxx

120290 產科播種性血管內凝固症



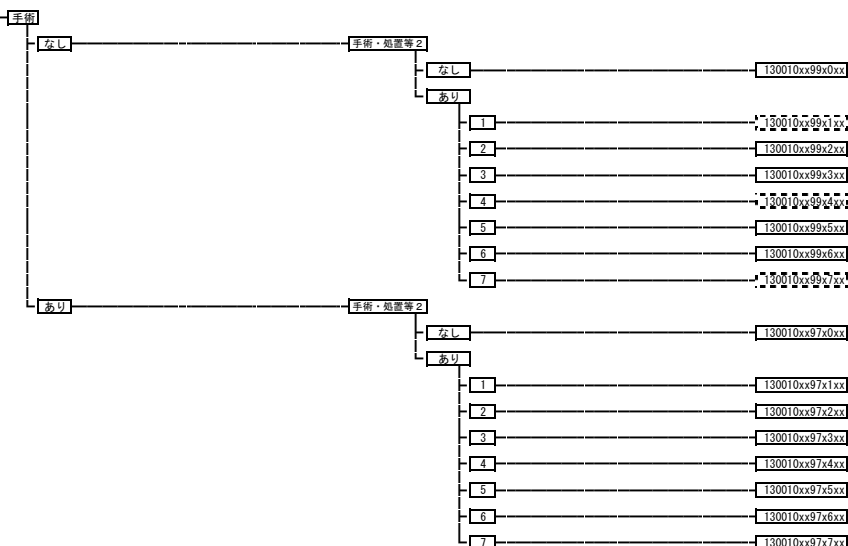
手術・処置等 2

- 1: 中心静脈注射
- 2: 人工呼吸、血漿交換療法
- 3: アンチトロンビン III 製剤
- 4: トロンボモデュリンアルファ

120300	人工授精に関する合併症
--------	-------------

120300xxxxxxxx

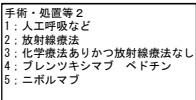
130010	急性白血病
--------	-------



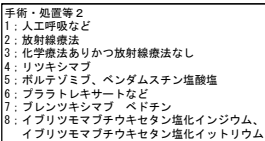
手術・処置等 2

- 1: 人工呼吸など
- 2: 化学療法
- 3: イマチニブメシル酸塩
- 4: ゲムツズマブオゾガマイシン
- 5: 三酸化ヒ素製剤
- 6: ポスチニブ水和物、ダサチニブ水和物
- 7: ネララピンなど

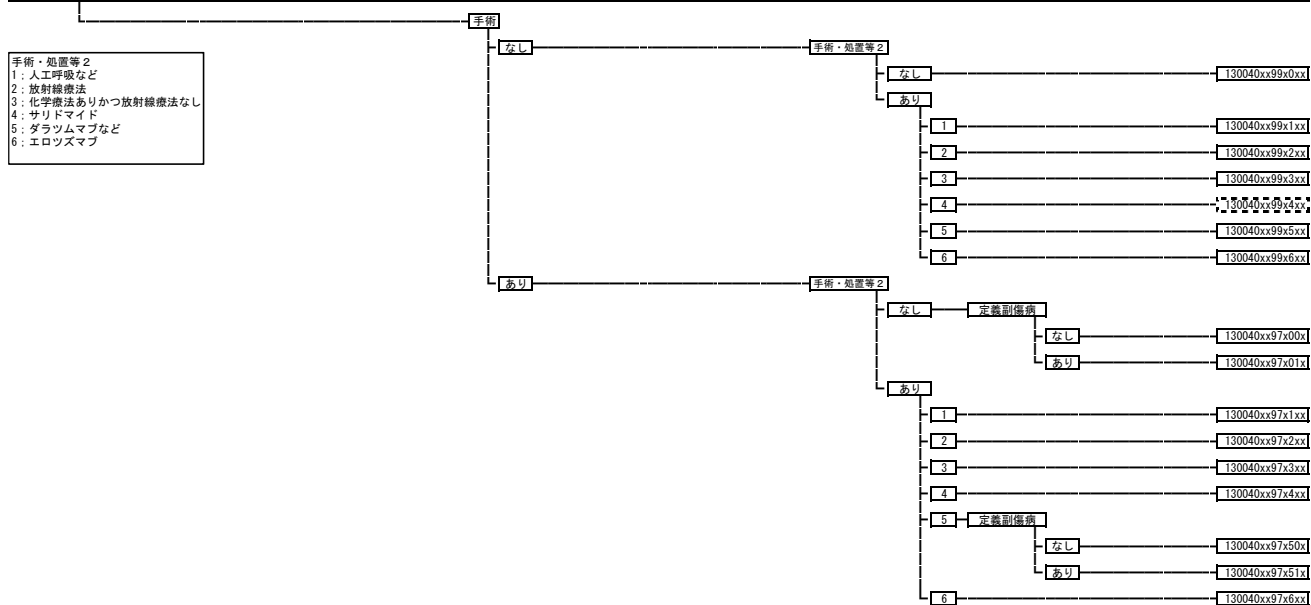
130020	ホジキン病
--------	-------



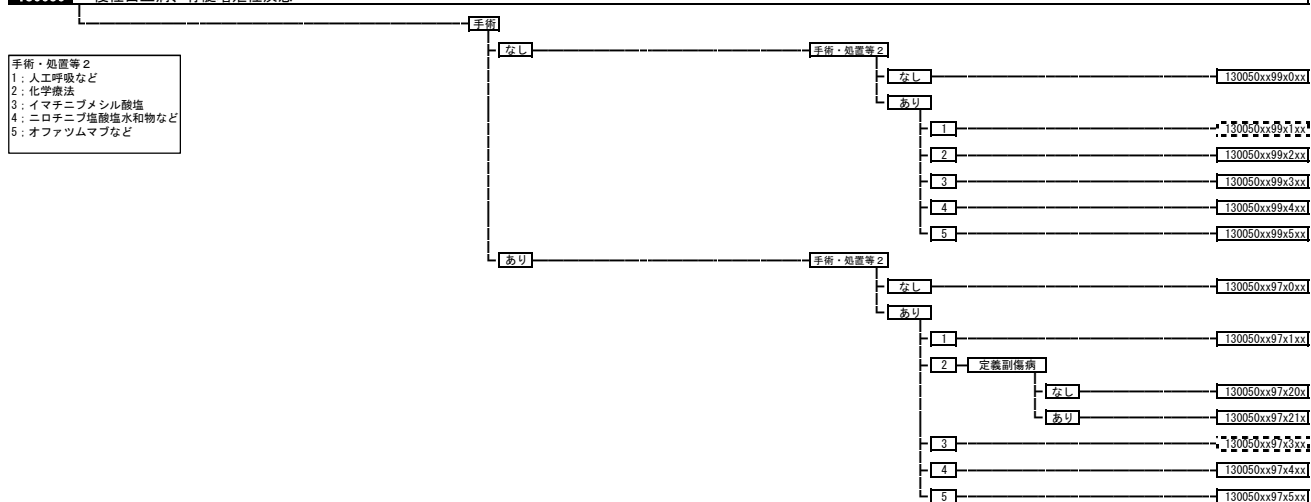
130030	非ホジキンリンパ腫
--------	-----------



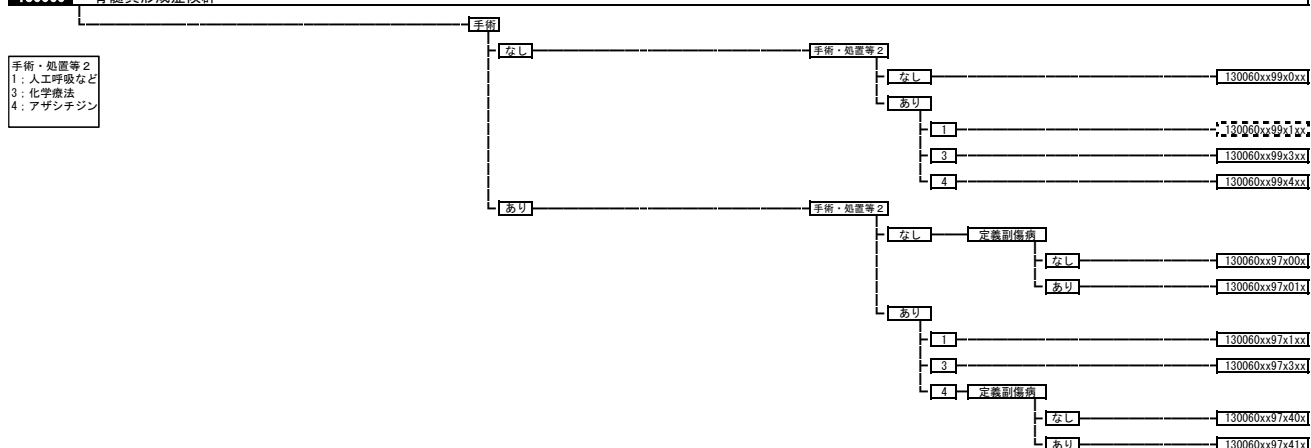
130040	多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物
--------	-----------------

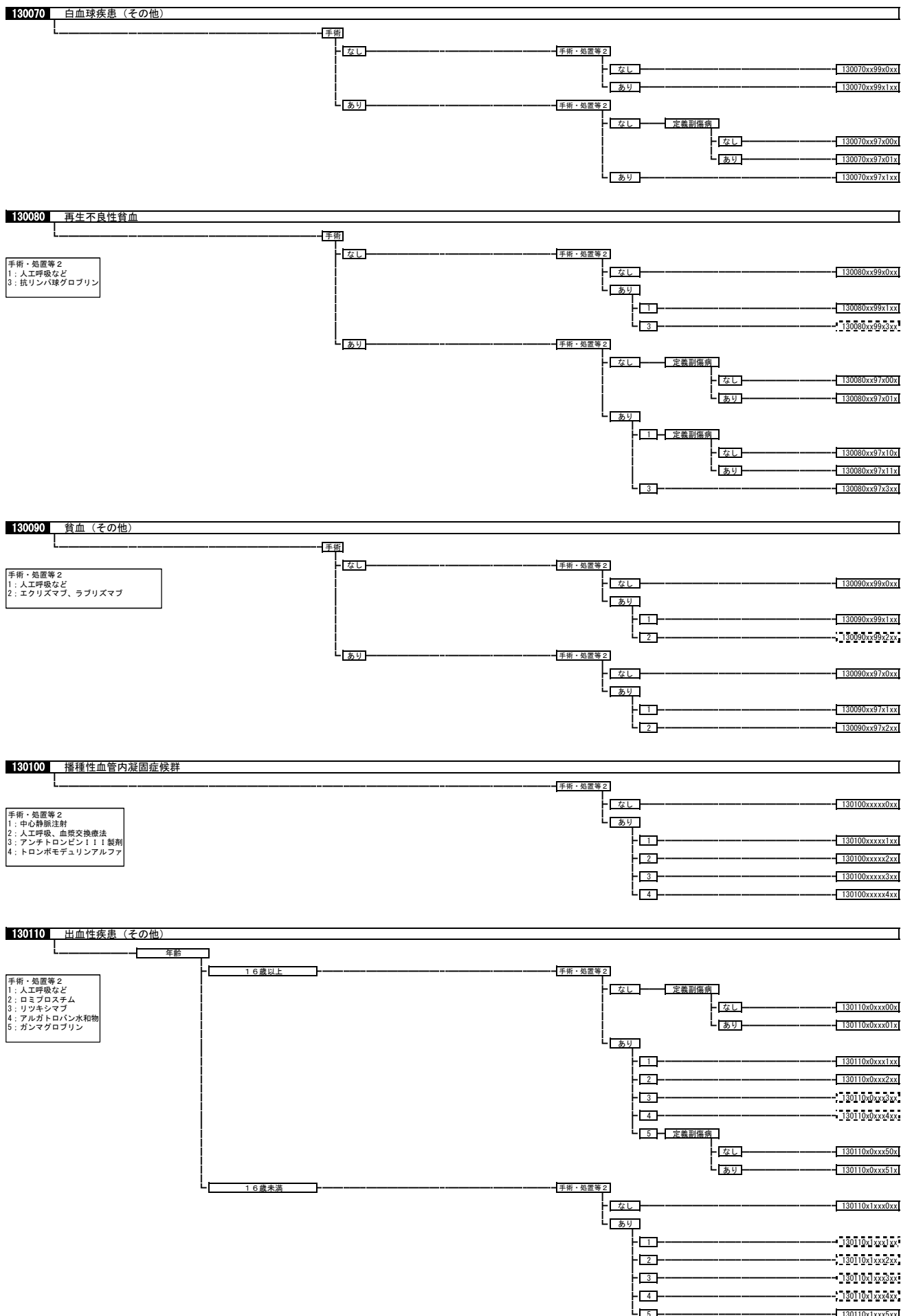


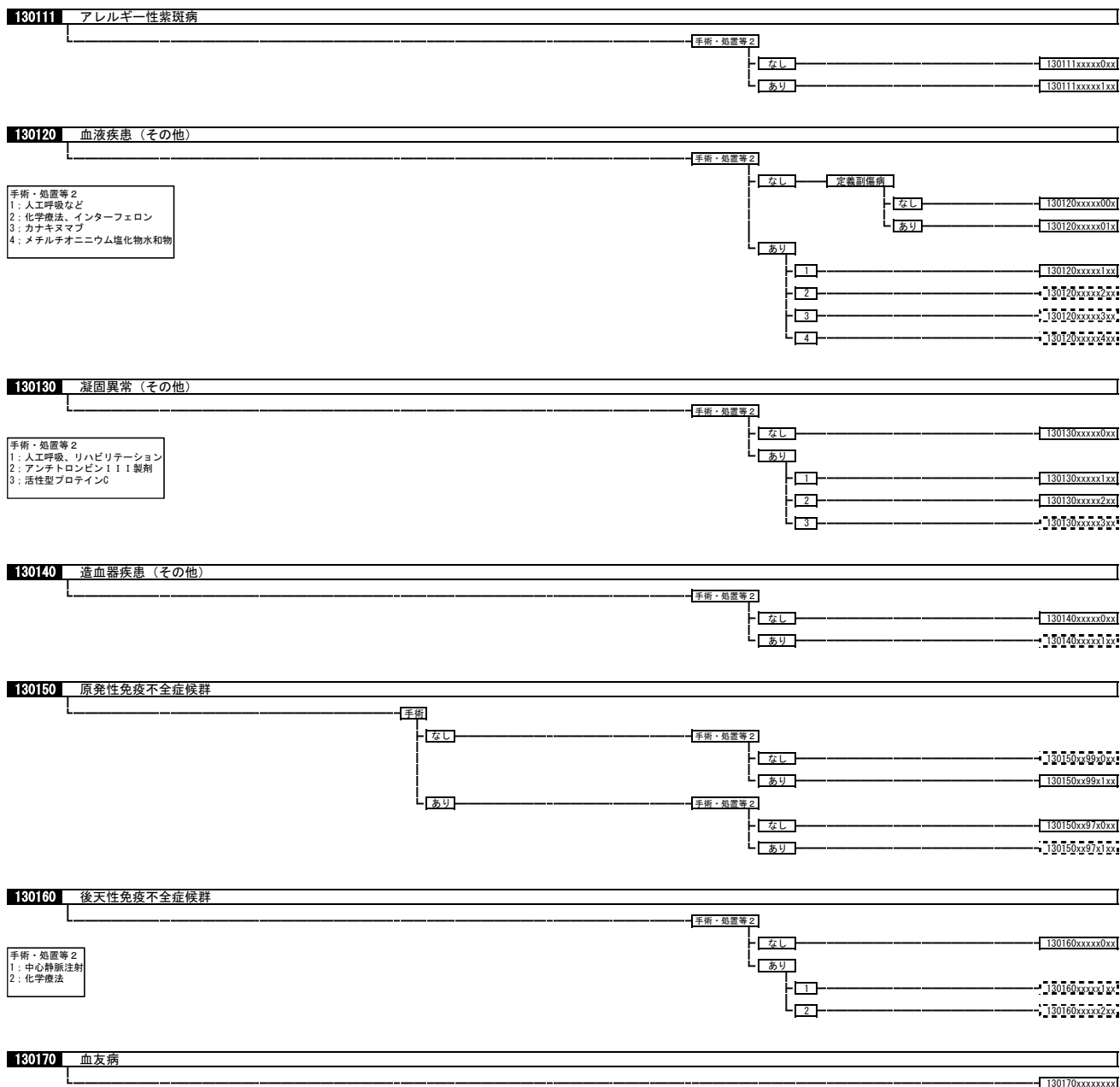
130050	慢性白血病、骨髓增殖性疾患
--------	---------------



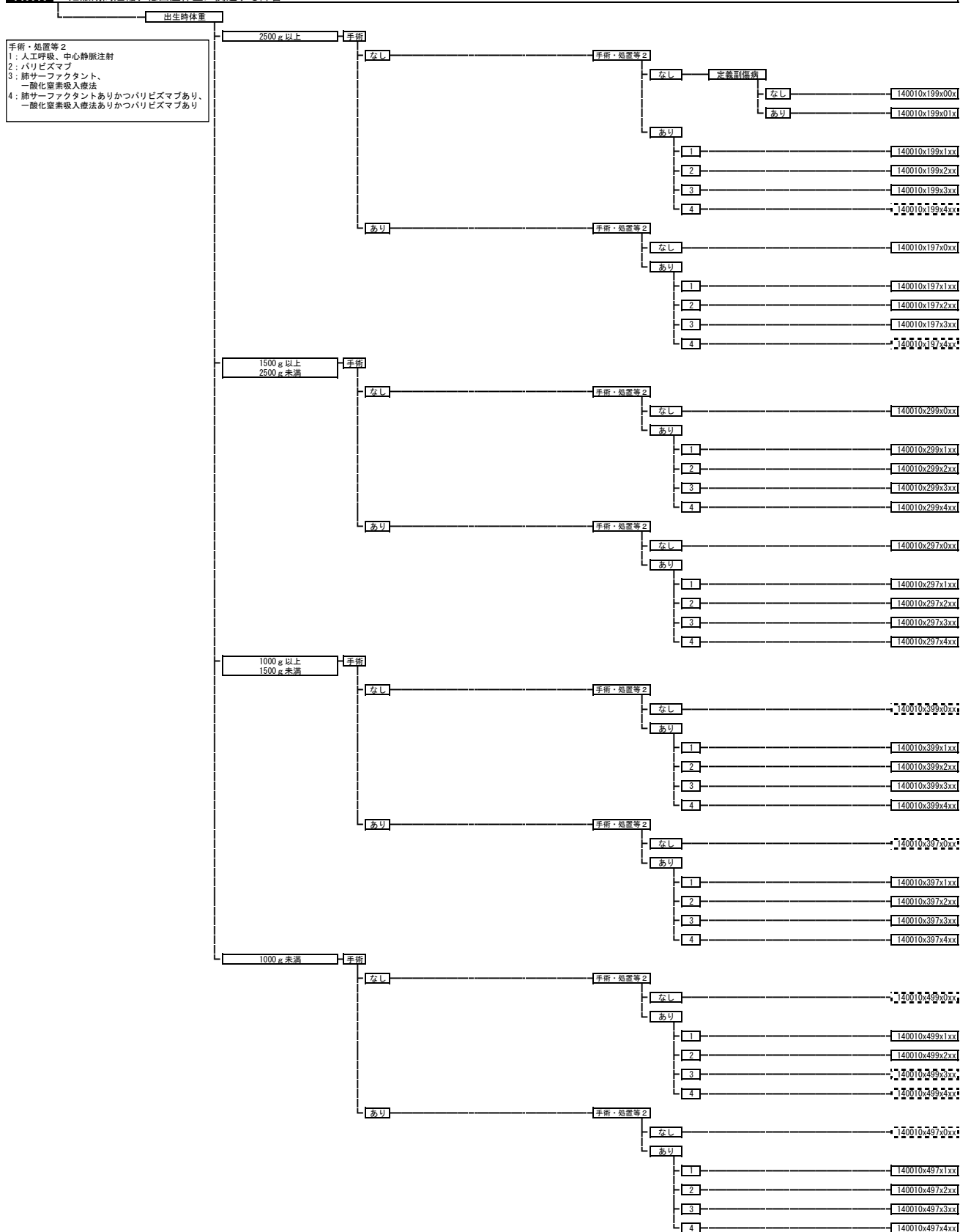
130060	骨髓異形成症候群
--------	----------



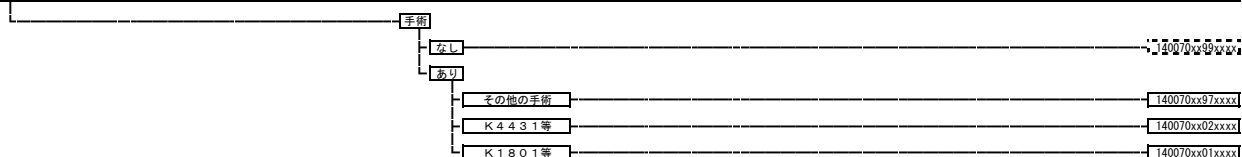




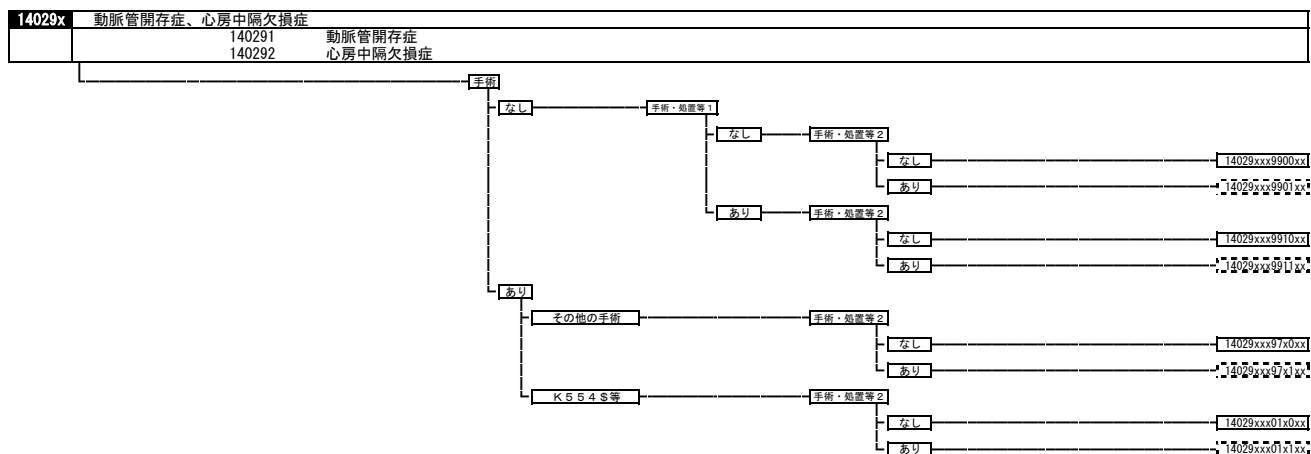
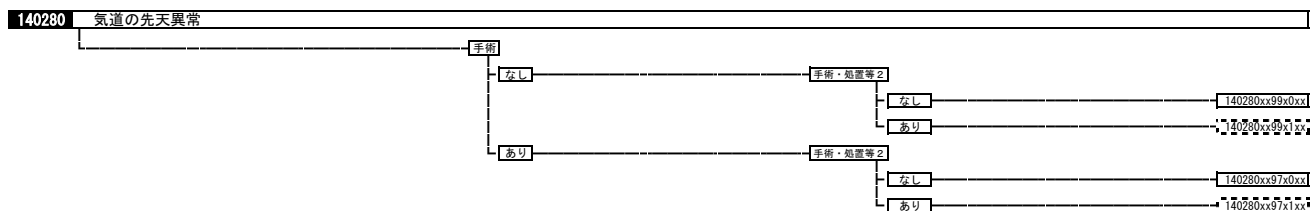
140010 妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害

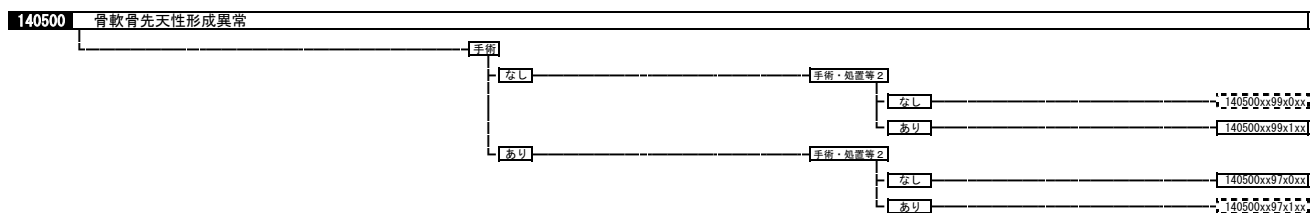
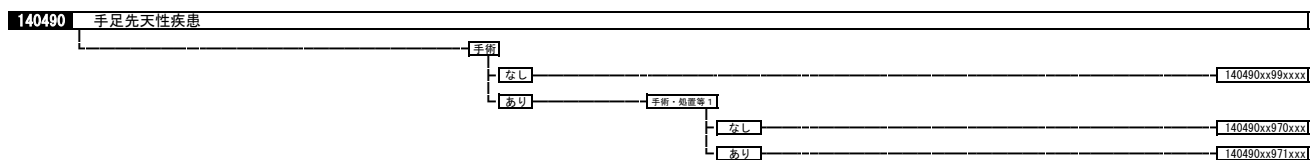
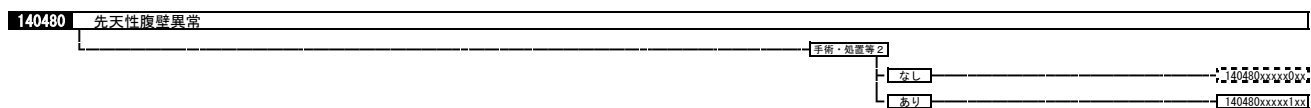
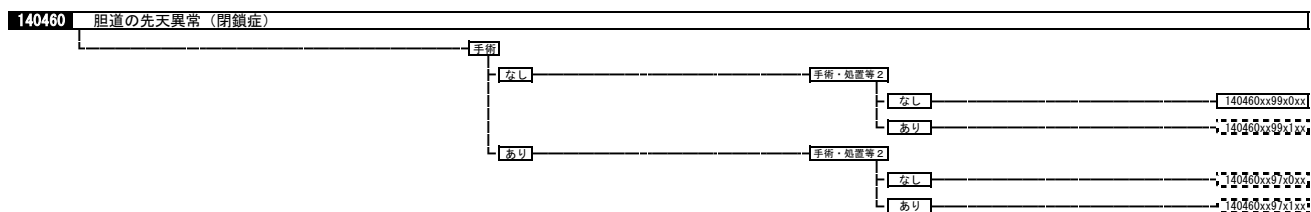
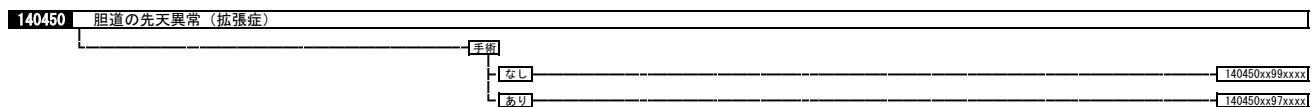
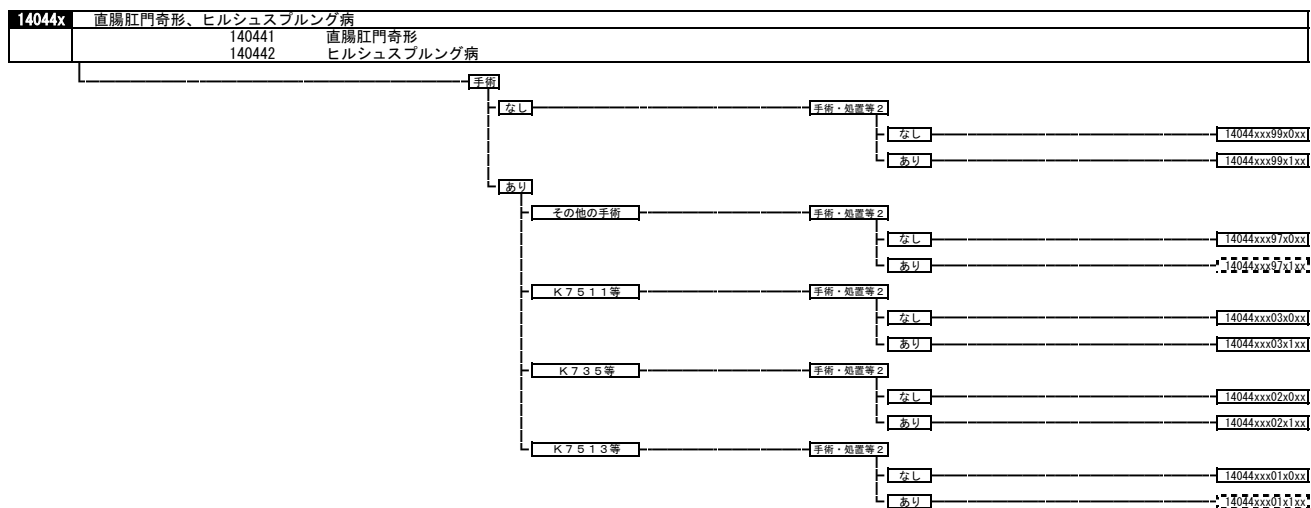
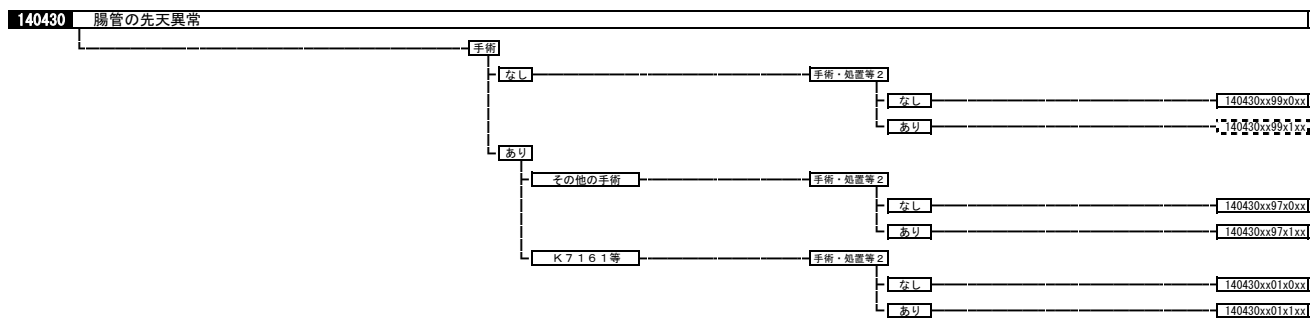


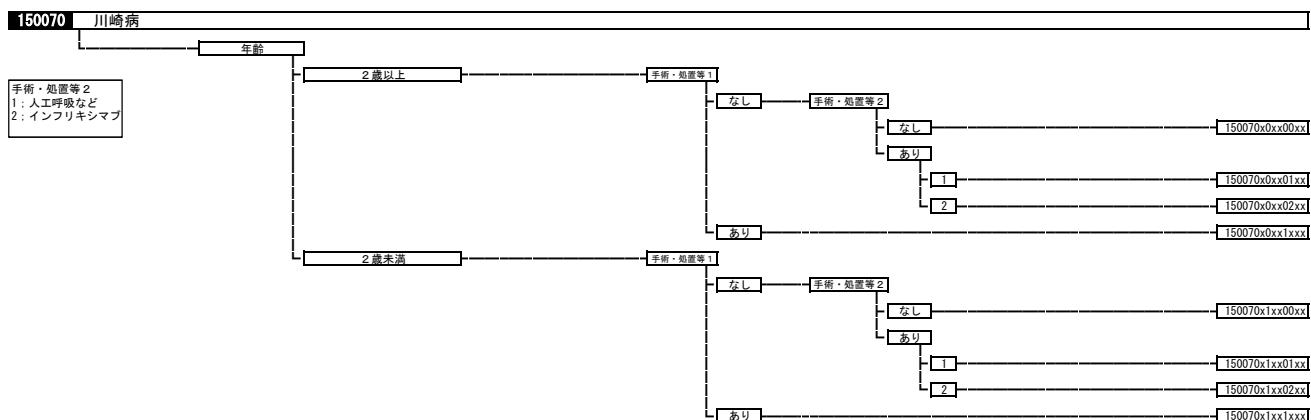
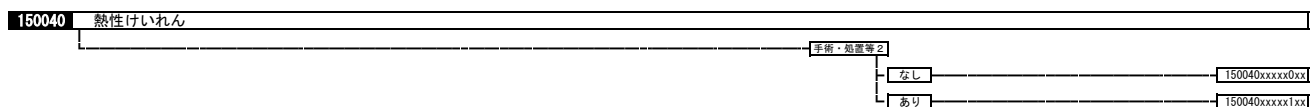
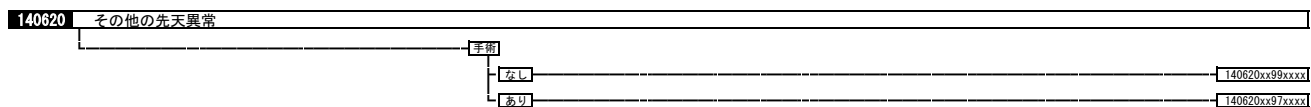
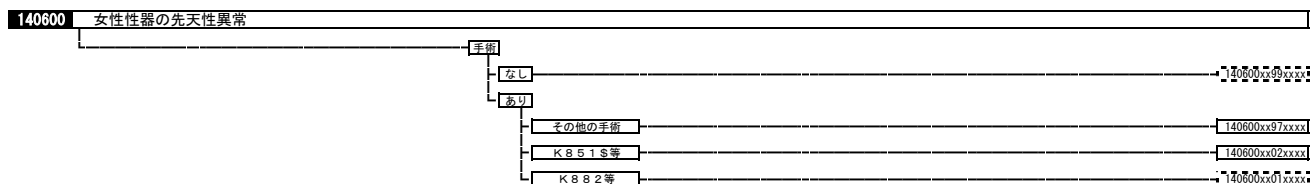
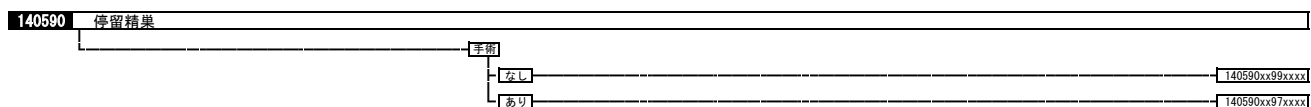
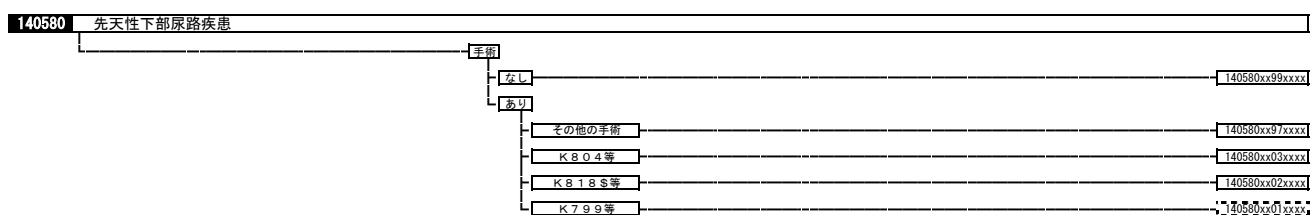
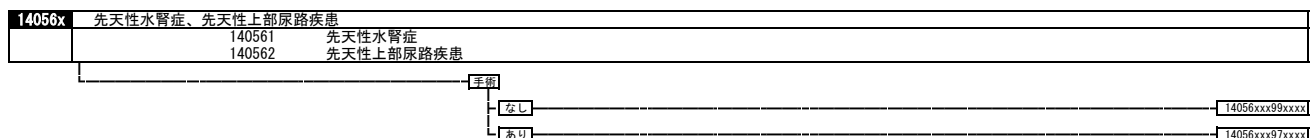
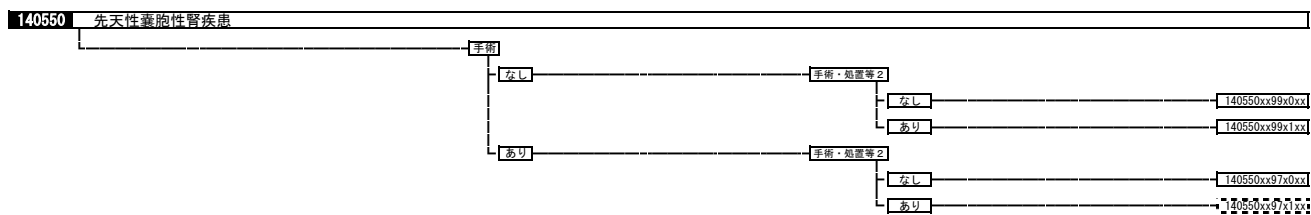
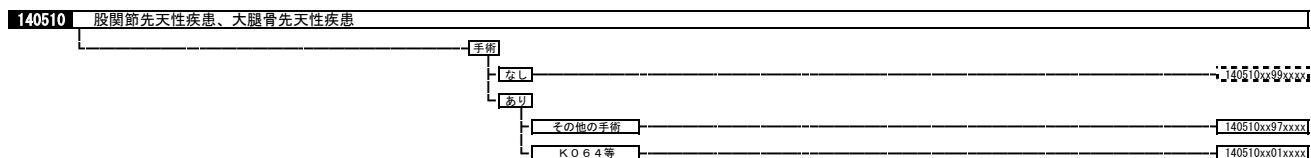
140070	頭蓋、顔面骨の先天異常
--------	-------------



140080	脳、脊髄の先天異常																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
--------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



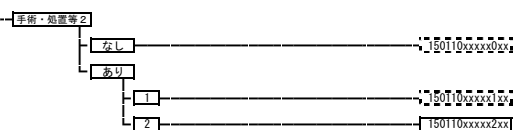




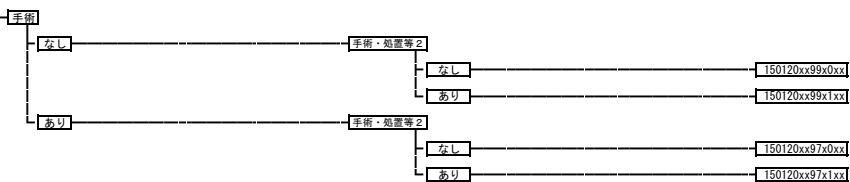
150100 虐待症候群

150110 染色体異常（ターナー症候群及びクラインフェルター症候群を除く。）

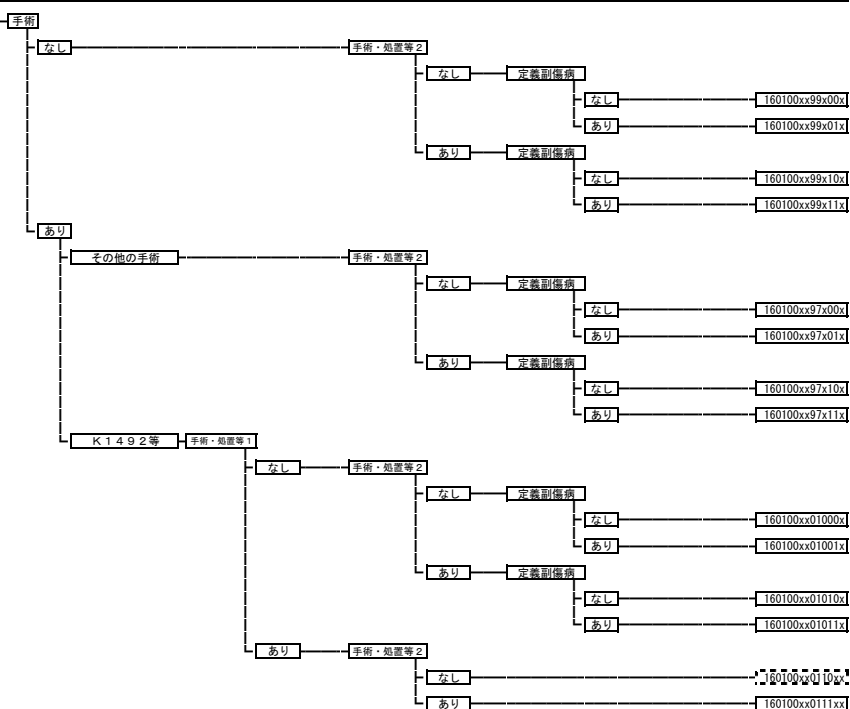
手術・処置等 2
1：人工呼吸、中心静脈注射
2：パリエシマブ

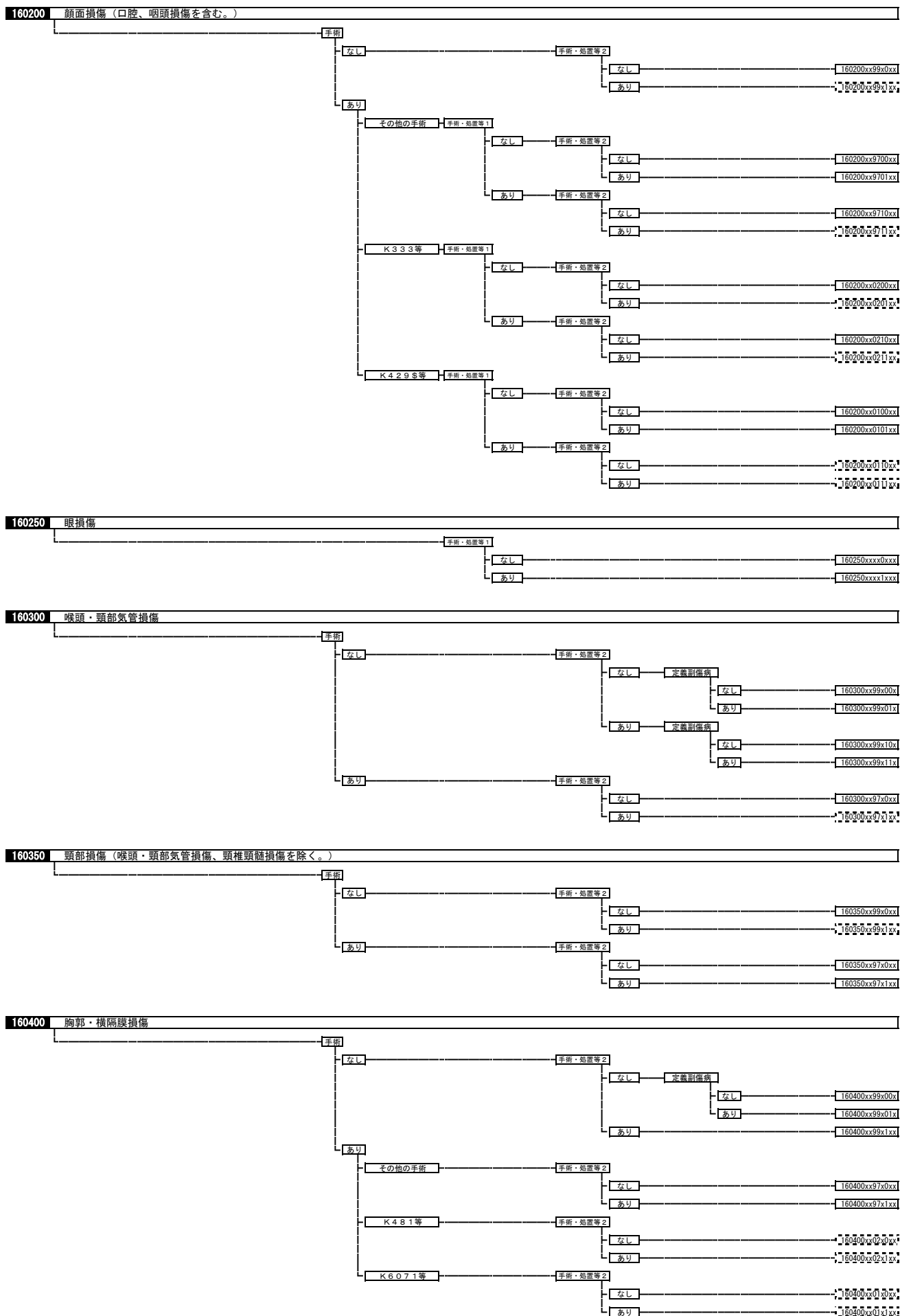


150120 脳性麻痺



160100 頭蓋・頭蓋内損傷

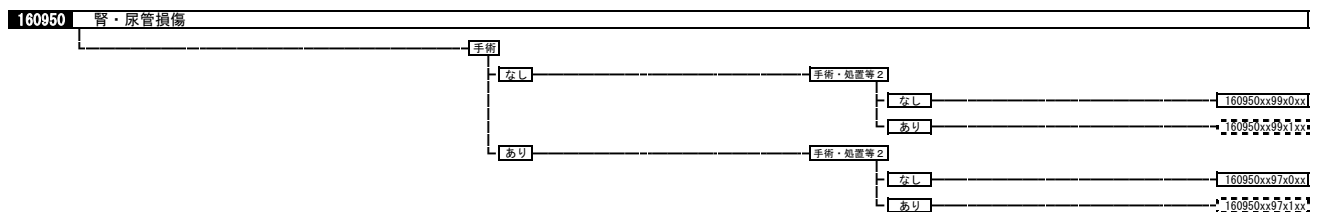
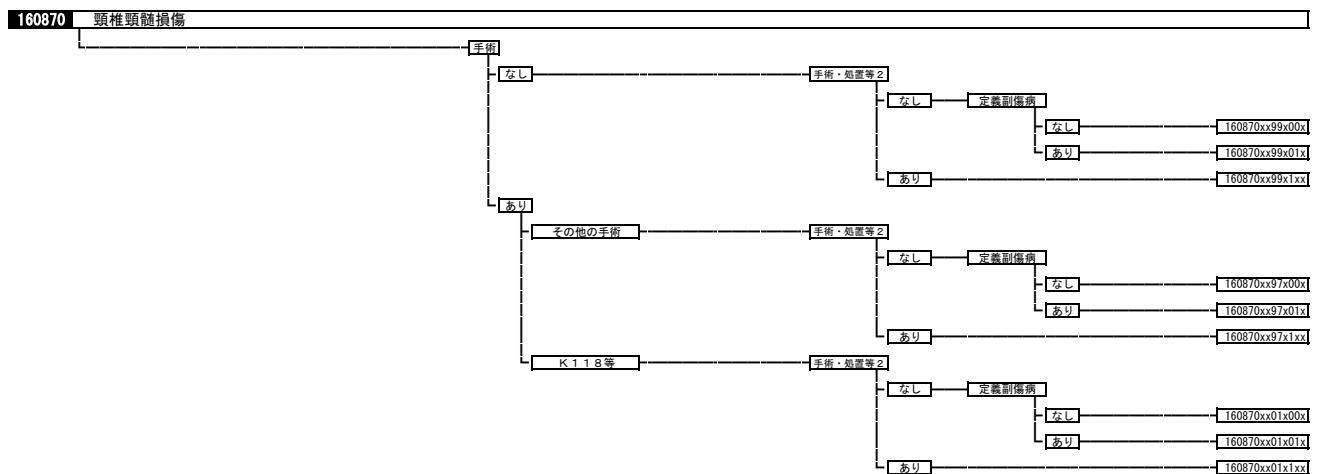
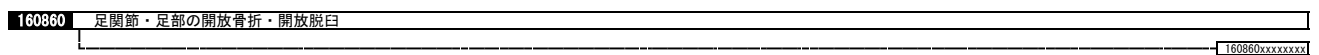
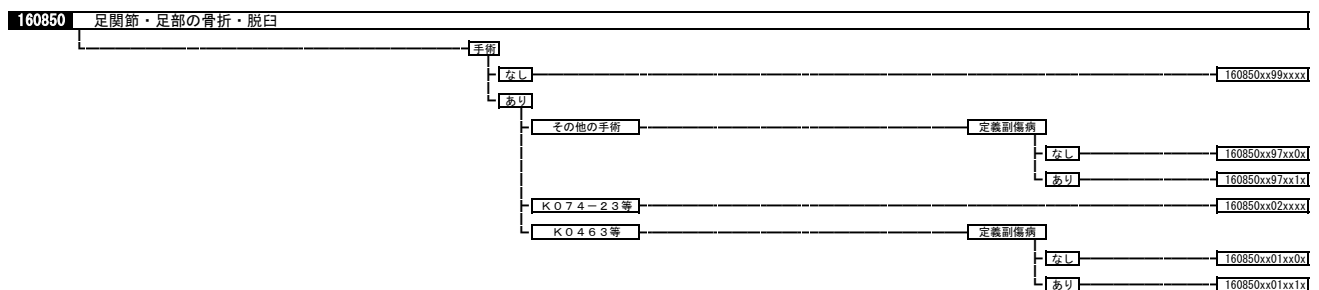
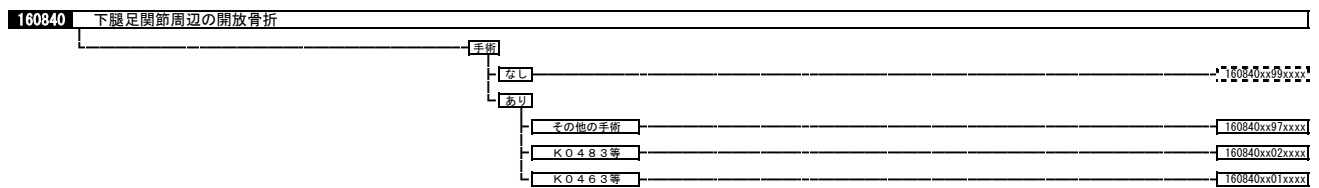
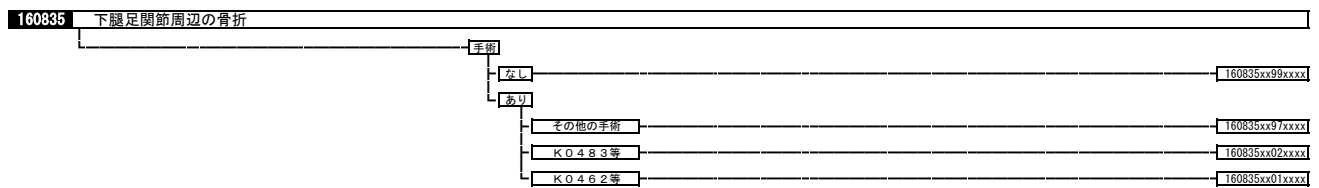
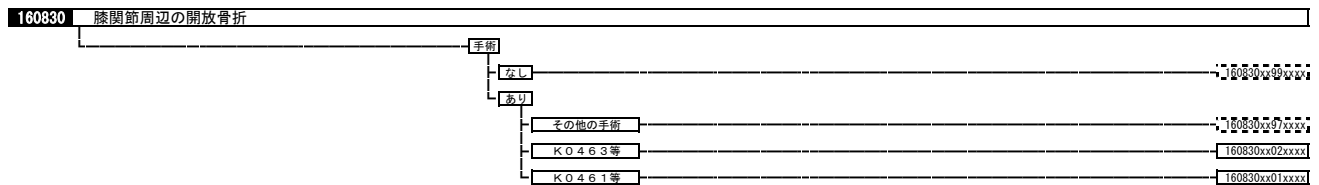


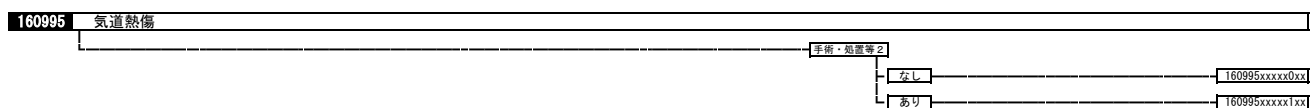
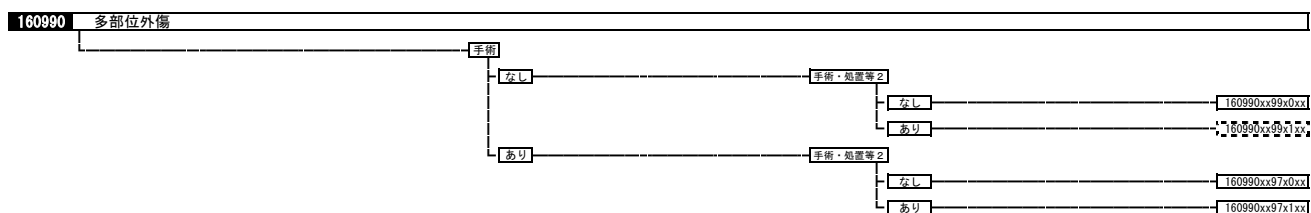
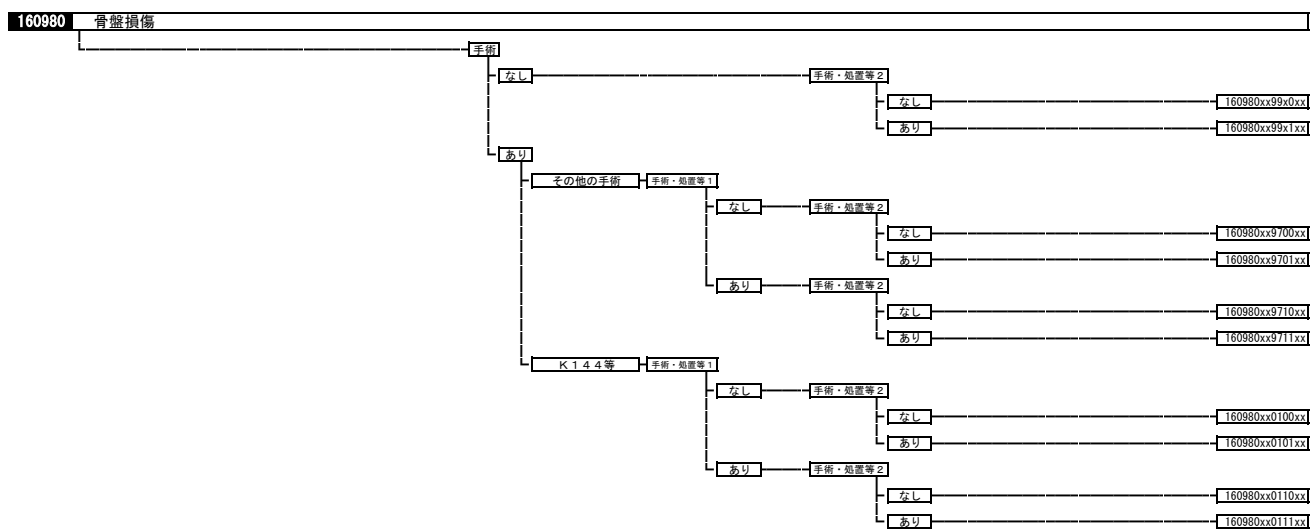
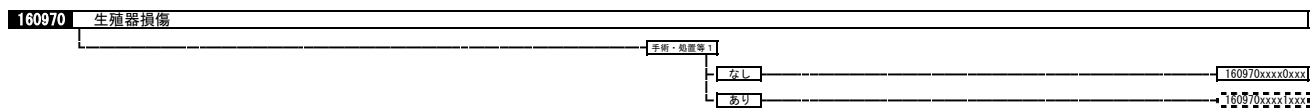
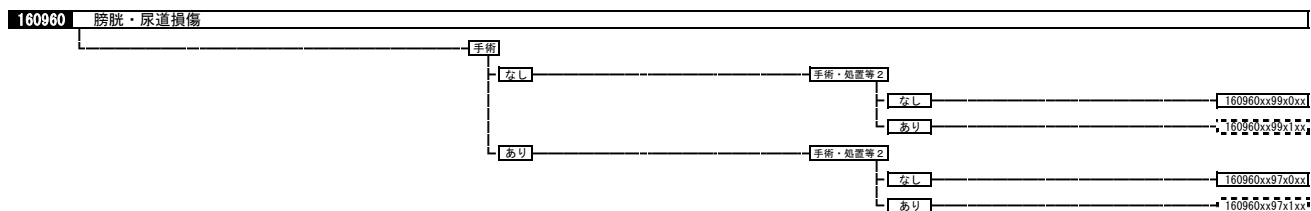


160440	外耳・中耳損傷（異物を含む。）				160440xxxxxxx
160450	肺・胸部気管・気管支損傷				
		手術			
		なし	手術・処置等2	なし	定義副傷病
				なし	160450xx99x00x
				あり	160450xx99x01x
		あり	手術・処置等2	あり	定義副傷病
				なし	160450xx99x10x
				あり	160450xx99x11x
		その他の手術	手術・処置等2	なし	160450xx97x00x
				あり	160450xx97x1xx
		K386等	手術・処置等2	なし	160450xx02x00x
				あり	160450xx02x1xx
		K511S等	手術・処置等2	なし	160450xx01x00x
				あり	160450xx01x1xx
160480	心・大血管損傷				
		手術			
		なし			160480xx99x00x
		あり			160480xx97xxx
160500	食道・胃損傷				
		手術			
		なし			160500xx99xxx
		あり			
		その他の手術			160500xx97xxx
		K523S等			160500xx01xxx
160510	肝・胆道・膵・脾損傷				
		手術			
		なし	手術・処置等2	なし	160510xx99x00x
				あり	160510xx99x01x
		あり	手術・処置等1		
			なし	手術・処置等2	
				なし	160510xx9700xx
				あり	160510xx9701xx
		あり	手術・処置等2		
				なし	160510xx9710xx
				あり	160510xx9711xx
16054x	腸管損傷（胃以外）				
	160541 小腸・小腸腸間膜損傷				
	160542 結腸・直腸腸間膜損傷				
	160543 直腸・肛門損傷				
		手術			
		なし	手術・処置等2	なし	16054xxx99x00x
				あり	16054xxx99x01x
		あり	手術・処置等2		
				なし	16054xxx97x00x
				あり	16054xxx97x1xx
160570	腹部血管損傷				
		手術			
		なし	手術・処置等2	なし	160570xx99x00x
				あり	160570xx99x01x
		あり	手術・処置等2		
				なし	160570xx97x00x
				あり	160570xx97x1xx

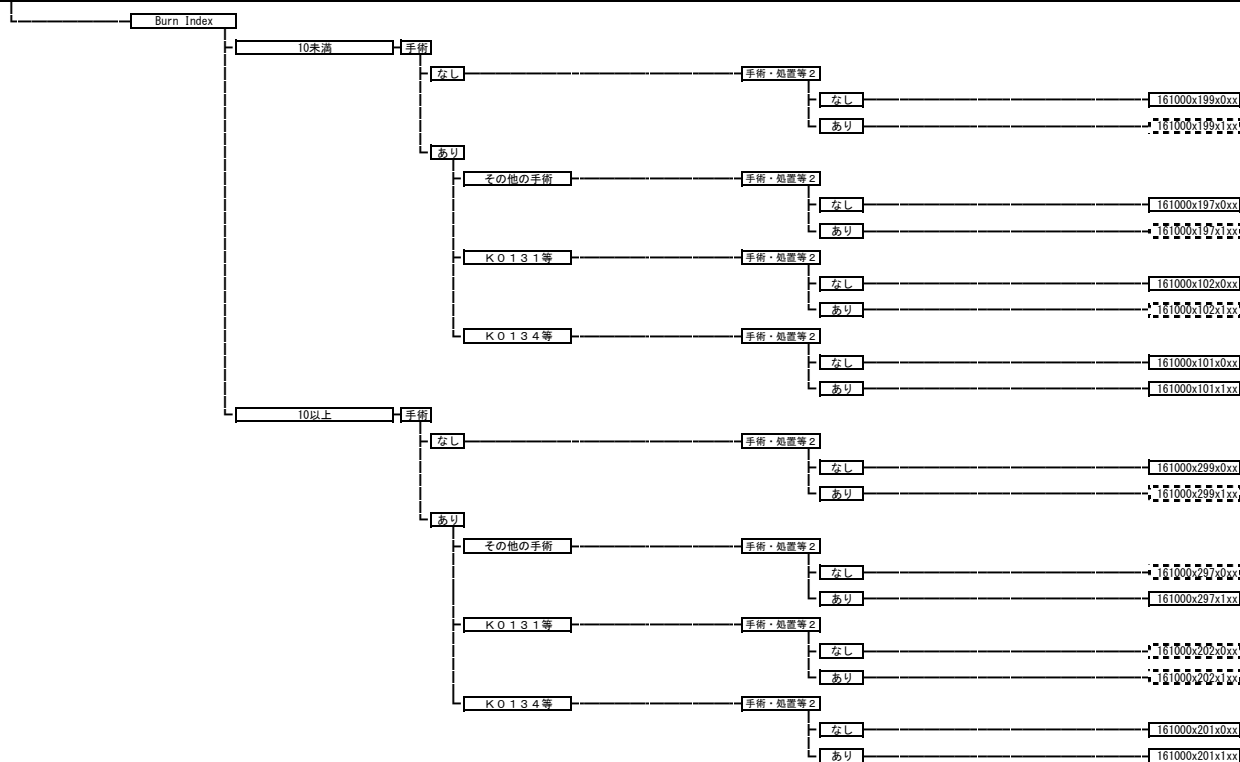
160575	その他腹腔内臓器の損傷		
	手術		
	なし	手術・処置等2	
		なし	160575xx99x0xx
		あり	160575xx99x1xx
160580	腹壁損傷		
	手術		
	なし	手術・処置等2	
		なし	160580xxxxx0xx
		あり	160580xxxxx1xx
160590	四肢神経損傷		
			160590xxxxxxxxxx
160600	四肢血管損傷		
			160600xxxxxxxxxx
160610	四肢筋腱損傷		
	手術		
	なし		160610xx99xxxxx
	あり	その他の手術	160610xx97xxxxx
		K079S等	160610xx01xxxxx
160620	肘、膝の外傷（スポーツ障害等を含む。）		
	手術		
	なし		160620xx99xxxxx
	あり	その他の手術	160620xx97xxxxx
		K066S等	160620xx02xxxxx
		K037等	160620xx01xxxxx
160640	外傷性切断		
	手術		
	なし		160640xx99xxxxx
	あり	その他の手術	160640xx97xxxxx
		K088S	160640xx01xxxxx
160650	コンパートメント症候群		
	手術		
	なし	手術・処置等2	
		なし	160650xx99x0xx
		あり	160650xx99x1xx
160660	皮下軟部損傷・挫滅損傷、開放創		
	手術・処置等1		
	なし	定義副傷病	
		なし	160660xxxxx0x0x
		あり	160660xxxxx0x1x
	あり		160660xxxxx1xxxx
160690	胸椎、腰椎以下骨折損傷（胸・腰椎損傷を含む。）		
	手術		
	なし	定義副傷病	
		なし	160690xx99xx0x
		あり	160690xx99xx1x
	あり	その他の手術	160690xx97xxxxx
		K128	160690xx03xxxxx
		K142-4	160690xx02xxxxx
		K118等	定義副傷病
			なし
			あり

160700	鎖骨・肩甲骨の骨折		
	手術		
	なし		160700xx99xxxx
	あり	定義副傷病	
		なし	160700xx97xx0x
		あり	160700xx97xx1x
160710	鎖骨・肩甲骨の開放骨折		160710xxxxxxxx
160720	肩関節周辺の骨折・脱臼		
	手術		
	なし		160720xx99xxxx
	あり		
		その他の手術	160720xx97xxxx
		KO461等	160720xx01xxxx
160730	肩関節周辺の開放骨折		160730xxxxxxxx
160740	肘関節周辺の骨折・脱臼		
	手術		
	なし		160740xx99xxxx
	あり		
		その他の手術	定義副傷病
			なし
			あり
		KO461等	定義副傷病
			なし
			あり
160750	肘関節周辺の開放骨折		160750xxxxxxxx
160760	前腕の骨折		
	手術		
	なし		160760xx99xxxx
	あり		160760xx97xxxx
160770	前腕の開放骨折		160770xxxxxxxx
160780	手関節周辺の骨折・脱臼		
	手術		
	なし		160780xx99xxxx
	あり	定義副傷病	
		なし	160780xx97xx0x
		あり	160780xx97xx1x
160790	手関節周辺の開放骨折		160790xxxxxxxx
160800	股関節・大腿近位の骨折		
	手術		
	なし	定義副傷病	
		なし	160800xx99xx0x
		あり	160800xx99xx1x
	あり		
		その他の手術	160800xx97xxxx
		KO811等	160800xx01xxxx
160810	股関節・大腿近位の開放骨折		160810xxxxxxxx
160820	膝関節周辺の骨折・脱臼		
	手術		
	なし		160820xx99xxxx
	あり		
		その他の手術	160820xx97xxxx
		KO461等	160820xx02xxxx
		KO463等	160820xx01xxxx

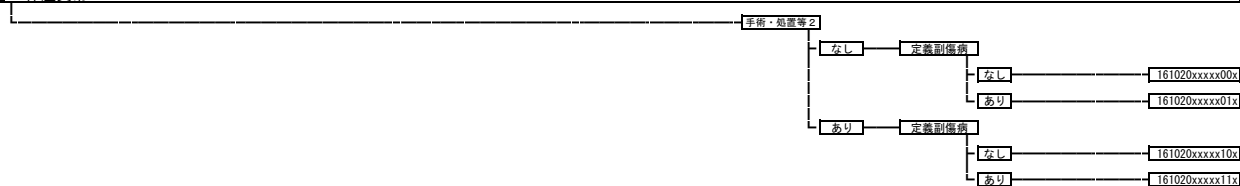




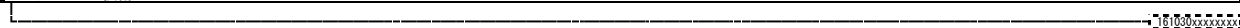
161000 熱傷・化学熱傷・凍傷・電撃傷



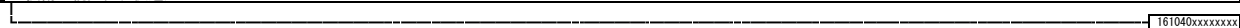
161020	体温異常
--------	------



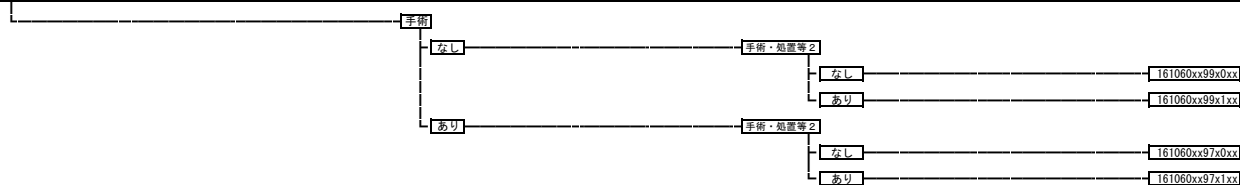
161030	気圧による損傷
--------	---------



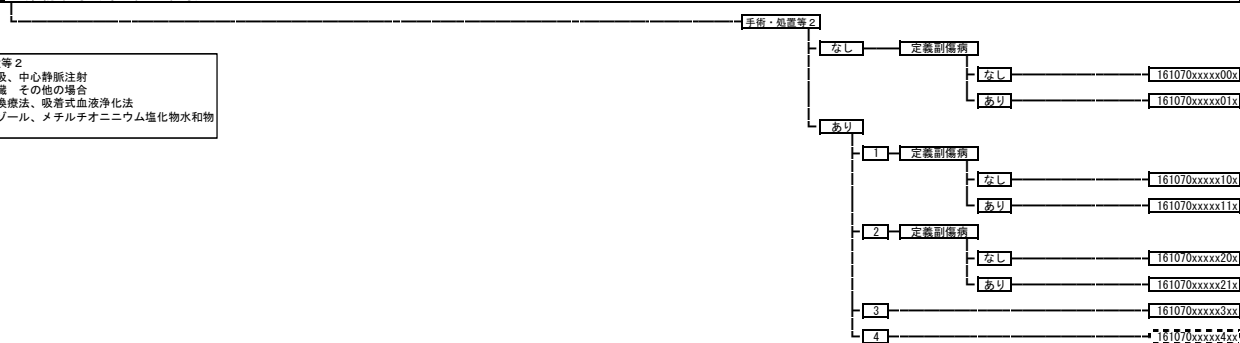
161040	損傷の続発性、後遺症
--------	------------



161060	詳細不明の損傷等
--------	----------

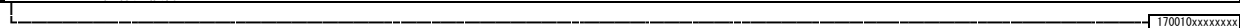


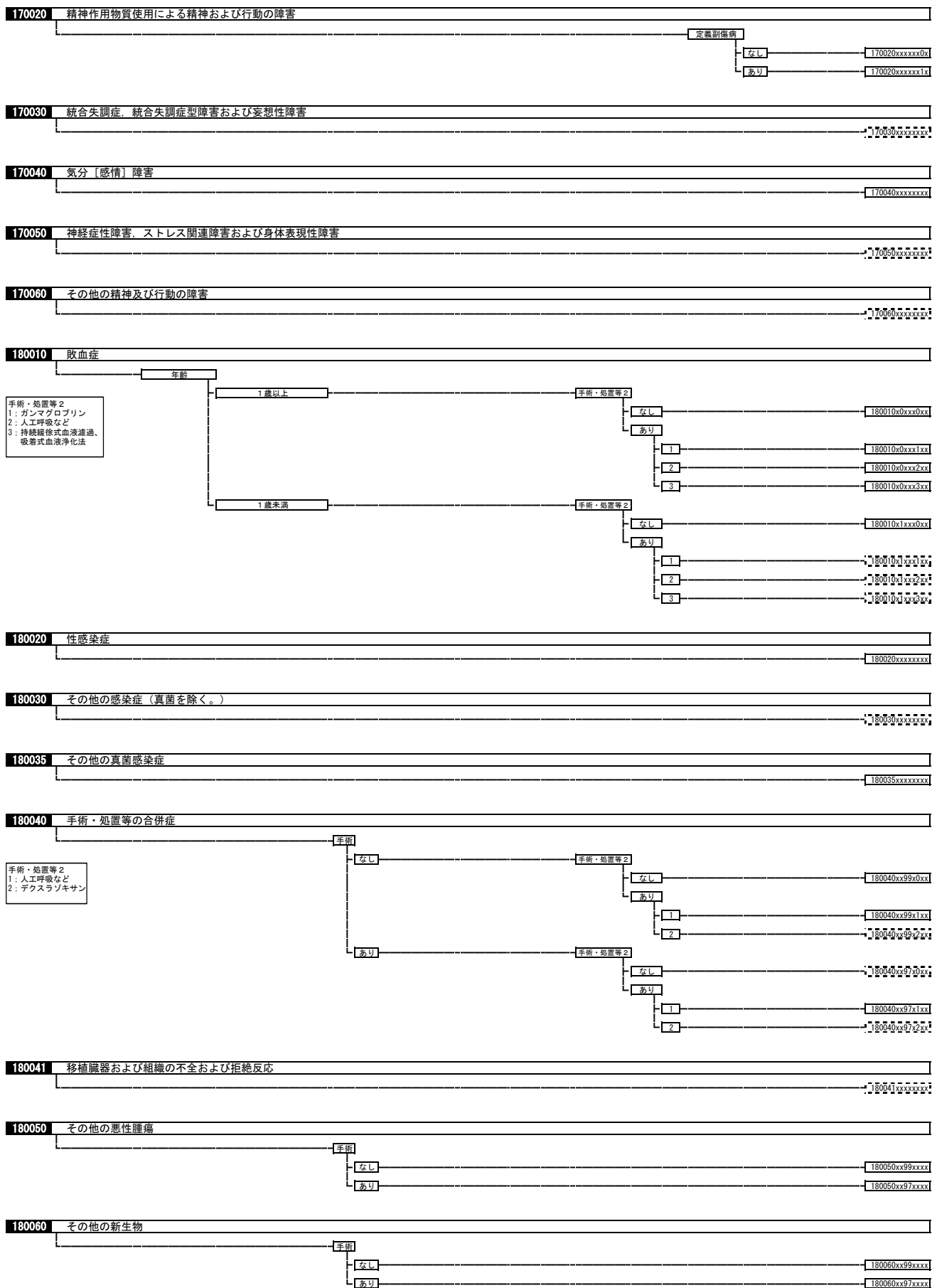
161070	薬物中毒（その他の中毒）
--------	--------------



手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合
3: 血漿交換療法、吸着式血液浄化法
4: ホメビゾール、メチルチオニウム塩化物水和物

170010	アルコール依存症候群
--------	------------





診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
											脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)等	01 02		脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)	K176\$																	
											01 02 脳動脈瘤被包術			K175\$																		
											01 02 脳動脈瘤頸部クリッピング			K177\$																		
											01 03 減圧開頭術 その他の場合			K1492																		
											01 03 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの			K1643																		
											01 03 定位的脳内血腫除去術			K164-4																		
											01 03 内視鏡下脳内血腫除去術			K164-5																		
											01 04 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 硬膜下のもの			K1642																		
01	0030	未破裂脳動脈瘤	脳動脈壁の解離、非く未>破裂性	1670							手術なし	99 99		手術なし		1 1		造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033	1 2		中心静脈注射	G005	1 3		非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)	010040	0 0		リハビリなし		
			脳動脈瘤、非く未>破裂性	1671							その他の手術あり	97 97		その他のKコード		1 1		人工呼吸	J045\$	1 3		水頭症	010200	1 1		リハビリあり						
			その他の脳実質外動脈(脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈を含む)の動脈瘤及び解離	1725							脳血管内手術	03 01		脳血管内手術	K178\$								1 3		肺炎等	040080						
			椎骨動脈の動脈瘤及び解離	1726							脳動脈瘤頸部クリッピング等	01 02		脳動脈瘤頸部クリッピング	K177\$								1 3		誤嚥性肺炎	040081						
											01 02 脳動脈瘤被包術			K175\$																		
											01 02 脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)			K176\$																		
											01 02 脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)+動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈			K176\$+K6101																		
01	0040	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)	脳内出血	161\$				0 0		JCS10未満	手術なし	99 99		手術なし		1 1		ガンマナイフによる定位放射線治療	M001-2	1 6		直線加速器による放射線治療 定位放射線治療の場合	M001-31	1 2		肺炎等	040080	0 0		リハビリなし		
			頭蓋内出血(非外傷性)、詳細不明	1629				1 1		JCS10以上	その他の手術あり	97 97		その他のKコード		1 3		人工腎臓 その他の場合	J0384	1 2		腎臓または尿路の感染症	110310	1 1		リハビリあり						
			脳アミロイド血管症	1680							穿頭脳室ドレナージ術等	02 05		穿頭脳室ドレナージ術	K145								1 2		中心静脈注射	G005						
			脳実質外血管の動静脈奇形	Q280							02 08 水頭症手術 シャンツ手術			K1742									1 1		人工呼吸	J045\$						
			脳実質外血管のその他の奇形	Q281							01 01 脳血管内手術+脳動静脈奇形摘出術等			K178\$+K172																		
			脳血管の動静脈奇形	Q282							01 01 脳動静脈奇形摘出術			K172																		
			脳血管のその他の奇形	Q283							01 02 動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈			K6101																		
											01 03 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの			K1643																		
											01 03 定位的脳内血腫除去術			K164-4																		
											01 03 内視鏡下脳内血腫除去術			K164-5																		
											01 04 機能的定位脳手術			K154\$																		
											01 07 減圧開頭術 その他の場合			K1492																		
01	0050	非外傷性硬膜下血腫	硬膜下出血(急性)(非外傷性)	1620				0 0		JCS10未満	手術なし	99 99		手術なし		1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 3		人工腎臓 その他の場合	J0384	1 3		肺炎等	040080	0 0		リハビリなし		
			非外傷性硬膜外出血	1621				1 1		JCS10以上	その他の手術あり	97 97		その他のKコード		1 1		胃瘻閉鎖術	K665\$	1 2		中心静脈注射	G005	1 3		誤嚥性肺炎	040081	1 1		リハビリあり		
											慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術等	02 02		慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	K164-2		1 1		胃瘻除去術	K665-2	1 1		人工呼吸	J045\$	1 3		腎臓または尿路の感染症	110310				
											02 03 穿頭術(トレパナチオン)			K147																		
											02 04 穿頭脳室ドレナージ術			K145																		
											01 01 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 硬膜下のもの			K1642																		
01	0060	脳梗塞	脳梗塞	163\$				0 0		脳卒中発症4日目以降又は無症候性、かつ、JCS10未満	手術なし	99 99		手術なし		2 2		造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033	5 9		tPA		2 1		肺炎等	040080	0 1		発症前Rankin Scale 5		
								1 1		脳卒中発症4日目以降又は無症候性、かつ、JCS10以上	その他の手術あり	97 97		その他のKコード		1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	4 8		エダラボン		2 1		誤嚥性肺炎	040081	0 2		発症前Rankin Scale 4		
								2 2		脳卒中発症3日目以内、かつ、JCS10未満	経皮的脳血管形成術等	02 01		経皮的脳血管形成術	K178-2		1 1		胃瘻閉鎖術	K665\$	3 7		SPECT	E101	2 1		腎臓または尿路の感染症	110310	0 3		発症前Rankin Scale 3	
								3 3		脳卒中発症3日目以内、かつ、JCS10以上		02 01		脳血管内手術	K178\$		1 1		胃瘻除去術	K665-2	3 7		PET	E101-2\$	2 1		敗血症	180010	1 4		発症前Rankin Scale 2	
											02 01 経皮的選択的脳血栓・血栓溶解術			K178-3\$								3 7		非放射性キセノン脳血流動態検査	E201	2 1		その他の真菌感染症	180035	1 5		発症前Rankin Scale 1
											02 01 経皮的脳血栓回収術			K178-4								2 6		脳血管疾患等リハビリテーション科	H001\$	2 1		呼吸器のアスベルギルス症	040151	1 6		発症前Rankin Scale 0
											02 01 経皮的脳血管ステント留置術			K178-5								2 6		療用症候群リハビリテーション科	H001-2\$	1 1		水頭症	010200			
											02 01 経皮的頭動脈ステント留置術			K609-2								1 3		人工腎臓 その他の場合	J0384	1 1		てんかん	010230			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
01	0111	遺伝性ニューロパチー	新生物<腫瘍>関連ニューロミオパチ<シン>ー及びニューロパチ<シン>ー 他に分類される疾患における脳神経障害 その他の単ニューロパチ<シン>ー 他に分類される疾患における単ニューロパチ<シン>ー 遺伝性及び特発性ニューロパチ<シン>ー その他の多発(性)ニューロパチ<シン>ー 他に分類される疾患における多発(性)ニューロパチ<シン>ー 末梢神経系のその他の障害	G130\$ G53\$ G58\$ G59\$ G60\$ G62\$ G63\$ G64				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満				99 99 手術なし 97 01 腓移行術 97 01 腓骨筋腱縫合形成術 97 02 手根管開放手術 97 02 関節鏡下手根管開放手術 97 03 神経縫合術 97 04 神経剥離術 97 05 神経移行術 97 06 神経移植術 97 97 その他のKコード			1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 2 中心静脈注射	G005											0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり	
01	0120	特発性(単)ニューロパチー	三叉神経障害 その他の脳神経障害	G50\$ G52\$							手術なし その他の手術あり 三叉神経節後線維切離術等 01 01 三叉神経節後線維切離術 01 01 顔面神経減圧手術(乳様突起経由) 01 01 顔面神経管開放術 01 02 脳神経手術(開頭して行うもの) 01 02 頭蓋内微小血管減圧術 01 03 喉頭切開・截開術 01 04 筋膜移植術 01 05 喉頭粘膜下異物挿入術 01 06 減圧開頭術 その他の場合	99 99 手術なし 97 97 その他のKコード K157 K159 K159-2 K160 K160-2 K383 K033\$ K388 K1492			1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射	J0384 G005	1 1 人工呼吸	J045\$							0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり			
01	0130	重症筋無力症	重症筋無力症 ランバート・イートン<Lambert-Eaton>症候群	G700 G731on							手術なし 手術あり 97 01 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 97 01 拡大胸腺摘出術 97 01 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術 97 02 縦隔悪性腫瘍手術 97 02 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 97 03 肺悪性腫瘍手術 97 04 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 97 05 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 97 97 その他のKコード	99 99 手術なし 97 01 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 K502 97 01 拡大胸腺摘出術 K502-4 97 01 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術 K502-5 97 02 縦隔悪性腫瘍手術 K504\$ 97 02 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 K504-2 97 03 肺悪性腫瘍手術 K514\$ 97 04 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 K514-2\$ 97 05 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 K513-2 97 97 その他のKコード			1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	4 9 ガンマグロブリン 3 5 血漿交換療法 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J039 G005 J045\$							0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり					
01	0140	筋疾患(その他)	中毒性神経筋障害 先天性及び発育途上の筋無力症 その他の明示された神経筋障害 神経筋障害、詳細不明 原発性筋障害 その他のミオパチ<シン>ー 内分泌疾患における筋無力(症)症候群 新生物<腫瘍>性疾患におけるその他の筋無力(症)症候群 他に分類されるその他の疾患における筋無力(症)症候群 他に分類される感染症及び寄生虫症におけるミオパチ<シン>ー 内分泌疾患におけるミオパチ<シン>ー 代謝疾患におけるミオパチ<シン>ー 他に分類されるその他の疾患におけるミオパチ<シン>ー	G701 G702 G708 G709 G71\$ G72\$ G730 G732 G733 G734 G735 G736 G737			00 0 15歳以上 15 1 15歳未満				99 99 手術なし 97 04 創傷処理 筋肉、臓器に達するもの(長径5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル以上5センチメートル未満) 97 97 その他のKコード			1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 J045\$							0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり						
01	0155	運動ニューロン疾患等	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	G12\$							99 99 手術なし 97 97 手術あり			1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	2 3 エダラポン 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 J045\$	1 1 誤嚥性肺炎	G005 J045\$	1 1 誤嚥性肺炎	040080 040081	0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり								
01	0160	パーキンソン病	パーキンソン<Parkinson>病 続発性パーキンソン<Parkinson>症候群 他に分類される疾患におけるパーキンソン<Parkinson>症候群	G20 G21\$ G22							手術なし 手術あり 97 01 機能的定位脳手術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 97 02 脳刺激装置交換術	99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 K154\$ 97 01 脳刺激装置植込術 K181\$ 97 02 脳刺激装置交換術 K181-2			1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 4 SPECT 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	E101 G005 J045\$	1 1 誤嚥性肺炎 1 2 腎臓または尿路の感染症 1 3 肺炎等	040081 110310 040080	0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
											97 03 脳血管内手術 97 97			K178\$ その他のKコード																
01	0170	基底核等の変性疾患	ハンチントン＜Huntington＞病 基底核のその他の変性疾患 薬物誘発性舞踏病 その他の舞踏病 その他の明示された錐体外路障害及び異常運動 神経系の変性疾患、詳細不明多系統変性（症）	G10 G23\$ G254 G255 G258 G319 G903							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術（頭蓋内電極植込術を含む。） 脳刺激装置交換術	K154\$ K181\$ K181-2 その他のKコード		1 1 1 2 1 1	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。） 中心静脈注射 人工呼吸	K664 G005 J045\$	1 4 1 2 1 1	SPECT 中心静脈注射 人工呼吸	E101 G005 J045\$	1 2 1 2 1 2	誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	040081 110310	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり				
01	0180	不随意運動	けいこ症＞性斜頸 眼瞼けいれん＜症＞ 本態性振戦 薬物誘発性振戦 その他の明示された型の振戦 ミオクローヌス 薬物誘発性チック及びその他の器質的原因によるチック 他に分類される疾患における錐体外路障害及び異常運動	G243 G245 G250 G251 G252 G253 G256 G26							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術（頭蓋内電極植込術を含む。） 脳刺激装置交換術	K154\$ K181\$ K181-2 その他のKコード		1 9	A型ボツリヌス毒素									0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり			
01	0190	遺伝性運動失調症	遺伝性運動失調（症）	G11\$							99 99 97 97	手術なし 手術あり				1 1 1 1	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。） 人工呼吸	K664 J045\$	1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$				0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり				
01	0200	水頭症	水頭症	G91\$							手術なし その他の手術あり 水頭症手術 脳室穿破術（神経内視鏡手術によるもの）等 水頭症手術 脳室穿破術（神経内視鏡手術によるもの） 水頭症手術 シャンツ手術 01 03 穿頭脳室ドレナージ術	99 99 97 97 01 01 01 01 01 02 01 03	手術なし 機能的定位脳手術 水頭症手術 脳室穿破術（神経内視鏡手術によるもの） 水頭症手術 シャンツ手術 穿頭脳室ドレナージ術	K1741 K1742 K145		1 1 1 1 1 1	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。） 胃瘻閉鎖術 胃瘻除去術	K664 K665\$-2	1 2 1 1 1 3	中心静脈注射 人工呼吸 肺炎等	G005 J045\$	1 2 1 3 1 3	てんかん 脳脊髄の感染を伴う炎症 誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	010230 010080 040080 040081 110310	0 0 1 1 1 3 1 3	リハビリなし リハビリあり リハビリあり リハビリあり				
01	021x	認知症	010210 アルツハイマー型認知症 アルツハイマー＜Alzheimer＞病の認知症 010211 血管性認知症 血管性認知症 010212 その他の認知症 他に分類されるその他の疾患の認知症 詳細不明の認知症 010213 アルツハイマー病 アルツハイマー＜Alzheimer＞病	F00\$ F01\$ F02\$ F03 F03\$ G30\$							99 99 97 01 97 97	手術なし 機能的定位脳手術	K154\$ その他のKコード		1 1 1 3 1 2 1 1	SPECT リハビリテーション 精神科専門療法 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	E101 J0384 G005 J045\$	1 5 1 5 1 3 1 2 1 1					0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり						
01	0220	その他の変性疾患	他に分類されるその他の疾患における主に中枢神経系を障害する系統萎縮症 限局性脳萎縮（症） 老人性脳変性、他に分類されないもの 神経系のその他の明示された変性疾患 他に分類される疾患における脊髄の亜急性連合変性症 進行性血管性白質脳症 高血圧性脳症	G138 G310 G311 G318 G320 I673 I674							99 99 97 01 97 97	手術なし 機能的定位脳手術	K154\$ その他のKコード		1 1 1 3 1 2 1 1	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。） 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	K664 J0384 G005 J045\$	1 4 1 3 1 2 1 1	SPECT 人工腎臓 中心静脈注射 人工呼吸	E101 J0384 G005 J045\$				0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり					
01	0230	てんかん	てんかん てんかん重積（状態）	G40\$ G41\$				00 0 1歳以上 01 1 1歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 顕微鏡使用によるてんかん手術（焦点切除術、側頭葉切除術、脳梁離断術） 脳切除術（開頭して行うもの） 脳切除術 脳刺激装置植込術（頭蓋内電極植込術を含む。） 迷走神経刺激装置植込術 迷走神経刺激装置交換術	K154\$ K154-2 K155 K168 K181\$ K181-4 K181-5 その他のKコード		1 1 2 4 2 4 1 2 1 1	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。） PET PET-CT 中心静脈注射 人工呼吸	K664 E101 E101-2\$ E101-3\$ G005 J045\$	2 4 2 4 2 4 1 2 1 1	SPECT PET PET-CT 中心静脈注射 人工呼吸	E101 E101-2\$ E101-3\$ G005 J045\$	1 1 1 1 1 1	肺炎等 誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	040080 040081 110310	0 0 1 1 1 1	リハビリなし リハビリあり リハビリあり				
01	0240	片頭痛、頭痛症候群（その他）	片頭痛 その他の頭痛症候群	G43\$ G44\$							99 99 97 97	手術なし 手術あり														0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等				
												97 08		治療的角膜切除術	K254\$																			
												97 09		強角膜瘻孔閉鎖術	K255																			
												97 10		角膜形成手術	K261																			
												97 11		瞼縁縫合術（瞼板縫合術を含む。）	K207																			
												97 97		その他のKコード																				
02	0290	涙器の疾患	涙道の急性及び詳細不明の炎症 涙道の慢性炎症 涙道の狭窄及び不全 涙道におけるその他の変化	H043 H044 H045 H046							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 02 97 03 97 04 97 05 97 06 97 07 97 08 97 97		手術なし 涙囊鼻腔吻合術 眼瞼腫瘍切開術 涙点、涙小管形成術 涙点プラグ挿入術、涙点閉鎖術 涙管チューブ挿入術 涙囊切開術 先天性鼻涙管閉塞開放術 涙囊摘出術 涙小管形成手術	K204 K209 K199 K200-2 K202\$ K200 K201 K203 K206 その他のKコード																0 0 0 0 1 1 1 1	初回 片眼 再手術 両眼		
02	0320	眼瞼、涙器、眼窩の疾患	麦粒腫及びびらん・霰・粒腫 眼瞼のその他の炎症 眼瞼内反（症）及び（眼瞼）睫毛乱生（症） 眼瞼外反（症） 兎眼 眼瞼皮膚しこ地>癒症 眼瞼機能のその他の障害 眼瞼偏平黄色腫<黄色板症> 眼瞼及び眼周囲のその他の変性障害 眼瞼のその他の明示された障害 眼瞼の障害、詳細不明 他に分類される疾患における眼瞼の障害 涙腺炎 涙腺のその他の障害 流涙 涙器のその他の障害 涙器の障害、詳細不明 眼窩の急性炎症 眼窩の慢性炎症性障害 眼球突出 眼窩の変形 眼球陥入<陥凹> 眼窩のその他の障害 眼窩の障害、詳細不明 他に分類される疾患における涙器の障害 他に分類される疾患における眼窩の寄生虫症 他に分類される疾患における眼窩のその他の障害	H00\$ H01\$ H020 H021 H022 H023 H025 H026 H027 H028 H029 H03\$ H040 H041 H042 H048 H049 H050 H051 H052 H053 H054 H058 H059 H060 H061 H063					手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 03 97 04 97 05 97 06 97 06 97 07 97 08 97 09 97 10 97 11 97 12 97 12 97 13 97 14 97 97	手術なし 眼瞼内反症手術 瞼縁縫合術（瞼板縫合術を含む。） 麦粒腫切開術 眼瞼腫瘍切開術 睫毛電気分解術（毛根破壊） マイボーム腺梗塞摘出術、マイボーム腺切開術 霰粒腫摘出術 瞼板切除術（巨大霰粒腫摘出） 眼瞼外反症手術 皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部） 瘻痕拘縮形成手術 顔面 兎眼矯正術 分層植皮術 全層植皮術 眼瞼下垂症手術 眼窩縁形成手術（骨移植によるもの） その他のKコード	K217\$ K207 K208 K209 K211 K213 K214 K215 K218 K005\$ K0101 K212 K013\$ K013-2\$ K219\$ K237 その他のKコード			1 5	全身麻酔																	0 0 1 1	片眼 両眼
02	0325	甲状腺機能異常性眼球突出（症）	甲状腺機能異常性眼球突出（症）	H062								99 99		手術なし						1 6	放射線療法							0 0	片眼					
												97 97		手術あり														1 1	両眼					
02	0340	虹彩毛様体炎、虹彩・毛様体の障害	慢性虹彩毛様体炎 水晶体原性虹彩毛様体炎 その他の虹彩毛様体炎 虹彩及び毛様体のその他の障害 他に分類される疾患における虹彩及び毛様体の障害	H201 H202 H208 H21\$ H22\$							手術なし 手術あり	99 99 97 02 97 03 97 04 97 97		手術なし 線内障手術 硝子体切除術 硝子体置換術 その他のKコード	 K268\$ K279 K284 その他のKコード	1 1	水晶体再建術	K282\$	1 5	全身麻酔								0 0 1 1	片眼 両眼					
02	0350	脈絡膜の疾患	脈絡膜のその他の障害 他に分類される疾患における網脈絡膜の障害 網膜分離症及び網膜のうくま>胞 周辺網膜変性 遺伝性網膜ジストロフィ 網膜出血 網膜層の分離 その他の明示された網膜障害 他に分類される疾患におけるその他の網膜障害	H31\$ H32\$ H331 H354 H355 H356 H357 H358 H368							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 97	手術なし 網膜光凝固術 網膜復位術 硝子体茎銀鏡下離断術 網膜付着組織を含む硝子体切除術（眼内内視鏡を用いるもの） 増殖性硝子体網膜症手術 その他のKコード	K276\$ K275 K280\$ K280-2 K281 その他のKコード			1 1 1 1	アフリベルセプト ラニビズマブ														0 0 1 1	片眼 両眼	
02	0360	眼球の障害	化膿性眼内炎 その他の眼内炎	H440 H441							手術なし 手術あり	99 99 97 01		手術なし 硝子体切除術	K279													0 0 1 1	片眼 両眼					

[illegible]

[illegible]

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
04	0170	抗酸菌関連疾患（肺結核以外）	肺非結核性抗酸菌感染症	A310				00	0	6歳以上		99	99	手術なし						1	1	人工呼吸	J045\$	1	1	呼吸不全（その他）	040130				
04	0180	気管支狭窄など気管通過障害	非結核性抗酸菌感染症、詳細不明 喉頭、気管及び気管支の結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 上気道のその他の明示された疾患 気管支の疾患、他に分類されないものの肺虚脱	A319 A164 J398 J980 J981				06	1	6歳未満	手術なし 手術あり	99	99	手術なし 97 01 気管形成手術（管状気管、気管移植等） 97 01 気管支狭窄拡張術（気管支鏡によるもの） 97 01 肺切除術 97 01 気管支形成手術 97 97	K403\$ K508 K511\$ K518\$ その他のKコード					1	1	人工呼吸	J045\$								
04	0190	胸水、胸膜の疾患（その他）	胸水、他に分類されないもの 他に分類される病態における胸水 胸膜斑＜ブラック＞ 線維胸 その他の明示された胸膜病態 胸膜病態、詳細不明	J90 J91 J92\$ J941 J948 J949							手術なし 手術あり	99	99	手術なし 97 01 腫瘍胸膜、胸膜肺臓切除術 97 01 胸膜外肺剥皮術 97 97	K496\$ K496-3\$ その他のKコード					1	1	人工呼吸	J045\$								
04	0200	気胸	気胸	J93\$				00	0	15歳以上 15 1 15歳未満	手術なし その他の手術あり 肺切除術等	99	99	手術なし 97 04 気管支瘻孔閉鎖術 97 97 01 01 肺切除術 01 02 肺縫縮術 01 03 胸腔鏡下肺切除術	K509-4 その他のKコード K511\$ K517 K513\$					1	1	人工呼吸	J045\$	1	1	肺炎等 間質性肺炎	040080 040110	0	0	片側 両側	
04	0210	気管支拡張症	気管支拡張症	J47							手術なし 手術あり	99	99	手術なし 97 01 肺切除術 肺葉切除 97 02 肺切除術 区域切除（1肺葉に満たないもの） 97 97	K5113 K5112 その他のKコード	1	1	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）	K615\$	1	1	人工呼吸	J045\$					0	0	片側 両側	
04	0220	横隔膜腫瘍・横隔膜疾患（新生児を含む。）	横隔膜障害 横隔膜ヘルニア 出産損傷による横隔膜神経麻痺 先天性食道裂孔ヘルニア 先天性横隔膜ヘルニア 横隔膜のその他の先天奇形	J986 K44\$ P142 Q401 Q790 Q791				00	0	15歳以上 15 1 15歳未満	手術なし 手術あり	99	99	手術なし 97 01 胸腹裂孔ヘルニア手術 97 02 後胸骨ヘルニア手術 97 02 食道裂孔ヘルニア手術 97 03 横隔膜縫合術 97 03 胸腔鏡下（腹腔鏡下を含む。）横隔膜縫合術 97 03 腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア手術 97 97	K535\$ K536 K537\$ K534\$ K534-3 K537-2 その他のKコード	1	1	経皮的心肺補助法（1日につき） 1 1 経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）（1日につき）	K602\$ K602-2\$	1	1	人工呼吸	J045\$								
04	0230	血胸、血気胸、乳び胸	乳び＜瘻＞（胸膜）滲出 血胸 外傷性続発性出血及び再発性出血	J940 J942 T792				00	0	15歳以上 15 1 15歳未満	手術なし 手術あり	99	99	手術なし 97 01 乳癌胸手術 97 01 胸腔鏡下胸管結紮術（乳癌胸手術） 97 02 胸腔内（胸膜内）血腫除去術 97 97	K501 K501-3 K494 その他のKコード					1	2	中心静脈注射	G005	1	1	人工呼吸	J045\$				
04	0240	肺循環疾患	（脊柱）後弯側弯性心疾患 その他の明示された肺性心疾患 その他の肺血管の疾患 肺水腫	I271 I278 I28\$ J81				00	0	15歳以上 15 1 15歳未満	手術なし 手術あり	99	99	手術なし 97 97 手術あり						1	9	プロスタグランジンI2製剤（注射薬に限る。） 1 1 人工呼吸	J045\$								
04	0250	急性呼吸器不全＜促＞ 成人呼吸器不全＜促＞ 重症候群＜ARDS＞ 重症候群＜ARDS＞	成人呼吸器不全＜促＞ 成人呼吸器不全＜促＞ 成人呼吸器不全＜促＞ 成人呼吸器不全＜促＞	J80 J80 J80 J80				00	0	15歳以上 15 1 15歳未満	手術なし 手術あり	99	99	手術なし 97 97 手術あり						1	9	プロスタグランジンI2製剤（注射薬に限る。） 1 1 人工呼吸	J045\$								
04	026x	肺高血圧性疾患	040261 肺動脈性肺高血圧症 原発性肺高血圧（症） 040262 その他の二次性肺高血圧症 その他の二次性＜続発性＞肺高血圧（症） 肺性心疾患、詳細不明	I270 I270 I272 I279							手術なし その他の手術あり 経皮的肺動脈形成術等 01 01 経皮的肺動脈形成術 01 01 経皮的肺動脈并拡張術	99	99	手術なし 97 97 01 01 01 01	その他のKコード K570-3 K570-2	1	1	心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について） 4 9 プロスタグランジンI2製剤（注射薬に限る。） 4 9 トレボステニル 4 9 イロプロスト 3 3 マシテンタン 3 3 アンプリセンタン 3 3 リオシグアト 3 3 ポセタン水和物 3 3 セレキシバグ 2 2 シルデナフィルクエン酸塩 2 2 タダラフィル 1 1 人工呼吸	D206\$ J045\$ J045\$ J045\$ J045\$ J045\$ J045\$ J045\$ J045\$ J045\$ J045\$												

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等			
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
04	0310	その他の呼吸器の障害	処置後呼吸器障害、他に分類されないもの 間質性気腫 代償性肺気腫 肺のその他の障害 その他の明示された呼吸器障害 呼吸器障害、詳細不明 他に分類されるその他の疾患における呼吸器障害	J95\$ J982 J983 J984 J988 J989 J998							99 99 手術なし 97 01 気管・気管支ステント留置術 97 97			K508-2\$ その他のKコード				1 1 人工呼吸	J045\$											
05	0010	心臓の悪性腫瘍	心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物＜腫瘍＞、心臓	C380							99 99 手術なし 97 01 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術 97 97			K544\$ その他のKコード		1 1 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について） D206\$		1 4 持続経徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射	J038-2 J0384 G005			1 2 人工呼吸	J045\$							
05	0020	心臓の良性腫瘍	その他及び部位不明の胸腔内臓器の良性新生物＜腫瘍＞、心臓	D151							手術なし その他の手術あり 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術	99 99 手術なし 97 97 01 01 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術		K544\$ その他のKコード		1 1 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について） D206\$		1 4 持続経徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射	J038-2 J0384 G005			1 2 人工呼吸	J045\$							
05	0030	急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞	急性心筋梗塞 再発性心筋梗塞 急性心筋梗塞の続発合併症 その他の急性虚血性心疾患 心（臓）中隔欠損（症）、後天性	I21\$ I22\$ I23\$ I24\$ I510							手術なし その他の手術あり 冠動脈、大動脈バイパス移植術等 心室瘤切除術（梗塞切除を含む。）、単独のもの等	99 99 手術なし 97 04 経皮的冠動脈粥腫切除術 97 04 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの） 97 04 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの） 97 04 経皮的冠動脈ステント留置術 97 04 冠動脈形成術（血栓内膜摘除） 97 05 経皮的冠動脈形成術 97 05 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの） 97 05 エキシマレーザ血管形成用カテーテルによるもの 97 05 冠動脈内血栓溶解療法 97 97 02 02 冠動脈、大動脈バイパス移植術 02 03 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの） 01 01 心室瘤切除術（梗塞切除を含む。）、単独のもの 01 01 心室瘤切除術（梗塞切除を含む。）、冠動脈血行再建術（1吻合）を伴うもの 01 01 左室形成術、心室中隔穿孔閉鎖術、左室自由壁破綻修復術 01 01 心室瘤切除術（梗塞切除を含む。）、冠動脈血行再建術（2吻合以上）を伴うもの 01 01 弁形成術 01 01 胸腔鏡下弁形成術 01 01 弁置換術 01 01 胸腔鏡下弁置換術	K547 K5481 K549\$ K551\$ K546\$ K5482 K550 その他のKコード K552\$ K552-2\$ K5531 K5532 K553-2\$ K5533 K554\$ K554-2\$ K555\$ K555-3\$		5 5 大動脈バルーンパンピング法（IABP法） 5 5 経皮的肺補助法（1日につき） 5 5 経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）（1日につき） 5 5 補助人工心臓（1日につき） 1 1 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について） 0 0 体外ベースメーキング術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ K596	3 9 tPA 3 6 シンチグラム 3 6 SPECT 2 4 持続経徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸 0 1 心大血管リハビリテーション料	1 1 肺炎等 1 1 誤嚥性肺炎 1 3 敗血症	040080 040081 180010	0 0 初回 1 1 再手術										
05	0050	狭心症、慢性虚血性心疾患	狭心症 慢性虚血性心疾患	I20\$ I25\$							手術なし その他の手術あり 経皮的冠動脈形成術等 02 05 経皮的冠動脈形成術 02 05 経皮的冠動脈粥腫切除術 02 05 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの） 02 05 高速回転式経皮経管アテレクトミカテーテルによるもの 02 05 経皮的冠動脈ステント留置術 02 06 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの） 01 01 心室瘤切除術（梗塞切除を含む。）、単独のもの等	99 99 手術なし 97 97 02 05 経皮的冠動脈形成術 02 05 経皮的冠動脈粥腫切除術 02 05 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの） 02 05 高速回転式経皮経管アテレクトミカテーテルによるもの 02 05 経皮的冠動脈ステント留置術 02 06 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの） 01 01 心室瘤切除術（梗塞切除を含む。）、単独のもの	K546\$ K547 K5481 K5482 K549\$ K5482 K5531		5 5 大動脈バルーンパンピング法（IABP法） 5 5 経皮的肺補助法（1日につき） 5 5 経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）（1日につき） 5 5 補助人工心臓（1日につき） 2 2 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）+血管内超音波検査等（加算有り） 1 1 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について） 0 0 体外ベースメーキング術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ K596	3 9 tPA 3 6 シンチグラム 3 6 SPECT 2 4 持続経徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	1 1 肺炎等 1 1 腎臓または尿路の感染症 1 2 呼吸不全（その他）	040080 110310 040130	0 0 初回 1 1 再手術										

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
05	0170	閉塞性動脈疾患	大動脈のアテローム<じゅく>粥>状 1700\$ >硬化(症) (四)肢の動脈のアテローム<じゅく> 1702\$ 粥>状>硬化(症) その他の動脈のアテローム<じゅく> 1708\$ 粥>状>硬化(症) 全身性及び詳細不明のアテローム< 1709\$ じゅく>粥>状>硬化(症) 頚動脈瘤及び解離 1720 上肢の動脈瘤及び解離 1721 下肢の動脈瘤及び解離 1724 その他の末梢血管疾患 173\$ 腹部大動脈の塞栓症及び血栓症 1740 その他及び部位不明の大動脈の塞栓 1741 症及び血栓症 上肢の動脈の塞栓症及び血栓症 1742 下肢の動脈の塞栓症及び血栓症 1743 詳細不明の(四)肢の動脈の塞栓症 1744 及び血栓症 腸骨動脈の塞栓症及び血栓症 1745 その他の動脈の塞栓症及び血栓症 1748 詳細不明の動脈の塞栓症及び血栓 1749 症								手術なし その他の手術あり 動脈塞栓除去術 其 他のもの(親血的なも の)等 動脈形成術、吻合術 指(手、足)の動脈等 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 血管移植術、バイパス移植術 交感神経節切除術 胸部 ステントグラフト内挿術	99 99 手術なし 97 97 03 04 動脈塞栓除去術 其 他のもの(親血的なも の) 03 04 四肢の血管拡張術・血栓除去術 02 02 動脈形成術、吻合術 指(手、足)の動脈 02 02 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 02 02 血管移植術、バイパス移植術 02 03 交感神経節切除術 胸部 01 01 ステントグラフト内挿術	K5604 K6082 K616 K6104 K6105 K614\$ K1962 K561\$		2 3 分層植皮術 K013\$ 2 3 全層植皮術 K013- 2\$ 2 3 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁 術 K015\$ 2 3 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 2 3 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K0172 2 2 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下 腿、足 K0841 2 2 四肢切断術 指(手、足) K0842 2 2 四肢関節離断術 K085\$ 2 2 断端形成術(軟部形成のためのもの) K086\$ 2 2 断端形成術(骨形成を要するもの) K087\$ 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検 査について) D206\$		1 4 血漿交換療法 J039 1 4 持続経路式血液濾過 J038- 2 1 4 人工腎臓 その他の J0384 1 4 人工呼吸 J045\$ 0 1 心大血管リハビリ テーション料 H000\$		1 1 肺炎等 040080 1 1 顕微鏡肺炎 040081 1 1 膿皮症 080010 1 1 糖尿病足病変 100100 1 1 敗血症 180010									
05	0180	静脈・リンパ管疾患	静脈炎及び血栓(性)静脈炎 180\$ 游走性血栓(性)静脈炎 1821 その他の明示された静脈の塞栓症及び血栓症 1828 部位不明の静脈の塞栓症及び血栓症 1829 潰瘍を伴う下肢の静脈瘤 1830 炎症を伴う下肢の静脈瘤 1831 潰瘍及び炎症の両者を伴う下肢の静脈瘤 1832 潰瘍又は炎症を伴わない下肢の静脈瘤 1839 その他の明示された部位の静脈瘤 1868 血栓後症候群 1870 静脈機能不全(症)(慢性)(末梢) 1872 静脈のその他の明示された障害 1878								手術なし その他の手術あり 総腸骨静脈及び股静脈血栓除去術 静脈血栓摘出術 開腹を伴うもの 交感神経節切除術 胸部 静脈形成術、吻合術 その他の静脈 分層植皮術 全層植皮術 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 其 他の場合 下肢静脈瘤手術等 下肢の血管拡張術・血栓除去術等 静脈血栓摘出術 其 他のもの(親血的なもの) 下大静脈フィルター留置術	99 99 手術なし 97 05 リンパ管吻合術 97 06 総腸骨静脈及び股静脈血栓除去術 97 07 静脈血栓摘出術 開腹を伴うもの 97 08 交感神経節切除術 胸部 97 08 静脈形成術、吻合術 その他の静脈 97 09 分層植皮術 97 09 全層植皮術 97 09 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 97 09 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 97 09 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 其 他の場合 97 97 02 04 下肢静脈瘤手術 02 04 大伏在静脈摘出術 02 04 静脈瘤切除術(下肢以外) 02 04 下肢静脈瘤血管内焼灼術 02 04 内視鏡下下肢静脈瘤不全穿通枝切離術 01 01 四肢の血管拡張術・血栓除去術 01 02 静脈血栓摘出術 其 他のもの(親血的なもの) 01 03 下大静脈フィルター留置術	K628 K619-2 K6191 K1962 K6233 K013\$ K013-2\$ K015\$ K016 K0172 その他のK コード K617\$ K617-2 K617-3 K617-4 K617-5 K616 K6192 K620		1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検 査について) D206\$ 1 4 持続経路式血液濾過 J038- 2 1 4 人工腎臓 その他の J0384 1 3 中心静脈注射 G005 1 2 人工呼吸 J045\$		1 2 腎臓または尿路 110310 の感染症 心不全 050130 肺塞栓症 050190											
05	0190	肺塞栓症	肺塞栓症 126\$ 大静脈の塞栓症及び血栓症 1822 空気塞栓症(外傷性) T790 脂肪塞栓症(外傷性) T791								手術なし 手術あり 下大静脈フィルター留置術 静脈血栓摘出術 其 他のもの(親血的なもの) 肺動脈塞栓除去術 97 97 その他のK コード	99 99 手術なし 97 01 下大静脈フィルター留置術 97 02 静脈血栓摘出術 其 他のもの(親血的なもの) 97 03 肺動脈塞栓除去術 97 97	K620 K6192 K592 その他のK コード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法) K600\$ (1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) K602\$ 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用 いたもの)(1日につき) K602- 2\$ 5 5 補助人工心臓(1日につき) K603\$ 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検 査について) D206\$ 0 0 体外ペースメーカー置術 K596	3 9 tPA 2 6 シンチグラム E100\$ 2 6 SPECT E101 1 4 持続経路式血液濾過 J038- 2 1 4 人工腎臓 その他の J0384 1 3 中心静脈注射 G005 1 2 人工呼吸 J045\$		1 2 顕微鏡肺炎 040081 1 2 腎臓または尿路 110310 の感染症 肺炎等 040080										
05	0200	循環器疾患(その他)	急性リウマチ性心内膜炎 1011 急性リウマチ性心筋炎 1012 急性リウマチ性心疾患、詳細不明 1019 リウマチ性舞蹈病 102\$ その他のリウマチ性心疾患 109\$								手術なし 手術あり 皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部) 皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部以外) 分層植皮術 全層植皮術	99 99 手術なし 97 01 皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部) 97 02 皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部以外) 97 03 分層植皮術 97 03 全層植皮術	K003\$ K004\$ K013\$ K013-2\$		1 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法) K600\$ (1日につき) 1 5 経皮的肺補助法(1日につき) K602\$ 1 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用 いたもの)(1日につき) K602- 2\$ 1 5 補助人工心臓(1日につき) K603\$ 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検 査について) D206\$		1 4 持続経路式血液濾過 J038- 2 1 4 人工腎臓 その他の J0384 1 3 中心静脈注射 G005 1 2 人工呼吸 J045\$											

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等		
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	対応コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			その他の明示された動脈の動脈瘤及び解離動脈及び細動脈のその他の障害 低血圧（症） 心（臓）切開後症候群 心臓手術に就発するその他の機能障害 循環器系の処置後障害、詳細不明 心血管梅毒 他に分類されるその他の感染症及び寄生虫における心血管障害 他に分類される疾患における循環器系のその他の明示された障害 循環器系のその他及び詳細不明の障害	1728 177\$ 195\$ 1970 1971 1979 1980 1981 1988 199							97 04 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 97 05 動脈（皮）弁術、筋（皮）弁術 97 06 遊離皮弁術（顕微鏡下血管柄付きのもの）その他の場合 97 07 血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等） 97 97 その他のKコード			K015\$ K016 K0172 K615\$ その他のKコード		0 0 体外ベースメーキング術	K596									
05	0210	徐脈性不整脈	房室ブロック、第1度 房室ブロック、第2度 房室ブロック、完全 その他及び詳細不明の房室ブロック 左脚前枝ブロック 左脚後枝ブロック その他及び詳細不明の分枝ブロック 左脚ブロック、詳細不明 右脚分枝ブロック その他及び詳細不明の右脚ブロック 二束ブロック 三束ブロック 非特異性心室内ブロック その他の明示された心ブロック その他の明示された伝導障害 伝導障害、詳細不明 心停止 洞不全症候群 心臓電子器具の機械的合併症	1440 1441 1442 1443 1444 1445 1446 1447 1450 1451 1452 1453 1454 1455 1458 1459 146\$ 1495 T821						手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 冠動脈、大動脈バイパス移植術 2吻合以上のもの 97 02 両心室ペースメーカー移植術 97 04 ペースメーカー移植術 97 04 ペースメーカー交換術 97 97 その他のKコード			K5522 K598 K597\$ K597-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法（IABP法）（1日につき） 5 5 経皮的心肺補助法（1日につき） 5 5 経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）（1日につき） 5 5 補助人工心臓（1日につき） 5 3 心臓電気生理学的検査 1 1 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について） 0 0 体外ペースメーカーキング術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596	2 4 持続経徐式血液濾過 J038-2 2 4 人工腎臓 その他の J0384 2 3 中心静脈注射 G005 1 2 人工呼吸 J045\$ 1 2 低カリウム血症 100391 1 2 腎臓または尿路 110310の感染症 1 3 呼吸不全（その他） 040130 1 3 敗血症 180010								
05	0340	その他の循環器の障害	心臓血腫、他に分類されないもの 心臓滲出液（非炎症性） 心臓の疾患、詳細不明 他に分類される疾患における心内膜炎及び心弁膜障害 不整脈、詳細不明 腱索の断裂、他に分類されないもの 乳頭筋の断裂、他に分類されないもの 心臓内血栓症、他に分類されないもの の 心血管疾患、詳細不明 心（臓）拡大 その他の診断名不明確な心疾患 心疾患、詳細不明 他に分類される疾患におけるその他の心臓障害 部位不明の動脈瘤及び解離 毛細血管のその他の疾患 毛細血管の疾患、詳細不明 他に分類される疾患における動脈、細動脈及び毛細血管の障害 静脈圧迫 静脈の障害、詳細不明	1312 1313 1319 139\$ 1499 1511 1512 1513 1516 1517 1518 1519 152\$ 1729 1788 1789 179\$ 1871 1879					手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 5 大動脈バルーンパンピング法（IABP法）（1日につき） 1 5 経皮的心肺補助法（1日につき） 1 5 経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）（1日につき） 1 5 補助人工心臓（1日につき） 1 1 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について） 0 0 体外ペースメーカーキング術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596	1 4 持続経徐式血液濾過 J038-2 1 4 人工腎臓 その他の J0384 1 3 中心静脈注射 G005 1 2 人工呼吸 J045\$ 1 4 敗血症										
06	0010	食道の悪性腫瘍（頭部を含む。）	食道の悪性新生物＜腫瘍＞、頸部食道 食道の悪性新生物＜腫瘍＞、胸部食道 食道の悪性新生物＜腫瘍＞、腹部食道 食道の悪性新生物＜腫瘍＞、上部食道 食道の悪性新生物＜腫瘍＞、中部食道 食道の悪性新生物＜腫瘍＞、下部食道	C150 C151 C152 C153 C154 C155					手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 09 食道切除後2次的再建術 97 10 頭部郭清術 97 11 胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。） 97 97 内視鏡的食道粘膜切除術 02 06 内視鏡的食道粘膜切除術等			K531\$ K469\$ K664 その他のKコード K526-2\$		1 4 分層植皮術 1 4 全層植皮術 1 4 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 4 動脈（皮）弁術、筋（皮）弁術 1 4 遊離皮弁術（顕微鏡下血管柄付きのもの） 1 4 複合組織移植術	K013\$ K013-2\$ K015\$ K016 K0172 K019	5 9 ニボルマブ 5 9 ペムブロリズマブ 5 9 アベルマブ 4 8 化学療法ありかつ放射線療法なし 3 7 化学療法ありかつ放射線療法あり 2 6 化学療法なしかつ放射線療法あり	040080 040081 130070 180010								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術				手術・処置等Ⅰ				手術・処置等Ⅱ				定義副傷病				重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICD コード	対応 コード	フラグ	疾患区分	コード	フラグ	年齢・出生時体 重	手術分枝	対応 コード	フラ グ	点数表名称	区分番号 等	フラ グ	処置等名称	区分 番号 等	対応 コード	フラ グ	処置等名称	区分 番号 等	対応 コード	フラ グ	疾患名	疾患コード またはICD コード	対応 コード	フラ グ	重症度等			
			肛門ポリープ	K620							小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術等	02	01	小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161																	
			直腸ポリープ	K621							結腸切除術	02	01	小腸腫瘍、小腸憩室摘出術（メッケル憩室炎手術を含む。）	K717																	
			大腸く結腸＞のポリープ	K635							結腸切除術	02	01	全結腸・直腸切除兼肛門吻合術	K719S																	
											結腸腫瘍（回盲部腫瘍摘出術を含む。）、結腸憩室摘出術、結腸ポリープ切除術（開腹によるもの）	02	01	結腸腫瘍（回盲部腫瘍摘出術を含む。）、結腸憩室摘出術、結腸ポリープ切除術（開腹によるもの）	K720																	
											直腸腫瘍摘出術（ポリープ摘出を含む。） 経腹及び経肛	02	01	直腸腫瘍摘出術（ポリープ摘出を含む。） 経腹及び経肛	K7393																	
											直腸切除・切断術	02	01	直腸切除・切断術	K740S																	
											腹腔鏡下小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	02	02	腹腔鏡下小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K716-21																	
											腹腔鏡下結腸切除術	02	02	腹腔鏡下結腸切除術	K719-2S																	
											腹腔鏡下直腸切除・切断術	02	02	腹腔鏡下直腸切除・切断術	K740-2S																	
											内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	01	07	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	K721S																	
06	0102	穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患	穿孔又は膿瘍を伴わない小腸の憩室 K571 性疾患 穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室 K573 性疾患 穿孔又は膿瘍を伴わない小腸及び大腸両者の憩室性疾患 腸の憩室性疾患。部位不明。穿孔又は膿瘍を伴わないもの K579	K571 K573 K575 K579							手術なし	99	99	手術なし	K615S	1	1	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等） 場合	K615S	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384									
											その他の手術あり	97	05	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	K721S																	
											直腸腫瘍摘出術（ポリープ摘出を含む。）	97	05	直腸腫瘍摘出術（ポリープ摘出を含む。）	K739S																	
											経肛門の内視鏡下手術（直腸腫瘍に限る。）	97	05	経肛門の内視鏡下手術（直腸腫瘍に限る。）	K739-2																	
											低侵襲経肛門の局所切除術（MITAS）	97	05	低侵襲経肛門の局所切除術（MITAS）	K739-3 その他のK コード																	
											人工肛門造設術	03	04	人工肛門造設術	K726																	
											小腸結腸内視鏡的止血術等	02	03	小腸結腸内視鏡的止血術等	K722																	
											小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術等	01	01	小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術等	K654 K7161																	
											小腸腫瘍、小腸憩室摘出術（メッケル憩室炎手術を含む。）	01	01	小腸腫瘍、小腸憩室摘出術（メッケル憩室炎手術を含む。）	K717																	
											結腸切除術	01	01	結腸切除術	K719S																	
											結腸腫瘍（回盲部腫瘍摘出術を含む。）、結腸憩室摘出術、結腸ポリープ切除術（開腹によるもの）	01	01	結腸腫瘍（回盲部腫瘍摘出術を含む。）、結腸憩室摘出術、結腸ポリープ切除術（開腹によるもの）	K720																	
											直腸切除・切断術	01	01	直腸切除・切断術	K740S																	
											腹腔鏡下小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	01	02	腹腔鏡下小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K716-21																	
											腹腔鏡下結腸切除術	01	02	腹腔鏡下結腸切除術	K719-2S																	
											腹腔鏡下直腸切除・切断術	01	02	腹腔鏡下直腸切除・切断術	K740-2S																	
06	0110	肝の良性腫瘍	消化器のその他及び部位不明確の D134 良性新生物く腫瘍＞。肝	D134							手術なし	99	99	手術なし	K637S	1	3	限局性腹腔腫瘍手術	K637S	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384									
											手術あり	97	01	肝切除術 2区域切除以上であって、血行再建を伴うもの	K6957	1	3	経皮的腹腔腫瘍ドレナージ術	K637-2	1	2	中心静脈注射	G005									
											肝切除術 2区域切除	97	02	肝切除術 2区域切除	K6955	1	3	急性汎発性腹膜炎手術	K639	1	1	人工呼吸	J045S									
											肝切除術 3区域切除以上のもの	97	02	肝切除術 3区域切除以上のもの	K6956	1	3	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	K639-3	1	1	人工呼吸	J045S									
											肝切除術 部分切除	97	03	肝切除術 部分切除	K6951	1	3	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）	K664	1	3	人工呼吸	J045S									
											肝切除術 亜区域切除	97	03	肝切除術 亜区域切除	K6952	1	3	胃瘻閉鎖術	K665S	1	3	人工呼吸	J045S									
											肝切除術 外側区域切除	97	03	肝切除術 外側区域切除	K6953	1	3	胃瘻去術	K665-2	1	3	人工呼吸	J045S									
											肝切除術 1区域切除（外側区域切除を除く。）	97	03	肝切除術 1区域切除（外側区域切除を除く。）	K6954	1	3	腸瘻、虫垂瘻造設術	K725	1	3	人工呼吸	J045S									
											腹腔鏡下肝切除術	97	03	腹腔鏡下肝切除術	K695-2S	1	3	腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術	K725-2	1	3	人工呼吸	J045S									
												97	97		その他のK コード	1	3	人工肛門造設術	K726	1	3	人工呼吸	J045S									
																1	2	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等） 胆管外瘻造設術 開腹によるもの 胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの 経皮的胆管ドレナージ術	K615S K6821 K6822 K682-2	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	肺炎等	040080					
																1	1	内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術（ENBD）	K682-3	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	誤嚥性肺炎	040081					
																1	1	内視鏡的胆道ステント留置術	K688	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	誤嚥性肺炎	040081					
																1	1	経皮経肝胆管ステント挿入術	K689	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	誤嚥性肺炎	040081					
																1	1	経皮経肝バルーン拡張術	K689-2	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	誤嚥性肺炎	040081					
06	0130	食道、胃、十二指腸、他臓の炎症（その他良性疾患）	麻疹、腸管合併症を伴うもの	B054							手術なし	99	99	手術なし	K689-2	1	1	カプセル型内視鏡	K689-2	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	肺炎等	040080					
			非特異性腸間膜リンパ節炎	I880							その他の手術あり	97	97		その他のK コード	1	2	中心静脈注射	G005	1	1	人工呼吸	J045S	1	1	誤嚥性肺炎	040081					

[illegible]

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義前傷病				重症度等																
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等													
06	0170	閉塞、壊疽のない腹腔のヘルニア	大腿く股ヘルニア	K41\$							手術なし	99	99	手術なし						1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384																				
			臍ヘルニア	K42\$				その他の手術あり	97	03	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016					1	2	中心静脈注射	G005																							
			腹壁ヘルニア	K43\$					97	04	筋膜移植術 その他のもの	K0332					1	1	人工呼吸	J045\$																							
			その他の腹部ヘルニア	K45\$					97	05	皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術	K015\$																															
			詳細不明の腹部ヘルニア	K46\$					97	97	その他のKコード																																
			ヘルニア手術 腹壁瘻瘻ヘルニア等			02	02	ヘルニア手術 腹壁瘻痕ヘルニア	K6331																																		
06	0180	クローン病等	クローン<Crohn>病[限局性腸炎]	K50\$				00	0	6歳以上	手術なし	99	99	手術なし		1	2	痔瘻根治手術	K746\$	4	9	インフュージョン		1	1	腹膜炎、腹腔内臓器(女性生殖器)を除く。	060370																
											その他の手術あり	97	97	その他のKコード		1	2	人工肛門造設術	K726	4	9	ウステキマブ		1	3	腎臓または尿路の感染症	110310																
											小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術等	01	03	小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161	0	1	カプセル型内視鏡		3	5	血球成分除去療法	J041-2	1	3	敗血症	180010																
												01	03	結腸切除術	K719\$					2	4	アダリムマブ																					
												01	04	腹腔鏡下小腸切除術	K716-2\$					2	4	ベドリズマブ																					
												01	04	腹腔鏡下結腸切除術	K719-2\$					1	2	中心静脈注射	G005																				
												01	06	小腸瘻閉鎖術	K730\$					1	1	人工呼吸	J045\$																				
												01	07	結腸瘻閉鎖術	K731\$																												
												01	08	人工肛門閉鎖術	K732\$																												
												01	08	小腸・結腸狭窄部拡張術(内視鏡によるもの)	K735-2\$																												
												01	09	腸狭窄部切開縫合術	K728																												
												01	10	直腸切除・切断術 超低位前方切除術(経肛門的結腸裏肛門吻合によるもの)	K7403																												
												01	10	腹腔鏡下直腸切除・切断術 切除術	K740-21																												
												01	10	腹腔鏡下直腸切除・切断術 低位前方切除術	K740-22																												
											06	0185	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K51\$						00	0	6歳以上	手術なし	99	99	手術なし		1	2	人工肛門造設術	K726	5	9	インフュージョン		1	3	敗血症	180010			
														巨大結腸、他に分類されないもの	K593				06	1	6歳未満	その他の手術あり	97	97	その他のKコード		1	2	腹腔鏡下人工肛門造設術	K726-2	5	8	ゴリムマブ										
														結腸切除術等	01	02	結腸切除術	K719\$	0	1	カプセル型内視鏡		4	5	血球成分除去療法	J041-2																	
															01	02	全結腸・直腸切除裏肛門吻合術	K719-5					3	4	アダリムマブ																		
	01	03	腹腔鏡下結腸切除術	K719-2\$					3	4				ベドリズマブ																													
	01	05	腸閉鎖症手術	K729\$					2	3				タクロリムス(外用薬を除く。)																													
06	0185	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K51\$								01	05	腹腔鏡下腸閉鎖症手術	K729-3					1	2	中心静脈注射	G005																				
												01	06	小腸瘻閉鎖術	K730\$					1	1	人工呼吸	J045\$																				
												01	07	結腸瘻閉鎖術	K731\$																												
												01	08	人工肛門閉鎖術	K732\$																												
												01	09	直腸切除・切断術 超低位前方切除術(経肛門的結腸裏肛門吻合によるもの)	K7403																												
												01	09	腹腔鏡下直腸切除・切断術 切除術	K740-21																												
												01	09	腹腔鏡下直腸切除・切断術 低位前方切除術	K740-22																												
											06	0190	虚血性腸炎	腸の血行障害	K55\$						手術なし	99	99	手術なし		1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	3	播種性血管内凝固症候群	130100										
																					手術あり	97	01	小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術+人工肛門造設術	K7161+K726		1	2	中心静脈注射	G005													
																						97	01	腹腔鏡下小腸切除術+人工肛門造設術	K716-2\$+K726		1	1	人工呼吸	J045\$													
																						97	01	結腸切除術+人工肛門造設術	K719\$+K726																		
																						97	01	腹腔鏡下結腸切除術+人工肛門造設術	K719-2\$+K726																		
	97	02	小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161																																							
06	0190	虚血性腸炎	腸の血行障害	K55\$								97	02	結腸切除術	K719\$																												
												97	03	腹腔鏡下小腸切除術	K716-2\$																												
												97	03	腹腔鏡下結腸切除術	K719-2\$																												
												97	04	人工肛門造設術	K726																												
												97	05	小腸瘻閉鎖術	K730\$																												
												97	06	結腸瘻閉鎖術	K731\$																												
												97	07	人工肛門閉鎖術	K732\$																												
												97	08	腸狭窄部切開縫合術	K726																												
												97	09	腸管悪性症手術	K714																												
												97	97	その他のKコード																													

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
06	0295	慢性C型肝炎	慢性C型ウイルス性肝炎	B182							手術なし	99	99	手術なし						5	10	ダクラタスビル塩酸塩／アスナプレビル／ベクラタスビル塩酸塩		1	2	胸水、胸膜の疾患（その他）	040190				
											手術あり	97	97	手術あり						5	10	グラゾプレビル水和物・エルバスビルあり		1	2	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（結腸性を含む。）	060050				
																				5	10	オムビタスビル水和物／バリタプレビル水和物／リトナビル		1	2	肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。）	060300				
																				5	10	アスナプレビル・ダクラタスビル塩酸塩あり									
																				5	10	レジバスビル アセトン付加物／ソホスビル									
																				5	10	ソホスビル									
																				5	10	ソホスビル／ベルバタスビル									
																				4	9	IFN-β（7日以上投与した場合に限る。）									
																				3	8	IFN-α+テラプレビルあり									
																				3	8	IFN-α+シメプレビルナトリウムあり									
																				3	8	IFN-α+パニプレビル									
																				1	5	IFN-α									
06	0300	肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。）	門脈血栓症	I81							手術なし	99	99	手術なし		1	3	限局性腹腔臓腫瘍手術	K637\$	3	6	吸着式血液浄化法	J041	1	1	胸水、胸膜の疾患（その他）	040190				
			バッド・キアリ＜Budd-Chiari＞症候群	I820							その他の手術あり	97	97	その他のコード		1	3	経皮的腹腔臓腫瘍ドレナージ術	K637-2	3	5	血漿交換療法	J039	1	1	腹膜炎、腹腔内臓腫瘍（女性生殖器を除く。）	060370				
			出血を伴う食道静脈瘤	I850							食道・胃静脈瘤手術等	01	01	食道・胃静脈瘤手術	K532\$	1	3	急性汎発性腹膜炎手術	K639	1	4	持続緩徐式血液濾過	J038-2	1	1	敗血症	180010				
			出血を伴わない食道静脈瘤	I859												1	3	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	K639-3	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	2	腎臓または尿路の感染症	110310				
			胃静脈瘤	I864												1	3	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）	K664	1	2	中心静脈注射	G005								
			他に分類される疾患における出血を伴わない食道静脈瘤	I962												1	3	胃瘻閉鎖術	K665\$	1	1	人工呼吸	J045\$								
			他に分類される疾患における出血を伴う食道静脈瘤	I983																											
			肝線維症及び肝硬変を伴う中毒性肝疾患	K717																											
			慢性肝不全	K721																											
			肝不全、詳細不明	K729																											
			肝線維症	K740																											
			肝硬化症	K741																											
			肝硬化症を伴う肝線維症	K742																											
			原発性胆汁性肝硬変	K743																											
			続発性胆汁性肝硬変	K744																											
			胆汁性肝硬変、詳細不明	K745																											
			その他及び詳細不明の肝硬変	K746																											
			肝静脈閉塞性疾患	K765																											
			門脈圧亢進（症）	K766																											
06	0310	肝臓癌（細菌性・寄生虫性疾患を含む。）	アメーバ性肝臓癌	A064							手術なし	99	99	手術なし		1	2	急性汎発性腹膜炎手術	K639	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	3	播種性血管内凝固症候群	130100				
			肝臓癌	K750							手術あり	97	01	肝切除術	K695\$	1	2	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	K639-3	1	2	中心静脈注射	G005								
			門脈の静脈炎	K751												1	2	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）	K664	1	1	人工呼吸	J045\$								
			非特異的反応性肝炎	K752												1	2	胃瘻閉鎖術	K665\$												
																1	2	胃瘻除去術	K665-2												
																1	2	腸瘻、虫垂瘻造設術	K725												
																1	2	腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術	K725-2												
																1	2	人工肛門造設術	K726												
																1	1	肝内胆管外瘻造設術 開腹によるもの	K6971												
																1	1	肝内胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの	K6972												
06	0320	肝臓癌	その他の明示された肝疾患	K768							手術なし	99	99	手術なし		1	3	限局性腹腔臓腫瘍手術	K637\$	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384								
											手術あり	97	01	肝切除術	K695\$	1	2	経皮的腹腔臓腫瘍ドレナージ術	K637-2	1	2	中心静脈注射	G005								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	対応コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
												97 01 腹腔鏡下肝切除術 97 02 肝嚢胞切開又は縫縮術 97 02 腹腔鏡下肝嚢胞切開術 97 02 肝嚢胞、肝嚢腫摘出術 97 97 その他のKコード			K695-2\$ K692 K692-2 K694 その他のKコード		1 2 急性汎発性腹膜炎手術 1 2 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術 1 2 胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。） 1 2 胃瘻閉鎖術 1 2 胃瘻抜去術 1 2 腸瘻、虫垂瘻造設術 1 2 腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術 1 2 人工肛門造設術 1 1 肝内胆管外瘻造設術 開腹によるもの 1 1 肝内胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの		K639 K639-3 K664 K665\$ K665-2 K725 K725-2 K726 K6971 K6972		1 1 人工呼吸 J045\$									
06	0330	胆嚢疾患（胆嚢結石など）	胆のうく嚢>炎を伴わない胆のうく嚢>結石 その他の胆石症	K802 K808							手術なし その他の手術あり 腹腔鏡下胆嚢摘出術等 02 02 胆嚢切開結石摘出術 胆嚢摘出術 01 01 胆嚢摘出術	99 99 手術なし 97 97 02 02 腹腔鏡下胆嚢摘出術 02 02 胆嚢切開結石摘出術 01 01 胆嚢摘出術		その他のKコード K672-2 K670 K672		1 2 限局性腹腔臓痛手術 1 2 経皮的腹腔臓痛ドレナージ術 1 2 急性汎発性腹膜炎手術 1 2 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術 1 2 肝内胆管（肝管）胃（腸）吻合術 1 1 胆管外瘻造設術 開腹によるもの 1 1 胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの 1 1 経皮的胆管ドレナージ術 1 1 内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術（ENBD） 1 1 内視鏡的胆道ステント留置術	K637\$ K637-2 K639 K639-3 K696 K6821 K6822 K682-2 K682-3 K688	1 3 人工腎臓 その他の場合 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$											
06	0335	胆嚢水腫、胆嚢炎等	消化器系のその他及び部位不明確の 良性新生物＜腫瘍＞、肝内胆管急性胆のうく嚢>炎を伴う胆のうく嚢>結石 その他の胆のうく嚢>炎を伴う胆のうく嚢>結石 胆のうく嚢>炎 胆のうく嚢>の閉塞 胆のうく嚢>水腫 胆のうく嚢>の穿孔 胆のうく嚢>瘻（孔） 胆のうく嚢>のコレステロール沈着症 胆のうく嚢>のその他の明示された疾患 胆のうく嚢>の疾患、詳細不明 胆のうく嚢>癌 他に分類される疾患における胆のうく嚢>及び胆道の障害	D135 K800 K801 K81\$ K820 K821 K822 K823 K824 K828 K829 K835 K870							手術なし その他の手術あり 腹腔鏡下胆嚢摘出術等 02 02 胆嚢切開結石摘出術 胆嚢摘出術 01 01 胆嚢摘出術	99 99 手術なし 97 97 02 02 腹腔鏡下胆嚢摘出術 02 02 胆嚢切開結石摘出術 01 01 胆嚢摘出術		その他のKコード K672-2 K670 K672		1 2 限局性腹腔臓痛手術 1 2 経皮的腹腔臓痛ドレナージ術 1 2 急性汎発性腹膜炎手術 1 2 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術 1 2 内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術（ENBD） 1 2 内視鏡的胆道ステント留置術 1 2 肝内胆管（肝管）胃（腸）吻合術 1 1 胆嚢外瘻造設術 1 1 胆管外瘻造設術 開腹によるもの 1 1 胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの 1 1 経皮的胆管ドレナージ術	K637\$ K637-2 K639 K639-3 K682-3 K688 K696 K681 K6821 K6822 K682-2	1 3 人工腎臓 その他の場合 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$	1 1 肺炎等 1 1 誤嚥性肺炎 1 1 胸水、胸膜の疾患（その他） 1 1 腎臓または尿路の感染症 1 3 肝臓病（細菌性・寄生虫性疾患を含む。） 1 3 敗血症	040080 040081 040190 110310 060310 180010									
06	0340	胆管（肝内外）結石、胆管炎	胆管炎を伴う胆管結石 胆のうく嚢>炎を伴う胆管結石 胆管炎及び胆のうく嚢>炎を伴わない胆管結石 胆管炎 胆管閉塞 胆管穿孔 胆管瘻（孔） オディ＜Oddi＞括約筋れんく瘻＞縮 胆道のその他の明示された疾患 胆道の疾患、詳細不明 胆のうく嚢>摘出＜除＞後症候群	K803 K804 K805 K830 K831 K832 K833 K834 K838 K839 K915						手術なし その他の手術あり 限局性腹腔臓痛手術等 03 05 経皮的腹腔臓痛ドレナージ術 急性汎発性腹膜炎手術 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術 体外衝撃波胆石破砕術（一連につき） 胆嚢外瘻造設術 胆管外瘻造設術 開腹によるもの 胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの 経皮的胆管ドレナージ術 内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術（ENBD） 内視鏡的胆道結石除去術 内視鏡的胆道拡張術 内視鏡的乳頭切開術 内視鏡的胆道ステント留置術 経皮経肝胆管ステント挿入術 経皮経肝バルーン拡張術	99 99 手術なし 97 97 03 05 限局性腹腔臓痛手術 03 05 経皮的腹腔臓痛ドレナージ術 03 05 急性汎発性腹膜炎手術 03 05 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術 03 05 体外衝撃波胆石破砕術（一連につき） 03 05 胆嚢外瘻造設術 03 05 胆管外瘻造設術 開腹によるもの 03 05 胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの 03 05 経皮的胆管ドレナージ術 03 05 内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術（ENBD） 03 05 内視鏡的胆道結石除去術 03 05 内視鏡的胆道拡張術 03 05 内視鏡的乳頭切開術 03 05 内視鏡的胆道ステント留置術 03 05 経皮経肝胆管ステント挿入術 03 05 経皮経肝バルーン拡張術		その他のKコード K637\$ K637-2 K639 K639-3 K678 K681 K6821 K6822 K682-2 K682-3 K685\$ K686 K687\$ K688 K689 K689-2	1 4 限局性腹腔臓痛手術 1 4 経皮的腹腔臓痛ドレナージ術 1 4 急性汎発性腹膜炎手術 1 4 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術 1 3 内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術（ENBD） 1 3 内視鏡的胆道拡張術 1 3 内視鏡的胆道ステント留置術 1 1 体外衝撃波胆石破砕術（一連につき） 1 1 胆嚢外瘻造設術 1 1 胆管外瘻造設術 開腹によるもの 1 1 胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの 1 1 経皮的胆管ドレナージ術 1 1 内視鏡的胆道結石除去術 1 1 内視鏡的乳頭切開術 1 1 経皮経肝胆管ステント挿入術 1 1 経皮経肝バルーン拡張術	K637\$ K637-2 K639 K639-3 K682-3 K686 K688 K678 K681 K681 K6821 K6822 K682-2 K685\$ K686 K689 K689-2	5 腹膜灌流 その他の場合 3 人工腎臓 その他の場合 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸 3 肺炎等 3 胸水、胸膜の疾患（その他） 3 腹膜炎、腹腔内臓器（女性生殖器を除く。） 1 3 播種性血管内凝固症候群 3 敗血症	J0422 J0384 G005 J045\$ 040080 040190 060370 130100 180010													

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
											01 03 総胆管胃(腸)吻合術 01 03 肝内胆管(肝管)胃(腸)吻合術 01 04 膵囊胞胃(腸)吻合術 01 04 膵囊胞外瘻造設術 内視鏡によるもの 01 04 膵囊胞外瘻造設術 開腹によるもの 01 05 腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	K680 K696 K705 K7071 K7072 K702-2\$			1 2 胆管外瘻造設術 開腹によるもの 1 2 胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの 1 2 経皮的胆管ドレナージ術 1 2 内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD) 1 2 内視鏡的胆道拡張術 1 2 内視鏡的胆道ステント留置術 1 2 経皮経肝胆管ステント挿入術 1 2 経皮経肝バルーン拡張術 1 1 体外衝撃波胆石破砕術(一連につき)	K6821 K6822 K682-2 K682-3 K686 K688 K689 K689-2 K678			2 5 吸着式血液浄化法 2 4 持続緩徐式血液濾過 1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J041 J038-2 J0384 G005 J045\$	1 1 誤嚥性肺炎 1 2 肺炎等	040081 040080								
06	0370	腹膜炎、腹腔内腫瘍(女性生殖器を除く。)	膵、腹膜及び腸間膜リンパ節の結核 膵腫瘍 膵穿孔(非外傷性) 膵瘻(孔) 腹膜炎 他に分類される感染症における腹膜の障害 穿孔及び腫瘍を伴う小腸の憩室性疾患 穿孔及び腫瘍を伴う大腸の憩室性疾患 穿孔及び腫瘍を伴う小腸及び大腸両者の憩室性疾患 膵の憩室性疾患、部位不明、穿孔及び腫瘍を伴うもの	A183 K630 K631 K632 K65\$ K67\$ K570 K572 K574 K578						手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 急性汎発性腹膜炎手術 97 01 結核性腹膜炎手術 97 01 腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術 97 02 限局性腹腔腫瘍手術 97 02 経皮的腹腔腫瘍ドレナージ術 97 03 骨盤腹膜外腫瘍切開排膿術 97 97	 K639 K639-2 K639-3 K637\$ K637-2 K638 その他のKコード		1 1 人工肛門造設術 1 1 腹腔鏡下人工肛門造設術	K726 K726-2	2 5 吸着式血液浄化法 2 4 持続緩徐式血液濾過 1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J041 J038-2 J0384 G005 J045\$	1 1 誤嚥性肺炎 1 2 肺炎等	040081 040080											
06	0380	ウイルス性腸炎	ウイルス性及びその他の明示された腸管感染症 その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	A08\$ A09\$				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			99 99 手術なし 97 97 手術あり							1 3 人工腎臓 慢性維持透析を行った場合1 1 3 人工腎臓 慢性維持透析を行った場合2 1 3 人工腎臓 慢性維持透析を行った場合3 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0381 \$ J0382 \$ J0383 \$ G005 J045\$											
06	0390	細菌性腸炎	コレラ 腸チフス及びパラチフス サルモネラ腸炎 局所的サルモネラ感染症 その他の明示されたサルモネラ感染症 サルモネラ感染症、詳細不明 志賀菌による細菌性赤痢 フレクスナー菌による細菌性赤痢 ボイド菌による細菌性赤痢 ソネ菌による細菌性赤痢 その他の細菌性赤痢 細菌性赤痢、詳細不明 腸管病原性大腸菌感染症 腸管毒素原性大腸菌感染症 腸管組織侵襲性大腸菌感染症 腸管出血性大腸菌感染症 その他の大腸菌性腸管感染症 カンピロバクター腸炎 エルシニア エンテロコロチカによる腸炎 その他の明示された細菌性腸管感染症 細菌性腸管感染症、詳細不明 ブドウ球菌性食中毒 ウェルシュ菌食中毒 腸炎ビブリオ食中毒 セレウス菌食中毒 その他の明示された細菌性食中毒 細菌性食中毒、詳細不明	A00\$ A01\$ A020 A022 A028 A029 A030 A031 A032 A033 A038 A039 A040 A041 A042 A043 A044 A045 A046 A048 A049 A050 A052 A053 A054 A058 A059				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			99 99 手術なし 97 97 手術あり							1 3 人工腎臓 慢性維持透析を行った場合1 1 3 人工腎臓 慢性維持透析を行った場合2 1 3 人工腎臓 慢性維持透析を行った場合3 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0381 \$ J0382 \$ J0383 \$ G005 J045\$											
06	0391	偽膜性腸炎	クロストリジウム・ディフィシルによる腸炎	A047				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			99 99 手術なし 97 97 手術あり							1 3 人工腎臓 慢性維持透析を行った場合1 1 3 人工腎臓 慢性維持透析を行った場合2 1 3 人工腎臓 慢性維持透析を行った場合3 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0381 \$ J0382 \$ J0383 \$ G005 J045\$											

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞、脊髄新生物＜腫瘍＞性疾患における神経根及び神経そう＜意＞の圧迫他に分類される疾患における圧潰脊髄	D434 G550 M495\$							01 02 歯突起骨折骨接合術 01 02 腰椎分離部修復術			K142-6 K142-7												
07	0040	骨の悪性腫瘍（脊椎を除く。）	(四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物＜腫瘍＞、肩甲骨及び上肢の長骨 (四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物＜腫瘍＞、上肢の短骨 (四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物＜腫瘍＞、下肢の長骨 (四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物＜腫瘍＞、下肢の短骨 (四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物＜腫瘍＞、(四)肢の骨及び関節軟骨の境界部病巣 (四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物＜腫瘍＞、(四)肢の骨及び関節軟骨、部位不明 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物＜腫瘍＞、肋骨、胸骨及び鎖骨 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物＜腫瘍＞、骨及び関節軟骨の境界部病巣 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物＜腫瘍＞、骨及び関節軟骨、部位不明 骨及び骨髄の造血性悪性新生物＜腫瘍＞	C400 C401 C402 C403 C408 C409 C413 C418 C419 C795						手術なし その他の手術あり 骨悪性腫瘍手術等 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足等 02 02 四肢切断術 指（手、足） 02 02 骨部分切除術 02 02 四肢関節離断術 02 02 骨盤切断術	99 99 手術なし 97 04 経皮的椎体形成術 97 97 03 03 骨悪性腫瘍手術 03 03 骨内異物（挿入物を含む。）除去術 02 02 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足等 02 02 四肢切断術 指（手、足） 02 02 骨部分切除術 02 02 四肢関節離断術 02 02 骨盤切断術			K142-4 その他のKコード K053\$ K048\$ K0841 K0842 K049\$ K085\$ K137		1 3 血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等） 1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈（皮）弁術、筋（皮）弁術 1 2 遊離皮弁術（顕微鏡下血管柄付きのもの） 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術（顕微鏡下血管柄付きのもの） 1 2 粘膜移植術 1 2 組織拡張器による再建手術（一連につき） 1 2 腱縫合術+靱帯断裂縫合術 1 2 腱縫合術+関節鏡下靱帯断裂縫合術 1 2 腱移植術（人工腱形成術を含む。）+靱帯断裂形成手術 1 2 腱移植術（人工腱形成術を含む。）+関節鏡下靱帯断裂形成手術 1 2 骨長調整手術 1 2 骨移植術（軟骨移植術を含む。） 1 2 神経縫合術 1 2 神経移植術 1 2 四肢の血管吻合術 1 2 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 1 2 血管移植術、バイパス移植術 下腿、足部 動脈 1 2 血管移植術、バイパス移植術 膝窩動脈 1 2 血管移植術、バイパス移植術 その他の動脈 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K615\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K021\$ K0222 K037+K074\$ K037+K074-2\$ K039\$+K079\$ K039\$+K079-2\$ K058\$ K059\$ K182\$ K198 K610-4 K6105 K6145 K6146 K6147 K013\$ K013-2\$	5 9 4 8 3 7 2 6 1 2 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1	メトレキサート大量療法 化学療法ありかつ放射線療法なし 塩化ストロンチウム 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸 J045\$ K021\$ K0222 K037+K074\$ K039\$+K079\$ K039\$+K079-2\$ K058\$ K059\$ K182\$ K198 K610-4 K6105 K6145 K6146 K6147 K013\$ K013-2\$	1 2 1 3 3 7 2 6 1 2 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1	腎臓または尿路の感染症 白血球疾患（その他） 塩化ストロンチウム 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸 J045\$ K021\$ K0222 K037+K074\$ K039\$+K079\$ K039\$+K079-2\$ K058\$ K059\$ K182\$ K198 K610-4 K6105 K6145 K6146 K6147 K013\$ K013-2\$					
07	0041	軟部の悪性腫瘍（骨髄を除く。）	末梢神経及び自律神経系の悪性新生物＜腫瘍＞、上肢の末梢神経、肩を含む 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物＜腫瘍＞、下肢の末梢神経、股関節部を含む 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物＜腫瘍＞、胸部＜郭＞の末梢神経 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物＜腫瘍＞、腹部の末梢神経 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物＜腫瘍＞、骨盤の末梢神経 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物＜腫瘍＞、体幹の末梢神経、部位不明 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物＜腫瘍＞、末梢神経及び自律神経系の境界部病巣 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物＜腫瘍＞、末梢神経及び自律神経系、部位不明 その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物＜腫瘍＞、上肢の結合組織及び軟部組織、肩を含む	C471 C472 C473 C474 C475 C476 C478 C479 C491						手術なし その他の手術あり 四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術 四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術	99 99 手術なし 97 97 01 01 四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術 01 01 四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術			その他のKコード K031\$		1 3 血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等） 1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈（皮）弁術、筋（皮）弁術 1 2 遊離皮弁術（顕微鏡下血管柄付きのもの） 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術（顕微鏡下血管柄付きのもの） 1 2 粘膜移植術 1 2 組織拡張器による再建手術（一連につき） 1 2 腱縫合術+靱帯断裂縫合術	K615\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K021\$ K0222 K037+K074\$	5 10 4 9 3 8 2 6 1 2 1 1 1 2 1 2 1 2	トラベクテジン エリブリンメシル酸塩 化学療法ありかつ放射線療法なし 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸 J045\$ K021\$ K0222 K037+K074\$	1 3 1 3 1 3 2 6 1 2 1 1 1 2 1 2 1 2	糖尿病足病変 白血球疾患（その他） 貧血（その他）	100100 130070 130090				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1						手術・処置等2							定義副傷病				重症度等	
MDC	コード	分類名	ICD名称		対応 フラグ	対症 フラグ	疾患区分	コ ー ド	年 齢、 出 生 時 体 重	手術分枝	対症 フラグ	点 数 表 名 称	区 分 番 号 等	対症 フラグ	処 置 等 名 稱	区 分 番 号 等	対症 フラグ	処 置 等 名 稱	区 分 番 号 等	対症 フラグ	疾 患 名	疾患コードまたはICDコード	対症 フラグ	重 症 度 等								
			使用，使い過ぎ及び圧迫に関連するその他の軟部組織障害 上腕	M7082																												
			使用，使い過ぎ及び圧迫に関連するその他の軟部組織障害 前腕	M7083																												
			使用，使い過ぎ及び圧迫に関連するその他の軟部組織障害 手	M7084																												
			使用，使い過ぎ及び圧迫に関連する詳細不明の軟部組織障害 肩甲帯	M7091																												
			使用，使い過ぎ及び圧迫に関連する詳細不明の軟部組織障害 上腕	M7092																												
			使用，使い過ぎ及び圧迫に関連する詳細不明の軟部組織障害 前腕	M7093																												
			使用，使い過ぎ及び圧迫に関連する詳細不明の軟部組織障害 手	M7094																												
			滑液包の腫瘍 肩甲帯	M7101																												
			滑液包の腫瘍 上腕	M7102																												
			滑液包の腫瘍 前腕	M7103																												
			滑液包の腫瘍 手	M7104																												
			その他の感染性滑液包炎 肩甲帯	M7111																												
			その他の感染性滑液包炎 上腕	M7112																												
			その他の感染性滑液包炎 前腕	M7113																												
			その他の感染性滑液包炎 手	M7114																												
			膝窩部滑膜のうくまゝ＞脛〔ペーカー＜Baker〕のうくまゝ＞脛】 肩甲帯	M7121																												
			膝窩部滑膜のうくまゝ＞脛〔ペーカー＜Baker〕のうくまゝ＞脛】 上腕	M7122																												
			膝窩部滑膜のうくまゝ＞脛〔ペーカー＜Baker〕のうくまゝ＞脛】 前腕	M7123																												
			膝窩部滑膜のうくまゝ＞脛〔ペーカー＜Baker〕のうくまゝ＞脛】 手	M7124																												
			その他の滑液のうくまゝ＞脛 肩甲帯	M7131																												
			その他の滑液のうくまゝ＞脛 上腕	M7132																												
			その他の滑液のうくまゝ＞脛 前腕	M7133																												
			その他の滑液のうくまゝ＞脛 手	M7134																												
			滑液包石灰沈着（症） 肩甲帯	M7141																												
			滑液包石灰沈着（症） 上腕	M7142																												
			滑液包石灰沈着（症） 前腕	M7143																												
			滑液包石灰沈着（症） 手	M7144																												
			その他の滑液包炎，他に分類されないもの 肩甲帯	M7151																												
			その他の滑液包炎，他に分類されないもの 上腕	M7152																												

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名	病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			関節障害、詳細不明 足関節部及び足	M2597																										
			腱鞘の腫瘍 多部位	M6500																										
			腱鞘の腫瘍 骨盤部及び大腿	M6505																										
			腱鞘の腫瘍 下腿	M6506																										
			腱鞘の腫瘍 足関節部及び足	M6507																										
			腱鞘の腫瘍 その他	M6508																										
			腱鞘の腫瘍 部位不明	M6509																										
			その他の感染性(腱)滑膜炎<腱鞘炎> 多部位	M6510																										
			その他の感染性(腱)滑膜炎<腱鞘炎> 骨盤部及び大腿	M6515																										
			その他の感染性(腱)滑膜炎<腱鞘炎> 下腿	M6516																										
			その他の感染性(腱)滑膜炎<腱鞘炎> 足関節部及び足	M6517																										
			その他の感染性(腱)滑膜炎<腱鞘炎> その他	M6518																										
			その他の感染性(腱)滑膜炎<腱鞘炎> 部位不明	M6519																										
			石灰(性)腱炎 多部位	M6520																										
			石灰(性)腱炎 骨盤部及び大腿	M6525																										
			石灰(性)腱炎 下腿	M6526																										
			石灰(性)腱炎 足関節部及び足	M6527																										
			石灰(性)腱炎 その他	M6528																										
			石灰(性)腱炎 部位不明	M6529																										
			ばね<弾発>指 多部位	M6530																										
			ばね<弾発>指 骨盤部及び大腿	M6535																										

[illegible]

[illegible]

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等Ⅰ				手術・処置等Ⅱ				定義割傷病				重症度等	
MDC	コード	分類名	ICD名称		対応 フラグ コード	フラグ	病歴区分	コード	フラグ	年齢、出生時体 重	手術分枝	対応 コード フラグ	点数表名称	区分番号 等	対応 フラグ コード	処置等名称	区分 番号 等	対応 フラグ コード	処置等名称	区分 番号 等	対応 フラグ コード	疾患名	疾患コ ードまたはICD コード	対応 フラグ コード	重症度等			
			再発性多発軟骨炎 その他 再発性多発軟骨炎 部位不明 軟骨のその他の明示された障害 多 部位 軟骨のその他の明示された障害 骨 盤部及び大腿 軟骨のその他の明示された障害 下 腿 軟骨のその他の明示された障害 足 関節部及び足 軟骨のその他の明示された障害 そ の他 軟骨のその他の明示された障害 部 位不明 軟骨の障害、詳細不明 多部位 軟骨の障害、詳細不明 骨盤部及び 大腿 軟骨の障害、詳細不明 下腿 軟骨の障害、詳細不明 足関節部及 び足 軟骨の障害、詳細不明 その他 軟骨の障害、詳細不明 部位不明	M9418 M9419 M9480 M9485 M9486 M9487 M9488 M9489 M9490 M9495 M9496 M9497 M9498 M9499																								
07	0090	筋炎(感染性を 含む。)	感染症筋炎 間質性筋炎 軟部組織の異物肉芽腫、他に分類さ れないもの その他の筋炎 筋炎、詳細不明 外傷性骨化性筋炎 進行性骨化性筋炎 筋の麻痺性石灰化及び骨化 熱傷に伴う筋の石灰化及び骨化 筋のその他の石灰化 筋のその他の骨化 筋の石灰化及び骨化、詳細不明 他に分類される細菌性疾患における 筋炎 他に分類される原虫及び寄生虫感染 症における筋炎 他に分類されるその他の感染症にお ける筋炎 他に分類される疾患におけるその他 の筋障害 二頭筋腱炎 筋(肉)痛 神経痛及び神経炎、詳細不明 皮下脂肪組織炎、詳細不明 軟部組織内の残留異物 (四)肢痛 上腕 (四)肢痛 前腕 (四)肢痛 手 (四)肢痛 下腿 (四)肢痛 足関節部及び足	M6003 M6018 M6023 M6085 M6095 M6105 M6115 M6125 M6135 M6145 M6155 M6195 M630 M631 M632 M638 M752 M7915 M7925 M7935 M7955 M7962 M7963 M7964 M7966 M7967					手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 四肢・軀幹軟部疼痛摘出術 97 02 腱移行術 97 02 膝骨筋腱縫合形成術 97 02 親血的関節授動術 97 02 関節鏡下関節授動術 97 03 皮膚切開術 97 03 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 97 03 筋膜切除術、筋膜切開術 97 03 筋炎手術 97 03 筋肉内異物摘出術 97 97 その他のK コード	K0308 K0408 K040-3 K0765 K076-2\$ K001\$ K005\$ K023 K027\$ K029 その他のK コード		I 1 I 人工呼吸	J045\$														
07	010x	化膿性関節炎 (下肢)	070101 化膿性・結核性股関節炎 ブドウ球菌性(多発性)関節炎 骨盤 部及び大腿 肺炎球菌性(多発性)関節炎 骨盤部 及び大腿 その他の連鎖球菌性(多発性)関節炎 骨盤部及び大腿 その他の明示された病原体による(多 発性)関節炎 骨盤部及び大腿 化膿性関節炎、詳細不明 骨盤部及 び大腿 髄膜炎菌性関節炎 骨盤部及び大腿 結核性関節炎 骨盤部及び大腿 ライム< Lyme>病における関節炎 骨盤部及び大腿 他に分類されるその他の細菌性疾患 における関節炎 骨盤部及び大腿 風疹性関節炎 骨盤部及び大腿 他に分類されるその他のウイルス性 疾患における関節炎 骨盤部及び大 腿 他に分類されるその他の感染症及び 寄生虫症における関節炎 骨盤部及 び大腿	M0005 M0015 M0025 M0085 M0095 M0105 M0115 M0125 M0135 M0145 M0155 M0185	00 0 6歳以上 06 1 6歳未満	手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 02 骨揺脱術 97 02 骨部分切除術 97 02 腐骨摘出術 前腕、下腿 97 02 腐骨摘出術 鎖骨、胸蓋骨、手、足その他 97 02 偽関節手術 97 02 変形治療骨折矯正手術 前腕、下腿 97 02 変形治療骨折矯正手術 鎖骨、胸蓋骨、手、 足、指(手、足)その他 97 02 関節切開術 肩、股、膝 97 02 化膿性又は結核性関節炎掻爬術 肩、股、膝 97 02 関節滑膜切除術 肩、股、膝 97 02 滑液膜摘出術 肩、股、膝 97 02 膝蓋骨滑液囊切除術	K043\$ K049\$ K0502 K0503 K056\$ K0572 K0573 K0601 K060-3I K0661 K066-3I K066-5	I 1 I 人工呼吸	J045\$																		

[illegible]

[illegible]

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			骨の特異性無菌<腐>性えく壊>死 M8707									97	02	関節鏡下関節置換術	K067-28															
			足関節部及び足																											
			骨の特異性無菌<腐>性えく壊>死 M8708									97	02	親血的関節固定術	K0788															
			その他																											
			骨の特異性無菌<腐>性えく壊>死 M8709									97	02	関節形成手術 肩、股、膝	K0801															
			部位不明																											
			薬物による骨えく壊>死 多部位 M8710									97	02	関節鏡下肩関節唇形成術	K080-58															
			薬物による骨えく壊>死 肩甲骨 M8711									97	03	腱移植術(人工腱形成術を含む。)	K0398															
			薬物による骨えく壊>死 上腕 M8712									97	03	骨髄形成術	K0438															
			薬物による骨えく壊>死 前腕 M8713									97	04	偽関節手術 鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く。)、足、指(手、足)その他	K0563															
			薬物による骨えく壊>死 手 M8714									97	04	変形性関節骨折矯正手術	K0578															
			薬物による骨えく壊>死 下腿 M8716									97	97		その他のKコード															
			薬物による骨えく壊>死 足関節部及び足 M8717									骨切り術 前腕、下腿等	01	01	骨切り術 前腕、下腿	K0542														
			薬物による骨えく壊>死 その他 M8718									01	01	人工関節置換術 肩、股、膝	K0821															
			薬物による骨えく壊>死 部位不明 M8719																											
			既往の外傷による骨えく壊>死 多部位 M8720																											
			既往の外傷による骨えく壊>死 肩 M8721																											
			甲帯																											
			既往の外傷による骨えく壊>死 上腕 M8722																											
			既往の外傷による骨えく壊>死 前腕 M8723	</																										

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1		手術・処置等2				定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			関節強直 下腿	M2466							97	02	親血的関節授動術 肩、股、膝	K0761	1	2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020										
			関節強直 足関節部及び足	M2467							97	02	関節鏡下関節授動術 肩、股、膝	K076-21	1	2	組織拡張器による再建手術(一連につき)	K0222										
			股臼底突出(症)	M2478							97	02	親血的関節固定術 肩、股、膝	K0781	1	2	膝移植術(人工膝形成術を含む。)	K039\$										
			関節硬直、他に分類されないもの 骨 盤部及び大腿	M2565							97	97	その他のKコード		1	2	骨長調整手術	K058\$										
			関節硬直、他に分類されないもの 下 腿	M2566											1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$										
			関節硬直、他に分類されないもの 足	M2567											1		瘻痕拘縮形成手術	K010\$										
			関節部及び足	M2645											1	1	分層植皮術	K013\$										
			筋拘縮 骨盤部及び大腿	M6245											1	1	全層植皮術	K013-2\$										
			筋拘縮 下腿	M6246																								
07	0330	脊椎感染(感染を含む。)	真菌症における関節炎 その他	M0168						手術なし	99	99	手術なし		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	1	2	アルベカシン硫酸塩							
			腸バイパスに続発する関節障害 その他	M0208						手術あり	97	01	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。)	K1421	1	2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	1	2	テイコブラニン							
			赤痢後関節障害 その他	M0218							97	01	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。)	K1422	1	2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K0172	1	2	バンコムisin塩酸塩(注射薬に限る。)							
			予防接種後関節障害 その他	M0228							97	01	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。)	K1423	1	2	複合組織移植術	K019	1	2	リネゾリド							
			梅毒における感染後関節障害 その他	M0318							97	01	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。)	K1424	1	2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020	1	2	ダブトマイシン							
			多発性関節炎、詳細不明 その他	M1308							97	01	歯突起骨折骨接合術	K142-6	1	2	組織拡張器による再建手術(一連につき)	K0222	1	2	テジソリドリン酸エステル	J045\$						
			単(発性)関節炎、他に分類されないもの その他	M1318							97	01	腰椎分離部修復術	K142-7	1	2	骨長調整手術	K058\$	1	1	人工呼吸							
			その他の明示された関節炎 その他	M1398							97	02	脊椎、骨盤骨揺脱術	K116	1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$										
			関節炎、詳細不明 その他	M1399							97	03	脊椎、骨盤内異物(挿入物)除去術	K128	1	1	分層植皮術	K013\$										

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			前脊髄動脈及び椎骨動脈圧迫症候群 脊柱＜脊椎＞の多部位	M4700																									
			前脊髄動脈及び椎骨動脈圧迫症候群 部位不明	M4709																									
			ミエロパチ＜シ＞＜脊髄障害＞を伴うその他の脊椎症 脊柱＜脊椎＞の多部位	M4710																									
			ミエロパチ＜シ＞＜脊髄障害＞を伴うその他の脊椎症 部位不明	M4719																									
			神経根障害を伴うその他の脊椎症 脊柱＜脊椎＞の多部位	M4720																									
			神経根障害を伴うその他の脊椎症 部位不明	M4729																									
			その他の脊椎症 脊柱＜脊椎＞の多部位	M4780																									
			その他の脊椎症 部位不明	M4789																									
			脊椎症、詳細不明 脊柱＜脊椎＞の多部位	M4790																									
			脊椎症、詳細不明 部位不明	M4799																									
			脊柱管狭窄（症） 脊柱＜脊椎＞の多部位	M4800																									
			脊柱管狭窄（症） 部位不明	M4809																									
			強直性脊椎骨増殖（肥厚）症〔フォレスチエ＜Forestier＞病〕 脊柱＜脊椎＞の多部位	M4810																									
			強直性脊椎骨増殖（肥厚）症〔フォレスチエ＜Forestier＞病〕 部位不明	M4819																									
			棘突起接触（症） 脊柱＜脊椎＞の多部位	M4820																									
			棘突起接触（症） 部位不明	M4829																									
			外傷性脊椎障害 脊柱＜脊椎＞の多部位	M4830																									
			外傷性脊椎障害 部位不明	M4839																									
			椎骨の疲労骨折 脊柱＜脊椎＞の多部位	M4840																									
			椎骨の疲労骨折 部位不明	M4849																									
			圧潰脊椎、他に分類されないもの 脊柱＜脊椎＞の多部位	M4850																									
			圧潰脊椎、他に分類されないもの 部位不明	M4859																									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義前傷病				重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	対応コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			毒素ショック症候群 えく壊＞死性筋膜炎	A483 M726\$				06	1	6歳未満	手術あり	97	01	四肢切断術	K084\$	1	2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	1	2	中心静脈注射	G005							
												97	02	皮膚切開術	K001\$	1	2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K0172	1	1	人工呼吸	J045\$							
												97	02	デブリードマン	K002\$	1	2	複合組織移植術	K019											
												97	97	その他のKコード		1	2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020											
																1	1	瘻瘻拘縮形成手術	K010\$											
																1	1	分層植皮術	K013\$											
																1	1	全層植皮術	K013-2\$											
07	040x	股関節骨頭壊死、股関節症(変形性を含む。)	070401 股関節骨頭壊死								手術なし	99	99	手術なし		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術	K015\$	1	1	人工呼吸	J045\$							
			骨の特異性無菌く腐＞性えく壊＞死	M870\$							その他の手術あり	97	97	その他のKコード		1	2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016											
			骨盤部及び大腿								関節滑膜切除術 肩、股、膝等	03	04	関節滑膜切除術 肩、股、膝	K0661	1	2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K0172											
			薬物による骨えく壊＞死 骨盤部及び大腿	M871\$								03	04	関節鏡下関節滑膜切除術 肩、股、膝	K066-21	1	2	複合組織移植術	K019											
			既往の外傷による骨えく壊＞死 骨盤部及び大腿	M872\$								03	04	滑液膜摘出術 肩、股、膝	K066-31	1	2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020											
			その他の続発性骨えく壊＞死 骨盤部及び大腿	M873\$								03	04	関節鏡下滑液膜摘出術 肩、股、膝	K066-41	1	2	組織拡張器による再建手術(一連につき)	K0222											
			その他の骨えく壊＞死 骨盤部及び大腿	M878\$								03	04	股関節内転筋切離術	K025	1	2	骨長調整手術	K058\$											
			骨えく壊＞死、詳細不明 骨盤部及び大腿	M879\$								03	05	股関節筋群解離術	K026	1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$											
			070402 股関節症(変形性を含む。)									03	05	股関節周囲筋腱解離術(変形性股関節症)	K026-2	1	1	分層植皮術	K013\$											
			真菌症における関節炎 骨盤部及び大腿	M016\$								03	06	関節鏡下股関節嚢形成術	K080-6	1	1	全層植皮術	K013-2\$											
			腸バypassに続発する関節障害 骨盤部及び大腿	M020\$							大腿骨頭																			

[illegible]

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等	
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICD コード	対応 コード フラグ	病態区分	コード フラグ	年齢、出生時体 重	手術分枝	対応 コード フラグ	点数表名称	区分番号 等	対応 コード フラグ	処置等名称	区分 番号 等	対応 コード フラグ	処置等名称	区分 番号 等	対応 コード フラグ	疾患名	疾患コー ドまたはICD コード	対応 コード フラグ	重症度等			
			その他の反応性関節障害 手	M0284																						
			その他の反応性関節障害 骨盤部及び大腿	M0285																						
			その他の反応性関節障害 下腿	M0286																						
			その他の反応性関節障害 足関節部及び足	M0287																						
			その他の反応性関節障害 その他	M0288																						
			その他の反応性関節障害 部位不明	M0289																						
			反応性関節障害、詳細不明 多部位	M0290																						
			反応性関節障害、詳細不明 肩甲帯	M0291																						
			反応性関節障害、詳細不明 上腕	M0292																						
			反応性関節障害、詳細不明 前腕	M0293																						
			反応性関節障害、詳細不明 手	M0294																						
			反応性関節障害、詳細不明 骨盤部及び大腿	M0295																						
			反応性関節障害、詳細不明 下腿	M0296																						
			反応性関節障害、詳細不明 足関節部及び足	M0297																						
			反応性関節障害、詳細不明 その他	M0298																						
			反応性関節障害、詳細不明 部位不明	M0299																						
			髄膜炎菌感染後関節炎 多部位	M0300																						
			梅毒における感染後関節障害 多部位	M0310																						
			他に分類される疾患におけるその他の感染後関節障害 多部位	M0320																						
			他に分類されるその他の疾患における反応性関節障害 多部位	M0360																						
			炎症性多発性関節障害 多部位	M0640																						
			炎症性多発性関節障害 肩甲帯	M0641																						
			炎症性多発性関節障害 上腕	M0642																						
			炎症性多発性関節障害 前腕	M0643																						
			炎症性多発性関節障害 手	M0644																						
			炎症性多発性関節障害 骨盤部及び大腿	M0645																						
			炎症性多発性関節障害 下腿	M0646																						
			炎症性多発性関節障害 足関節部及び足	M0647																						
			炎症性多発性関節障害 その他	M0648																						
			炎症性多発性関節障害 部位不明	M0649																						
			遠位指<趾>節間関節乾せんく瘻>性関節障害 多部位	M0700																						
			遠位指<趾>節間関節乾せんく瘻																							

[illegible]

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			非特異性リンパ節炎、詳細不明 リンパ管及びリンパ節のその他の非感染性障害 急性リンパ節炎	I889 I89\$ L04\$								97 01 97 01 97 01 97 97		皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) リンパ節摘出術 リンパ管吻合術 その他のKコード	K005\$ K006\$ K626\$ K628 その他のKコード															
07	0560	重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患	サルコイドーシス 心臓併発症の記載のないリウマチ熱 えくぼ>急性膿皮症 皮膚及び皮下組織の肉芽腫性障害 エリテマトーデス<紅斑性狼瘡> 手指硬化症 皮膚に限局した血管炎、他に分類されないもの (急性)熱性好中球性皮膚症〔スウィート<Sweet>症候群〕 好酸球性蜂巣炎<蜂窩織炎>〔ウェルズ<Wells>病〕 成人発症ステル<Still>病 多部位 成人発症ステル<Still>病 肩甲帯 成人発症ステル<Still>病 上腕 成人発症ステル<Still>病 前腕 成人発症ステル<Still>病 手 成人発症ステル<Still>病 骨盤部及び大腿 成人発症ステル<Still>病 下腿 成人発症ステル<Still>病 足関節部及び足 成人発症ステル<Still>病 その他 成人発症ステル<Still>病 部位不明 全身性発症を伴う若年性関節炎〔ステル<Still>病〕 多部位 全身性発症を伴う若年性関節炎〔ステル<Still>病〕 肩甲帯 全身性発症を伴う若年性関節炎〔ステル<Still>病〕 上腕 全身性発症を伴う若年性関節炎〔ステル<Still>病〕 前腕 全身性発症を伴う若年性関節炎〔ステル<Still>病〕 手 全身性発症を伴う若年性関節炎〔ステル<Still>病〕 骨盤部及び大腿 全身性発症を伴う若年性関節炎〔ステル<Still>病〕 下腿 全身性発症を伴う若年性関節炎〔ステル<Still>病〕 足関節部及び足 全身性発症を伴う若年性関節炎〔ステル<Still>病〕 その他 全身性発症を伴う若年性関節炎〔ステル<Still>病〕 部位不明 結節性多発(性)動脈炎 肺の併発症を伴う多発(性)動脈炎〔チャウグ・シュトラウス<Churg-Strauss>症候群〕 若年性多発(性)動脈炎 結節性多発(性)動脈炎に関連するその他の病態 その他のえくぼ>死性血管障害 全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡> ><SLE> 若年性皮膚筋炎 その他の皮膚筋炎 多発性筋炎 皮膚(多発性)筋炎、詳細不明 全身性硬化症 乾燥症候群〔シェーグレン<Sjogren>症候群〕 その他の重複症候群 ペーチェット<Behcet>病 リウマチ性多発筋痛症 びまん性(好酸球増加性)筋膜炎 多巣性線維性硬化症 再発性<反復性>皮下脂肪組織炎〔ウェーバー・クリスチャン<Weber-Christian>病〕 過度<劇>運動性症候群 その他の明示された全身性結合組織疾患	D86\$ I00 L88 L92\$ L93\$ L943 L95\$ L982 L983 M0610 M0611 M0612 M0613 M0614 M0615 M0616 M0617 M0618 M0619 M0820 M0821 M0822 M0823 M0824 M0825 M0826 M0827 M0828 M0829 M300 M301 M302 M308 M31\$ M32\$ M330 M331 M332 M339 M34\$ M350 M351 M352 M353 M354 M355 M356 M357 M358		00 0 6歳以上 06 1 6歳未満	手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 97	手術なし 人工骨頭挿入術 肩、股 人工関節置換術 肩、股、膝 人工関節抜去術 人工関節再置換術 肩、股、膝 関節切開術 関節滑膜切除術 関節鏡下関節滑膜切除術 滑液膜摘出術 関節鏡下滑液膜摘出術 膝蓋骨滑液囊切除術 関節鏡下膝蓋骨滑液囊切除術 掌指関節滑膜切除術 関節鏡下掌指関節滑膜切除術 親血的関節授動術 関節鏡下関節授動術 親血的関節制動術 親血的関節固定術 関節形成手術 関節鏡下肩関節嚢形成術 その他のKコード	K058\$ K059\$ K0811 K0821 K082-2\$ K082-31 K060\$ K066-\$ K066-4\$ K066-5 K066-6 K066-7 K066-8 K076\$ K076-2\$ K077\$ K078\$ K080\$ K080-5\$ その他のKコード	1 2 1 2 1 2 1 2 1 1	骨長調整手術 骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K058\$ K059\$	6 13 7 12 6 10 5 9 4 8 3 5 2 4 1 3 1 2 1 1	リツキシマブ インフリキシマブ ガンマグロブリン トシリズマブ アダリムマブ 血漿交換療法 ボセentan水和物(錠剤に限る。) 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J039 J0384 G005 J045\$	1 2 1 3 1 3	その他の真菌感染症 顕性肺炎 敗血症	180035 040081 180010											

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等			
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			全身性結合組織疾患、詳細不明 他に分類される疾患における全身性結合組織障害 サルコイドーシスにおける筋炎	M359 M365 M633																										
07	0570	癰疽拘縮	皮膚の癰疽状態及び線維症 皮膚の肥厚性障害	L905 L915							手術なし その他の手術あり 癰疽拘縮形成手術	99 99 97 02 97 02 97 02 97 02 97 97 01 01		手術なし 創傷処理 皮膚切開術 デブリードマン 皮膚剥離術 その他のKコード 癰疽拘縮形成手術	 K0005 K0015 K0025 K0095 K0105		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1	皮膚作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 組織拡張器による再建手術(一連につき) その他の場合 分層植皮術 全層植皮術	K0155 K016 K0172 K019 K020 K0222 K0135 K013-25	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	人工呼吸	J0455								
07	0580	斜頸	斜頸 胸鎖乳突筋の先天(性)変形	M4365 Q680							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 97		手術なし 腱切離・切除術(関節鏡下によるものを含む。) 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 前方椎体固定 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 後方又は後側方固定 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 後方椎体固定 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 前方後方同時固定 歯突起骨折骨接合術 腰椎分離部修復術 体外式脊椎固定術 その他のKコード	 K034 K1421 K1422 K1423 K1424 K1425 K142-6 K142-7 K144 その他のKコード		1 1	人工呼吸	J0455											
07	0590	血管腫、リンパ管腫	血管腫、全ての部位 リンパ管腫、全ての部位 遺伝性出血性毛細血管拡張症	D180 D181 I780							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 97		手術なし 皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部) 皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部以外) リンパ管腫摘出術 その他のKコード	K6155 K0035 K0045 K6255 その他のKコード	1 3 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 皮膚作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 粘膜移植術 粘膜弁手術 組織拡張器による再建手術(一連につき) その他の場合 分層植皮術 全層植皮術	K6155 K0155 K016 K0172 K019 K020 K0215 K021-25 K0222 K0135 K013-25	2 4 1 1 1 1 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1	皮膚レーザー照射療法 人工呼吸	J054-25 J0455									
07	0600	骨折変形癒合、癒合不全などによる変形(上肢以外)	骨折の変形癒合 骨盤部及び大腿 骨折の変形癒合 下腿 骨折の変形癒合 足関節部及び足 骨折の癒合不全[偽関節] 骨盤部及び大腿 骨折の癒合不全[偽関節] 下腿 骨折の癒合不全[偽関節] 足関節部及び足 骨折の癒合不全[偽関節] 足関節部及び足 骨折の癒合遅延 骨盤部及び大腿 骨折の癒合遅延 下腿 骨折の癒合遅延 足関節部及び足 病的骨折、他に分類されないもの 骨盤部及び大腿 病的骨折、他に分類されないもの 下腿 病的骨折、他に分類されないもの 足関節部及び足 骨のその他の癒合障害 骨盤部及び大腿 骨のその他の癒合障害 下腿	M8405 M8406 M8407 M8415 M8416 M8417 M8425 M8426 M8427 M8445 M8446 M8447 M8485 M8486							手術なし その他の手術あり 骨長調整手術等	99 99 97 02 97 02 97 02 97 97 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01		手術なし 難治性骨折電磁波電気治療法(一連につき) 難治性骨折超音波治療法(一連につき) 超音波骨折治療法(一連につき) その他のKコード 骨長調整手術 偽関節手術 変形治癒骨折矯正手術 前腕、下腿 変形治癒骨折矯正手術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 親血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足	 K047 K047-2 K047-3 K0585 K0565 K0572 K0573 K0782 K0802		1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	皮膚作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 組織拡張器による再建手術(一連につき) その他の場合 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 分層植皮術 全層植皮術	K0155 K016 K0172 K019 K020 K0222 K0595 K0135 K013-25	1 3 1 2 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J0455								

[illegible]

[illegible]

[illegible]

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等																													
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	対応コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等																				
08	0050	湿疹、皮膚炎群	アトピー性皮膚炎 脂漏性皮膚炎 アレルギー性接触皮膚炎 刺激性接触皮膚炎 詳細不明の接触皮膚炎 その他の皮膚炎	L20\$ L21\$ L23\$ L24\$ L25\$ L30\$				00 0		15歳以上 15 1 15歳未満			99 99 手術なし 97 97 手術あり																																					
08	0080	痒疹、尋麻疹	慢性単純性苔せんく瘡>及び痒疹 そうく掻>痒症 じんま<尋麻疹>疹	L26\$ L28\$ L50\$									99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 4	全身麻酔																																
08	0090	紅斑症	非水疱性多形紅斑 その他の多形紅斑 多形紅斑、詳細不明 結節性紅斑 その他の紅斑性病態 他に分類される疾患における紅斑 温熱性く日焼け>紅斑〔温熱性皮膚炎〕	L510 L518 L519 L52 L53\$ L54\$ L590				00 0		6歳以上 06 1 6歳未満			99 99 手術なし 97 97 手術あり																																					
08	0100	薬疹、中毒疹	摂取物質による皮膚炎	L27\$				00 0		6歳以上 06 1 6歳未満			99 99 手術なし 97 97 手術あり			1 1	内服・点滴誘発試験	D291-3	1 4	全身麻酔			1 1	人工呼吸	J045\$																									
08	0105	重症薬疹	水疱性多形紅斑 中毒性表皮えく壊>死剥離症〔ライエル<ライル><Lyell>瘡〕	L511 L512 L512エル<ライル><Lyell>瘡				00 0		6歳以上 06 1 6歳未満			99 99 手術なし 97 97 手術あり			1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K0153	2 6	乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン			1 5	血漿交換療法	J039																									
													97 97 手術あり			1 2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	1 5	血漿交換療法			J039																											
													97 97 手術あり			1 1	デブリードマン	K002\$	1 4	全身麻酔			1 1	人工呼吸	J045\$																									
													97 97 手術あり			1 1	分層植皮術	K013\$																																
													97 97 手術あり			1 1	全層植皮術	K013-2\$																																
08	0110	水疱症	天疱瘡 その他のアカントリゼ<棘融解>性111\$障害 類天疱瘡 その他の水疱症 他に分類される疾患における水疱症 表皮水疱症	L10\$ L11\$ L12\$ L13\$ L14 Q81\$									99 99 手術なし 97 97 手術あり						2 6	ガンマグロブリン			1 5	血漿交換療法	J039																									
08	0120	紅皮症	剥脱性皮膚炎	L26									99 99 手術なし 97 97 手術あり																																					
08	0130	角化症、角皮症	黒色表皮腫 後天性魚りんせんく鱗癬> 後天性掌蹠<手掌足底>角化症〔角皮症〕 皮膚乾燥症<乾皮症> 先天性魚りんせんく鱗癬> 皮膚のその他の明示された先天奇形	L83 L850 L851 L853 Q80\$ Q82\$				00 0		15歳以上 15 1 15歳未満			99 99 手術なし 97 97 手術あり			1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K0153	1 1	人工呼吸	J045\$																													
													97 97 手術あり			1 2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016																																
													97 97 手術あり			1 1	分層植皮術	K013\$																																
													97 97 手術あり			1 1	全層植皮術	K013-2\$																																
08	0140	炎症性角化症	尋常性乾せんく瘡> 全身性膿疱性乾せんく瘡> 慢性性<連続性>先<肢>端皮膚炎 掌蹠<手掌足底>膿疱症 滴状乾せんく瘡> 関節障害性乾せんく瘡> その他の乾せんく瘡> 乾せんく瘡>、詳細不明 類乾せんく瘡> バウゼヒ<ろうく趾腫>疹 扁平苔せんく瘡> その他の丘疹落せつく屑>くりんせつく<鱗屑>>性障害 その他の乾せんく瘡>性関節障害	L400 L401 L402 L403 L404 L405 L408 L409 L41\$ L42 L43\$ L44\$ M073\$									99 99 手術なし 97 97 手術あり						3 10	ウステキスマブ			3 10	セクスマブ			3 10	プロダルマブ																						
													97 97 手術あり						3 10	イキセキスマブ			3 10	グセルクマブ			3 10	リサンキスマブ																						
													97 97 手術あり						2 9	インフリキシマブ			1 8	アダリムマブ																										
08	0150	爪の疾患	かんく嵌>入爪(甲) 爪(甲)剥離症 爪(甲)鉤弯症 爪床養障害 ポー<Beau>線<爪横溝症> 黄色爪症候群 その他の爪の障害 爪の障害、詳細不明 他に分類される疾患における爪の障害	L600 L601 L602 L603 L604 L605 L608 L609 L62\$									手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 爪甲除去術 97 01 陥入爪手術 97 97	K089 K091\$ その他のKコード	1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$			1 2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016			1 2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合	K0172			1 2	複合組織移植術	K019			1 2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020			1 1	分層植皮術	K013\$			1 1	全層植皮術	K013-2\$		
08	0160	皮膚の萎縮性障害	癩瘻性脱毛症 硬化性萎縮性苔せんく瘡>	L66\$ L900									99 99 手術なし 97 01 癩瘻拘縮形成手術	K010\$			1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$																															

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			シュヴェニガー・ブツジ<Schweni-nger-Buzzi>の斑状皮膚萎縮症 ヤダッソ・ペリツァリ<Jadassohn-Pellizzari>の斑状皮膚萎縮症 パシニ<Pasini>及びビエリニ<Pierini>の皮膚萎縮症 慢性萎縮性肢端皮膚炎 線状皮膚萎縮症 皮膚のその他の萎縮性障害 皮膚の萎縮性障害、詳細不明	L901 L902 L903 L904 L906 L908 L909							97 97			その他のKコード		1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K0172 K019 K020 K013\$ K013-2\$													
08	0180	母斑、母斑症	口唇のメラニン細胞性母斑 耳及び外耳道のメラニン細胞性母斑 その他及び部位不明の顔面のメラニン細胞性母斑 頭皮及び顔部のメラニン細胞性母斑 メラニン細胞性母斑、部位不明 母斑、非新生物性 先天性非腫瘍<非新生物>性母斑 結節性硬化症 その他の母斑症、他に分類されないもの 母斑症、詳細不明	D220 D222 D223 D224 D229 I781 Q825 Q851 Q858 Q859							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97	手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	K005\$ K006\$		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K013\$ K013-2\$	1 5 皮膚レーザー照射療法	J054-2\$											
08	0190	脱毛症	円形脱毛症 男性ホルモン性脱毛症 その他の非瘢痕性脱毛症	L63\$ L64\$ L65\$							99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K013\$ K013-2\$														
08	0210	ざ瘡、皮膚の障害(その他)	ざ瘡<アクネ> その他の毛包障害 化膿性肉芽腫	L70\$ L73\$ L980							99 99 97 01 97 01 97 01 97 97	手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 皮膚剥削術	K005\$ K006\$ K009\$ その他のKコード		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K013\$ K013-2\$														
08	0220	エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害	エクリン汗腺の障害 アポクリン汗腺の障害	L74\$ L75\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 02 97 03 97 97	手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 腋臭症手術 交感神経節切除術 胸腔鏡下交感神経節切除術(両側)	K005\$ K006\$ K008\$ K196\$ K196-2 その他のKコード		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K013\$ K013-2\$													
08	0230	皮膚色素異常症	白斑 その他の色素異常症	L80 L81\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 97	手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 分層植皮術 全層植皮術	K005\$ K006\$ K013\$ K013-2\$ その他のKコード		1 1 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 1 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 1 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 複合組織移植術	K015\$ K016 K0172 K019													
08	0240	多汗症	発汗過多<多汗>(症)	R61\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97	手術なし 腋臭症手術 交感神経節切除術	K008\$ K196\$ その他のKコード																
08	0245	放射線皮膚障害	非電離放射線の慢性曝露による皮膚変化 放射線皮膚炎 皮膚及び皮下組織の放射線に関連するその他の明示された障害 皮膚及び皮下組織の放射線に関連する障害、詳細不明	L57\$ L58\$ L598 L599							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01	手術なし 創傷処理 皮膚切開術 デブリードマン 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	K000\$ K001\$ K002\$ K005\$		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K015\$ K016 K0172 K019 K020	1 1 人工呼吸	J045\$											

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
												97 01		皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	K006\$	1 2	組織拡張器による再建手術(一連につき) その他の場合	K0222											
												97 97		その他のKコード		1 2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$											
												1 1		分層植皮術	K013\$	1 1	全層植皮術	K013-2\$											
08	0250	褥瘡潰瘍	じよく>褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域	L89\$							手術なし	99 99		手術なし		1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術	K015\$	1 2	局所陰圧閉鎖処置	J003\$								
											手術あり	97 01		創傷処理	K000\$	1 2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	1 1	重度褥瘡処置	J001-4\$								
												97 01		皮膚切開術	K001\$	1 2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合	K0172											
												97 01		デブリードマン	K002\$	1 2	複合組織移植術	K019											
												97 01		皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	K005\$	1 2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020											
												97 01		皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	K006\$	1 2	組織拡張器による再建手術(一連につき) その他の場合	K0222											
												97 97		その他のKコード		1 1	分層植皮術	K013\$											
												1 1		全層植皮術	K013-2\$														
08	0260	その他の皮膚の疾患	乳房切断後リンパ浮腫症候群	I972								99 99		手術なし															
			おむつく>ナブキン>皮膚炎	L22								97 97		手術あり															
			他に分類される疾患における丘疹瘡	L45																									
			ぜつく>屑>くりんせつく>顕瘡>>性障害																										
			毛髪の色及び毛幹の異常	L67\$																									
			多毛症	L68\$																									
			酒くしゅ>さ	L71\$																									
			うおのめく>鶏眼>及びべんちく>膀胱>	L84																									
			点状(掌蹠<手掌足底>)角化症	L852																									
			その他の明示された表皮肥厚	L858																									
			表皮肥厚、詳細不明	L859																									
			他に分類される疾患における角皮症	L86																									
			経表皮性排除疾患	L87\$																									
			斑状強皮症[モルフェア]	L940																									
			線状強皮症	L941																									
			皮膚石灰沈着症	L942																									
			ゴットロン<Gottron>丘疹	L944																									
			血管性多形皮膚萎縮症	L945																									
			アインフム<特発性指趾離断症>	L946																									
			その他の明示された限局性結合組織障害	L948																									
			限局性結合組織障害、詳細不明	L949																									
			人工皮膚炎	L981																									
			皮膚のムチン(沈着)症	L985																									
			皮膚及び皮下組織のその他の浸潤性障害	L986																									
			皮膚及び皮下組織の障害、詳細不明	L989																									
			他に分類される疾患における皮膚及び皮下組織のその他の障害	L99\$																									
08	0270	食物アレルギー	有害食物反応によるアナフィラキシーショック	T780								99 99		手術なし		1 1	小児食物アレルギー負荷検査	D291-2											
			その他の有害食物反応、他に分類されないもの	T781								97 97		手術あり															
09	0010	乳房の悪性腫瘍	乳房の悪性新生物<腫瘍>	C50\$							手術なし	99 99		手術なし		1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術	K015\$	9 15	トラスツズマブ エムタンシン		1 1	脳腫瘍	010010	0 0	0	1	片側	
			乳房の上皮内癌	D05\$							その他の手術あり	97 06		乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(一連につき)	K474-3\$	1 2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	8 14	ベルツズマブ		1 1	胸壁腫瘍、胸膜腫瘍	040050	1 1	1	両側		
												97 07		抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用植込型カテーテル設置 頭頸部その他に設置した場合	K6113	1 2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 乳房再建術の場合	K0171	7 13	ベバシズマブ		1 1	骨の悪性腫瘍(脊椎を除く。)	070040					
												97 97		その他のKコード		1 2	複合組織移植術	K019	6 12	バクリタキセル(アルブミン懸濁型)									
											組織拡張器による再建手術(一連につき) 乳房(再建手術)の場合等	04 08		組織拡張器による再建手術(一連につき) 乳房(再建手術)の場合	K0221	1 2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020	6 11	トラスツズマブ									
												04 09		ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	K476-4	1 2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	5 10	エリブリンメシル酸塩									
											動脈(皮)弁及び筋(皮)弁を用いた乳房再建術(乳房切除後) 二次的に行うもの	03 05		動脈(皮)弁及び筋(皮)弁を用いた乳房再建術(乳房切除後) 二次的に行うもの	K476-32	1 1	分層植皮術	K013\$	4 9	ゲムシタピン塩酸塩									
											乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴わないもの)	02 04		乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴わないもの)	K4762	1 1	全層植皮術	K013-2\$	4 8	シクロホスファミド+塩酸エビルビシンあり									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
10	0060	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E102 DM>、腎合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E103 DM>、眼合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E104 DM>、神経(学的)合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E106 DM>、その他の明示された合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E108 DM>、詳細不明の合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E109 DM>、合併症を伴わないもの								手術なし 手術あり	99 97	99 97	手術なし 手術あり					2 1	3 1	人工腎臓 その他の場合 インスリン製剤(注射薬に限る。)	J0384	1 1	1 1	認知症 閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膝関節症(変形性を含む。) 慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	01021x 050170 060020 060300 070230 110280	0 1 1 1 1 1	0 1 1 1 1 1	85歳未満 85歳以上	
10	0061	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全あり。)	1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E105 DM>、末梢循環合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E107 DM>、多発合併症を伴うもの								手術なし 手術あり	99 97	99 97	手術なし 手術あり					2 1	3 1	人工腎臓 その他の場合 インスリン製剤(注射薬に限る。)	J0384	1 1	1 1	認知症 閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膝関節症(変形性を含む。) 慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	01021x 050170 060020 060300 070230 110280	0 1 1 1 1 1	0 1 1 1 1 1	85歳未満 85歳以上	
10	0070	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	2型<インスリン非依存性>糖尿病< E112 NIDDM>、腎合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病< E113 NIDDM>、眼合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病< E114 NIDDM>、神経(学的)合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病< E116 NIDDM>、その他の明示された合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病< E118 NIDDM>、詳細不明の合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病< E119 NIDDM>、合併症を伴わないもの								手術なし 手術あり	99 97	99 97	手術なし 手術あり					2 1	3 1	人工腎臓 その他の場合 インスリン製剤(注射薬に限る。)	J0384	1 1	1 1	認知症 閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膝関節症(変形性を含む。) 慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	01021x 050170 060020 060300 070230 110280	0 1 1 1 1 1	0 1 1 1 1 1	85歳未満 85歳以上	
10	0071	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全あり。)	2型<インスリン非依存性>糖尿病< E115 NIDDM>、末梢循環合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病< E117 NIDDM>、多発合併症を伴うもの								手術なし 手術あり	99 97	99 97	手術なし 手術あり					2 1	3 1	人工腎臓 その他の場合 インスリン製剤(注射薬に限る。)	J0384	1 1	1 1	認知症 閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膝関節症(変形性を含む。) 慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	01021x 050170 060020 060300 070230 110280	0 1 1 1 1 1	0 1 1 1 1 1	85歳未満 85歳以上	
10	0080	その他の糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	栄養障害に関連する糖尿病、昏睡を伴うもの E120 栄養障害に関連する糖尿病、ケトアシドーシスを伴うもの E121	E120 E121							手術なし 手術あり	99 97	99 97	手術なし 手術あり					2 1	3 1	人工腎臓 その他の場合 インスリン製剤(注射薬に限る。)	J0384	1 1	1 1	認知症 閉塞性動脈疾患	01021x 050170	0 1 1	0 1 1	85歳未満 85歳以上	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
10	0130	甲状腺の良性結節	甲状腺の良性新生物<腫瘍> ヨード欠乏による甲状腺障害及び類縁病態 その他の非中毒性甲状腺腫 甲状腺ホルモン合成障害による甲状腺腫	D34 E01\$ E04\$ E071							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 02 97 03 97 97		手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術 片葉のみの場合 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 両葉の場合 内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術 両葉の場合 縦隔腫瘍、胸腺摘出術	K4611 K461-21 K4612 K461-22 K502 その他のKコード			1 5 1 4		組織試験採取、切除法 甲状腺 エタノールの局所注入	D4179 J017									
10	0140	甲状腺機能亢進症	びまん性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症 中毒性単発性甲状腺結節を伴う甲状腺中毒症 中毒性多結節性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症 異所性甲状腺組織による甲状腺中毒症 人工的甲状腺中毒症 甲状腺グラーゼ又は急性発症 その他の甲状腺中毒症 甲状腺中毒症、詳細不明 亜急性甲状腺炎	E050 E051 E052 E053 E054 E055 E058 E059 E061							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97		手術なし バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) 内視鏡下バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) その他のKコード	K462 K462-2 その他のKコード			2 9 1 6 1 5 1 2 1 1		I131内用療法 放射線療法 エタノールの局所注入 中心静脈注射 人工呼吸	D4179 J017 G005 J045\$			1 2		脊椎骨粗鬆症	070370			
10	0150	慢性甲状腺炎	一過性甲状腺中毒症を伴う慢性甲状腺炎 自己免疫性甲状腺炎 薬物誘発性甲状腺炎 その他の慢性甲状腺炎 甲状腺炎、詳細不明 分娩後甲状腺炎	E062 E063 E064 E065 E069 O905								99 99 97 97		手術なし 手術あり																
10	0160	甲状腺機能低下症	無症候性ヨード欠乏性甲状腺機能低下症 その他の甲状腺機能低下症 その他の明示された甲状腺障害 治療後甲状腺機能低下症	E02 E03\$ E078 E890								99 99 97 97		手術なし 手術あり							1 1		心不全	050130	0 0 1 1		JCS10未満 JCS10以上			
10	0170	急性甲状腺炎	急性甲状腺炎	E060								99 99 97 01 97 02 97 97		手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 喉頭腫瘍切開術 その他のKコード	K4611 K384 その他のKコード	1 1		咽頭嚥閉鎖術	K382											
10	0180	副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍	副腎の悪性新生物<腫瘍>、副腎皮質 副腎の悪性新生物<腫瘍>、副腎、部位不明 副腎の続発性悪性新生物<腫瘍> その他及び部位不明の内分泌腺の良 性新生物<腫瘍>、副腎 内分泌腺の性状不詳又は不明の新 生物<腫瘍>、副腎 薬物誘発性クッシング<Cushing> 症候群 異所性ACTH<副腎皮質刺激ホルモ ン>症候群 アルコール性偽性クッシング<Cushi ng>症候群 その他のクッシング<Cushing>症 候群 クッシング<Cushing>症候群、詳細 不明 その他の副腎性器障害 副腎性器障害、詳細不明 原発性アルドステロン症 続発性<二次性>アルドステロン症 アルドステロン症、詳細不明 その他の副腎皮質機能亢進症	C740 C749 C797 D350 D441 E242 E243 E244 E248 E249 E258 E259 E260 E261 E269 E270							手術なし その他の手術あり	99 99 97 05 97 06 97 06 97 97 02 02 02 02 02 02 02 02 01 01 01 01		手術なし 胆管形成手術(胆管切除術を含む。) リンパ節摘出術 脾摘出術 腹腔鏡下副腎摘出術等 腹腔鏡下副腎摘出術 副腎摘出術(副腎部分切除術を含む。) 腹腔鏡下小切開副腎摘出術 副腎腫瘍摘出術 皮質腫瘍 副腎悪性腫瘍手術等 腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術	K4611 K673 K626\$ K711 その他のKコード K754-2 K754 K754-3 K7551 K756 K756-2	1 1 1 6		副腎静脈サンプリング 化学療法 放射線療法	D4195 D4195 J017			1 2 1 2		肺の悪性腫瘍 脊椎骨粗鬆症	040040 070370	0 0 1 1		一侧 両側		
10	0190	褐色細胞腫、パラガングリオーマ	副腎の悪性新生物<腫瘍>、副腎髓 その他及び部位不明の内分泌腺の良 性新生物<腫瘍>、大動脈小体及び その他のパラガングリア<傍神経節 > 内分泌腺の性状不詳又は不明の新 生物<腫瘍>、大動脈小体及びその 他のパラガングリア<傍神経節>	C741 D356 D447							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01		手術なし 後腹膜悪性腫瘍手術 腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術	K643 K643-2			1 8		化学療法				0 0 1 1		一侧 両側				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	対応コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			末端肥大症＜先端巨大症＞及び下垂体性巨人症 高プロラクチン血症 その他の下垂体機能亢進症 下垂体機能亢進症、詳細不明 下垂体依存性クッシング＜Cushing＞病 ネルソン＜Nelson＞症候群	E220 E221 E228 E229 E240 E241							97 02		頭室内腫瘍摘出術	K169\$					1 6		放射線療法												
10	0270	間脳下垂体疾患（その他）	視床下部機能障害、他に分類されないもの 神経性無食欲症 神経性大食症	E233 F500 F502							99 99		手術なし						1 9		LH-RH												
10	0280	尿崩症	尿崩症	E232				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			99 99		手術なし	97 01 頭室内腫瘍摘出術 97 02 経鼻的下垂体腫瘍摘出術 97 02 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍 97 97	K169\$ K171 K171-21 その他のKコード																		
10	0285	ADH分泌異常症	抗利尿ホルモン不適合分泌症候群＜SIADH＞	E222				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			99 99		手術なし	97 01 頭室内腫瘍摘出術 97 02 経鼻的下垂体腫瘍摘出術 97 02 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍 97 97	K169\$ K171 K171-21 その他のKコード																		
10	0290	グルコース調節・膵内分泌障害、その他の内分泌疾患	先天性コード欠乏症候群 甲状腺障害、詳細不明 グルカゴン分泌増加 ガストリンの異常分泌 その他の明示された膵内分泌障害 膵内分泌障害、詳細不明 その他の明示された副腎障害 副腎障害、詳細不明 卵巣機能障害 精巣＜睾丸＞機能障害 思春期障害、他に分類されないもの 多腺性機能障害 カルチノイド症候群 消化管ホルモンのその他の分泌過剰 異所性ホルモン分泌、他に分類されないもの 体質性高身長 アンドロゲン抵抗性症候群 その他の明示された内分泌障害 内分泌障害、詳細不明 他に分類される疾患における内分泌腺障害 治療後低インスリン血症 治療後下垂体機能低下症 治療後卵巣機能不全（症） 治療後精巣＜睾丸＞機能低下症 その他の治療後内分泌及び代謝障害 治療後内分泌及び代謝障害、詳細不明 ターナー＜Turner＞症候群 クラインフェルター＜Klinefelter＞症候群、核型 47, XXY クラインフェルター＜Klinefelter＞症候群、3本以上のX染色体を持つ男性 クラインフェルター＜Klinefelter＞症候群、46, XX核型を持つ男性 46, XX核型を持つその他の男性＜X X男性＞ クラインフェルター＜Klinefelter＞症候群、詳細不明	E00\$ E079 E163 E164 E168 E169 E278 E279 E28\$ E29\$ E30\$ E31\$ E340 E341 E342 E344 E345 E348 E349 E35\$ E891 E893 E894 E895 E898 E899 Q96\$ Q980 Q981 Q982 Q983 Q984			00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			99 99		手術なし	97 01 頭室内腫瘍摘出術 97 02 経鼻的下垂体腫瘍摘出術 97 02 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍 97 03 腺全摘術 97 04 腺頭部腫瘍切除術 97 05 腺中央切除術 97 05 腺腫瘍摘出術 97 05 腹腔鏡下腺腫瘍摘出術 97 05 腺体尾部腫瘍切除術 97 97	K169\$ K171 K171-21 K704 K703\$ K700 K700-2 K700-3 K702\$ その他のKコード			1 9 ソマトスタチンアナログ 1 9 性腺刺激ホルモン																
10	0300	代謝性疾患（糖尿病を除く。）	糖尿病 リポタンパク＜蛋白＞代謝障害及びその他の脂血症 炎症性関節炎及び痛風結節性疾患の徴候を伴わない高尿酸血症 ポルフィリン及びビリルビン代謝障害 銅代謝障害 鉄代謝障害	E740 E78\$ E790 E80\$ E830 E831							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり					1 5 1 3		血漿交換療法 人工腎臓 その他の場合	J039 J0384												

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等			
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			亜鉛代謝障害 リン代謝障害及びホスファターゼ障害 マグネシウム代謝障害 その他のミネラル<鈣質>代謝障害 ミネラル<鈣質>代謝障害、詳細不明	E832 E833 E834 E838 E839																										
10	0310	腎血管性高血圧症	腎血管性高血圧(症) 腎動脈のアテローム<じゅくく粥>状1701\$ >硬化(症) 腎動脈瘤及び解離	I150 I701\$ I722							手術なし	99	99	手術なし		1	1	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033											
			腎動脈のアテローム<じゅくく粥>状1701\$ >硬化(症) 腎動脈瘤及び解離	I701\$ I722							手術あり	97	01	腎血管性高血圧症手術(経皮的腎血管拡張術)	K613			その他のKコード												
												97	97																	
10	0320	内分泌性高血圧症(その他)	その他の腎障害による二次性<続発性>高血圧(症) 内分泌障害による二次性<続発性>高血圧(症) その他の二次性<続発性>高血圧(症) 二次性<続発性>高血圧(症)、詳細不明	I151 I152 I158 I159								99	99	手術なし																
												97	97	手術あり																
10	0330	栄養障害(その他)	クワシオルコル 栄養性消耗症<マラスムス> 消耗症(性)クワシオルコル 詳細不明の重度タンパク<蛋白>エネルギー性栄養失調(症) 中等度及び軽度のタンパク<蛋白>エネルギー性栄養失調(症) タンパク<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)に続発する発育遅延 詳細不明のタンパク<蛋白>エネルギー性栄養失調(症) ビタミンA欠乏症 脚気 その他のチ<サイ>アミン欠乏症の症状発現 チ<サイ>アミン欠乏症、詳細不明 ナイアシン欠乏症[ペラグラ] その他のビタミンB群の欠乏症 アスכולビン酸欠乏症 ビタミンD欠乏症 その他のビタミン欠乏症 食事性カルシウム欠乏症 食事性セレン欠乏症 食事性亜鉛欠乏症 その他の栄養元素欠乏症 その他の栄養欠乏症 栄養失調(症)及びその他の栄養欠乏症の続発・後遺症 限局性脂肪症<脂肪過多症> その他の過栄養<過剰摂食> 過栄養<過剰摂食>の続発・後遺症	E40 E41 E42 E43 E44\$ E45 E46 E50\$ E511 E518 E519 E52 E53\$ E54 E55\$ E56\$ E58 E59 E60 E61\$ E63\$ E64\$ E65 E67\$ E68			00 0 15歳以上 15 1 15歳未満				99 99 手術なし 97 03 脾摘出術 97 04 水晶体再建術 97 06 体外衝撃波胆石破砕術(一連につき) 97 07 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 97 97			K711 K282\$ K678 K664 その他のKコード		1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 J045\$													
10	0335	代謝障害(その他)	芳香族アミノ酸代謝障害 側鎖<分枝鎖>アミノ酸代謝及び脂肪酸代謝障害 その他のアミノ酸代謝障害 乳糖不耐症 フルクトース<果糖>代謝障害 ガラクトース代謝障害 その他の糖質腸吸収障害 ビルベート<ビルビン酸>代謝及び糖新生障害 その他の明示された糖質代謝障害 糖質代謝障害、詳細不明 スフィンゴリピド代謝障害及びその他の脂質蓄積障害 グリコサミノグリカン代謝障害 糖タンパク<蛋白>代謝障害 レッシュ・ナイハン<Lesch-Nyhan>症候群 その他のプリン及びピリミジン代謝障害 プリン及びピリミジン代謝障害、詳細不明 のう<糞>胞絨毛症 その他の代謝障害	E70\$ E71\$ E72\$ E73\$ E741 E742 E743 E744 E748 E749 E75\$ E76\$ E77\$ E791 E798 E799 E84\$ E88\$						手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 03 脾摘出術 97 04 水晶体再建術 97 06 体外衝撃波胆石破砕術(一連につき) 97 07 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 97 97			K711 K282\$ K678 K664 その他のKコード		2 4 酵素補充療法 1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$		1 2 胸水、胸膜の疾患(その他) 1 2 腎臓または尿路の感染症	040190 110310										

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
											経皮的尿路結石除去術 (経皮的腎臓造設術を含む。)	03 03		経皮的尿路結石除去術 (経皮的腎臓造設術を含む。)	K764																
											経尿道的尿路結石除去術	02 02		経尿道的尿路結石除去術	K781\$																
											腎切石術等	01 01		腎切石術	K763																
												01 01		腎切半術	K759																
												01 01		腎盂切石術	K767																
												01 01		腎摘出術	K772																
												01 01		腹腔鏡下腎摘出術	K772-2																
												01 01		腹腔鏡下小切開腎摘出術	K772-3																
												01 01		尿管切石術	K782\$																
11	013x	下部尿路疾患	110131 下部尿路結石症 下部尿路結石	N21\$				00 0 2歳以上 02 1 2歳未満			手術なし その他の手術あり	99 99 97 02		手術なし 経尿道的尿管凝血除去術 (バスケットワイヤーカテーテル使用)	K798-2			1 4 シンチグラム	E100\$												
			110132 膀胱尿管逆流症 膀胱尿管逆流性尿路疾患	N137								97 03 97 97		尿管結石、異物摘出術 その他のKコード	K815\$ K7981																
			その他の閉塞性尿路疾患及び逆流性尿路疾患 尿路疾患 閉塞性尿路疾患及び逆流性尿路疾患、詳細不明	N138 N139							膀胱結石、異物摘出術 経尿道的手術等	06 08 06 09		膀胱結石、異物摘出術 経尿道的手術 膀胱水圧拡張術	K7981 K800-3																
			先天性膀胱尿管逆流 110133 神経因性膀胱 馬尾症候群	Q627 G834								06 09 06 09 06 09		尿失禁手術 腹腔鏡下尿失禁手術 人工尿道括約筋植込・置換術	K823\$ K823-4 K823-5																
			神経因性膀胱 (機能障害)、他に分類されないもの 110134 下部尿路の炎症 尿路性菌のクラミジア感染症、詳細不明	N31\$ A562							膀胱結石、異物摘出術 膀胱高位切開術 尿管膀胱吻合術等	05 01 03 05 03 06		膀胱結石、異物摘出術 膀胱高位切開術 尿管膀胱吻合術 膀胱尿管逆流手術	K7982 K786 K809-2																
			膀胱炎 尿道炎及び尿道炎候群	N30\$ N34\$							尿道狭窄内視鏡手術等	03 06 02 04		腹腔鏡下膀胱内手術 尿道狭窄内視鏡手術	K809-3 K821																
			110135 尿道狭窄 尿道狭窄 処置後尿道狭窄 110136 尿失禁 尿強性・尿圧性・尿失禁 その他の明示された尿失禁	N35\$ N591 N393 N394							尿道形成手術	02 04 02 04 02 04 01 07		外尿道口切開術 尿道狭窄拡張術 (尿道バルーンカテーテル) 尿道ステント前立腺部尿道拡張術 尿道形成手術	K814 K821-2 K821-3 K818\$																
11	0200	前立腺肥大症等	男性生殖腺の良性新生物＜腫瘍＞、前立腺 男性生殖腺の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞、前立腺 前立腺肥大 (症)	D291 D400 N40							手術なし その他の手術あり 経尿道的前立腺手術等	99 99 97 97 02 02		手術なし 経尿道的前立腺手術 経尿道的レーザー前立腺切除術 経尿道的前立腺核出術 前立腺被膜下摘出術	D413 K841\$ K841-2\$ K841-5 K840																
11	022x	男性生殖器疾患	110221 男性生殖器炎症疾患 前立腺の炎症性疾患 精巣＜辜丸＞炎及び精巣上体＜副辜丸＞炎 110222 陰茎・包皮の疾患 過長包皮、包茎及びびらん・嵌・頓包茎 陰茎のその他の障害 110223 陰嚢内疾患 (嚢性、炎症性疾患を除く。) 男性生殖腺の良性新生物＜腫瘍＞、陰嚢のうく囊 陰嚢のうく囊＜静脈瘤 精巣＜辜丸＞水腫及び精液嚢 精巣＜辜丸＞捻転 110224 男性生殖腺の障害 男性不妊 (症) 男性生殖腺のその他の明示された障害	N41\$ N45\$ N47 N48\$ D294 I861 N43\$ N44 N46 N508							手術なし その他の手術あり 包茎手術 精索静脈瘤手術等 陰嚢水腫手術等 精索捻転手術	99 99 97 06 97 07 97 08 97 09 97 10 97 97 04 05 03 03 03 03 03 03 02 02 02 02 01 01		手術なし 停留精巣固定術 精巣摘出術 精巣上体摘出術 精管切断、切除術 (両側) 前立腺腫瘍切開術 包茎手術 精索静脈瘤手術 腹腔鏡下内精索静脈結紮術 顕微鏡下精索静脈瘤手術 陰嚢水腫手術 ヘルニア手術 鼠径ヘルニア 腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術 (両側) 精索捻転手術	D413 K836 K830 K832 K829 K839 その他のKコード K828\$ K834 K834-2 K834-3 K835\$ K8335 K8334 K838\$																
11	0260	ネフローゼ症候群	ネフローゼ症候群	N04\$				00 0 2歳以上 02 1 2歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 97		手術なし 動脈形成術、吻合術 その他の動脈	D412 K6105 その他のKコード			1 1 経皮的針生検法 6 リツキシマブ 2 5 血漿交換療法 1 3 人工腎臓 その他の場合	D412 J039 J0384												
11	0270	急速進行性腎炎症候群	急速進行性腎炎症候群	N01\$				00 0 2歳以上			手術なし	99 99		手術なし	K6105			1 1 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 5 血漿交換療法	K6105 J039												

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
											97 04 脱垂肢整復術			K900-2		1 4	小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161												
											97 04 子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。)			K901		1 4	虫垂切除術	K718\$												
											97 04 胎盤用手剥離術			K902		1 4	結腸切除術	K719\$												
											97 04 胎児内(双合)回転術			K908		1 3	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$												
											97 05 分娩時頭部切開術(縫合を含む。)			K891		1 2	子宮筋腫摘出(核出)術 腹式	K8721												
											97 05 会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時)			K895		1 2	子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの	K8881												
											97 05 会陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時)			K896\$		1 1	子宮頸管縫縮術	K906\$												
											97 05 頭管裂創縫合術(分娩時)			K897																
											97 97 その他のKコード																			
											01 01 子宮破裂手術			K903\$																
											01 01 妊娠子宮摘出術(ボロー手術)			K904																
											01 02 帝王切開術			K898\$																
											01 02 子宮内反症整復手術(腔式、腹式)			K905\$																
12	0180	胎児及び胎児付属物の異常	多胎妊娠に特異的な合併症	O31\$							手術なし	99 99 手術なし					1 4	試験開腹術	K636		1 4	人工腎臓 その他の場合	J0384							
			既知の胎位異常又はその疑いのため O32\$の母体ケア								その他の手術あり	97 97		その他のKコード		1 4	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3		1 4	血漿交換療法	J039								
			既知の胎児骨盤不均衡又はその疑い O33\$のための母体ケア								内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	04 08		K910-2		1 4	腹腔鏡下試験切除術	K636-4		1 3	中心静脈注射	G005								
			既知の母体骨盤臓器の異常又はその疑いのため O34\$の母体ケア								胎児外回転術等	03 07		K907		1 4	胆嚢摘出術	K672		1 2	人工呼吸	J045\$								
			既知の胎児異常及び傷害又はその疑いのため O35\$の母体ケア								03 07 胎児内(双合)回転術			K908		1 4	腸管癒着症手術	K714												
			その他の既知の胎児側の問題又はその疑いのため O36\$の母体ケア								骨盤位娩出術等	02 04		K892		1 4	小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161												
			羊水過多症	O40							02 04 吸引娩出術			K893		1 4	虫垂切除術	K718\$												
			羊水及び羊膜のその他の障害	O41\$							02 04 鉗子娩出術			K894\$		1 4	結腸切除術	K719\$												
			前期破水	O42\$							02 04 胎児縮小術(娩出術を含む。)			K899		1 3	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$												
			胎盤輸血症候群	O430							02 04 臍帯還納術			K900		1 2	子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの	K8881												
			胎盤の奇形	O431							02 04 脱垂肢整復術			K900-2		1 4	虫垂切除術	K718\$												
			その他の胎盤障害	O438							02 04 子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。)			K901		1 4	結腸切除術	K719\$												
			胎盤障害、詳細不明	O439							02 04 胎盤用手剥離術			K902		1 3	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$												
			分娩前出血、他に分類されないもの	O46\$							02 05 分娩時頭部切開術(縫合を含む。)			K891		1 2	子宮筋腫摘出(核出)術 腹式	K8721												
			遅延妊娠	O48							02 05 会陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時)			K895		1 2	子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの	K8881												
											02 05 頭管裂創縫合術(分娩時)			K897		1 1	子宮頸管縫縮術	K906\$												
											02 06 子宮頸管縫縮術			K906\$																
											01 01 子宮全摘術			K877																
											01 01 子宮破裂手術			K903\$																
											01 01 妊娠子宮摘出術(ボロー手術)			K904																
											01 02 子宮筋腫摘出(核出)術 腹式			K8721																
											01 02 帝王切開術			K898\$																
											01 02 子宮内反症整復手術(腔式、腹式)			K905\$																
											01 01 子宮全摘術			K877																
											01 01 子宮破裂手術			K903\$																
											01 01 妊娠子宮摘出術(ボロー手術)			K904																
12	0182	前置胎盤および低置胎盤	前置胎盤	O44\$							手術なし	99 99 手術なし					1 4	試験開腹術	K636		1 4	人工腎臓 その他の場合	J0384							
											その他の手術あり	97 04		K892		1 4	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3		1 4	血漿交換療法	J039								
											97 04 吸引娩出術			K893		1 4	腹腔鏡下試験切除術	K636-4		1 3	中心静脈注射	G005								
											97 04 鉗子娩出術			K894\$		1 4	胆嚢摘出術	K672		1 2	人工呼吸	J045\$								
											97 04 胎児縮小術(娩出術を含む。)			K899		1 4	腸管癒着症手術	K714												
											97 04 臍帯還納術			K900		1 4	小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K7161												
											97 04 脱垂肢整復術			K900-2		1 4	虫垂切除術	K718\$												
											97 04 子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。)			K901		1 4	結腸切除術	K719\$												
											97 04 胎盤用手剥離術			K902		1 3	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$												
											97 05 分娩時頭部切開術(縫合を含む。)			K891		1 2	子宮筋腫摘出(核出)術 腹式	K8721												
											97 05 会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時)			K895		1 2	子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 開腹によるもの	K8881												
											97 05 会陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時)			K896\$		1 1	子宮頸管縫縮術	K906\$												
											97 05 頭管裂創縫合術(分娩時)			K897																
											97 06 胎児外回転術			K907																
											97 06 胎児内(双合)回転術			K908																
											97 97 その他のKコード																			
											子宮筋腫摘出(核出)術 腔式等	02 02		K8722																
											02 02 帝王切開術			K898\$																
											02 02 子宮内反症整復手術(腔式、腹式)			K905\$																
											子宮全摘術等	01 01		K877																
											01 01 子宮破裂手術			K903\$																
											01 01 妊娠子宮摘出術(ボロー手術)			K904																
12	0185	(常位)胎盤早期剥離	その他の(常位)胎盤早期剥離	O45\$							手術なし	99 99 手術なし					1 4	試験開腹術	K636		1 4	人工腎臓 その他の場合	J0384							
			(常位)胎盤早期剥離、詳細不明	O459							手術あり	97 01		K877		1 4	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3		1 4	血漿交換療法	J039								
											97 01 子宮破裂手術			K903\$		1 4	腹腔鏡下試験切除術	K636-4		1 3	中心静脈注射	G005								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
																1 1		全層縫皮術	K013-2\$												
14	0170	正中頭蓋陥・側頭蓋陥	聴溝<裂>の洞、瘻及びのう<囊> > Q180 顔面及び顔部のその他の明示された先天奇形 Q188 その他の内分泌腺の先天奇形 Q892								手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97		手術なし 甲状舌管嚢胞摘出術 頭瘻、頭蓋摘出術 その他のKコード	K414-2 K467 その他のKコード																
14	0190	小耳症・耳介異常・外耳道閉鎖	先天性耳介欠損 Q160 外耳道の先天(性)欠損、閉鎖及び狭窄 Q161 巨<大>耳(症) Q171 小耳(症) Q172 その他の耳の変形 Q173 耳の位置異常 Q174 聾立耳 Q175								手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 04 97 04 97 97		手術なし 小耳症手術 耳介形成手術 外耳道形成手術 外耳道造設術・閉鎖症手術	K299\$ K296\$ K297 K298 その他のKコード	1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1		皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 組織拡張器による再建手術(一連につき) 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 分層縫皮術 全層縫皮術	K015\$ K016 K0172 K0222 K059\$ K013\$ K013-2\$												
14	0210	先天性耳瘻孔、副耳	副耳(介) Q170 前耳介洞及びのう<囊>胞 Q181								手術なし その他の手術あり	99 99 97 03 97 97		手術なし 皮膚切開術 その他のKコード	K001\$ K288 K287	1 2 1 2 1 1 1 1		皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 組織拡張器による再建手術(一連につき) その他の場合 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 分層縫皮術 全層縫皮術	K015\$ K0222 K059\$ K013\$ K013-2\$												
14	0220	耳の疾患(その他)	耳管欠損 Q162 中耳のその他の先天奇形 Q164 内耳の先天奇形 Q165 聴覚障害の原因となる耳の先天奇形、詳細不明 Q169 耳のその他の明示された先天奇形 Q178 耳の先天奇形、詳細不明 Q179 その他の聴溝<裂>奇形 Q182 頤の異状異常 Q183 顔面及び顔部の先天奇形、詳細不明 Q189								手術なし	99 99		手術なし 耳介形成手術 鼓室形成手術 その他のKコード	K296\$ K319\$ その他のKコード	1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1		皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 組織拡張器による再建手術(一連につき) 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 分層縫皮術 全層縫皮術	K015\$ K016 K0172 K0222 K059\$ K013\$ K013-2\$	1 1		人工呼吸	J045\$								
14	0230	嚥頭の疾患(その他)	嚥頭底形成不全 Q312 嚥頭のう<囊>胞 Q313 先天性嚥頭軟化症 Q315 嚥頭の先天奇形、詳細不明 Q319								手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり							1 9 1 9 1 2 1 1		バリビズマブ 肺サーファクタント 中心静脈注射 人工呼吸	J045\$ G005 J045\$							
14	0245	舌・口腔・咽頭の先天異常	巨口(症) Q184 小口(症) Q185 (巨)大(口)唇(症) Q186 小(口)唇(症) Q187 口唇の先天奇形、他に分類されないもの Q380 舌小帯短縮(症) Q381 巨(大)舌(症) Q382 舌のその他の先天奇形 Q383 唾液腺及び唾液腺管の先天奇形 Q384 口蓋の先天奇形、他に分類されないもの Q385 口(腔)のその他の先天奇形 Q386 咽頭のう<囊> Q387 咽頭のその他の先天奇形 Q388								手術なし その他の手術あり	99 99 97 02 97 02 97 02 97 03 97 04 97 04 97 04 97 97 01 01 01 01		手術なし 口唇腫瘍摘出術 口唇裂形成手術(片側) 口唇裂形成手術(両側) 舌形成手術(巨舌症手術) 鼻咽腔閉鎖術 咽頭嚥閉鎖術 咽頭皮膚瘻孔閉鎖術 舌繫帯痕性短縮矯正術等 舌、口唇、舌小帯形成手術	K421\$ K426\$ K426-2\$ K418 K375-2 K382 K382-2 その他のKコード K418-2 K419	1 1		人工呼吸	J045\$												
14	0260	胸部の変形および先天異常	漏斗胸 Q676 鳩胸 Q677 胸のその他の先天(性)変形 Q678 頸肋 Q765 肋骨のその他の先天奇形 Q766 胸骨の先天奇形 Q767					00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			手術なし その他の手術あり	99 99 97 03 97 03 97 03 97 07 01 01 01 01 01 02		手術なし 肋骨切除術 腫胸腔有茎大網充填術 胸郭形成手術(腫胸手術の場合) 肋骨切除を主とするもの 漏斗胸手術 胸骨挙上法によるもの 漏斗胸手術 胸骨翻転法によるもの 漏斗胸手術 胸腔鏡によるもの	K482\$ K497-2 K4981 その他のKコード K4871 K4872 K4873	1 5 1 4 1 1		胸腔穿刺 持続的胸腔ドレナージ 人工呼吸	J008 J019 J045\$												
14	0270	肺の先天性異常	先天性のう<囊>胞肺 Q330					00 0 15歳以上			手術なし	99 99		手術なし				1 9		バリビズマブ											

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
14	0510	股関節先天性疾患、大腿骨先天性疾患	股関節部の先天(性)変形 大腿骨の先天(性)弯曲	Q65\$ Q683							手術なし その他の手術あり 先天性股関節脱臼親血的整復術等	99 99 97 97 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 02 01 02		手術なし 先天性股関節脱臼親血的整復術 骨切り術 肩甲骨、上腕、大腿骨切り術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 大腿骨頭回転骨切り術 大腿骨近位部(転子間を含む。)骨切り術 骨長調整手術 骨短縮術 骨長調整手術 骨延長術(指(手、足)以外) 親血的関節固定術 肩、股、膝 関節形成手術 肩、股、膝 臼蓋形成手術 関節脱臼非親血的整復術 肩、股、膝 先天性股関節脱臼非親血的整復術(両側)リーマンビュール法 01 02 関節鏡下股関節唇形成術	K 064 K0541 K0543 K055-2 K055-3 K0582 K0584 K0781 K0801 K141 K0611 K0621 K080-6		1 1 人工呼吸	J045\$			0 0 片側 1 1 両側									
14	0550	先天性嚢胞性腎疾患	のうく嚢>胞性腎疾患	Q61\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02		手術なし 癒合腎離断術 腎部分切除術 腹腔鏡下腎部分切除術 腹腔鏡下小切開腎部分切除術 腎摘出術 腹腔鏡下腎摘出術 腹腔鏡下小切開腎摘出術 腎囊胞切除縮小術 腹腔鏡下腎囊胞切除縮小術 腹腔鏡下腎囊胞切除術 その他のKコード	K771 K760 K769 K769-2 K769-3 K772 K772-2 K772-3 K770 K770-2 K770-3 その他のKコード	1 2 経皮的腎囊胞穿刺術	K771	1 1 トルバボタン												
14	056x	先天性水腎症、先天性上部尿路疾患	140561 先天性水腎症 先天性水腎症 尿管の閉鎖及び狭窄 先天性巨大尿管(症) 腎盂及び尿管のその他の閉塞性欠損 140562 先天性上部尿路疾患 重複尿管 尿管の位置異常 腎のその他の先天奇形	Q620 Q621 Q622 Q623 Q625 Q626 Q63\$						手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02	手術なし 癒合腎離断術 経皮的尿管拡張術(経皮的腎瘻造設術を含む。) 腎部分切除術 腹腔鏡下腎部分切除術 腹腔鏡下小切開腎部分切除術 腎摘出術 腹腔鏡下腎摘出術 腹腔鏡下小切開腎摘出術 腎盂形成手術 腹腔鏡下腎盂形成手術 尿管切石術 残存尿管摘出術 尿管剥離術 尿管膀胱吻合術 尿管尿管吻合術 尿管口形成手術 経皮的腎(腎盂)瘻造設術 経尿道的尿管狭窄拡張術 その他のKコード	K760 K766 K769 K769-2 K769-3 K772 K772-2 K772-3 K778 K778-2 K782\$ K784 K784-2 K786 K787 K794 K775 K783 その他のKコード	1 1 人工呼吸	J045\$															
14	0580	先天性下部尿路疾患	尿道下裂 精巣<辜丸>の欠損及び無形成 精巣<辜丸>及び陰のうく嚢>の低形成<形成不全> 精管閉鎖 精管、精巣上体<副辜丸>、精のうく嚢>及び前立腺のその他の先天奇形 陰茎の先天(性)欠損及び無形成 陰茎のその他の先天奇形 男性生殖器のその他の明示された先天奇形 男性生殖器の先天奇形、詳細不明 尿路系のその他の先天奇形	Q54\$ Q550 Q551 Q553 Q554 Q555 Q556 Q558 Q559 Q64\$						手術なし その他の手術あり 尿管摘出術等 尿道形成手術等 膀胱壁切除術等	99 99 97 97 03 03 03 03 03 03 03 03 03 03 02 02 02 02 02 02 02 02 01 01 01 01 01 01 01 01	手術なし その他のKコード 尿管摘出術 人工肛門造設術 腹腔鏡下尿管摘出術 精巣摘出術 尿道形成手術 尿道下裂形成手術 尿道上裂形成手術 尿道狭窄内視鏡手術 膀胱壁切除術 膀胱瘻造設術 膀胱皮膚瘻造設術 導尿管造設術	K015\$ K016 K804 K726 K804-2 K830 K818\$ K819 K820 K821 K799 K805 K805-2 K805-3	1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管吻合のもの)その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管吻合のもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$	1 1 人工呼吸	J045\$													

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			その他の腹腔内臓器の損傷 詳細不明の腹腔内臓器の損傷 消化管のその他の部位及び多部位における異物 消化管のその他の部位の熱傷 消化管のその他の部位の腐食	S368\$ S369\$ T188 T282 T287							手術あり	97 01 97 97		直腸異物除去術 その他のKコード	K738\$ その他のKコード			1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 J045\$											
16	0580	腹壁損傷	腹部、下背部及び骨盤部の表在損傷 下背部及び骨盤部の開放創 腹壁の開放創	S30\$ S310 S311								99 99 97 01 97 97		手術なし 試験開腹術 その他のKコード				1 3 人工腎臓 其他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$								0 0 片側 1 1 両側			
16	0590	四肢神経損傷	肩及び上腕の神経損傷 前腕の神経損傷 手首及び手の神経損傷 股関節部及び大腿の神経損傷 下腿の神経損傷 足首及び足の神経損傷 上肢の詳細不明の神経損傷、部位不明	S44\$ S54\$ S64\$ S74\$ S84\$ S94\$ T113								99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 97		手術なし 腱移植術（人工腱形成術を含む。） 腱移行術 腓骨筋腱腱鞘形成術 神経縫合術 神経交差縫合術 神経再生誘導術 神経移行術 神経移植術 デブリードマン 親血的関節固定術 神経剥離術 その他のKコード	K039\$ K040\$ K040-3 K182\$ K182-2\$ K182-3\$ K197 K198 K002\$ K078\$ K188\$ その他のKコード		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈（皮）弁術、筋（皮）弁術 1 2 遊離皮弁術（顕微鏡下血管柄付きのもの） その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術（顕微鏡下血管柄付きのもの） 1 2 組織拡張器による再建手術（一連につき） その他の場合 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$		1 3 人工腎臓 其他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$					0 0 片側 1 1 両側				
16	0600	四肢血管損傷	肩及び上腕の血管損傷 前腕の血管損傷 手首及び手の血管損傷 股関節部及び大腿の血管損傷 下腿の血管損傷 足首及び足の血管損傷 上肢の詳細不明の血管損傷、部位不明	S45\$ S55\$ S65\$ S75\$ S85\$ S95\$ T114								99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 97		手術なし 四肢関節離断術 動脈形成術、吻合術 四肢の血管吻合術 血管移植術、バイパス移植術 四肢の血管拡張術・血栓除去術 デブリードマン 四肢切断術 肩甲帯離断術 血管結紮術 血管縫合術（簡単なもの） その他のKコード	K085\$ K610\$ K610-4 K614\$ K616 K002\$ K084\$ K084-2 K607\$ K607-2 その他のKコード		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈（皮）弁術、筋（皮）弁術 1 2 遊離皮弁術（顕微鏡下血管柄付きのもの） その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術（顕微鏡下血管柄付きのもの） 1 2 組織拡張器による再建手術（一連につき） その他の場合 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$		1 3 人工腎臓 其他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$									
16	0610	四肢筋腱損傷	筋離解 その他の筋断裂（非外傷性） 移動不能症候群（対麻痺性） 筋ストレイン その他の明示された筋障害 筋障害、詳細不明 膝窩（部）のうくま＞腔の破裂 滑膜の断裂 伸筋腱の特発性断裂 屈筋腱の特発性断裂 その他の腱の特発性断裂 詳細不明の腱の特発性断裂 肩及び上腕の筋及び腱の損傷 肘の捻挫及びストレイン 前腕の筋及び腱の損傷 手首及び手根の靱帯の外傷性断裂 中手指関節及び指節間関節の靱帯の外傷性断裂 手首の捻挫及びストレイン 指の捻挫及びストレイン	M620\$ M621\$ M623\$ M628\$ M628\$ M629\$ M660\$ M661\$ M662\$ M663\$ M664\$ M665\$ S46\$ S534 S56\$ S633 S634 S635 S636								手術なし その他の手術あり 靱帯断裂形成手術等	99 99 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 03 97 97 01		手術なし 腱縫合術 腱剥離術（関節鏡下によるものを含む。） 腱移植術（人工腱形成術を含む。） 腱移行術 腓骨筋腱腱鞘形成術 親血的関節固定術 デブリードマン その他のKコード 靱帯断裂形成手術 腱切離・切除術（関節鏡下によるものを含む。） +腱移行術 指（手、足） 腱縫合術+腱移行術+腱移植術（人工腱形成術を含む。） 腱移植術（人工腱形成術を含む。）+腱移行術 靱帯断裂縫合術 関節鏡下靱帯断裂縫合術 関節鏡下靱帯断裂形成手術 関節形成手術 肩、股、膝 肩腱板断裂手術 関節鏡下肩腱板断裂手術	K037 K035 K039\$ K040\$ K040-3 K078\$ K002\$ その他のKコード K079\$ K034+K0401 K037+K040\$+K039\$ K039\$+K040\$ K074\$ K074-2\$ K079-2\$ K0801 K080-3\$ K080-4\$		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈（皮）弁術、筋（皮）弁術 1 2 遊離皮弁術（顕微鏡下血管柄付きのもの） その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術（顕微鏡下血管柄付きのもの） 1 2 組織拡張器による再建手術（一連につき） その他の場合 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$		1 3 人工腎臓 其他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$					0 0 片側 1 1 両側			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	対応コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			低体温（症） 低温のその他の作用	T68 T69\$								97 97	手術あり							1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$	1 1 1 1	誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	040081 110310					
16	1030	気圧による損傷	気圧又は水圧の作用	T70\$								99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 1	高気圧酸素治療	J027\$		1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$			1 1 1 1	誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症 貧血（その他）	040081 110310 130090			
16	1040	損傷の続発性、後遺症	頭部損傷の続発・後遺症 頭部及び体幹の表在損傷及び開放創の続発・後遺症 脊髄損傷の続発・後遺症 胸腔内臓器損傷の続発・後遺症 腹腔内及び骨盤臓器の損傷の続発・後遺症 顔部又は体幹のその他の明示された損傷の続発・後遺症 顔部及び体幹の詳細不明の損傷の続発・後遺症 上肢の開放創の続発・後遺症 上肢の脱臼、捻挫及びストレインの続発・後遺症 上肢の神経損傷の続発・後遺症 上肢の筋及び腱の損傷の続発・後遺症 上肢の挫滅損傷及び外傷性切断の続発・後遺症 上肢のその他の明示された損傷の続発・後遺症 上肢の詳細不明の損傷の続発・後遺症 下肢の開放創の続発・後遺症 下肢の脱臼、捻挫及びストレインの続発・後遺症 下肢の神経損傷の続発・後遺症 下肢の筋及び腱の損傷の続発・後遺症 下肢の挫滅損傷及び外傷性切断の続発・後遺症 下肢のその他の明示された損傷の続発・後遺症 下肢の詳細不明の損傷の続発・後遺症 多部位及び部位不明の損傷の続発・後遺症 熱傷、腐食及び凍傷の続発・後遺症 薬物、薬剤及び生物学的製剤による中毒の続発・後遺症 薬用を主としない物質の毒作用の続発・後遺症 外因のその他及び詳細不明の作用の続発・後遺症	T90\$ T910 T913 T914 T915 T918 T919 T920 T923 T924 T925 T926 T928 T929 T930 T933 T934 T935 T936 T938 T939 T94\$ T95\$ T96 T97 T98\$							99 99 97 97	手術なし 手術あり								1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$								
16	1060	詳細不明の損傷等	体幹の表在損傷、部位不明 体幹の開放創、部位不明 体幹の詳細不明の関節及び靱帯の脱臼、捻挫及びストレイン 脊髄損傷、部位不明 体幹の詳細不明の神経、脊髄神経根及び神経そうく裏の損傷 体幹の詳細不明の筋及び腱の損傷 体幹のその他の明示された損傷、部位不明 体幹の詳細不明の損傷、部位不明 上肢の骨折、部位不明 上肢の表在損傷、部位不明 上肢の詳細不明の損傷、部位不明 下肢の骨折、部位不明 下肢の表在損傷、部位不明 下肢の開放創、部位不明 下肢の詳細不明の関節及び靱帯の脱臼、捻挫及びストレイン、部位不明 下肢の詳細不明の神経損傷、部位不明 下肢の詳細不明の血管損傷、部位不明 下肢の詳細不明の筋及び腱の損傷、部位不明 下肢のその他の明示された損傷、部位不明	T090 T091 T092 T093 T094 T095 T098 T099 T10\$ T110 T119 T12\$ T130 T131 T132 T133 T134 T135 T138							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり							1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義前傷病				重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分枝	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			アフラトキシン及びその他の真菌毒素<マイコトキシン>による食物汚染物質の毒作用 その他及び詳細不明の物質の毒作用 薬物及び薬剤の詳細不明の有害作用	T64 T65\$ T887																									
17	0010	アルコール依存症候群	アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、依存症候群 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、残遺性及び遅発性の精神病性障害	F102 F107							99	99	手術なし													0	0	リハビリなし	
											97	97	手術あり													1	1	リハビリあり	
17	0020	精神作用物質使用による精神および行動の障害	アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、急性中毒 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、有害な使用 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、離脱状態 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、せん妄を伴う離脱状態 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、精神病性障害 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、健忘症候群 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、その他の精神及び行動の障害 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、詳細不明の精神及び行動の障害 アヘン類使用による精神及び行動の障害 大麻類使用による精神及び行動の障害 鎮静薬又は催眠薬使用による精神及び行動の障害 コカイン使用による精神及び行動の障害 カフェインを含むその他の精神刺激薬使用による精神及び行動の障害 幻覚薬使用による精神及び行動の障害 タバコ使用<喫煙>による精神及び行動の障害 揮発性溶剤使用による精神及び行動の障害 多剤使用及びその他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F100 F101 F103 F104 F105 F106 F108 F109 F11\$ F12\$ F13\$ F14\$ F15\$ F16\$ F17\$ F18\$ F19\$		0	0	GAF40以上			99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	1	アルコール性肝障害	060280			
								1	1	GAF40未満		97	97	手術あり					1	5	精神科専門療法	G005	1	1	気分[感情]障害	170040			
																		1	2	中心静脈注射	J045\$								
																		1	1	人工呼吸	J045\$								
17	0030	統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	統合失調症 統合失調症型障害 持続性妄想性障害 急性一過性精神病性障害 反応性妄想性障害 統合失調感情障害 その他の非器質性精神病性障害 詳細不明の非器質性精神病	F20\$ F21 F22\$ F23\$ F24 F25\$ F28 F29		0	0	GAF40以上			99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション								
								1	1	GAF40未満		97	97	手術あり				1	5	精神科専門療法	G005	1	2	中心静脈注射	J045\$				
																		1	1	人工呼吸	J045\$								
17	0040	気分[感情]障害	躁病エピソード 双極性感情障害<躁うつ病> うつ病エピソード 反復性うつ病性障害 持続性気分[感情]障害 その他の気分[感情]障害 詳細不明の気分[感情]障害	F30\$ F31\$ F32\$ F33\$ F34\$ F38\$ F39		0	0	GAF40以上			99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション								
								1	1	GAF40未満		97	97	手術あり				1	5	精神科専門療法	G005	1	2	中心静脈注射	J045\$				
																		1	1	人工呼吸	J045\$								
17	0050	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	恐怖症性不安障害 その他の不安障害 強迫性障害<強迫神経症> 重度ストレスへの反応及び適応障害 解離性[転換性]障害 身体表現性障害 その他の神経症性障害	F40\$ F41\$ F42\$ F43\$ F44\$ F45\$ F48\$		0	0	GAF40以上			99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション								
								1	1	GAF40未満		97	97	手術あり				1	5	精神科専門療法	G005	1	2	中心静脈注射	J045\$				
																		1	1	人工呼吸	J045\$								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
17	0060	その他の精神及び行動の障害	器質性健忘症候群、アルコールその他の精神作用物質によらないもの せん妄、アルコールその他の精神作用物質によらないもの 脳の損傷及び機能不全並びに身体疾患によるその他の精神障害 脳の疾患、損傷及び機能不全による人格及び行動の障害 詳細不明の器質性又は症状性精神障害 非定型神経性無食欲症 非定型神経性大食症 その他の心理的障害に関連した過食 その他の心理的障害に関連した嘔吐 その他の摂食障害 摂食障害、詳細不明 非器質性睡眠障害 性機能不全、器質性障害又は疾病によらないもの 度じょく＜癪＞に関連した精神及び行動の障害、他に分類されないもの 他に分類される障害又は疾病に関連する心理的又は行動的要因 依存を生じない物質の乱用 生理的障害及び身体的要因に関連した詳細不明の行動症候群 特定の人格障害 混合性及びその他の人格障害 持続的人格変化、脳損傷及び脳疾患によらないもの 習慣及び衝動の障害 性同一性障害 性嗜好の障害 性発達及び方向づけに関連する心理及び行動の障害 その他の成人の人格及び行動の障害 詳細不明の成人の人格及び行動の障害 軽度知的障害＜精神遅滞＞ 中等度知的障害＜精神遅滞＞ 重度知的障害＜精神遅滞＞ 最重度知的障害＜精神遅滞＞ その他の知的障害＜精神遅滞＞ 詳細不明の知的障害＜精神遅滞＞ 会話及び言語の特異的発達障害 学習能力の特異的発達障害 運動機能の特異的発達障害 混合性特異的発達障害 広汎性発達障害 その他の心理的発達障害 詳細不明の心理的発達障害 多動性障害 行為障害 行為及び情緒の混合性障害 小児＜児童＞期に特異的に発症する情緒障害 小児＜児童＞期及び青年期に特異的に発症する社会的機能の障害 チック障害 小児＜児童＞期及び青年期に通常発症するその他の行動及び情緒の障害 精神障害、詳細不明	F04 F05\$ F06\$ F07\$ F09 F501 F503 F504 F505 F508 F509 F51\$ F52\$ F53\$ F54 F55 F59 F60\$ F61 F62\$ F63\$ F64\$ F65\$ F66\$ F68\$ F69 F70\$ F71\$ F72\$ F73\$ F78\$ F79\$ F80\$ F81\$ F82 F83 F84\$ F88 F89 F90\$ F91\$ F92\$ F93\$ F94\$ F95\$ F98\$ F99		0 1	0 1	GAF40以上 GAF40未満	99 97	99 97	手術なし 手術あり		1 1	1 1	SPECT	E101	1 1 1 1	5 5 2 1	リハビリテーション 精神科専門療法 中心静脈注射 人工呼吸												
18	0010	敗血症	サルモネラ敗血症 リステリア性敗血症 ウォーターハウス・フリーデリクセン・Waterhouse-Friderichsen＞症候群 急性髄膜炎菌血症 慢性髄膜炎菌血症 髄膜炎菌血症、詳細不明 髄膜炎菌性心疾患 その他の髄膜炎菌感染症 髄膜炎菌感染症、詳細不明 連鎖球菌性敗血症 その他の敗血症 播種性ヘルペスウイルス性疾患 サイトメガロウイルス(性)肺炎 サイトメガロウイルス(性)肺炎 カンジダ性心内膜炎	A021 A327 A391 A392 A393 A394 A395 A398 A399 A40\$ A41\$ B007 B250 B252 B376		00 01	0 1	1歳以上 1歳未満	99 97	99 97	手術なし 手術あり						3 3 2 2 2 1 1	5 4 3 2 2 1 9	吸着式血液浄化法 持続濾過式血液濾過 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸 ガンマグロブリン	J041 J038-2 J0384 G005 J045\$											

[illegible]

[illegible]

[illegible]

保 医 発 0927 第 3 号
令 和 元 年 9 月 27 日

地方厚生（支）局医療課長	}	殿
都道府県民生主管部（局）		
国民健康保険主管課（部）長		
都道府県後期高齢者医療主管部（局）		
後期高齢者医療主管課（部）長		

厚生労働省保険局医療課長
(公 印 省 略)

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法
第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める患者について

標記については、令和元年 8 月 19 日に厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が定める者の一部を改正する件（令和元年厚生労働省告示第 90 号。以下「五号告示」という。）が告示され、令和元年 10 月 1 日より適用されることとなったところであるが、DPC 制度のより一層の透明化、適正化等を図る観点から、五号告示別表について別添のとおり通知するので、関係者に対し周知徹底を図られたい。

なお、本通知は、令和元年 10 月 1 日から適用することとし、従前の「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める患者について」については、令和元年 9 月 30 日限り廃止する。

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症	ICD-10 (参考)	診断群分類番号	備考
1	トラスツズマブ エム タンシン (遺伝子組換 え)	カドサイラ点滴静注100mg カドサイラ点滴静注160mg	H E R 2 陽性の手術不能又は 再発乳癌	C50\$	<u>090010 乳房の悪性腫瘍</u> 090010xx04xxxx 090010xx03xxxx	
2	ニボルマブ (遺伝子組 換え)	オプジーボ点滴静注20mg オプジーボ点滴静注100mg	悪性黒色腫、がん化学療法後 に増悪した切除不能な進行・再発の胃癌、がん化学療法 後に増悪した切除不能な進行・再発の悪性胸腺中皮腫	C069、C159、C16\$、C20、C210、C43\$、 C450、C519、C52、C609、C693、C694、 D031	<u>02006x 眼の良性腫瘍</u> 02006xxx97xxxx <u>060020 胃の悪性腫瘍</u> 060020xx99x00x 060020xx99x01x 060020xx99x1xx 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx99x50x 060020xx99x51x 060020xx99x6xx 060020xx99x70x 060020xx99x71x 060020xx97x00x 060020xx97x01x 060020xx97x1xx 060020xx97x2xx 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx97x40x 060020xx97x41x 060020xx97x50x 060020xx97x51x 060020xx97x6xx 060020xx97x70x 060020xx97x71x 060020xx04x0xx 060020xx04x1xx 060020xx04x3xx 060020xx03x0xx 060020xx03x1xx 060020xx03x3xx 060020xx03x4xx 060020xx03x5xx 060020xx02x00x 060020xx02x01x 060020xx02x10x 060020xx02x11x 060020xx02x3xx 060020xx01x0xx 060020xx01x1xx 060020xx01x3xx <u>060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門 ）の悪性腫瘍</u> 060040xx99x00x 060040xx99x01x 060040xx99x1xx 060040xx99x2xx 060040xx99x30x 060040xx99x31x 060040xx99x4xx 060040xx99x50x 060040xx99x51x 060040xx99x60x 060040xx99x61x 060040xx99x70x 060040xx99x71x 060040xx99x8xx 060040xx97000x 060040xx97001x 060040xx97010x 060040xx97011x 060040xx9702xx 060040xx9703xx 060040xx9704xx 060040xx9705xx 060040xx9707xx 060040xx97100x 060040xx97101x 060040xx9711xx 060040xx9712xx 060040xx9713xx 060040xx9714xx 060040xx97150x 060040xx97151x 060040xx97160x 060040xx97161x 060040xx97170x 060040xx97171x 060040xx05xxxx 060040xx04xxxx 060040xx03xx0x 060040xx03xx1x 060040xx02000x 060040xx02001x 060040xx0201xx 060040xx0203xx 060040xx0210xx 060040xx0211xx 060040xx0213xx 060040xx0215xx 060040xx01x0xx 060040xx01x1xx 060040xx01x3xx <u>040050 胸壁腫瘍、胸膜腫瘍</u> 040050xx99x0xx 040050xx99x1xx 040050xx99x2xx 040050xx99x3xx 040050xx99x4xx 040050xx97x0xx 040050xx97x1xx 040050xx97x3xx 040050xx97x4xx 040050xx01x0xx	
3	ベムプロリズマブ (遺 伝子組換え)	キイトルーダ点滴静注20mg キイトルーダ点滴静注100mg	根治切除不能な悪性黒色腫	C069、C159、C169、C20、C210、C43\$、 C519、C52、C609、C693、C694、D031	<u>02006x 眼の良性腫瘍</u> 02006xxx97xxxx <u>060020 胃の悪性腫瘍</u> 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx04x3xx 060020xx03x3xx 060020xx02x3xx 060020xx01x3xx <u>060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門 ）の悪性腫瘍</u> 060040xx05xxxx 060040xx04xxxx 060040xx03xx0x 060040xx03xx1x	
			再発又は難治性の古典的ホジ キンリンパ腫	C810、C811、C812、C813、C814、C817、 C819	<u>130020 ホジキン癌</u> 130020xx99x3xx 130020xx97x3xx	
			がん化学療法後に増悪した根治 切除不能な尿路上皮癌	C67\$、C65、C66、C680	<u>110060 腎盂・尿管の悪性腫瘍</u> 110060xx99x20x 110060xx99x21x 110060xx97x2xx 110060xx01x2xx <u>110070 膀胱腫瘍</u> 110070xx99x20x 110070xx99x21x 110070xx97x2xx 110070xx02020x 110070xx02021x 110070xx0212xx 110070xx0102xx 110070xx011xxx	

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症		診断群分類番号	備考
				ICD-10 (参考)		
			悪性黒色腫、切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌、がん化学療法後に増悪した進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性 (MSI-High) を有する固形癌 (標準的な治療が困難な場合に限る)	C69\$, C15\$等	010010 脳腫瘍 010010xx9904xx 010010xx9905xx 010010xx9906xx 010010xx9907xx 010010xx9908xx 02006x 眼の良性腫瘍 02006xx97xxxx 060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx99x50x 060020xx99x51x 060020xx99x6xx 060020xx99x70x 060020xx99x71x 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx04x3xx 060020xx03x3xx 060020xx02x3xx 060020xx01x3xx 060030 小腸の悪性腫瘍、膵臓の悪性腫瘍 060030xx99x2xx 060030xx99x3xx 060030xx99x4xx 060030xx99x5xx 060035 結腸 (虫垂を含む。) の悪性腫瘍 060035xx99x2xx 060035xx99x30x 060035xx99x31x 060035xx99x4xx 060035xx99x50x 060035xx99x51x 060035xx99x60x 060035xx99x61x 060035xx99x70x 060035xx99x71x 060035xx99x80x 060035xx99x81x 060040 直腸肛門 (直腸S状部から肛門) の悪性腫瘍 060040xx05xxxx 060040xx04xxxx 060040xx03xx0x 060040xx03xx1x 060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍 (線条性を含む。) 060050xx99x3xx 060050xx99x40x 060050xx99x41x 060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍 060060xx99x30x 060060xx99x31x 06007x 脾臓、膵臓の腫瘍 06007xx9903xx 06007xx99040x 06007xx99041x 06007xx99050x 06007xx99051x 06007xx9906xx 06007xx9907xx 06007xx9914xx 06007xx9915xx 070041 軟部の悪性腫瘍 (脊髄を除く) 070041xx99x2xx 070041xx99x3xx 070041xx99x4xx 070041xx99x5xx 090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 090010xx99x4xx 090010xx99x6xx 090010xx99x8xx 100020 甲状腺の悪性腫瘍 100020xx99x1xx 100020xx99x2xx 100020xx99x4xx 100020xx99x5xx 100030 内分泌腺および関連組織の腫瘍 100030xx99x1xx 100180 副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍 100180xx990x0x 100180xx990x1x 11001x 腎腫瘍 11001xx99x1xx 11001xx99x2xx 11001xx99x3xx 110050 後腹膜疾患 110050xx99x1xx 110080 前立腺の悪性腫瘍 110080xx9903xx 110080xx9904xx 110080xx9905xx 110080xx9906xx 110080xx9907xx 110100 精巣腫瘍 110100xx99x10x 110100xx99x11x 120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍 120010xx99x40x 120010xx99x41x 120010xx99x50x 120010xx99x51x 120010xx99x60x 120010xx99x61x 120010xx99x70x 120010xx99x71x 12002x 子宮頸・体部の悪性腫瘍 12002xx99x30x 12002xx99x31x 12002xx99x40x 12002xx99x41x 12002xx99x50x 12002xx99x51x 120050 絨毛性疾患 120050xx99x1xx 180050 その他の悪性腫瘍 180050xx99xxxx	
4	ヌシネルセンナトリウム	スピシラザ髄注12mg	乳児型脊髄性筋萎縮症	G120	010155 運動ニューロン疾患等 010155xxxxx00x 010155xxxxx01x 010155xxxxx10x 010155xxxxx11x 010155xxxxx20x 010155xxxxx21x	
			脊髄性筋萎縮症	G120、G121、G122	010155 運動ニューロン疾患等 010155xxxxx00x 010155xxxxx01x 010155xxxxx10x 010155xxxxx11x 010155xxxxx20x 010155xxxxx21x	
5	乾燥濃縮人アンチロビンⅢ	献血ノンスロン500注射用 献血ノンスロン1500注射用	アンチトロンビンⅢ低下を伴う門脈血栓症	I81	060300 肝硬変 (胆汁性肝硬変を含む。) 060300xx99x00x 060300xx99x01x 060300xx99x1xx 060300xx97000x 060300xx97001x 060300xx97100x 060300xx97101x 060300xx97110x 060300xx0110xx	

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症	ICD-10 (参考)	診断群分類番号	備考
6	エルトロンボバグ オラミン	レボレード錠12.5mg レボレード錠25mg	再生不良性貧血 (既存治療で効果不十分な場合)	D610、D611等	<u>130080 再生不良性貧血</u> 130080xx99x0xx 130080xx97x00x	
7	リュープロレリン酢酸塩	リュープリンSR注射用キット11.25mg	球脊髄性筋萎縮症の進行抑制	G121	<u>010155 運動ニューロン疾患等</u> 010155xxxx00x	
8	パクリタキセル	アブラキサン点滴静注用100mg	胃癌	C16\$	<u>060020 胃の悪性腫瘍</u> 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx97x40x 060020xx97x41x 060020xx03x4xx	当該薬剤の添付文書において記載された効能又は効果及び用法又は用量（平成29年8月25日に、医薬品医療機器等法第14条第9項の規定により、既に承認された用法又は用量の変更について承認されたものに限る。）に係るものに限る。
9	フルベストラント	フェソロデックス筋注250mg	乳癌	C50\$	<u>090010 乳房の悪性腫瘍</u> 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 090010xx97x2xx 090010xx97x30x 090010xx97x31x 090010xx02x2xx 090010xx02x3xx 090010xx01x3xx	
10	バルボシクリブ	イブランスカプセル25mg イブランスカプセル125mg	手術不能又は再発乳癌	C50\$, D05\$	<u>090010 乳房の悪性腫瘍</u> 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 090010xx97x2xx 090010xx97x30x 090010xx97x31x 090010xx02x2xx 090010xx02x3xx 090010xx01x3xx	
11	グレカプレビル水和物／ビブレントスビル	マヴィレット配合錠	C型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善	B182	<u>060295 慢性C型肝炎</u> 060295xx99x00x 060295xx99x01x 060295xx97x0xx	
12	アミノレプリン酸塩塩	アラグリオ顆粒剤分包1.5g	筋層非浸潤性膀胱癌の経尿道的膀胱腫瘍切除術時における腫瘍組織の可視化	C67\$	<u>110070 膀胱腫瘍</u> 110070xx0200xx 110070xx02010x 110070xx02020x 110070xx02021x 110070xx02100x 110070xx02101x	
13	ベリムマブ（遺伝子組換え）	ペンリスタ点滴静注用120mg ペンリスタ点滴静注用400mg ペンリスタ皮下注200mgオートインジェクター ペンリスタ皮下注200mgシリンジ	既存治療で効果不十分な全身性エリテマトーデス	M32\$	<u>070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患</u> 070560xx99x00x 070560xx99x01x 070560xx97x00x	
14	ダラツムマブ（遺伝子組換え）	ダラザレックス点滴静注100mg ダラザレックス点滴静注400mg	再発又は難治性の多発性骨髄腫	C900	<u>130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物</u> 130040xx99x5xx 130040xx97x50x 130040xx97x51x	
15	アベルマブ（遺伝子組換え）	パベンチオ点滴静注200mg	根治切除不能なメルケル細胞癌	C20、C440、C443、C444等	<u>060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍</u> 060040xx05xxxx 060040xx04xxxx 060040xx03xx0x 060040xx03xx1x <u>080006 皮膚の悪性腫瘍（黒色腫以外）</u> 080006xx99x3xx 080006xx97x3xx 080006xx01x3xx	
16	ベズロトクスマブ（遺伝子組換え）	ジーンブラバ点滴静注625mg	クロストリジウム・ディフィシル感染症の再発抑制	A047	<u>060391 偽膜性腸炎</u> 060391xxxx0xx 060391xxxx1xx	
17	ソマトロピン（遺伝子組換え）	ノルディトロピンフレックスプロ注5mg ノルディトロピンフレックスプロ注10mg ノルディトロピンフレックスプロ注15mg ノルディトロピンS注10mg	骨端線閉鎖を伴わないヌーナン症候群における低身長	Q871	<u>140620 その他の先天異常</u> 140620xx99xxxx 140620xx97xxxx	
18	エクリズマブ（遺伝子組換え）	ソリリス点滴静注300mg	全身型重症筋無力症（免疫グロブリン大量静注療法又は血液浄化療法による症状の管理が困難な場合に限る）	G700	<u>010130 重症筋無力症</u> 010130xx99x0xx 010130xx99x3xx 010130xx99x4xx 010130xx97x0xx 010130xx97x4xx	
19	アバタセプト（遺伝子組換え）	オレンシア点滴静注用250mg	既存治療で効果不十分な多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎	M080\$	<u>070470 関節リウマチ</u> 070470xx02x4xx 070470xx01x4xx	

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症	ICD-10 (参考)	診断群分類番号	備考
20	オラパリブ	リムバーザ錠100mg リムバーザ錠150mg	白金系抗悪性腫瘍剤感受性の 再発卵巣癌における維持療法	C56	120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍 120010xx99x40x 120010xx99x41x 120010xx97x40x 120010xx97x41x 120010xx01x4xx	
			がん化学療法歴のあるBRCA遺 伝子変異陽性かつHER2陰性の 手術不能又は再発乳癌	C50\$, D05\$	090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 090010xx97x2xx 090010xx97x30x 090010xx97x31x	
			BRCA遺伝子変異陽性の卵巣癌 における初回化学療法後の維 持療法	C56、C796	120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍 120010xx99x40x 120010xx99x41x 120010xx97x40x 120010xx97x41x 120010xx01x4xx	
21	イブプロフェン レー リシン	イブリーフ静注20mg	未熟児動脈管閉存症で保存療 法（水分制限、利尿剤投与 等）が無効の場合 未熟児動脈管閉存症	Q250	14029x 動脈管閉存症、心房中隔欠損症 14029xxx9900xx 14029xxx910xx 14029xxx97x0xx	
22	ペンラリズマブ（遺伝 子組換え）	ファセンラ皮下注30mgシリンジ	気管支喘息（既存治療によっ ても喘息症状をコントロール できない難治の患者に限る）	J45\$	040100 喘息 040100xxxxx2xx	
23	イノツズマブ オゾガ マイシン（遺伝子組換 え）	ベスボンサ点滴静注用1mg	再発又は難治性のCD22陽性の 急性リンパ性白血病	C910	130010 急性白血病 130010xx99x2xx 130010xx97x2xx	
24	デュピルマブ（遺伝子 組換え）	デュピクセント皮下注300mgシリン ジ	既存治療で効果不十分なアト ピー性皮膚炎	L20\$	080050 湿疹、皮膚炎群 080050xxxxxxx	
			気管支喘息（既存治療によっ ても喘息症状をコントロール できない重症又は難治の患者 に限る）	J45\$, J46	040100 喘息 040100xxxxx00x 040100xxxxx01x 040100xxxxx10x 040100xxxxx11x 040100xxxxx2xx	
25	パシレオチドパモ酸塩	シグニフォーLAR筋注用キット10mg シグニフォーLAR筋注用キット20mg シグニフォーLAR筋注用キット30mg シグニフォーLAR筋注用キット40mg	クッシング病（外科的処置で 効果が不十分又は施行が困難 な場合）	E240	100260 下垂体機能亢進症 100260xx9911xx	
26	ダブラフェニブメシル 酸塩	タフィンラーカプセル50mg タフィンラーカプセル75mg	B R A F 遺伝子変異を有する 切除不能な進行・再発の非小 細胞肺癌	C341、C342等	040040 肺の悪性腫瘍 040040xx9903xx 040040xx99040x 040040xx99041x 040040xx9913xx 040040xx9914xx 040040xx97x3xx 040040xx97x4xx	
27	トラメチニブ ジメチ ルスルホキシド付加物	メキシスト錠0.5mg メキシスト錠2mg	B R A F 遺伝子変異を有する 切除不能な進行・再発の非小 細胞肺癌	C341、C342等	040040 肺の悪性腫瘍 040040xx9903xx 040040xx99040x 040040xx99041x 040040xx9913xx 040040xx9914xx 040040xx97x3xx 040040xx97x4xx	
28	ミガーラスタット塩酸 塩	ガラフォルドカプセル123 mg	ミガーラスタットに反応性の あるG L A 遺伝子変異を伴う ファブリー病	E752	100335 代謝障害（その他） 100335xx99x00x 100335xx99x01x 100335xx99x10x 100335xx99x11x 100335xx97x0xx 100335xx97x1xx	

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症	ICD-10 (参考)	診断群分類番号	備考
29	テジソリドリン酸エステル	シベクトロ錠200mg	深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染	L02\$, L08\$等	050170 閉塞性動脈疾患 050180 静脈・リンパ管疾患 080010 膿皮症 080245 放射線皮膚障害 080250 褥瘡潰瘍 100081 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり） 100100 糖尿病足病変 180040 手術・処置等の合併症 050170xx99000x 050170xx99001x 050170xx9901xx 050170xx99100x 050170xx99101x 050170xx97000x 050170xx97001x 050170xx97010x 050170xx9720xx 050170xx03000x 050170xx03001x 050170xx03010x 050170xx0320xx 050170xx02000x 050170xx02001x 050170xx02010x 050170xx01xxxx 050180xx99xx0x 050180xx99xx1x 050180xx02xxxx 050180xx01xxxx 080010xxxx0xxx 080010xxxx1xxx 080245xx97xxxx 080250xx99x0xx 080250xx99x1xx 080250xx9700xx 080250xx9701xx 080250xx971xxx 100081xx99x000 100081xx99x001 100081xx99x010 100081xx99x011 100081xx99x100 100081xx99x110 100081xx97x000 100081xx97x001 100081xx97x010 100081xx97x011 100081xx97x100 100081xx97x101 100081xx97x110 100081xx97x111 100081xx97x200 100081xx97x201 100081xx97x210 100081xx97x211 100100xx99x0xx 100100xx99x1xx 100100xx97x0xx 100100xx97x1xx 180040xx99x0xx 180040xx99x1xx	
		シベクトロ点滴静注用200mg		L02\$, L08\$等	050170 閉塞性動脈疾患 050180 静脈・リンパ管疾患 080010 膿皮症 080245 放射線皮膚障害 080250 褥瘡潰瘍 100081 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり） 100100 糖尿病足病変 180040 手術・処置等の合併症 050170xx99000x 050170xx99001x 050170xx9901xx 050170xx99100x 050170xx99101x 050170xx97000x 050170xx97001x 050170xx97010x 050170xx97011x 050170xx9720xx 050170xx03000x 050170xx03001x 050170xx03010x 050170xx03011x 050170xx0320xx 050170xx02000x 050170xx02001x 050170xx02010x 050170xx0220xx 050170xx01xxxx 050180xx99xx0x 050180xx99xx1x 050180xx02xxxx 050180xx01xxxx 080010xxxx0xxx 080010xxxx1xxx 080245xx97xxxx 080250xx99x0xx 080250xx99x1xx 080250xx9700xx 080250xx9701xx 080250xx971xxx 100081xx99x000 100081xx99x001 100081xx99x010 100081xx99x011 100081xx99x100 100081xx99x110 100081xx97x000 100081xx97x001 100081xx97x010 100081xx97x011 100081xx97x100 100081xx97x101 100081xx97x110 100081xx97x111 100081xx97x200 100081xx97x201 100081xx97x210 100081xx97x211 100100xx99x0xx 100100xx99x1xx 100100xx97x0xx 100100xx97x1xx 180040xx99x0xx 180040xx99x1xx	
30	コンドリアーゼ	ヘルニコア椎間板注用1.25単位	保存療法で十分な改善が得られない後縦靱帯下脱出型の腰椎椎間板ヘルニア	M510等	070350 椎間板変性、ヘルニア 070350xx99x0xx 070350xx99x1xx 070350xx97xxxx 070350xx01xxxx	
31	シロリムス	ラバリムスゲル0.2%	結節性硬化症に伴う皮膚病変	Q851	080180 母斑、母斑症 080180xx99xxxx 080180xx970xxx 080180xx971xxx	
32	トファシチニブクエン酸塩	ゼルヤンツ錠5mg	中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）	K51\$	060185 潰瘍性大腸炎 060185xx99x0xx 060185xx99x1xx 060185xx99x4xx 060185xx97x0xx 060185xx97x1xx 060185xx0100xx 060185xx0101xx 060185xx0110xx 060185xx0111xx	
33	A型ボツリヌス毒素	ボトックス注用50単位 ボトックス注用100単位	痙攣性発声障害	J383	030300 声帯の疾患（その他） 030300xx99xxxx 030300xx97xxxx 030300xx01xxxx	
34	メボリズマブ（遺伝子組換え）	ヌーカラ皮下注用100mg	既存治療で効果不十分な好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	M301	070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患 070560xx99x00x 070560xx99x01x 070560xx99x1xx 070560xx97x00x 070560xx97x01x 070560xx97x1xx	

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症	ICD-10 (参考)	診断群分類番号	備考
35	カナキマブ (遺伝子組換え)	イラリス皮下注用150mg イラリス皮下注射液150mg	既存治療で効果不十分な全身型若年性特発性関節炎	M082\$	070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患 070560xx99x00x 070560xx99x01x 070560xx99x1xx 070560xx99x2xx 070560xx99x3xx 070560xx97x00x 070560xx97x01x 070560xx97x1xx 070560xx97x2xx 070560xx97x3xx	
36	ベンダムスチン塩酸塩	トレアキシン点滴静注用25mg トレアキシン点滴静注用100mg	低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫	C829、C851、C859	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x50x 130030xx99x51x 130030xx97x50x 130030xx97x51x	
37	イブルチニブ	イムブルピカカプセル140mg	慢性リンパ性白血病 (小リンパ球性リンパ腫を含む)	C830、C911	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x30x 130030xx99x31x 130030xx97x3xx	
38	フィダキソマイシン	ダフクリア錠200mg	感染性腸炎 (偽膜性大腸炎を含む)	A047	060391 偽膜性腸炎 060391xxxxx0xx 060391xxxxx1xx	
39	ベドリズマブ (遺伝子組換え)	エンタイビオ点滴静注用300mg	中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療及び維持療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る)	K51\$	060185 潰瘍性大腸炎 060185xx99x3xx	
			中等症から重症の活動期クローン病の治療及び維持療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る)	K500、K501等	060180 クローン病等 060180xx99x2xx 060180xx0102xx	
40	オビヌツズマブ (遺伝子組換え)	ガザイバ点滴静注1000mg	CD20陽性の濾胞性リンパ腫	C820、C821、C822、C823、C824、C827、C829	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x30x 130030xx99x31x 130030xx99x50x 130030xx99x51x 130030xx97x3xx 130030xx97x50x 130030xx97x51x	
41	モガムリズマブ (遺伝子組換え)	ボテリジオ点滴静注20mg	再発又は難治性の皮膚T細胞性リンパ腫	C840、C841等	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x6xx 130030xx97x6xx	
42	テモゾロミド	テモダールカプセル20mg テモダールカプセル100mg	再発又は難治性のユーイング肉腫	C40\$, C41\$	03001x 頭頸部悪性腫瘍 03001xx97x3xx 03001xxx0103xx 03001xxx0113xx <u>070040 骨の悪性腫瘍 (脊椎を除く。)</u> 070040xx99x2xx	
		テモダール点滴静注用100mg		C40\$, C41\$	03001x 頭頸部悪性腫瘍 03001xx99x3xx 03001xxx99x4xx 03001xx97x3xx 03001xxx97x4xx 03001xxx0103xx 03001xxx0104xx 03001xxx0113xx 03001xxx0114xx 070030 脊椎・脊髄腫瘍 070030xx9901xx 070030xx97x1xx 070030xx01x1xx <u>070040 骨の悪性腫瘍 (脊椎を除く。)</u> 070040xx99x2xx 070040xx99x4xx 070040xx97x2xx 070040xx97x4xx 070040xx03x2xx 070040xx03x4xx	
43	アベマシクリブ	ページニオ錠50mg ページニオ錠100mg ページニオ錠150mg	ホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌	C50\$, D05\$	090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x	
44	ブリナツモマブ (遺伝子組換え)	ビーリンサイト点滴静注用35 µg	再発又は難治性のB細胞性急性リンパ性白血病	C910	130010 急性白血病 130010xx99x2xx 130010xx97x2xx	
45	セクキヌマブ (遺伝子組換え)	コセンティクス皮下注150mgシリンジ コセンティクス皮下注150mgペン	既存治療で効果不十分な強直性脊椎炎	M45\$	070480 脊椎関節炎 070480xxxxx0xx	

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症	ICD-10 (参考)	診断群分類番号	備考
46	ホスカルネットナトリウム水和物	点滴静注用ホスカビル注24mg/mL	造血幹細胞移植後のヒトヘルペスウイルス6脳炎	B004	010080 脳脊髓の感染を伴う炎症 010080xx99x000 010080xx99x001 010080xx99x010 010080xx99x011 010080xx99x1x0 010080xx99x1x1 010080xx99x400 010080xx99x410 010080xx99x411 010080xx97x00x 010080xx97x01x 010080xx97x1xx 010080xx97x4xx	
47	メチロシン	デムサーカプセル250mg	褐色細胞腫のカテコールアミン分泌過剰状態の改善	C741、D350、D447	100180 副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍 100180xx99x0x 100180xx99x01x 100180xx991xxx 100180xx97x0xx 100180xx97x1xx 100180xx02xxxx 100180xx01xxxx 100190 褐色細胞腫、パラガングリオーマ 100190xx99x0xx 100190xx97xxxx	
48	ダコミチニブ水和物	ビジンプロ錠15mg ビジンプロ錠45mg	EGFR遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌	C34\$	040040 肺の悪性腫瘍 040040xx99151x	
49	エンコラフェニブ	ビラフトピカプセル50mg	BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫	C43\$, C069等	02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍 02001xxx99x1xx 03001x 頭頸部悪性腫瘍 03001xxx99x3xx 03001xxx99x4xx 03001xxx99x5xx 03001xxx97x3xx 03001xxx97x4xx 03001xxx97x5xx 03001xxx97x60x 03001xxx97x61x 03001xxx0103xx 03001xxx0104xx 03001xxx0113xx 03001xxx0114xx 060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む） 060010xx99x30x 060010xx99x31x 060010xx99x40x 060010xx99x41x 060010xx97x3xx 060010xx97x40x 060010xx97x41x 060010xx02x30x 060010xx02x31x 060010xx02x40x 060010xx02x41x 060010xx01x4xx 060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx99x50x 060020xx99x51x 060020xx99x6xx 060020xx99x70x 060020xx99x71x 060020xx97x2xx 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx97x40x 060020xx97x41x 060020xx97x50x 060020xx97x51x 060020xx97x6xx 060020xx97x70x 060020xx97x71x 060020xx04x3xx 060020xx03x3xx 060020xx03x4xx 060020xx03x5xx 060020xx02x3xx 060020xx01x3xx 060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍 060040xx99x2xx 060040xx99x30x 060040xx99x31x 060040xx99x4xx 060040xx99x50x 060040xx99x51x 060040xx99x60x 060040xx99x61x 060040xx99x71x 060040xx9702xx 060040xx9703xx 060040xx9704xx 060040xx9705xx 060040xx9707xx 060040xx9712xx 060040xx9713xx 060040xx9714xx 060040xx97150x 060040xx97151x 060040xx97160x 060040xx97161x 060040xx97170x 060040xx97171x 060040xx0203xx 060040xx0213xx 060040xx0215xx 060040xx01x3xx 11002x 性器の悪性腫瘍 11002xxx99x1xx 110100 精巣腫瘍 110100xx99x10x 110100xx99x11x 110100xx97x10x 110100xx97x11x 110100xx01x1xx 120030 外陰の悪性腫瘍 120030xx99x2xx 120030xx99x3xx 120040 陰の悪性腫瘍 120040xx99x2xx	

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
50	ビニメチニブ	メクトビ錠15mg	BRAF遺伝子変異を有する根治 切除不能な悪性黒色腫	C43\$, C069等	<u>02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍</u> 02001xxx99x1xx <u>03001x 頭頸部悪性腫瘍</u> 03001xxx99x3xx 03001xxx99x4xx 03001xxx99x5xx 03001xxx97x3xx 03001xxx97x4xx 03001xxx97x5xx 03001xxx97x60x 03001xxx97x61x 03001xxx0103xx 03001xxx0104xx 03001xxx0113xx 03001xxx0114xx <u>060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）</u> 060010xx99x30x 060010xx99x31x 060010xx99x40x 060010xx99x41x 060010xx97x3xx 060010xx97x40x 060010xx97x41x 060010xx02x30x 060010xx02x31x 060010xx02x40x 060010xx02x41x 060010xx01x4xx <u>060020 胃の悪性腫瘍</u> 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx99x50x 060020xx99x51x 060020xx99x6xx 060020xx99x70x 060020xx99x71x 060020xx97x2xx 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx97x40x 060020xx97x41x 060020xx97x50x 060020xx97x51x 060020xx97x6xx 060020xx97x70x 060020xx97x71x 060020xx04x3xx 060020xx03x3xx 060020xx03x4xx 060020xx03x5xx 060020xx02x3xx 060020xx01x3xx <u>060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍</u> 060040xx99x2xx 060040xx99x30x 060040xx99x31x 060040xx99x4xx 060040xx99x50x 060040xx99x51x 060040xx99x60x 060040xx99x61x 060040xx99x71x 060040xx9702xx 060040xx9703xx 060040xx9704xx 060040xx9705xx 060040xx9707xx 060040xx9712xx 060040xx9713xx 060040xx9714xx 060040xx97150x 060040xx97151x 060040xx97160x 060040xx97161x 060040xx97170x 060040xx97171x 060040xx0203xx 060040xx0213xx 060040xx0215xx 060040xx01x3xx <u>11002x 性器の悪性腫瘍</u> 11002xxx99x1xx <u>110100 精巣腫瘍</u> 110100xx99x10x 110100xx99x11x 110100xx97x10x 110100xx97x11x 110100xx01x1xx <u>120030 外陰の悪性腫瘍</u> 120030xx99x2xx 120030xx99x3xx <u>120040 陰の悪性腫瘍</u> 120040xx99x2xx
51	ラコサミド	ビムバット点滴静注200mg	一時的に経口投与ができない 患者における、下記の治療に 対するラコサミド経口製剤の 代替療法 てんかん患者の部分発作（二 次性全般化発作を含む）	G401、G402、G412	<u>010230 てんかん</u> 010230xx99x00x
52	ロモソズマブ（遺伝子 組換え）	イベニティ皮下注105mgシリンジ	骨折の危険性の高い骨粗鬆症	M80\$, M81\$, M82\$	<u>070370 脊椎骨粗鬆症</u> 070370xx99xxxx 070370xx97xxxx

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症	ICD-10 (参考)	診断群分類番号	備考
53	セフトロザン硫酸塩／ タゾバクタムナトリウ ム	ザバクサ配合点滴静注用	<適応菌種> 本剤に感性的レンサ球菌属、 大腸菌、シトロバクター属、 クレブシエラ属、エンテロバ クター属、プロテウス属、緑 膿菌 <適応症> 膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎、 腹腔内膿瘍、胆嚢炎、肝膿瘍	N30\$, N10等	060150 虫垂炎 060150xx99xx0x 060150xx99xx1x 060150xx97xxxx 060150xx03xxxx 060150xx02xxxx 060150xx01xxxx 060310 肝膿瘍（細菌性・寄生虫性疾患 を含む。） 060310xx99xxxx 060310xx97xx0x 060335 胆嚢水腫、胆嚢炎等 060335xx99x00x 060335xx99x01x 060335xx99x10x 060335xx99x11x 060335xx97x00x 060335xx97x01x 060335xx02000x 060335xx02001x 060335xx02010x 060335xx02011x 060335xx02100x 060335xx02101x 060335xx0211xx 060335xx0100xx 060335xx0101xx 060335xx0110xx 060340 胆管（肝内外）結石、胆管炎 060340xx99x00x 060340xx99x01x 060340xx99x1xx 060340xx97x00x 060340xx97x01x 060340xx03x00x 060340xx03x01x 060340xx03x1xx 060340xx02000x 060340xx02001x 060340xx0201xx 060340xx02100x 060340xx02101x 060340xx02110x 060340xx0100xx 060340xx0101xx 060340xx0110xx 060370 腹膜炎、腹腔内腫瘍（女性器臓 器を除く。） 060370xx99x00x 060370xx99x01x 060370xx99x1xx 060370xx97000x 060370xx97001x 060370xx9710xx 060570 その他の消化管の障害 060570xx99xxxx 060570xx97xxxx 11013x 下部尿路疾患 11013xxx99xxxx 11013xxx97xxxx 11013xxx06xxxx 11013xxx05xxxx 11013xxx03xxxx 11013xxx02xxxx 11013xxx01xxxx 110310 腎臓または尿路の感染症 110310xx99xx0x 110310xx99xx1x 110310xx97xx0x 110310xx01xx0x 120110 子宮・子宮附属器の炎症性疾患 120110xx99xx0x 120110xx99xx1x 120110xx97xxxx 120110xx02xxxx 120110xx01xx0x 120110xx01xx1x 120270 産褥期を中心とするその他の疾 患 120270xx99x0xx 120270xx97x0xx 180040 手術・処置等の合併症 180040xx99x0xx 180040xx99x1xx	
54	ヒト（自己）骨髄由来 間葉系幹細胞	ステミラック注	脊髓損傷に伴う神経症状及び 機能障害の改善。ただし、外 傷性脊髓損傷で、ASIA機能障 害尺度がA、B又はCの患者に限 る。	T06\$, T093、T913	160990 多部位外傷 160990xx99x0xx 160990xx97x0xx 160990xx97x1xx 161040 損傷の続発性、後遺症 161040xxxxxxxx 161060 詳細不明の損傷等 161060xx99x0xx 161060xx99x1xx 161060xx97x0xx 161060xx97x1xx	
55	アダリムマブ（遺伝子 組換え）	ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL ヒュミラ皮下注80mgシリンジ0.8mL ヒュミラ皮下注40mgペン0.4mL ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mL	化膿性汗腺炎	L080、L732	080010 膿皮症 080010xxxx0xxx 080010xxxx1xxx 080210 疔瘡、皮膚の腫毒（その他） 080210xxxxxxxx	
56	ランジオロール塩酸塩	オノアクト点滴静注用50mg オノアクト点滴静注用150mg	生命に危険のある下記の不整 脈で難治性かつ緊急を要する 場合：心室細動、血行動態不 安定な心室頻拍	I472、I490	050070 頻脈性不整脈 050070xx99000x 050070xx99001x 050070xx99100x 050070xx9930xx 050070xx9700xx 050070xx01x0xx 050070xx01x10x	
57	リツキシマブ（遺伝子 組換え）	リツキシサン点滴静注100mg リツキシサン点滴静注500mg	C D 2 0 陽性の慢性リンパ性 白血病	C911	130050 慢性白血病、骨髄増殖性疾患 130050xx99x2xx 130050xx99x3xx 130050xx97x20x	
58	エラベグアデマーゼ （遺伝子組換え）	レブコピ筋注2.4mg	アデノシンデアミナーゼ欠損 症	D813	130150 原発性免疫不全症候群 130150xx99x1xx 130150xx97x0xx	

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症	ICD-10 (参考)	診断群分類番号	備考
59	チオテパ	リサイオ点滴静注液100mg	小児悪性固形腫瘍における自家造血幹細胞移植の前治療	C716、C749等	<u>010010 脳腫瘍</u> 010010xx9904xx 010010xx9905xx 010010xx9906xx 010010xx9907xx 010010xx9908xx 010010xx97x4xx 010010xx97x5xx 010010xx97x6xx 010010xx97x7xx 010010xx97x8xx 010010xx01x4xx 010010xx01x5xx 010010xx01x6xx 010010xx01x7xx 010010xx01x8xx <u>02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍</u> 02001xxx99x1xx <u>03001x 頭頸部悪性腫瘍</u> 03001xxx99x3xx 03001xxx99x4xx 03001xxx99x5xx 03001xxx97x3xx 03001xxx97x4xx 03001xxx97x5xx 03001xxx97x6xx 03001xxx0103xx 03001xxx0104xx 03001xxx0113xx 03001xxx0114xx <u>040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍</u> 040010xx99x2xx 040010xx99x30x 040010xx99x31x 040010xx97x2xx 040010xx97x3xx <u>060030 小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍</u> 060030xx99x2xx 060030xx99x3xx 060030xx99x4xx 060030xx99x5xx 060030xx97x2xx 060030xx97x30x 060030xx97x31x 060030xx97x4xx 060030xx01x3xx 060030xx01x4xx <u>070030 脊椎・脊髄腫瘍</u> 070030xx9901xx 070030xx97x1xx 070030xx01x1xx <u>100180 副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍</u> 100180xx990x0x 100180xx990x1x 100180xx991xxx 100180xx97x1xx 100180xx02xxxx 100180xx01xxxx <u>180050 その他の悪性腫瘍</u> 180050xx99xxxx 180050xx97xxxx	
60	乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン	ラビビュール筋注用	狂犬病の予防及び発病阻止	T141	<u>161060 詳細不明の損傷等</u> 161060xx99x0xx 161060xx97x0xx	
61	チサゲンレクルユーセル	キムリア点滴静注	1. 再発又は難治性のCD19陽性のB細胞性急性リンパ芽球性白血病 2. 再発又は難治性のCD19陽性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫	C910、C833	<u>130010 急性白血病</u> 130010xx99x2xx 130010xx99x3xx 130010xx99x5xx 130010xx99x6xx 130010xx97x2xx 130010xx97x3xx 130010xx97x4xx 130010xx97x5xx 130010xx97x6xx 130010xx97x7xx <u>130030 非ホジキンリンパ腫</u> 130030xx99x2xx 130030xx99x30x 130030xx99x31x 130030xx99x40x 130030xx99x41x 130030xx99x50x 130030xx99x51x 130030xx99x6xx 130030xx99x7xx 130030xx99x8xx 130030xx97x2xx 130030xx97x3xx 130030xx97x40x 130030xx97x41x 130030xx97x50x 130030xx97x51x 130030xx97x6xx 130030xx97x7xx	
62	ボマリドミド	ボマリストカプセル1mg ボマリストカプセル2mg ボマリストカプセル3mg ボマリストカプセル4mg	再発又は難治性の多発性骨髄腫	C900	<u>130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物</u> 130040xx99x5xx 130040xx97x50x 130040xx97x51x	
63	ロミブロステム（遺伝子組換え）	ロミプレート皮下注250μg調製用	既存治療で効果不十分な再生不良性貧血	D610、D611等	<u>130080 再生不良性貧血</u> 130080xx99x0xx 130080xx99x1xx 130080xx97x00x 130080xx97x01x 130080xx97x10x 130080xx97x11x	
64	ラムシルマブ（遺伝子組換え）	サイラムザ点滴静注液100mg サイラムザ点滴静注液500mg	がん化学療法後に増悪した血清AFP値が400ng/mL以上の切除不能な肝細胞癌	C220	<u>060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（結嚢性を含む。）</u> 060050xx99x3xx 060050xx99x40x 060050xx99x41x 060050xx97x3xx 060050xx97x40x 060050xx97x41x 060050xx0304xx 060050xx0314xx 060050xx02x4xx	

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症	ICD-10 (参考)	診断群分類番号	備考
65	エヌトレクチニブ	ロズリートレカプセル100mg ロズリートレカプセル200mg	NTRK融合遺伝子陽性の進行・ 再発の固形癌	C029、C099等	010010 脳腫瘍 010010xx9904xx 010010xx9905xx 010010xx9906xx 02001x 色覚・視及び付属器の悪性腫瘍 02001xx99x1xx 03001x 頭頸部悪性腫瘍 03001xx99x3xx 03001xx99x4xx 040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍 040010xx99x2xx 040010xx99x30x 040010xx99x31x 040040 肺の悪性腫瘍 040040xx9906xx 040040xx9916xx 040050 胸壁腫瘍、胸膜腫瘍 040050xx99x2xx 040050xx99x3xx 050010 心臓の悪性腫瘍 050010xxxxxxxx 060010 食道の悪性腫瘍（頭部を含む。） 060010xx99x30x 060010xx99x31x 060010xx99x40x 060010xx99x41x 060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060030 小腸の悪性腫瘍、膵臓の悪性腫瘍 060030xx99x2xx 060035 結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍 060035xx99x2xx 060035xx99x30x 060035xx99x31x 060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍 060040xx99x2xx 060040xx99x30x 060040xx99x31x 060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。） 060050xx99x3xx 060050xx99x40x 060050xx99x41x 060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍 060060xx99x30x 060060xx99x31x 06007x 脾臓、膵臓の腫瘍 06007xxx9903xx 06007xxx99040x 06007xxx99041x 06007xxx9914xx 070030 脊椎・脊髄腫瘍 070030xx9901xx 070040 骨の悪性腫瘍（脊椎を除く。） 070040xx99x2xx 070040xx99x4xx 070041 軟部の悪性腫瘍（脊椎を除く。） 070041xx99x2xx 070041xx99x3xx 080006 皮膚の悪性腫瘍（黒色腫以外） 080006xx99x2xx 080006xx99x3xx 090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 100020 甲状腺の悪性腫瘍 100020xx99x1xx 100030 内分泌腺および関連組織の腫瘍 100030xx99x1xx 11001x 腎腫瘍 11001xxx99x1xx 11002x 性器の悪性腫瘍 11002xxx99x1xx 110070 膀胱腫瘍 110070xx99x20x 110070xx99x21x 110080 前立腺の悪性腫瘍 110080xx9903xx 110100 精巣腫瘍 110100xx99x10x 110100xx99x11x 120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍 120010xx99x40x 120010xx99x41x 12002x 子宮頸・体部の悪性腫瘍 12002xxx99x30x 12002xxx99x31x 12002xxx99x40x 12002xxx99x41x 130010 急性白血病 130010xx99x2xx 130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x2xx 130030xx99x30x 130030xx99x31x	
66	デフィプロチドナトリウム	デファイテリオ静注200mg	肝類洞閉塞症候群（肝中心静脈閉塞症）	K768	060320 肝萎縮 060320xx99xxxx 060320xx97xxxx	

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄（参考）	ICD-10（参考）		
67	ラブリズマブ（遺伝子組換え）	ユルトミリス点滴静注300mg	発作性夜間ヘモグロビン尿症	D595	<u>130090 貧血（その他）</u> 130090xx97x2xx
68	ベベルミノゲン ペルプラスミド	コラテジェン筋注用4mg	標準的な薬物治療の効果が不十分で血行再建術の施行が困難な慢性動脈閉塞症（閉塞性動脈硬化症及びパージャー病）における潰瘍の改善	I700、I702等	<u>050170 閉塞性動脈疾患</u> 050170xx99000x 050170xx99001x 050170xx9901xx 050170xx99100x 050170xx99101x 050170xx97000x 050170xx97001x 050170xx97010x 050170xx97011x 050170xx9720xx 050170xx9721xx 050170xx03000x 050170xx03001x 050170xx03010x 050170xx03011x 050170xx0320xx 050170xx0321xx 050170xx02000x 050170xx02001x 050170xx02010x 050170xx02011x 050170xx0220xx 050170xx0221xx 050170xx01xxxx
69	レンパチニブメシル酸塩	レンビマカプセル4mg	切除不能な肝細胞癌	C220	<u>060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）</u> 060050xx0304xx
70	ホルテゾミブ	ベルケイド注射用3mg	原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫	G838	<u>130030 非ホジキンリンパ腫</u> 130030xx99x51x 130030xx97x51x
71	pH4処理酸性人免疫グロブリン	ピリヴィジェン10% 点滴静注5g/50mL ピリヴィジェン10% 点滴静注10g/100mL ピリヴィジェン10% 点滴静注20g/200mL	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の筋力低下の改善 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）	G618	<u>010110 免疫介在性・炎症性ニューロパチー</u> 010110xxxxx40x
72	リラグルチド（遺伝子組換え）	ピクトーザ皮下注18mg	2型糖尿病	E112、E115等	<u>100070 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）</u> 100070xx99x000 100070xx99x001 100070xx99x010 100070xx99x011 100070xx97x000 100070xx97x001 100070xx97x010 100070xx97x011